文化表現学科

2025年4月1日 更新

2025年4月15日 更新

		·) > 1	切り ナ。	W 14 W.		Let Man L. FIFT Ma	0.0					
科目名	又	.子(に)	見しむ	単位数	2	授業時間数	3 0	│ - 担当教員	おいかわ みちゆき			
ナンハ゛リンク゛コート゛		CUL	3111	授業形態	講義	実務経験		, ,,,,,	及川 道之			
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()					
授業の	日本の文字	学作品や	作家について、言	古代から近代まで	で順を追ってB	取り上げ、文学の	魅力と意義に	こついて実感する	。実際に丁寧に読むことで、それ			
内 容	ぞれの作品	品のもつ	価値と時代や社会	まとの関わりにつ	ついて詳しく角	翼説する。						
70 法口捶	4 -1 -2	4 o #+	もし 無体に a)、 一 T四年71 ~	C1 \ 7							
到達目標			力と価値につ 読みたいと思			しができる						
		•	読みたいと忘 じて社会と歴				ر ا					
学位授与方針	幼児教育			也域保育学科		 文化表現学科		2)				
授業計画	93764213	1 1 1 1	, , , , ,	2-94NKH 1.11		7 7 10 20 11	予習		書体験を書き出す			
	第1回	内容	授業の始まりに	こあたって~文学	とどう関わる	らのか		い色に破った	かり たれらいにフ			
							復習 予習		作品を振り返る - 時代背景について調べる			
	第2回	内容	古事記神話~神	申話はなぜ必要と	されたのか		復習		神話についてノートにまとめる			
							予習		した課題について調べる			
	第3回	内容	古事記神話~神	申話の影響力			復習		こついてノートにまとめる			
							予習		こついて調べる			
	第4回	内容	万葉集~うたと	:文学との出会い	`		復習		をノートにまとめる			
							予習		表記されていたのか調べる			
	第5回	内容	万葉集~様々な	いうたの魅力			復習	取り上げた歌	をノートにまとめる			
							予習	竹取物語につい	ハて調べる			
	第6回	内容	竹取物語~かく	でが近の真実			復習	物語の特色に	ついてノートにまとめる			
							予習	全体のあらす	じを調べる			
	第7回	内容	竹取物語の本当	4の面白さ			復習	結末の意味する	ることをよく考えてまとめる			
	# 0 =	上点	Mariet 44.200 A. V.	ドカル コボケン	7.01		予習	源氏物語の特1	色、内容、作者について調べる			
	第8回	内容	源氏物語~なも	ぎ名作と評価され	しるのか		復習	物語の展開をノートにまとめる				
	第9回	内容	酒氏 炒 酒~ <i>作</i> 老	が伝えたかった	· > L		予習	第3部「宇治-	十帖」について調べる			
	知り凹	71日	你以初而 11年	111141411111111111111111111111111111111			復習	作者が伝えよ	うとしたことに思いを馳せる			
	第 10 回	内容	字治拾遺物語へ	- お話し「瘤取り	- ド.いさん」 <i>の</i>)原像	予習	自分が知ってい	ハる昔話を書き出す			
	20 7		1 1919/2 1940	TOTAL OF THE PARTY		- 771 1574	復習	「瘤取りじい	さん」の原話をノートにまとめる			
	第 11 回	内容	宇治拾遺物語~	-お話し「藁し^	「長者」 の原修	Ď.	予習	昔ばなし「藁	しべ長者」について調べる			
							復習	「藁しべ長者」	の原話をノートにまとめる			
	第 12 回	内容	百人一首~どの	うように作られた	こか、うたの歴	歴史の中で	予習		百人一首」の和歌を書き出す。			
							復習		歌の背景を整理してまとめる			
	第 13 回	内容	つれづれ草~兼	長好法師の人生御	見と人間性		予習	つれづれ草に				
		-					復習		章段をノートにまとめる			
	第 14 回	内容	閑吟集と柳多留	胃~流行歌謡と江	三戸川柳		予習		川柳」について調べる			
							復習		小歌と川柳をノートにまとめる 			
	第 15 回	内容	宮澤賢治~何を	伝えようとした	このか		予習		歴と作品について調べる			
	学 知		ス学羽時間・#	mh 60 4	シを日字レナ	- ス 省羽に	復習 更ポス学習!		話で何を伝えたかったのか考える 20 分を目安とする。			
課題へのフィ	1. 🖹	二、女り	○11日11日・1	yuda UU J	ленясу	で 及目に	メッツナ目	·vilei · JAVL4cv I	- 10 - Aで日外にする。 			
一ドバック	提出時に	コメント	する									
成績評価			定期試験:実施 筆記試験((0/)	宇共 (0/)	、授業態度【自主性】(30 %)			
教科書	適宜資料		争叫吟 状(101, NW-P	INTEREST (1 C	, /0/、[P吅·先	12 (70)	, / 2X (/0),	, 以木/5/2人 日工圧 (30 %)			
参考文献	必要に応											
	心女に心	し 1日小	0									
補足事項												

					T			<u> </u>				
科 目 名	•	情報と	社会	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	ひだ	あつこ		
ナンハ゛リンク゛コート゛		GEE3	3111	授業形態	講義	実務経験		12300	樋田	敦子		
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()					
授業の	私たちが生	生きてい	るこの社会に渦巻	歩く情報。大学生	生として、社会	人として適切な	判断、合理的	」な推論、自発的	な発信等ができるた	めの力を		
内 容	育成するこ	ことを目	指します。情報に	はどのように発生	生し、どのよう	に伝わっていく	のかを、具体	的な社会問題を	例にして解説してい	きます。		
	メディアと	と情報の	観点から、民主主	E義における法理	里論的側面を踏	¥まえて考察する	授業です。					
到達目標	1. 現	実の社	:会問題を法的	り根拠に基づ	いて合理的	な判断ができ	きる力を身	につけている	.			
	2. 社	:会問題	夏を分析し、 自	日分の意見を	持つことが	できる。						
	3. そ	の意見	しを発表、表明	目できる。								
学位授与方針	幼児教育	学科() 坩	地域保育学科	()文化表現学和	斗(2、3	3)				
授業計画	第1回	内容	ガイダンス、あ	なたが関心を持	キっている社会	問題は?	予習	シラバスを読ん	んでおく			
	214 - 1-		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	,		復習	授業予定、内容	容を理解しておく			
	第2回	内容	民主主義と表現	見の自由との関係	系は?		予習	表現の自由とり	は何かを調べておく			
	214 – 71		7411147677				復習	授業のキーワー	ードを書き出す			
	第3回	内容	報道と人権				予習	報道の自由に	ついて調べておく			
	л, о <u>п</u>	7.11	TRAE COVIE				復習	報道による人材	権侵害は何かを振りえ	反る		
	第4回	内容	人権侵害、誹謗	・中傷 グルーフ	プディスカッシ	ョンを行う	予習	誹謗中傷につい	ハて自分の意見をまる	とめる		
	NV 1 III		/ TEX I V III	7 1 193 7 7 7	7 1 - 2 - 2 -	a. c., ,	復習	誹謗中傷を振	り返っておく			
	第5回	内容	子どもをめぐる	問題~いじめ、	虐待、貧困	グループディ	予習	子どもの権利に	こついて調べておく			
	7,70 [7.11	スカッションを	行う			復習	いじめの問題	を振り返る			
	第6回	内容	持続可能な社会	とは			予習	SDG s とは何かを調べておく				
,	214 - 1		77/72 7112 3-122				復習	どう実現した	らいいのかを考える			
	第7回	内容	ジェンダーから	読む社会①			予習	ジェンダーとり	は何かを調べる			
,							復習	自分にとっての	のジェンダーを考える	3		
	第8回	内容	ジェンダーから	読む社会② ク	ブループディス	カッションを	予習	ジェンダーが	社会に及ぼす影響を記	調べる		
			行う				復習	社会で起こるジェンダー問題について振り返る 学んできた内容を振り返っておく				
	第9回	内容	振り返りと小テ	・スト			予習	学んできた内容	容を振り返っておく			
							復習	テストの確認				
	第 10 回	内容	世界史の中の日	本国憲法			予習	日本国憲法の多	条文を読んでみる			
							復習	憲法の歴史を持	振り返る			
	第 11 回	内容	民法をめぐる問	題			予習	民法をめぐる	裁判例を調べてみる			
							復習		自分なりにまとめてる	-		
	第 12 回	内容	新聞を使って情	「報分析、自分 <i>の</i>)考えをまとめ	て発表	予習		マを抽出、調べてお。	·		
						, .	復習	,	ーマを振り返ってみる	ర		
	第 13 回	内容		たすける労働法	長 グループデ	イスカッショ	予習	7. 17.11	かを調べておく			
			ンを行う				復習	労働3法の内容		- h. /		
	第 14 回	内容		!い手になる ク	ブループディス	カッションを	予習		自分の考えをまとめ ⁻ るにはどうしたらい!			
			行う				復習	及宗学を工りで る	ω 1-14- / U/C 0 ('V	おこ取り込		
	第 15 回	内容	まとめと小テス				予習	これまでのノー	ートを確認しておく			
,	7,4 1						復習	テスト内容を打	振り返る			
		予習り	こ要する学習時	間:概ね90	分を目安とす	ける。 復習に	要する学習	時間:概ね9	0分を目安とする。	0		
課題へのフィ ードバック	提出した訓	果題にコ	メントをつけて返	区却するほか、る	さらに次回の授	発業で解説を行う	0					
Is A toward to	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ ((〇) しない							
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験(%)、レポート	・課題(509	%)、作品・発表	(30%),	実技 (%)、	授業態度【積極的参	加】(20%)		
教科書	特になし、	授業の	前日にクラスルー	-ムにレジュメを	シアップするの	で、プリントア	ウトして持参	きする。 ICT の活	用を進める。			
教科書参考文献	特になし、 特になし	授業の	前日にクラスルー	-ムにレジュメを	シアップするの)で、プリントア	ウトして持参	きする。ICT の活)	用を進める。			

科 目 名	現	代社会	会入門	単位数	2	授業時間数	3 0					
	,			. ,— »-	_	1276: 11-132		担当教員	まっき ひさこ 松木 久子			
ナンハ゛リンク゛コート゛		GEE3	3112	授業形態	講義	実務経験			15.11			
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()					
授業の	授業を通	して、今	まで常識的に知っ	っている事柄が意	賃外に違ってV	いることや、知ら	らないことを知	中ることの重要性	上を再確認していただけるような内			
内 容	容をお伝	えしてい	きたいと思います	ト。本当にそうな	このか!?とい	ヽう視点でいろレ	いろと考える絲	東習をしてみてく	ださい。社会がより良くなってい			
	くにはど	うしたら	よいかということ	こについて、積極	亟的に考えて√	いくための事柄も	提供していき	ます。				
到達目標	1. オ	リンヒ	ピックについて	だ詳しく説明	できる							
	2. 政	治や選	軽挙制度のあり	方について	、自分なり	の見解を述べ	べることが	できる				
	3. 戦	争や女	で性について、	自分なりの	意見を詳し	く述べるこ	とができる					
学位授与方針	文化表現	学科(1 • 3)				1	1				
授業計画	第1回	内容	オリエンテーシ	′ョン:諸注意と	必要事項		予習		会的な問題を列挙しまとめておく			
							復習	理解したこと				
	第2回	内容	オリンピックに	こついて (1)			予習		どについて調べてまとめておく			
							復習		をさらに調べまとめる			
	第3回	内容	オリンピックに	ついて (2)			予習	問題点やテロについて調べまとめておく				
							復習	7,111	ことについてさらに調べまとめる			
	第4回	内容	日本の政治につ	いて考える			予習		知っていることをまとめておく			
							復習		ことについてさらに調べまとめる			
	第5回	内容	国会の仕組みと	内閣について考	える		予習 復習		ついて調べまとめておく			
							予習	理解したことをまとめる 選挙制度や政党について調べまとめておく				
	第6回	内容	選挙制度と政党	について考える			復習	理解したこと	,,			
							予習		シアについて詳しく調べておく			
	第7回	内容	世界の子どもた	ちについて知る	: アフリカ・	ロシア等	復習		をさらに調べまとめる			
							予習					
	第8回	内容	世界の子どもた	ちについて知る	: アメリカ・	ブラジル等	復習	興味をもった	ことについてさらに調べまとめる			
							予習	日本国憲法に	ついて調べまとめておく			
	第9回	内容	日本国憲法と基	本的人権につい	て考える		復習	理解したこと	をまとめる			
	## 10 E	山皮	(本)上元一(日日五)。	· - \			予習	憲法改正につ	いて調べまとめておく			
	第 10 回	内容	憲法改正問題に	ついて考える			復習	理解したこと	をまとめる			
	第11回	内容	戦争について考	÷ラス (1)			予習	第二次世界大學	戦について調べまとめておく			
	37 II EI	P1A	報事に グバくち	(1)			復習	興味をもった	ことについてさらに調べまとめる			
	第 12 回	内容	戦争について考	: : える (2)			予習	市街戦や内戦	について調べまとめておく			
	, H			\-/			復習	理解したこと	をまとめる			
	第 13 回	内容	原爆と原発につ	いて考える(1)		予習	原爆について	詳しく調べてまとめておく			
							復習		ことについてさらに調べまとめる			
	第 14 回	内容	原爆と原発につ	いて考える (2)		予習		問題点について調べまとめておく			
							復習	理解したこと				
	第 15 回	内容	まとめ				予習		んだことについてまとめておく			
		-Z. 33)	アボナス学羽吐	間・振わりり	ハナ、ロゲーム。	トマ 海羽19	復習		ことについてさらに調べまとめる			
課題へのフィ		丁省(に要する学習時	町:燃ね90:	ガを日女とう	りる。 復省に	-安りる子省	時間:燃ね9	0分を目安とする。			
課題へのフィ ードバック	数回にわれ	たって小	エッセイを課した	こりし、小テスト	、を実施するな	いどして理解度を	:把握していき	ます。				
成績評価	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (○) しな	W)	·					
/*ペパタト1	成績評価の	の方法:	筆記試験(50	0 %)、レポー	ト・課題(:	30 %)、授業態	態度【発言の頻	頁度等】(20 %	%)			
教科書	特に指定に	ましませ 	ん。									
参考文献	授業中に	必要に応	じて適宜、紹介し	ていきます。								
補足事項	ニュースを	を聞いた	り新聞などに目を	通し、主体的に	 二気になること	: や興味のあるこ	とについて調	 関べていってほし	いと思います。			

科 目 名	ار)理学	 :入門	単位数	2	授業時間数	3 0		
71 H 70		1) (1	平 匹 纵		汉朱州阳妖	0 0	担当教員	いとう あきよし 伊藤 明 芳
ナンハ゛リンク゛コート゛		PSY3	111	授業形態	講義	実務経験			
授業方式	対面	• }	遠隔 •	その他()		
授業の	本講義で	は、発	達を中心に心理	里学の領域全船	とを概観し、	心理学の基礎	的知識の習	得と将来の社会	会生活や職場で活かせる基本的
内 容	な心理学	の考え	方の育成を図る	Sことを目的と	する。				
到達目標	1. 心	理学の	基礎的知識を	上正確に習得	している。				
	2. 心	理学的	」に社会の事象	きを考えられ	る。				
	3. 学	んだ知	1識を自己の社	上会生活に活	かすことが	ぶできる。			
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科	()文化表現学科	科 (1, 2, 3)		
授業計画							予習	シラバスを読	んでおく。
	第1回	内容	イントロダクシ	/ョン			復習	講義の過程と	内容を理解する。
							予習	心理学につい	て調べる。
	第2回	内容	心理学とは何か	7			復習	心理学の概要	<u></u> を整理する。
							予習	生理心理学に	ついて調べる。
	第3回	内容	生理心理学				復習	特に脳と心の	 関係を整理する。
							予習	人格心理学に	ついて調べる。
	第4回	内容	人格心理学				復習	パーソナリテ	
							予習		ついて調べる。
	第5回	内容	認知心理学				復習	心的過程を整	
							予習	各自の発表の	観点を整理しておく。
	第6回	内容	ディスカッショ	ン1(心の機能)			復習	新たに得た知	 見をまとめる。
							予習	親子の絆を考	 える。
	第7回	内容	発達心理学①(親子関係)			復習	親子関係の理	論を整理・理解する。
							予習	発達心理学に	ついて調べる。
	第8回	内容	発達心理学②(ライフサイクル)			復習	発達段階と発	達課題について整理する。
							予習	学習心理学に	ついて調べる。
	第9回	内容	学習心理学				復習	学習の形態を	<u> 整理</u> する。
							予習	ディスカッシ	ョン 2 (心の発達)
	第 10 回	内容	ディスカッショ	ン2(心の発達)			復習		 見をまとめる。
							予習	臨床心理学に	ついて調べる。
	第11回	内容	臨床心理学①(心の基礎理論)			復習	臨床心理学の	考え方を整理する。
							予習	心理療法につ	いて調べる。
	第 12 回	内容	臨床心理学②(心理療法の考え	方とその過程))	復習	1	特徴を整理する。
							予習	社会心理学に	ついて調べる。
	第 13 回	内容	社会心理学				復習	代表的な社会	 心理学の考え方を整理する。
							予習	各自の発表の	観点を整理しておく。
	第 14 回	内容	ディスカッショ	ン③(心の理解	と対応)		復習	新たに得た知	 見をまとめる。
	Arte :	4.4					予習	これまで学ん	だことを振り返っておく。
	第 15 回	内容	まとめと今後へ	、 のアドバイス			復習	学んだことを	今後に活かせるように心がける。
		予習	に要する学習問	寺間:概ね90:	分を目安とて	する。 復習に	要する学習	骨時間:概ね90)分を目安とする。
課題へのフィードバック	講義の中で	で発表や	レポートについて	この講評をおこな	さっていく。				
12177	34F62 HITELET	ァセルフ	空期試験, 生长	(O) +z					
成績評価			定期試験:実施 筆記試験(40%		課題 (60%)				
教科書	特に指定し	<i>」</i> ない。							
参考文献	講義の中で	で必要に	応じて適宜紹介す	トる					
注意事項									容を心がけたい。その他、受講 て授業に参加し発言する態度が
	講義とデ	ィスカ	ッションを中心	いにおこなう。					

科目名	コミュ	ニケー	ーション論	単位数	2	授業時間数	3 0	+17 \V **+ F	ひだ あつこ			
ナンハ゛リンク゛コート゛	(CAE3	111	授業形態	講義	実務経験		担当教員	樋田 敦子			
授業方式	対面	· j	遠隔 ・	その他()					
授業の	私たちは、	ひとり	では生きていけま	せん。社会はコ	コミュニケーシ	/ョンで成り立っ	ているからで	す。				
内 容	日常生活の	中での	情報は、他人を通	負して受容し、合	計理的な推論を	こしたうえで、ア	ウトプットす	る人が多いと思	います。			
			_						業を進めていきます。			
到達目標			青報はどのよ					_				
			から得た情報の									
当是極 F + Al			会の中で大学						ీ .			
学位授与方針 授業計画	幼児教育	子件() A	2域保育学科()文化表現学和	予習	3)	た通してむく			
欠 来 計 画	第1回	内容	ガイダンス、コ	ミュニケーショ	ンとは何か?		復習		を理しておくションは何だったのかを考える			
							予習	, , , , ,	フョンはMにうたのがを与える 何かについて考えておく			
	第2回	内容	自己表現のコミ	ュニケーション	,		復習					
 							予習	どうしtら自己表現ができるかを考える 新聞、雑誌を読んでおく				
	第3回	内容	人間はどのよう	に情報を受け取	るか		復習		け取っていたかをか振り返る			
							予習	ニュースを調・				
	第4回	内容	メディアのコミ	ュニケーション	能力		復習		 いて改めて考える			
							予習	新聞、雑誌を	<u></u>			
	第5回	内容	メディアと社会	はどのようにつ	ながっている	か	復習	メディアと社会	 会を考えてみる			
							予習	新聞、雑誌を				
	第6回	内容	言葉とイメージ	;			復習	言葉の力とは何かを考える				
Ī	<i>t</i> tt – –		<i></i>				予習	伝える力について考える				
	第7回	内容	伝える力とスマ	·			復習	スマホの使い	方について考える			
	第 0日	山帝	ten'en la c	. ¬ 1			予習	レジュメに目	を通しておく			
	第8回	内容	振り返りと小テ	·			復習	テストを振り				
	第9回	内容	うわさのコミュ	- h. 3/-3/			予習	うわさとは何	かを考えておく			
	第9回	F14	742000	-7-V3V			復習	うわさの伝播	の仕方を振り返る			
	第 10 回	内容	家族のコミュニ	ケーション 組	織のコミュニ	ケーション	予習	自分の家族に	ついて考えてみる			
<u> </u>	77.1° Li	1 3.11	3,0,0,0) J J J V //II	UNIX + > · · · ·	, • 1 •	復習	家族のコミュ	ニケーションを振り返る			
	第 11 回	内容	ストレスコミュ	ニケーション			予習	レジュメを読ん	んでおく			
_							復習	ストレスコミ	ュニケーションの例を再読する			
	第 12 回	内容	ジェンダーコミ	ュニケーション	/		予習	ジェンダーを				
							復習		暴力について考えてみる			
	第 13 回	内容	異文化コミュニ	ケーション			予習		文化を考えておく			
							復習		文化とどう付き合うかを考える			
	第 14 回	内容	アイデンティテ	イとは何か			予習	新聞を読む	いニュニュた老さーエフ			
							復習		ンティティを考えてみる 			
	第 15 回	内容	まとめと小テス	.			予習 復習	レジュメを読. テスト尾mン				
}		子。翌	に更する学翌年	_{集間・} 縛わ an ,	分を日安レー	トス 復翌に			日を振り返る) 分を目安とする。			
課題へのフィ ードバック	提出課題に		コメントをつけて				- X / W] E	HI PARA OU	<u>Денже</u> / ъ.			
成績評価			定期試験:実施				20 %)、実	技(%)、授	業態度【 積極的参加】(20 %)			
教科書	特になし、	適宜参	考資料を配布									
参考文献	『スマホ脳	i』(ハン	/セン)、									
補足事項			ムにレジュメをア した授業。ICT も		プリントアウト	、し授業に参加す	-る。ほぼ毎回	『の授業でグルー	ープディスカッションを行い、話す			

科目名	デー	タサィ	イエンス	単位数	2	授業時間数	3 0		it i on the second			
ナンハ゛リンク゛コート゛		INS3		授業形態	演習	実務経験		担当教員	ほしの おさむ 星野 治			
7071 909 a F				汉未形态	1英日	大伤柱歌						
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()					
授業の内容	が公開提供 る、業務上	もしてい この判断	る集計データなる 能力)の在りかた	ビ)の数値処理業 こを具体的に考察	養務の一端を根 とする。	莫擬的に体験し、	情報リテラジ	ンー(情報倫理や	使用して実在データ(学外事業を 情報セキュリティなどを前提とす 修することができる。			
到達目標	2. パソコ	ンを積	やデータ処理演習 極的に活用する作 必要な数理的思想	た 作業について、そ	の利便性や問	問題点を理解して	いる。	-				
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科(()文化表現学和	科 (2, 3, 4)				
授業計画							予習	シラバスを読る	み、授業全体の流れを把握する。			
	第1回	内容	ガイダンス: 〕	こうこそデータサ 	イエンスへ		復習		の内容を再度精読して理解し、授 こ向けた心構えを行う。			
	第2回	内容	A I にサポート	、される社会			予習	教科書第2章				
							復習		の内容を再度精読し理解する。			
	第3回	内容	情報をめぐる世	せの中の潮流			予習	教科書第3章				
							復習		の内容を再度精読し理解する。			
	第4回	内容	広がるデータ沿	5月の幅			予習	教科書第4章				
							復習	V	の内容を再度精読し理解する。 			
	第5回	内容	AI開発の歴史	きといま			予習	教科書第5章				
							復習		の内容を再度精読し理解する。			
	第6回	内容	情報倫理とセキ	テュリティ			予習	教科書第6章を通読する。				
							復習		の内容を再度精読し理解する。			
	第7回	内容	データの種類と	その活用			予習	教科書第7章				
							復習	教科書第7章	の内容を再度精読し理解する。			
	第8回	内容	データリテラシ				予習	教科書第8章				
			(ハノコンを用	目いた数値処理演	(百①)		復習	V	の内容を再度精読し理解する。			
	第9回	内容	データの収集と	: 視覚化 引いた数値処理演	2 N N R R 2		予習	教科書第9章				
			(ハノコンを用	けいた数値処理側	(百亿)		復習	V	の内容を再度精読し理解する。			
	第 10 回	内容	データの解析力	7法 引いた数値処理演	ংময় 🚳)		予習	教科書第 10 章				
			(ハノコンを用	けいた数値処理側	(百③)		復習	V	での内容を再度精読し理解する。 			
	第11回	内容	情報の利活用と	: 方法			予習	教科書第 11 章				
							復習		の内容を再度精読し理解する。			
	第 12 回	内容	AIによる生活	舌のアップデート			予習	教科書第 12 章				
							復習	V	の内容を再度精読し理解する。			
	第 13 回	内容	AIによる社会	ミ のアップデート			予習	教科書第 13 章				
							復習		の内容を再度精読し理解する。			
	第 14 回	内容	秩序あるデータ	の重要性			予習	教科書第 14 章				
							復習		の内容を再度精読し理解する。			
	第 15 回	内容	全体のまとめ:	これからの学ひ	に向けて		予習	教科書第 15 章	₹を通読する。 ₹の内容を再度精読して理解し、情			
							復習		1の内容を再及精武して理解し、作 こ関する今後の学びに備える。			
am har			こ要する学習時				要する学習	時間:概ね2	5分を目安とする。			
課題へのフィ ードバック	授業開講期	間中、	授業内容に関する 実在の集計データ 履修者全員に対し	タに対する統計処	1理を行い、そ	その処理結果から			レポート化する。			
成績評価			定期試験:実施 レポート・課題									
教科書	『大学基礎	き デー	タサイエンス』(伊藤 大河ほか	、実教出版株	式会社)						
参考文献	必要に応じ	て紹介	する。									
補足事項	2. 数值如 3. 上記	」理演習 「授業計	学修計画に余裕の では、Microsoft 画」の内容は、抗 務都合などの理E	Excel を利用す 受業の実際の進行	る。 f具合などに応	なじて、適宜変更	〔されることヵ	ぶある。	వ).			

科 目 名	S	DG:	s入門	単位数	2	授業時間数	3 0	tn \/\ #4 P	ほしの	むさむ		
ナンハ゛リンク゛コート゛		GEE3	121	授業形態	講義	実務経験		担当教員	星野	治 他		
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()					
授業の内容	SDGs (S	ustaina		Goals/日本語	訳「持続可能	な開発目標」)の				界の現状を知ると 目標について学ぶ。		
到達目標	2. SDG	$s \sim 0$	唱意義および 理解を通して 習を通して、	、日本および	び世界の現				・身に付けてい	い る。		
学位授与方針	幼児教育	学科 () 均	也域保育学科(()文化表現学和	科 (2,3,4)				
授業計画	第1回	内容		め方、MDGs から SDGs の相違、			予習 復習	シラバスに目 授業の目的を	を通しておく。			
							予習			更を加提する		
	第2回	内容	目標6:すべて な管理を確保す	[の人々に水と衛 ⁻ る [北野]	r生へのアクセ	スと持続可能	復習		を通して授業内容			
	<i>**</i>			終止符を打ち、			予習	SDGs の「目標2」について概要を把握する。				
	第3回	内容	の改善を達成す [橋本]	るとともに、持	F続 可能な農業	を推進する	復習	配布資料など	を通して授業内容	で理解する。		
			目標3・あらは	る年齢のすべて	の人々の健康	的か生活を確	予習	SDGs の「目標	3」について概要			
	第4回	内容	保し、福祉を推		(V)人((V))(E))A	117、4 工1日 で 4座	復習	配布資料など	を通して授業内容	アを理解する。		
			ロ無4 ナバス	・あしった気摂み	ひっ ハ 東本所	の言い地本と	予習		4」について概要			
	第5回	内容		「の人々に包摂的 2習の機会を促進		の高い教育を	復習		を通して授業内容			
							予習		5」について概要			
	第6回	内容		/ダーの平等を達 ントを図る[信		の女性と女児						
				· remoti			復習		を通して授業内容			
	第7回	内容		の人々に手ごろ /ギーへのアクセ			予習	要を把握する。				
			近代的なエイル		. へを催休りる	【北野】	復習	配布資料などを通して授業内容を理解する。 SDGs の「目標1」について概要を把握する。				
	第8回	内容		る場所のあらは	る形態の貧困	を終わらせる	予習	SDGs の「目標	1」について概要	要を把握する。		
	I	1 3.11	[加賀谷]				復習	配布資料など	を通して授業内容	ぎを理解する。		
	第9回	内容		の人々のための 生産的な完全雇			予習	SDGs の「目標	8」について概要	要を把握する。		
	R	L 144	ークを推進する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		[/]]40 x 0.7 1		復習	配布資料など	を通して授業内容	ドを理解する。		
	海 10 回	由宏	目標 11:都市	と人間の居住地を	·包摂的、安全	と、レジリエ	予習	SDGs の「目標	11」について概	要を把握する。		
	第 10 回	内容	ントかつ持続可	「能にする [(未)	定)]		復習	配布資料など	を通して授業内容	Fを理解する。		
			目標 14:海洋	:海洋資源を持約	売可能な開発に	こ向けて保全	予習	SDGs の「目標	14」について概	要を把握する。		
	第 11 回	内容		:形で利用する [復習	配布資料など	を通して授業内容	で理解する。		
	## 10 F	-1		上態系の保護、回 持続可能な管理			予習	SDGs の「目標	15」について概	要を把握する。		
	第 12 回	内容	化の阻止および 図る [中村]	逆転、ならび に	生物の多様性	損失の阻止を	復習	配布資料など	を通して授業内容	ずを理解する。		
	## 10 □□	40	目標 12:持続す	可能な消費と生産	 歪のパターンを	確保する	予習	SDGs の「目標	12」について概	要を把握する。		
	第 13 回	内容	[北野]				復習	配布資料など	を通して授業内容	ずを理解する。		
	## · · ·	4.4	目標 13: 気候?	変動とその影響に	こ立ち向かうた	上め、緊急対	予習	SDGs の「目標	13」について概	要を把握する。		
	第 14 回	内容	策を取る[北野				復習	配布資料など	を通して授業内容	ドを理解する。		
				可能な開発に向け			予習	SDGs の「目標	16」について概	要を把握する。		
	第 15 回	内容	に、あらゆるレ 度を構築する	「の人に司法への バベルにおいて対 [渡辺] [とめ、その他)	果的で責任を	る法相的な制	復習			通して授業全体を 逐者自身の SDGs へ		
		予習に	要する学習時間				<u>.</u> 要する学習®	- 寺間:概ね12	20分を目安と	する。		
課題へのフィ ードバック	毎回の授業	業におけ	るリアクションベ	ペーパー等の記述	≧および提出	(詳細は各回の担	!当教員が指示	(する) を通して	、SDGs 全般への	理解を深める。		
成績評価			定期試験:実施 レポート・課題			的参加】(50%	5)					
教科書	必要に応し	ごて紹介	する。			<u> </u>						
参考文献	必要に応し											
注意事項	この授業 2025(名 北野大[6]	業は、複 含和 7) 、橋本洋	数の教員が共同担 年度開講分の担当 年子[1]、関維子[、リアクションへ	4教員[授業担当 1]、伊澤永修[1	コマ数]は、例]、信田理奈[:	(のとおりである 2]、加賀谷崇文[(担当順。各 [1]、(未定)[]	・教員の担当授業 l]、中村陽一[2]	回は「授業計画」 、渡辺演久[1] 、	星野治[2]		

科 目 名	海外研修	(外国の	の文化を知る)	単位数	2	授業時間数	3 0	40 V/ 4/. D	しのはら			
ナンハ゛リンク゛コート゛		CULS	3112	授業形態	演習	実務経験		担当教員	志濃原 他			
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()					
授業の	海外におい	ハて異文	化に触れ、体験を	とすることにより	、グローバル	な視点を養い、	異文化の理解	を深める。また、	ライフステージにおいて将来経験			
内 容	するであれ	ろう保育	・教育・福祉等の	の分野の施設に訂	坊問し、異文(と・多文化の人達	i とのコミュニ	-ケーションをと	る力を高めることを目的とする。			
	日本とは	異なる環	境、制度を理解	し、自分自身の目	目標達成のたる	めに必要な手続き	や対処(海タ	トへの渡航時や滞	在時において、自分自身の安全や			
	健康を守る	るための	知識や対処法を身	身につける) がて	できるようにた	なる 。						
到達目標	1. 異	文化に角	触れ、日本との	違いを理解し	ている。							
	2. 3	ミュニク	ケーション能力	を高め、グロ・	ーバルな視り	点で社会をみる	ことができ	る				
	3. 研信	修先施 記	没の人々との交	流を通じて、	異文化を理解	解している。						
学位授与方針	幼児教育	学科((2,3,5) 地域保	育学科 (2,5)	文化表現学	科 (1,2)						
授業計画	第1回	内容	オリエンテーシ	/ 7 1/			予習	シラバスを確認	認する			
	20 1 EI	1.3/11	A) = V) V	, , ,			復習	渡航場所、日和	星、パスポート等の確認をする			
	第2回	内容	車前学羽 1 (電	吾学基礎・簡単な	> t		予習	渡航先の語学は	こついて調べる			
	カ る凹	71谷	尹則子自1 (前	0 子盔硬 1 间半/3	1大1夕)		復習	学んだ単語等を覚える				
	第3回	内容	東前学翌9 (オ	て化施設の学習)			予習	渡航先の文化	こついて調べる			
	20 DE	1.144	事刑于日2()	くに地区の子目)			復習	訪問先の文化力	施設の概要をまとめる			
	第4回	内容	重前学翌 3 (計	坊問施設の学習)			予習	訪問先につい	て確認する			
	N7 1 LL	1 3/11	TIN 1 DO (M	7 11/2EK *> 1 E/			復習	施設の制度等に	こついてまとめる			
	第5回	内容	最終確認等 (源	度航手続き、現地	也情報、必要な	は書類等の確	予習	手続きの確認				
	No c II	1 3.11	認)				復習	現地の情報や	気候、持ち物等の確認をする			
	第6回	内容	渡航先にてプロ	ュグラムに基づV	た研修		予習	集合時間・持つ	ち物等の確認			
	714 - 1		27,24,741				復習	次のプログラムの準備				
	第7回	内容	渡航先にてプロ	ュグラムに基づV	た研修		予習	集合時間・持つ	ち物等の確認			
			27,24,741				復習	次のプログラ.	ムの準備			
	第9回	内容	渡航先にてプロ	ュグラムに基づV	た研修		予習	集合時間・持ち物等の確認				
							復習	次のプログラムの準備				
	第10回	内容	渡航先にてプロ	ュグラムに基づV	た研修		予習	集合時間・持ち物等の確認				
							復習	次のプログラ.	ムの準備			
	第11回	内容	渡航先にてプロ	ュグラムに基づレ゙	た研修		予習	集合時間・持て	ち物等の確認			
							復習	翌日の準備				
	第 12 回	内容	渡航先にてプロ	ュグラムに基づレ゙	た研修		予習	集合時間・持つ	ち物等の確認			
							復習	研修のまとめ	·			
	第 13 回	内容	事後学習1(ま	きとめ)			予習	レポートや動	画をもとに研修を振り返る			
							復習	グループ発表し	こ向けた準備			
	第 14 回	内容	事後学習 2 (グ	・ループ発表)			予習	グループ発表(
	<i>y</i> , 11 H	1 3.0	70,1000	7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7			復習	グルーノ発衣・ようまとめる	をもとに動画や口頭で発表できる			
	第 15 回	内容	战里起生 1 (口	コ頭発表・動画発	(主)		予習	作成した動画の	の確認			
	第15回	71日	八木刊 日 1 (日	1	i4X)		復習	発表および研	修全体のふりかえり			
		予習	に要する学習	時間:概ね 90	分を目安と	する。 復習に	工要する学習	時間:概ね 90	分を目安とする。			
課題へのフィ	レポート	お動画作	成について授業内	カー その仲の時間	見においてフ	ノードバックを行	f Å					
ードバック	* 41, . L.	、390円TF	,,,,,に ノv・CI又柔/	- アー・アルド	u1⊏4∪V · (/ /	i iマ・ソソ を1J 						
	試験期間	こおける	定期試験:実施	() する/ (○) しない							
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験(%)、レポート	・課題(60%)、作品・発表	(30%)、実技	(%)、授業	態度【研修先での積極的な学び】			
	(10 %)											
教科書	なし											
参考文献	適宜紹介	する										
	• 渡航前の	の授業の	日程および教室に	こ関しては、掲示	示等により告知	印するので、常に	注意すること					
補足事項	・プログ	ラムで予	定される最小催行	う人数に満たない	、場合、その 値	也の事情により研	F修が実施され	しない場合がある	0			
	l	144 = -				TT 16-1	think which	h土n土 廿口 よくと マギリテム	学習内容が異なるため、各学科の担			

当教員から情報を得ること。

・研修費用を徴収するが、渡航費・訪問先のプログラム等により異なる。初回の授業で連絡するため、必ず参加すること。なお履修生には本学から渡航のための補助がある。

科目名	ゼ	ミナー	ール I	単位数	1	授業時間数	3 0		いとう あきよし
ナンハ゛リンク゛コート゛		SEM	3221	授業形態	演習	実務経験		担当教員	伊藤 明芳
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()		
授業の	心理学、	コミ	ュニケーショ	ン、アサーシ	ノョン等に	関連する幅広	い分野から	う、学生が興	味あるテーマを選択し、ゼ
内 容	ミ担当都	教員の	指導により卒	業論文を作品	戈する。講	義は、少人数	によるゼミ	ミナール形式	で行われる。また、論文提
	出後には	は発表	会が行われる	。このことを	を通じて社会	会人として必	要な専門的	り知識を深化	させる。
到達目標	1. 卒美	業研究	(卒業論文)の	作成を通して	て、研究のこ	方法を修得し	ている。		
	2. 学生	生個々:	が選んだテー	マに関する見	見識を深めて	ている。			
	3. 問題	夏、課	題の発見、理	解と対応にて	ついて考える	る際に、学ん	だ見識や研	肝究方法を活	用できる。
学位授与方針	幼児教育	学科 () 均	也域保育学科	()文化表現学和	科 (1, 2, 3)		
授業計画	第1回	内容	本ゼミの方針と	- 年間計画笙			予習	シラバスやゼ	ミ案内書を読む。
	20 1 EI	1.144	本にくのが到る	- 上的时间4			復習	ゼミ内容と年	間計画について理解する。
	第2回	内容	論文作成につい)ての概説①			予習	論文とは何か、	、その概要を調べる。
	W12 E	1.1/11		C V 1961106 (2)			復習	講義内容を理角	解する。
	第3回	内容	論文作成につい	ンての概説の			予習	前回の講義内容	容を理解する。
	20 DE	L144	mi ストウス(こうV	· () [M.D.(2)			復習	講義内容を理解	解する。
	第4回	内容	久学仕に トス苺	究テーマの選定	? ①		予習	テーマについ	て考える。
	- カモロ	L144	廿十工によるが	1元/ マク選及	<u>-</u> U		復習	テーマの選定	方法について理解する。
	第5回	内容	久学生に トス苺	究テーマの選定	₹Ø)		予習	自己の卒論テ	ーマを考える。
	20 DE	1.144	コナエにそのか	1767 (7)2876			復習	テーマの選定	を実際に試みる。
	第6回	内容	久学生に トス苺	究テーマの選定	? (3)		予習	自己の卒論テ	ーマをしぼる。
	20 CE	L 1/47	コナエにそのか				復習	テーマの選定	を実際に試みる。
	第7回	内容	文献・資料収集				予習	テーマに関連	する文献を探す。
	37 7 EI	1.144	人間 貝科収条	< U			復習	文献を読む。	
	第8回	内容	文献・資料収集	E (2)			予習	文献研究の概要	要を調べる。
	20 CE	1.144	人間 貝科収条				復習	文献研究の意	義と方法について理解する。
	第9回	内容	中間発表会				予習	レジュメ作成。	5
	37 J E	1.1/11	中间元汉云				復習	レジュメの修	Ē.
	第 10 回	内容	論文執筆の関	オス説明			予習	論文に関して、	、これまでの学びの展開。
	уу 1° Д	1 3.1	門入り中から	1) 2000			復習	講義内容を理解	解する。
	第 11 回	内容	論文執筆①				予習	論文を書く。	
	NV 11 III	1 3/11	m人为中心				復習	助言等を活か	しながら論文執筆を継続。
	第 12 回	内容	論文執筆②				予習	論文を書く。	
	⊢		PIN > 1/1				復習	助言等を活か	しながら論文執筆を継続。
	第 13 回	内容	論文執筆③				予習	論文を書く。	
							復習	71- 1-11-	しながら論文執筆を継続。
	第 14 回	内容	論文執筆④				予習	論文を書く。	
							復習		しながら論文執筆を継続。
	第 15 回	内容	卒論発表会				予習	レジュメの完成	
		L	D-#1-%	Luci low's	N. X X		復習		後に生かすことを考える。
		予習	に要する学習問	寺間:概ね60	分を目安とて	する。 復習に	上要する学習	時間:概ね60) 分を目安とする。
課題へのフィードバック	テーマの	選定と卒	論制作過程およて	ゾ卒論発表会 を追	通して必要な フ	フィードバックを	おこなう。		
_12-6±3-5 / sr	試験期間	こおける	定期試験:実施	(0) しない					
成績評価	成績評価の	の方法:	レポート・課是	夏 (80%)、作品	・発表 (20%))			
教科書	特に指定し	しない。							
参考文献	特に指定し	しない。							
注意事項									
	l								

科目名	ゼ	ミナー	ール I	単 位 数	1	授業時間数	3 0		えもと まさし	
ナンハ゛リンク゛コート゛		SEM3	221	授業形態	演習	実務経験		担当教員	江本 全志	
授業方式	対面	• -	遠隔 •	その他()			
拉 类 6					パキナ デザノ	ン、生l 佐 aDCC エ	ニデル判据 ム	(単) 1 テラシ/二	動画作成などを学習します。また、	
授業の									動画TFIXなこと子自しより。よた、 用い、コメント・投票など双方向型	
内容			・ 能力所工いた。 本授業はある程			, ,				
 到達目標		-	ータに関する						.,, 0,, 0,,	
77 17 18			作品を制作す				いる。			
			ルII に向けて					けている。		
学位授与方針	幼児教育)文化表現学和				
授業計画							予習	シラバスを読ん	 んでおく	
	第1回	内容	ガイダンス				復習	この科目で習	得すべき内容を理解する	
							予習	Adobe Express	s について調べる	
	第2回	内容	Adobe Express	の使い方			復習	Adobe Express	s の使い方を復習する	
	<i>tt</i>						予習	ペイント系ソ	フトについて調べる	
	第3回	内容	T シャツデザイ	ン制作(1)			復習	ペイント系ソ	フトの使い方を復習する	
	<i>tt</i>						予習	Tシャツデザィ	インについて考える	
	第4回	内容	Tシャツデザイ	ン制作②			復習	作成物の作成	を振り返る	
	W = -		n: : :=1 w	an aa 144/4	-0		予習	Blender につい	いて調べる	
	第5回	内容	Blender による	3DCG モデル制作	F(1)		復習	図形の操作を	復習する	
	## 0 F		D1 1 12 12	anga = = 1 +1/6			予習	作る 3D モデル	とこれで考える	
	第6回	内容	Blender による	3DCG モデル制作	=(2)		復習	図形の加工の操作について復習する		
	签 7 回	内容	Dlandon Iz F Z	3DCG モデル制作	=@		予習	作る 3D モデルについて考える		
	第7回	门谷	Diender (-+3	SDCG モノル町刊	-0		復習	図形の加工の	操作について復習する	
	第8回	内容	金融リテラシー	-① EV 休職			予習	FXについて調	べる	
	M O E	1.14	ΣMA Σ Σ Σ Σ	T IN HARK			復習	FX の分析につ	いて復習する	
	第9回	内容	金融リテラシー	② 企業分析			予習	興味のある企	業をリストアップする	
	м, о ш	1 3.11	□E ¥ >	⊕ ± <i>x</i> ,7,7			復習	分析方法につい	いて復習する	
	第 10 回	内容	動画コンテスト	・に向けた作品制	作①(グルー	・プワーク)	予習	動画制作の条件	件を確認する	
							復習	制作の計画を	振り返る	
	第11回	内容	動画コンテスト	・に向けた作品制	作②(グルー	プワーク)	予習	動画の構想を	考える	
							復習		について復習する 	
	第 12 回	内容	動画コンテスト	に向けた作品制	作③(グルー	プワーク)	予習	制作計画を確認		
							復習	動画作品を振		
	第 13 回	内容	コミュニケーシ	ョン能力向上の	ためのグルー	プワーク①	予習		クの計画を確認する	
							復習		クの内容を整理する	
	第 14 回	内容	コミュニケーシ	ョン能力向上の	ためのグルー	プワーク②	予習		クの計画を確認する	
							復習		クで行なったことをまとめる 	
	第 15 回	内容	まとめ				予習 復習		した課題を確認する 	
		子型1	 こ要する学習時	間・概わ 90 /	分を日安レっ	よろ 復習に				
課題へのフィ	学生が作成		題や作品に問題が					1 milej • 1194.4d Zi	∨ <i>Л</i> с н 外 С ј	
ードバック	2 hp4 11	- 3 3 1		/ \ > = / :	0) ; ;					
成績評価			定期試験:実施			_				
	成績評価の)方法:	作品・発表(50 %)、授業態	度【 積極的参	>加】(50%)				
教科書	PDF 形式の	ファイ	いを配布する。							
参考文献	なし									
補足事項			tps://drive.goo; 業であるが、オン					OWE?usp=sharing	((本科目名のファイルを参照)	

	ı			<u> </u>	<u> </u>	ı		1				
科 目 名	ゼ	ミナー	ール I	単位数	1	授業時間数	3 0	+n \/\ *\ =	つちや みゆう			
ナンハ゛リンク゛コート゛		SEM3	3221	授業形態	演習	実務経験		担当教員	土屋、深優			
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()					
授業の	2 年次の卒	×業論文	卒業制作にむけ	て必要な知識と	技能を身に着	けるための授業	です。文献探	索の方法、探索し	した文献の読みかた、レポート・論			
内 容	文の書きる	方等につ	いて学び、最終的	力に授業での成果	!をまとめて発	表します。また	、授業を通し	てゼミナールⅡ⁻	で扱うテーマ(図書館、公共サービ			
	ス、生涯等	学習等に	ついて) や卒業制	制作の内容を決定	 三します。							
到達目標	1. 文献	献を探	索・収集し、	整理する能力	うを身に着り	ナている						
	2. 文韓	 就調査	の結果を文章	としてまとぬ	り、発表する	ることができ	る					
	3. 卒美	業研究.	、卒業制作の	テーマを自主	E的に設定 [®]	することがで	きる					
学位授与方針	幼児教育	学科() 址	也域保育学科	()文化表現学科	科(1、2	2,3)				
授業計画	第1回	内容	オリエンテーシ	/ョン			予習	シラバスをよ	く読んでおく			
							復習	自分が研究し	たいテーマについて考える			
	第2回	内容	文章の書き方①) (縮約と要約)			予習	要約と縮約の対	違いを調べる			
							復習	授業内で出された課題に取り組み、提出する				
	第3回	内容	文章の書き方②) (レポート・論	(文の構造)		予習	レポートと作文の違いを調べる				
							復習	返却された課題を修正する				
	第4回	内容	文章の書き方③) (アカデミック	な文章作成)		予習	指定されたテ	ーマで文章を作成する			
							復習	返却された課題				
	第5回	内容	論文の読み方	(構造、数値の読	モみ方)		予習		ハる統計情報を読んでみる 			
							復習		踏まえて、統計情報を見直す 			
	第6回	内容	文献購読①				予習	読みたい論文のテーマを決めておく				
							復習	指定された文献購読の課題に取り組む CiNii Research にアクセスして使ってみる				
	第7回	内容	文献探索と文献	片購読②			予習		こ合わせて論文を探して読む			
							復習					
	第8回	内容	グループワーク	'(帯作成)			予習	帯をつけたい				
							復習	帯を完成させ				
	第9回	内容	グループワーク	'(装丁案作成)			予習		選び、装丁案を考える			
							復習	案にそって制作ない	··			
	第 10 回	内容	グループワーク	'(装丁作成)			予習	装丁の制作を対	些のくねく せ、自己評価を行う			
			ニ → の部ウナ	- 注 (- i) , /) , -	1 21.8	4) (IS	復習		E、日口評価を行り 			
	第11回	内容	プーマの設定方	7法(ブレインス	、トーミング、	マイントマッ	予習		ーミングについて調べる 			
			7)				復習 予習	·	ノ を元成させる ーマの候補をいくつか考えておく			
	第 12 回	内容	テーマの決定				復習	教員と相談し、	テーマを決定する			
							予習		即した文献を入手しておく			
	第13回	内容	発表会準備①	(下調べ)			復習		文書にまとめておく			
							予習	発表資料の作品				
	第 14 回	内容	発表会準備②	(資料作成)			復習	発表資料を完成				
							予習	発表の練習を				
	第 15 回	内容	成果発表会				復習	自身の発表の	辰り返りをする			
		 予習	<u> </u> に要する学習	寺間:概ね 30・	分を目安とて	<u></u> する。 復習に		 時間:概ね 30	分を目安とする。			
課題へのフィードバック	提出物につ	ついて、	適宜フィードバッ	ックを行う								
. //	計論期間	こおける	定期試験:実施	() する / ((i) 1.7814							
成績評価			定期試験: 美旭 筆記試験(%) 作品・発生	£ (50 %)	宝技 (%)	授業態度【 】(%)			
*** **					DT 1991	/0/、IPm·光衣	(00 /0/ ;	★1X (70)、	以不添及			
教科書	指定しま1	ぜん。必	要に応じて資料を	1配布します								
参考文献			ポート・論文作成		井下千似子、	慶應義塾大学出版	饭会)					
補足事項	評価基準	(ルーブ	リック): https:/	//drive.google	.com/file/d/	JPPdCcicACIHtF	RMGLWCrwjaPv	VCQAEG1/view?us	p=sharing			

科 目 名	ゼ	ミナー	ール I	単位数	1	授業時間数	3 0		くわはら ななみ			
ナンハ゛リンク゛コート゛		SEM3	3221	授業形態	演習	実務経験		担当教員	桑原 七海			
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他(I	<u>l</u>)					
授業の	情報デザク	イン、メ	ディア情報学分野	予に関する基礎的	な知識や技術	テを学び、卒業研	究・論文・制作	作に向けた準備を	を行う。各自の関心に基づいた研究			
内 容	テーマを記	没定し、	教員の指導のもと	:研究を進める。	また、本ゼミ	ナールではコン	ピュータ技術	やコンテンツ表	現・文化の理解を深めるとともに、			
	プレゼン	テーショ	ンやディスカッシ	/ョンを通じて硕	肝究の進め方や	P必要なスキルを	習得する。					
到達目標	1. 書	類作成	えやプレゼンラ	テーション作	成・発表な	とど社会人に	必要なスキ	ルを身につけ	けている。			
			た、あるいは					報収集ができ	きる。			
			情報を整理し									
学位授与方針	幼児教育	学科() I	也域保育学科	()文化表現学科	T	1				
授業計画	第1回	内容	ガイダンス(セ	どミの説明、今後	色の方針等)		予習	シラバスを読				
							復習		解し目標を定める。 一ポイントが使えるように設定す			
	第2回	内容	文書作成、プレ	ゲンテーション	ソフトの使い	方	予習	る。				
							復習	書類の作成方法やデザインとは何か理解する。				
	第3回	内容	資料、参考文献	犬の収集			予習	身近な情報環境を調べる。				
							復習	課題の情報収算				
	第4回	内容	論文の文章表現	見、研究の手法			予習 復習		究方法を調べる。 			
							予習		· · · · · · · · · · · · · · · ·			
	第5回	内容	「身近な情報環	環境」個人ワーク	①調査		復習	授業内容に関連する本を1冊以上読む。 様々な手法で情報収集する。				
							予習	前回の調査をもとに資料の構成を考える。				
	第6回	内容	「身近な情報環	環境」個人ワーク	②資料作成		復習	発表資料の作				
							予習	発表の練習を	する。			
	第7回	内容	「身近な情報環	環境」個人ワーク	' ③発表		復習	評価をもとに	振り返り、改善する。			
	佐の同	+ 52	# a	rula i Svi i Sv			予習	テーマについ	て情報収集する。			
	第8回	内容	グループディス	ベルツンヨン			復習	自身の発言や何	他人の意見を振り返る。			
	第9回	内容	中間まとめ、ふ	こり かえり			予習	不明な点を挙	げる。			
	M10 E	1.1/11	「開まといくる	-) // //)			復習	前半の内容を	踏まえた上でテーマを考える。			
	第 10 回	内容	研究アイデアの)発表(Î)			予習	卒業研究のア	イデアを考える。			
							復習		に関する調査をする。			
	第 11 回	内容	研究アイデアの)発表②			予習		イデアを考える。 			
							復習	研究アイデア				
	第 12 回	内容	研究アイデアの	発表③			予習	1 212 212	イデアを考える。 			
							復習 予習		ーマの実現方法を考える。			
	第 13 回	内容	研究計画の発表	ŧ1)			復習		た情報収集をする。			
							予習	, , ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	ーマの実現方法を考える。			
	第 14 回	内容	研究計画の発表	ŧ2			復習	コメントを反同	映させテーマを整理する。			
				- 0			予習	自身の研究テ	ーマの実現方法を考える。			
	第 15 回	内容	研究計画の発表	₹(3)			復習	発表の振り返	りと後期の方針を確認する。			
	-	予習に引	要する学習時間	: 概ね 60	分を目安とて	する。 復習に	要する学習	時間:概ね :	30 分を目安とする。			
課題へのフィ ードバック	提出した記	果題や作	品に対し適宜コノ	メントをする。								
_L	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (○)しない							
成績評価	成績評価の	の方法:	レポート・課題	夏(20 %)、	作品・発表(30 %)、授業	態度【 積極	函的参加 】(5	50 %)			
教科書	適宜資料	を配布す	<u></u>	-	-			-				
参考文献	なし											
補足事項	PC やタブ	レット等	を持参し、メモ	や作業ができる。	ような状態が望	望ましい。						

科 目 名	ゼ	ミナー	ール I	単位数	1	授業時間数	3 0		h
±1/0° 111/b° = . 1°		SEM	0001	运类 或能	演習	中郊収略		担当教員	おいかわ みちゆき 及川 道之
ナンハ゛リンク゛コート゛		SEME	0441	授業形態	供白	実務経験			
授業方式	対面	•	遠隔 ・	その他()		
授業の	卒業研究	論文・	制作を作成する	2年時のゼミナー	−ルⅡに向けた	た準備のための授	業。日本文学	学について学ぶこ	とが中心であるが、歴史や文化に
内 容	興味のある	る人も対	象とする。こうし	した分野への関i	心の立て方や問	問題意識をどのよ	うに掘り起っ	すのか、宇治拾進	貴物語と小泉八雲の『怪談』を読み
	進める中	,	- 0						
到達目標		• /	ルⅡのテーマ	2000	- 0				
			学・文化・歴 集と整理の方			を身に付けて	いる。		
学位授与方針	幼児教育			也域保育学科			斗(1. :	2)	
授業計画	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	予習	1	
	第1回	内容	ゼミナールの意	(義と今後の方針)	たついて		復習	自身のテーマ	
							予習	これまでの読	書歴を書き出す
	第2回	内容	印象に残る読書	i 皆と残らない読書	の違い		復習	読書に関して	留意するべき事柄をまとめる
	## o 🖂	4.00	ウルA e 止ってょ	L1 0 #=1 11 A	-2 -1		予習	前回の配布資料	料から疑問点を書き出す
	第3回	内容	宇治拾遺物語を	とよむ①昔話が含	さむこと		復習	昔話の歴史的	社会的背景について整理する
							予習	前回の配布資料	料から疑問点を書き出す
	第4回	内容	宇治拾遺物語を	とよむ②原話が伝	えること		復習	昔話「こぶと	り爺さん」との違いをまとめる
	44						予習	前回の配布資料	料から疑問点を書き出す
	第5回	内容	宇治拾遺物語を	とよむ③原話が伝	えること		復習	昔話「わらし	べ長者」との違いをまとめる
	fft a 🖂	4.4	는 V. IA se d. er .				予習	配布資料を読ん	んで疑問点を書き出す
	第6回	内容	子冶拾遺物語を	とよむ④昔話と社	会連念		復習	現代との社会	通念の違いをノートにまとめる
							予習	小泉八雲につい	いて調べる
	第7回	内容	怪談をよむ①源	東平の争乱と「耳	「なし芳一」		復習	平家物語の壇 ートにまとめ	ノ浦の戦いと安徳天皇についてノ ス
				_			予習		∾ 料から疑問点を書き出す
	第8回	内容	怪談をよむ②	「耳なし芳一」カ	ゝら亡霊につレ	いて考える	復習	亡霊のイメー	ジを整理してノートにまとめる
						. to so	予習	前回の配布資料	料から疑問点を書き出す
	第9回	内容	怪談をよむ③	「お貞の話」から	転生について	「考える	復習	転生について	ノートにまとめる
				5-10 - 1- 1- 1- 1- 1- 1- 1- 1- 1- 1- 1- 1- 1			予習	前回の配布資料	料から疑問点を書き出す
	第 10 回	内容	怪談をよむ(4)	「勝五郎の転生託	こから転生に	二ついて考える	復習	転生について	ノートにまとめる
	/// 11 E	4.00	クログン・マン	1.1 (A) (F-M-C) (F-M-C)	1日777 小山下		予習	宮沢賢治につい	いて調べる
	第11回	内容	銀刑鉄退の夜を	よむ①作者宮沢	で質問の生涯		復習	宮沢賢治の生活	涯をノートにまとめる
			60 - 44 14 - 44 1	11064			予習	前回の配布資料	料から疑問点を書き出す
	第 12 回	内容	銀川鉄道の夜を	よむ②午後の授	笑と星まつり	の夜	復習	「よむ」際の	留意事項についてノートにまとめ
							予習		料から疑問点を書き出す
	第 13 回	内容	銀河鉄道の夜を	よむ③鳥を取る	人		復習		留意事項についてノートにまとめ
								前回の配布資料	料から疑問点を書き出す
	第 14 回	内容	銀河鉄道の夜を	よむ④宮沢賢治	おが伝えようと	こしたこと	復習	「よむ」際の	留意事項について過去の分と合わ
								せて整理して	
	第 15 回	内容	「よむ」という	行為についてま	とめる		予習 海羽		一トを見直して疑問点を書き出す
	- 7,	图に 亜-	<u> </u> する学習時間:	概わ 20	分を日安レー	する。 復翌に	要する学習	<u> </u>	ついてノートを整理してまとめる 25 分を目安とする。
課題へのフィ	提出時に			руд4∝ ∠ U	леп УС	7 つ。 1反白に	-女ッ分子首	14月11 ・19代4マ	<u>и о</u> ленусую.
ードバック	NEM144(C	/ V F	/ ·w						
成績評価	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (() しない				
/以順計៕	成績評価の	の方法:	筆記試験(%)、レポート・	課題(70	%)、作品・発	表(%)、	実技(%)、	授業態度【 主体性 】(30 %)
教科書	その都度技	指示する							
参考文献	適宜支持	する							
補足事項									

科目名	ゼ	ミナー	- <i>ル</i> [単位数	1	授業時間数	3 0					
ナンハ゛リンク゛コート゛		SEM3		授業形態	演習	実務経験		担当教員	清水 まり子			
授業方式	상류			その他())					
				`								
授業の									ププランニングの授業である。舞			
内 容	台衣装を「	甲心にフ	アッション・アノ	ドレルに関係する	アイテムはじ	じめ想像力を磨き	、衣装を字び	ド、目ら製作する	ことにする。			
到達目標	1. 想信	象力を	育ために各種	ファッション	/・アパレ	ル製品を調査	できる。					
	2. 自然	然を学.	ぶためのフィ	ールドワーク	を実施で	きる。						
	3. 自	うファ	ッション・ア	パレルアイラ	「ムを制作」	できる。						
学位授与方針	幼児教育	学科() I	也域保育学科(()文化表現学科	T)				
授業計画	第1回	内容	授業内容につい	いての説明			予習		いのかを考えておく。			
							復習		いのかを考えておく。			
	第2回	内容	日本のファッシ	/ョン全般を知り	モチベーショ	ン向上時間	予習	自分のすきなものを考えてみよう。				
							復習 予習		たいか分析してみる。 			
	第3回	内容	フィールドワー	- ク (自然の色を)	見る)		復習		メをみくねくこと。 いて考えてみよう。			
							予習		の予習をすること。			
	第4回	内容	コラージュ制作	Ē			復習		作品の自己評価をする。 作品の自己評価をする。			
							予習	アイテム制作。				
	第5回	内容	コラージュ制作	=			復習	出来上がった	 作品の自己評価をする。			
	<i>tt</i>		N Hal II	. Trt-			予習	発表の準備をする。				
	第6回	内容	コラージュ制作	三発表			復習	発表の内容に	ついて再度、考えてみよう。			
	签 7 同	由宏	7	· CDC -			予習	SDGs について	調べておく。			
	第7回	内容	ファッションと	SDGS			復習	ファッション	と SDGs の関連を理解する。			
	Wr o 🖂	4.4		Value II del Trodo			予習	気になるファ	ッション雑誌に目を通しておく。			
	第8回	内容	ファッション雑	E誌の比較研究			復習	自分のファッ	ションの選択が変わったか考えて			
	## o 🖂	4.4		a Est Blee LL	dela		予習		なるファッションを調べておく。			
	第9回	内容	シニアのファッ	,ションの国際比	1 較		復習	国により異な	る点、共通することを理解する。			
	第 10 回	内容	ファストファッ	,ション(ユニク)	ロ、Zara など)の広がりに	予習	ファストファッションについて調べておく。				
	85 TO EI	L 1/4F	ついて				復習	ファストファッション普及の背景を理解する。				
	第 11 回	内容	ハイブランドフ	ファッションにつ	かいて		予習	ハイブランドについて調べておく。				
	20 7-						復習	ハイブランド	が与えた影響を理解する。			
	第 12 回	内容	気候風土とファ	アッション			予習		アッションの関係を調べておく。			
							復習		りがあることを理解する。			
	第 13 回	内容	模擬ファッショ	ンショー			予習	7.77	品の準備をする。			
							復習		善点を考える。 			
	第 14 回	内容	模擬ファッショ	ンショー			予習 		品の準備をする。 善点を考える。			
							予習		普点を与える。 準備をしておく。			
	第 15 回	内容	提出レポートと	: 質疑応答			復習		半端をしておく。 			
		予 習	<u> </u> に要する学習時		分を目安とす	 ⁻ る。 復習に	l		0分を目安とする。			
課題へのフィ					, , , , , ,			****				
ードバック	調査・資料	斗収集、	作品作りにあたっ	っては教員が個別	指導します。	必ず教員の個別	指導を受けて	てください。				
成績評価	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (○) しな	l'						
				6)、レポート・	課題(30%)、作品・発表((40%)、実	技(%)、授	業態度【積極参加】(30%)			
教科書	『書名』(なし	著者名、	出版社名)									
参考文献		著者名、	出版社名)									
	なし											
補足事項	なし	なし										

						<u> </u>		ı		
科 目 名	ゼ	ミナ	ール I	単位数	1	授業時間数	3 0	担当教員	よしの あけみ	
ナンハ゛リンク゛コート゛		SEM	3221	授業形態	演習	実務経験		担ヨ教員	吉野・明美	
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()			
授業の	Web デザイ	ンの知	識とスキルを学習	する。前半は「	利用者にとって	て魅力的な Web	デザインとは	何か」をテーマに	こ、自分の好きな Web サイトを通じ	
内 容	て、構成区	内容や使	い勝手、画像、文	て章に着目して考	ぎ察する。後半	生は、ゼミナール	Ⅱに向けて、	Web サイトの制 [*]	作方法を習得していく。	
到達目標	1. テー	ーマを	理解して、調	査し、まとめ	うることがつ	できる。				
	2. 自	らの考	えを伝える表	現の工夫がて	ごきる。					
	3. We	bサイ	ト制作の基礎	的な技術を具	身につけて	いる。				
学位授与方針	幼児教育	学科() 坦	地域保育学科 (()文化表現学科	科 (2,3)		
授業計画	第1回	内容	ガイダンス				予習	シラバスを読ん	んでおく	
	第 1凹	P1合	ガイクンへ				復習	この科目で習行	得すべき内容を理解する	
	第2回	内容	画梅炉集① ソ	'フトの基本操作	<u>.</u>		予習	グラフィック	ソフトを調べる	
	カ2円 カ2円	P1合	四 豚柵 乗び ノ	ノドの医や採用	4		復習	グラフィックソフトを使ってみる		
	第3回	内容	画偽編集の #	・イズ変更とトリ	ミンガ		予習	画像の保存形式	式を調べる	
	377 O EL	1.144	四 逐 無 未 色 9	イバ友父とドラ			復習	保存方法を理解	解する	
	第4回	内容	画梅絙隹① 名	1の修正とグラテ	·		予習	複数サイトか	らトップ画像の色使いを見ておく	
	かも凹	1.14	四 豚 棚 来 の こ	いのトロングノブ	7 3 7		復習	グラデーション	ンやぼかし方をマスターする	
	第5回	内容	画像編集④ 文	ウスわし共星			予習	画像と文字の	バランスを考える	
	377 O EL	1.144	四 隊 棚 来 也 入	ナバルと 自泉			復習	余白の重要性を理解する		
	第6回	内容	Wah ライティン	グ① 情報収集	の重要性		予習	サイトのター	ゲットを考える	
	37 O E	1.1/11	#eb / 1 / 1 / 2	/ 世 旧秋状朱	∨ 重安 圧		復習	サイトの目的	や特徴、ターゲットをまとめる	
	第7回	内容	Wah ライティン	グ② タイトル	レキャッチフ	レーズ	予習	ユーザを想定	してタイトルを考える	
	377 EI	1.144	#eb / 1 / 1 / 2	7 @ 7 1 1 1 7 P	24 ()) >		復習	短く印象に残る	るキャッチフレーズを作ってみる	
	第8回	内容	Woh ライティン	グ③ 文章のレ	イアウトレ言	黄の選び方	予習	ユーザを想定	して文章を考える	
	37 O E	1.144	#eb / 1 / 1 / 2	ノ	1/9/66	来 7 医 0 7 7	復習	レイアウトのi	違いとわかりやすさを意識する	
	第9回	内容	サイトの制作①) HTML ファイバ	レ作成		予習	フォルダとフ	アイルを理解する	
	M12 E	1.1/11	7.1.1.42mg1FG	/ IIIML > / · [/ ·	17/4		復習	HTML ファイ	ルを作成する	
	第 10 回	内容	サイトの制作の) CSS ファイル	作成		予習	CSS ファイル	の作り方を理解する	
	м, то 🖂	1 3/11	7.1.1.42mg1F@	7 000 7 7 172	11794		復習	デザインが反	映しているか確認をする	
	第 11 回	内容	サイトの制作③) レイアウト指	完		予習	div タグを理解する		
	XV 11 II	1 3/11	7 1 1 47 HATT	, • 1,) 1 1	176		復習	レイアウトが反映しているか確認をする		
	第 12 回	内容	サイトの制作4) フォームの作	Ēπ₹		予習	フォームとは何か調べる		
	214 1-1		7 1 1 3 11311 6		174		復習	フォームが作り	成できているか確認する	
	第 13 回	内容	サイトの制作⑤) id と class			予習	idと classの	違いを調べる	
							復習	idと class の	違いを理解する	
	第 14 回	内容	サイトの制作⑥)画像加工			予習	画像の著作権は	こついて調べる	
			,	•			復習	画像修正方法		
	第 15 回	内容	サイトの制作⑦) まとめ			予習	サイトの完成し		
							復習	サイトの完成さ	を振り返る	
		予習	に要する学習問	持間:概ね10:	分を目安とす	する。 復習に	工要する学習	時間:概ね 35	分を目安とする。	
課題へのフィ ードバック	課題や作品	品制作に	ついてのコメント	、アドバイスに	は個別対応する) ₀				
_L\d====================================	試験期間	こおける	定期試験:実施	() する/ (() しない					
成績評価	成績評価の	の方法:	レポート・課題	(30%)、作品・	発表 (30%)、	授業態度【積極	函的参加】(40	%)		
教科書	必要に応じ	じ、プリ	ント配布する							
参考文献	なし									
補足事項	なし									

				T		T	T	r	
科 目 名	ゼ	ミナー	ー/レⅡ	単 位 数	2	授業時間数	6 0		いとう あきよし
ナンハ゛リンク゛コート゛		SEM3	3231	授業形態	演習	実務経験		担当教員	伊藤 明 芳
授業方式	対面	• }	遠隔 •	その他()		
授業の	心理学、	社会	事象等に関連	する幅広い名	分野から、	学生が興味を	るテーマを	を選択し、ゼ	ミ担当教員の指導により卒
内 容	業論文を	上作成	する。講義は	、少人数によ	るゼミナー	ール形式で行	われる。ま	た、論文提出	出後には口頭発表(学科の日
	等にて)	が行わ	れる。このこ	.とを通じてネ	生会人とし	て必要な専門	月的知識を	深化させる。	
到達目標	1. 卒美	 養研究	(卒業論文)の	作成を通して	. 研究のこ	方法を修得し	ている。		
	2. 学生	上個々 オ	が選んだテー	マに関する見	L識を深め [*]	ている。			
	3. 問題	夏、課題	題の発見、理	解と対応につ	いて考える	る際に、学ん	だ見識や研	肝究方法を活	用できる。
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科()文化表現学科	科 (1, 2, 3)		
授業計画	签1回	内宏	本ゼミの方針と	- 年則弘而卒			予習	シラバスやゼ	ミ案内書を読む。
	第1回	内容	本でミの方針と	午间計画寺。			復習	ゼミ内容と年	間計画について理解する。
	第2回	内容	論文作成につい	アの無説①			予習	論文とは何か、	、その概要を調べる。
	弗 2 凹	內谷	m XTFIX(こう)	・(の依託①			復習	講義内容を理解	解する。
	答り回	由宏	会立作品に つい	マの無料の			予習	前回の講義内容	容を理解する。
	第3回	内容	論文作成につい	、(の焼就②			復習	講義内容を理解	解する。
	<i>**</i>	4.5	-A 1.11. D.	Inst 1V (C)			予習	前回の講義内容	容を理解する。
	第4回	内容	論文作成につい	ての概説③			復習	講義内容を理解	解する。
			f. N. d				予習	テーマについ	て考える。
	第5回	内容	各学生による研	F 究テーマの選定	(1)		復習	テーマの選定	方法について理解する。
			f. N. d				予習	テーマについ	て考える。
	第6回	内容	各学生による研	f究テーマの選定	(2)		復習	テーマの選定方法について理解する。	
							予習	テーマについ	て考える。
	第7回	内容	各学生による研	F究テーマの選定	(3)		復習	テーマの選定	
							予習	テーマについ	 て考える。
	第8回	内容	各学生による研	f究テーマの選定	(4)		復習	テーマの選定	
							予習	配布された資料	
	第9回	内容	研究論文等読み	合わせ①			復習	講義内容を理解	解する。
							予習	配布された資料	— 料を読む。
	第 10 回	内容	研究論文等読み	合わせ②			復習	講義内容を理解	
							予習	テーマに関連・	する文献を探す。
	第11回	内容	文献・資料収集	(1)			復習	文献を読む。	
							予習	テーマに関連・	する文献を探す。
	第 12 回	内容	文献・資料収集	(2)			復習	文献を読む。	
							予習		する文献を探す。
	第 13 回	内容	文献・資料収集	(3)			復習	文献を読む。	
							予習		画について考える。
	第 14 回	内容	卒論計画の発表	会①			復習	レジュメ作成。	
							予習	レジュメ内容	
	第 15 回	内容	卒論計画の発表	会②			復習	レジュメの修	
							予習	. ,-	。 、これまでの学びを再復習。
	第 16 回	内容	論文執筆の関す	-る説明			復習	講義内容を理解	
							予習		マと構成の確認。
	第 17 回	内容	論文内容の検討	けと修正①			復習	講義内容を理解	
							予習	必要な文献の	
	第 18 回	内容	論文内容の検討	けと修正②			復習	必要な文献の	
									大F1 C 正/生0
	第 19 回	内容	論文執筆①				予習 海羽	論文を書く。	圧がしかがた診立劫なた 妙体
							復習		活かしながら論文執筆を継続。
	第 20 回	内容	論文執筆②				予習 海羽	論文を書く。	年か.1 かがと 込みお佐と姉佐
		+-					復習		活かしながら論文執筆を継続。
		内容					予習	論文を書く。	

				-	1				
	第 21 回		論文執筆③	復習	指導助言等を活かしながら論文執筆を継続。				
	第 22 回	内容	論文執筆④	予習	論文を書く。				
	弗 22 凹	内谷	· 爾文教 孝 (4)	復習	指導助言等を活かしながら論文執筆を継続。				
	年 00 日	da sto	かみ中間ですく	予習	発表用レジュメ作成。				
	第 23 回 内容		卒論中間発表会	復習	助言等の整理し活用する。				
	## 0.4 E	45	3A -la +L 6# (5)	予習	論文を書く。				
	第 24 回	内容	論文執筆⑤	復習	指導助言等を活かしながら論文執筆を継続。				
	Mr. o.s. 🖂	45	=A -lo +L 677 (2)	予習	論文を書く。				
	第 25 回	内容	論文執筆⑥	復習	指導助言等を活かしながら論文執筆を継続。				
	## og □	da sto	=A -lo +L 677 (©)	予習	論文を書く。				
	第 26 回	内容	論文執筆⑦	復習	指導助言等を活かしながら論文執筆を継続。				
	第 27 回	内容	3A	予習	提出の規定を守り、確実に提出する。				
	弗 27 凹	四谷	論文提出	復習	口述試験に備える。				
	第 28 回	内容	卒論讚評	予習	完成した卒論の熟読。				
	第 20 凹	內谷	学 師講評	復習	講義内容を理解する。				
	第 29 回	内容	口述試験(発表)準備	予習	レジュメの作成。				
	第29 回	四分	口处趴駅(光衣) 华湘	復習	レジュメの修正。				
	第 30 回	内容	卒論口述(発表)試験	予習	レジュメの完成、配布。				
	另 30 凹	四分	平冊旦型(光衣/八峽	復習	論文作成を今後に生かすことを考える。				
		予習	に要する学習時間:概ね60分を目安とする。 復習に	こ要する学習	時間:概ね60分を目安とする。				
課題へのフィ ードバック	テーマの道	選定と卒	論制作過程および卒論提出後の口述試験(発表)を通して必要な	なフィードバッ	, クをおこなう。				
_b/#== /~	試験期間(こおける	定期試験:実施(○)しない						
成績評価	成績評価の方法:レポート・課題 (80%)、作品・発表 (20%)								
教科書	特に指定しない								
参考文献	特に指定しない								
注意事項									

	1					I		1	Г	
科 目 名	ゼ	ミナー	ー/レⅡ	単位数	2	授業時間数	6 0	10 V 44 E	えもと まさし	
ナンハ゛リンク゛コート゛		SEM	3231	授業形態	演習	実務経験		担当教員	江本 全志	
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()			
授業の	本ゼミナー	ールでは	コンピュータに関	関連する事柄をラ	テーマとします	ト。前半に音楽制	作、ゲーム#	削作などについて	ご学び、その後コンピュータに関わ	
内 容	る内容から	ら各自の	テーマを見つけ、	そのテーマにつ	いて調査・実	寒験を行ない、卒	業制作を進め	ていきます。能	動的な姿勢が求められます。また、	
	コミュニク	ケーショ	ン能力向上のため	うのグループワー	-クも行なう。					
到達目標	1. 関心	ふのあ	るテーマを見 [・]	つけることか						
			ーマに沿って			とができる。				
	3. 自9	うの考	えを分かりや	すく発表でき	る。					
学位授与方針	幼児教育	学科. (,) H	地域保育学科 ((SI. (2 2)		
授業計画	初几秋月	于17(. / 1	四城床月子杆		—————————————————————————————————————		T) 10. /	
12 未 川 凹	第1回	内容	ガイダンス・過	弘去の卒業制作作	品について		予習	シラバスを読ん		
					復習	この科目で習行	得すべき内容を理解する			
	第2回	内容	Adobe Express	の使い方			予習	Adobe Express	s について調べる	
							復習		sの使い方を復習する	
	第3回	内容	ボカロの音楽制	1作①			予習		トについて調べる	
							復習	音楽制作につい		
	第4回	内容	ボカロの音楽制]作②			予習	作りたい音楽		
							復習		トの操作について復習する	
	第5回	内容	ボカロの音楽制]作③			予習	音楽の構成について調べる		
							復習	音楽制作ソフトの操作について復習する		
	第6回	内容	簡単なゲーム制	引作①		予習	制作するゲー.	ムについて調べる		
							復習	ゲームの流れ		
	第7回	内容	簡単なゲーム制	1作②			予習		グラミング言語について調べる	
							復習		ついて復習する	
	第8回	内容	簡単なゲーム制	1作③			予習 復習		ムの流れを確認する 	
							予習		ムの流れを確認する	
	第9回	内容	簡単なゲーム制	1作④			復習		ついて復習する	
							予習	グループワー	クで行なうテーマについて調べる	
	第 10 回	内容	コミュニケーシ	/ョン能力向上の	ためのグルー	プワーク①	復習	グループワー	クを振り返る	
	/#r 11 🖂	40			ak il o kir	-2n 40	予習	グループワー	クで行なうことを確認する	
	第11回	内容	コミューケーシ	/ョン能力向上の	, ₍ (α) () // // // // // // // // // // // // //	- フッーク(型) 	復習	グループワー	クを振り返る	
	## 10 T	4.5	分米4116~~				予習	興味のあるテ	ーマに関して整理する	
	第 12 回	内容		-マに関する調査	I		復習	興味のあるテ	ーマに関してまとめる	
	Mr. 10 -		分米4116~~		-		予習	興味のあるテ	ーマに関して整理する	
	第 13 回	内容		-マに関する調査	<u> </u>		復習	興味のあるテ	ーマに関してまとめる	
	第 14 回	内容	次業制作のテー	-マに関する調査	:		予習	興味のあるテ	ーマに関して整理する	
	277 1.4 旧	r J 台	十未明旧のノー	、に対りる副領			復習	興味のあるテ	ーマに関してまとめる	
	第 15 回	内容	卒業制作のテー	-マ設定のための	打合せ		予習	卒業制作のテ	ーマ設定に関して整理する	
							復習		ーマ設定に関してまとめる	
	第 16 回	内容	卒業制作のテー	-マ設定のための	打合せ		予習		ーマ設定に関して整理する	
							復習		ーマ設定に関してまとめる	
	第17回 内容 卒業制作のテーマに関する発表						予習 海羽	卒業制作の状治		
							復習		する発表を振り返る 	
	第 18 回	8回 内容 卒業制作・個別指導					予習	卒業制作の進		
							復習	卒業制作の状況	•	
	第 19 回	内容	卒業制作・個別	指導			予習	卒業制作の進		
							復習	卒業制作の状況	況をまとめる	

					<u> </u>				
	第 90 区	内宏	太光却化,何即长道	予習	卒業制作の進捗を確認する				
	第 20 回	内容	卒業制作・個別指導	復習	卒業制作の状況をまとめる				
	當 01 回	内宏	太类制 作, 個別投資	予習	卒業制作の進捗を確認する				
	第 21 回	内容	卒業制作・個別指導	復習	卒業制作の状況をまとめる				
	第 22 回 内容		卒業制作・個別指導	予習	卒業制作の進捗を確認する				
	弗 44 凹	P 1 A		復習	卒業制作の状況をまとめる				
	第 23 回	内容	卒業制作・個別指導	予習	卒業制作の進捗を確認する				
	99-20 凹	ri沿	十未的IP。 III 的报告	復習	卒業制作の状況をまとめる				
	第 24 回	内容	卒業制作・個別指導	予習	卒業制作の進捗を確認する				
	377 44 PI	r 14th	十宋明1F	復習	卒業制作の状況をまとめる				
	第 25 回	内容	卒業制作・個別指導	予習	卒業制作の進捗を確認する				
	242 20 EI	1 1/17	一大不明 广 III III III III III III III III III	復習	卒業制作の状況をまとめる				
	第 26 回	内容	卒業制作・個別指導	予習	卒業制作の進捗を確認する				
	20日	1.14E	一大本明17 画が11時	復習	卒業制作の状況をまとめる				
	第 27 回	内容	卒業制作の報告書と発表資料の作成	予習	卒業制作の進捗を確認する				
	NA DI EI	1.1/11	TAMITYTEM	復習	卒業制作の状況をまとめる				
	第 28 回	内容	卒業制作の報告書と発表資料の作成	予習	卒業制作の進捗を確認する				
	77 ac H	1.4.11	1 7 APP AT 1	復習	卒業制作の状況をまとめる				
	第 29 回	内容	卒業制作の報告書と発表資料の作成	予習	卒業制作の進捗を確認する				
	210 20 H		1 759711 2 160 B C 7025 X11 27 11 70	復習	卒業制作の状況をまとめる				
	第 30 回	内容	卒業制作の成果発表	予習	卒業制作の状況を整理する				
	210 - 0 H		1 2/5/04/11 12 (7/32/5/2025)	復習	卒業制作の成果発表を振り返る				
		予習り	こ要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習に	こ要する学習	時間:概ね 25 分を目安とする。				
課題へのフィ	課題や本	と制作の	作品への講評を行なう。						
ードバック	1/1/25 \ T2	iν 11 ενιν	II PR						
成績評価	試験期間は	こおける	定期試験:実施()する∕(○)しない						
/4人/195(日) 川	成績評価の	の方法:	作品・発表 (50%)、授業態度【 積極的参加】(50%)						
教科書	PDF 形式のファイルを配布する。								
参考文献	なし								
地口車 で	ルーブリ	ック:ht	tps://drive.google.com/drive/folders/1raRrEUUbGhHROvYzg	0y4ihzgvdFu-0	DWE?usp=sharing(本科目名のファイルを参照)				
補足事項	この授業に	は対面授	業であるが、オンデマンド形式の遠隔授業を一部行なう場合が	ぶある。					

					T					
科 目 名	ゼ	ミナー	ールⅡ	単位数	2	授業時間数	6 0	担当教員	つちや みゆう	
ナンハ゛リンク゛コート゛		SEM3	3231	授業形態	演習	実務経験		担当教員	土屋 深優	
授業方式	対面	•	遠隔 ・	その他()			
授業の	自身の設定	官したテ	ーマに沿って、卒	×業研究を行い、	成果物として	卒業論文を作成	します。卒業	研究を通じて、文	女献調査、質的調査、量的調査の基	
内 容	礎的な方法	去を学び	、実践する力を具	身に着けます。 ま	また、卒業論プ	との作成や発表を	通して、自身	₹の研究成果を他	者に分かりやすく伝える方法を学	
1.1	びます。									
到達目標	1. 自	身の疑	足問を研究・制	削作の課題と	して設定し	、課題解決の	の計画を立	てることがて	できる	
	2. 調	査・研	T究の基礎的な	よ能力を身に	着けている)				
	3. 調	査・研	T究や制作物の	つ内容を他者	に分かりや	すく発表で	きる			
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科(()文化表現学和	斗(1、2	2, 3)		
授業計画	<i>(</i> 44 . —						予習	シラバスを読ん	んでおく	
	第1回	内容	オリエンテーシ	/ョン			復習	授業の進め方を	を理解する	
	## o 🗆	4.0		N (予習	先行研究の構成	式を確認する	
	第2回	内容	卒業論文の構成	战(目次の作成)			復習	目次を作成し、	提出する	
							予習	先行研究を入る	手する	
	第3回	内容	先行研究の収集	ミと講読			復習	論文購読シー	トを完成させる	
							予習	先行研究を入る	手する	
	第4回	内容	先行研究の収集	長と講読②			復習	論文購読シー	トを完成させる	
							予習	質的調査とは何	可か調べる	
	第5回	内容	調査方法①(質	質的調査)			復習	自身の卒業研究	究に使う研究方法を理解する	
							予習	量的調査とは何	可か調べる	
	第6回	内容	調査方法②(量	量的調査)			復習	自身の卒業研究に使う研究方法を理解する		
							予習	研究倫理とは何	可か調べる	
	第7回	内容	研究倫理				復習	授業内で提示し	 した資料を読む	
							予習	研究方法と時期		
	第8回	内容	調査計画の策定	E/卒業制作計画の	り策定		復習	調査計画書/制	作計画書を作成し、提出する	
							予習	調査/制作に必	要な資料を収集しておく	
	第9回	内容	資料収集①				復習	予備調査の内容	容をまとめる	
							予習	調査/制作に必	要な資料を収集しておく	
	第 10 回	内容	資料収集②				復習	予備調査の内容	容をまとめる	
							予習	質問票の内容を	を考えてくる	
	第 11 回	内容	調査資料の作成	(1)			復習	質問票を作成し	し、提出する	
							予習	質問票の修正を	をする	
	第 12 回	内容	調査資料の作成	₹(2)			復習	調査の同意書	を作成し、提出する	
							予習	調査対象者を決		
	第 13 回	内容	調査の実施/制作	作の進行			復習	調査対象者に	アポイントメントを取る	
	<i>t</i>	4.0	==== = ================================	hul 164 on 246.4			予習	調査計画を再月	度確認しておく	
	第 14 回	内容	調査の実施②/常	刊作の進行			復習	調査の記録を作	作成する	
	foto : =			bills a Vice			予習	前回の調査の	不足分を確認しておく	
	第 15 回	内容	調査の実施③/常	刊作の進行			復習	調査の記録を作	作成する	
	<i>tt</i>	4.0		- mat 11 - 311 /=			予習	調査記録をまる	とめておく	
	第 16 回	内容	調査結果の分析	T/制作の進行			復習	教員と相談して	つつ、分析を進める	
	## 12 F	4.5	細木仕甲へ オゴ	2 15 1 16 A 76 17			予習	分析の結果を言	まとめておく	
	第 17 回	内容	調査結果の考察	∛/制作の進行			復習	考察の結果を言	まとめ、提出する	
	After 10 -	4	山間がすっか	±			予習	これまでの調査	査の内容と結果を整理する	
	第 18 回	内容	中間発表の準備	Ħ			復習	発表資料を作品	成し、提出する	
	foto :		+H=**+				予習	発表の練習をで	する	
	第 19 回	内容	中間発表				復習	自身の発表の拡	辰り返りを行う	
	tota			الاحلام الاحلام الا			予習	ゼミナールIT	で作成した「はじめに」を見直す	
	第 20 回	内容	卒業論文の執筆	₺/卒業制作			復習	第1章を完成さ	させ、提出する	
	第 21 回	内容	卒業論文の執筆	医②/卒業制作			予習		出てくる専門用語の定義をまとめ	
	, H	. , 1	1 /1×HIU />*/ 17 (=	O: 1 Note111				ておく		

				復習	第2章の執筆を進める
				予習	調査の結果について執筆を進める
	第 22 回	内容	卒業論文の執筆③/卒業制作	復習	書き上げた内容を推敲する
				予習	調査の分析について執筆を進める
	第 23 回	内容	卒業論文の執筆④/卒業制作		
				復習	教員と相談し、添削を受ける
	第 24 回	内容	卒業論文の執筆⑤/制作物のレポート作成	予習	全体の考察について執筆を進める
				復習	書き上げた内容に矛盾がないか確認する
	第 25 回	内容	卒業論文の執筆⑥/制作物のレポート作成	予習	原稿の誤字・脱字を確認する
				復習	内容の最終確認を行う
	第 26 回	内容	グループワーク	予習	グループワークで行なう内容を確認する
				復習	グループワークの計画を整理する
	第 27 回	内容	グループワーク②	予習	グループワークの計画を確認する
	214 - 1		,	復習	グループワークの内容を整理する
	第 28 回	内容	グループワーク③	予習	グループワークの計画を確認する
	я, 20 Ш	1 3/14	77. 77.79	復習	グループワークで行なったことをまとめる
	第 29 回	内容	最終発表の準備	予習	卒業論文の内容をパワーポイントでまとめる
	第29回	71公	収が光水の平岬	復習	発表資料を作成し、提出する
	## 00 EI	+ *	B 44 76	予習	発表の練習をする
	第 30 回	内容	最終発表	復習	自身の発表の振り返りを行う
		予習	に要する学習時間:概ね30分を目安とする。 復習に	こ要する学習	 時間: 概ね30分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	提出物及び	び発表に	ついて、個別にフィードバックを行います		
D (also start form	試験期間(こおける	定期試験:実施()する/(○)しない		
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験 (%)、レポート・課題 (60%)、作品・発表	(40%)、実技	(%)、授業態度【 】(%)
教科書	指定しませ	せん。必	要に応じて授業資料を配布します		
参考文献	『思考を録	段えるレ	ポート・論文作成法 第3版』(井下千似子、慶應義塾大学出	版会)	
44	その他、う	テーマや	調査方法にあわせて、授業内で指示します		
補足事項	評価基準	(ルーブ	リック): https://drive.google.com/file/d/1qAdR9l0qW7zlreW.	AxnaxCn5cvs	soP90n-/view?usp=sharing

科 目 名	ゼ	ミナー	−ルⅡ	単位数	2	授業時間数	6 0	+11 \V *** E	おいかわ みちゆき	
ナンハ゛リンク゛コート゛		SEM3	231	授業形態	演習	実務経験		担当教員	及川道之	
授業方式	対面	• ;	遠隔 •	その他()			
授業の	ゼミナーバ	レ I に引	き続いて日本のプ	文学・文化・歴史	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	すが設定したテー	-マに基づいて	て考察を加える。	論文や作品の完成に向けて実際に	
内 容	作業を進る	めていく	0							
到達目標	1. 趣见	未と関ル	 心に応じたテ	 ーマを自らii	記定するこ	 レができる。				
			品を完成して							
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科(()文化表現学科	斗(1、2)		
授業計画	第1回	内容	授業の始まりに	こあたって〜ゼミ	ナールIをミ	り返る	予習	ゼミナールI(の資料とノートの整理と確認	
	37 T III	1 374	及来が加まりに	- 0,700 0 0 0 0	, ,, I E 8	- 7 /2 0	復習	7	年間予定表として作成する	
	第2回	内容	神話のテーマ(1)古事記			予習	古事記に関する	る資料と1年次のノートを整理し	
	N, 2 II	7.1	11 1111	7 1 1 10			復習	授業の内容を	整理してノートにまとめる	
	第3回	内宏	神話のテーマ②	小 十事却			予習		を読んで疑問点を書き出す	
	別の映	内容	77111077 - 72	ソロザ心			復習	古事記の魅力。	と特性を整理してノートにまとめ	
	第4回	内容	神話のテーマ(3	十重 記			予習	配布した資料を	を読んで疑問点を書き出す	
	かも同	1.14	作品のグイマ	グロザル			復習		整理してノートにまとめる	
	第5回	内容	和歌のテーマ①	\ 万			予習	万葉集に関する	る資料と1年次のノートを整理し	
	おり凹	1.14	111 HV 027 4 C	刀米朱			復習	授業の内容を	整理してノートにまとめる	
	第6回	内容	和歌のテーマ②	万善生			予習	配布した資料を読んで疑問点を書き出す		
	97 O E	L 1/4	100000)// 未来 			復習	授業の内容を	整理してノートにまとめる	
	第7回	内容	和歌のテーマ③	万葉隼			予習		を読んで疑問点を書き出す	
	м. П	1.370),,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			復習	万葉集の魅力。 る	と特性を整理してノートにまとめ	
	第8回	da vis	物語のコーコー	O kele Tir then 3T			予習		ハて調べて疑問点を書き出す	
	弗 6 凹	内容	物語のテーマ〜	2011 取物譜			復習	竹取物語の魅力	力と特性を整理してノートにまと	
	第9回	内宏	₩ぎのニー→0	派氏粉茶			予習	源氏物語につい	ハて調べて疑問点を書き出す	
	男 9 凹	四台	物語のテーマ②	源氏物苗			復習	授業の内容を整理してノートにまとめる		
	第 10 回	内容	物語のテーマ③	酒子肠 盂			予習		を読んで疑問点を書き出す	
	35 TO E	L 1/4	1000000	V(N; 12, 17) III			復習	源氏物語の魅力 める	力と特性を整理してノートにまと	
	第11回	内容	説話のテーマ(1	字治於唐物語			予習	宇治拾遺物語は	こついて調べて疑問点を書き出す	
	97 11 EJ	r 144	DURIUS) (C	/ 1 1010 년 10 10			復習	授業の内容を	整理してノートにまとめる	
	第 12 回	内容	説話のテーマ②	字治拾遺物語			予習		を読んで疑問点を書き出す	
							復習		整理してノートにまとめる	
	第 13 回	内容	説話のテーマ③	宇治拾遺物語			予習		を読んで疑問点を書き出す の魅力と特性を整理してノートに	
							復習	まとめる		
	第 14 回	内容	歌謡のテーマ〜	①梁塵秘抄			予習		ハて調べて疑問点を書き出す	
	[復習	架壁秘抄の魅力 める	力と特性を整理してノートにまと	
	第 15 回	内容	歌謡のテーマ〜	②関吟生			予習		て調べて疑問点を書き出す	
	NA 10 EI	1 1/17	WATHER AND A	● PIN: /木			復習	閑吟集の魅力。 る	と特性を整理してノートにまとめ	
	第 16 回	内容	近代文学のテー				予習	宮沢賢治につい	ハて調べて疑問点を書き出す	
	. ,,, .v ⊨		~14~1777	· O L V A IH			復習	授業の内容を	整理してノートにまとめる	
	第 17 回	内容	近代文学のテー	-マ②宮沢腎治			予習		を読んで疑問点を書き出す	
	, , H			U - 1 / AIH			復習	質俗作品の魅力	力と特性を整理してノートにまと	
	第 18 回	内容	近代文学のテー	弋文学のテーマ川端康成『伊豆の踊子』を読む①			予習	川端康成につい	ハて調べて疑問点を書き出す	
				, . marra 1774 B D			復習		整理してノートにまとめる	
	第 19 回	内容	近代文学のテー	-マ川端康成『伊	⁺豆の踊子』を	:読む②	予習		を読んで疑問点を書き出す	
		+ +					復習		整理してノートにまとめる	
		内容					予習	配布した資料を	を読んで疑問点を書き出す	

	第 20 回		近代文学のテーマ川端康成『伊豆の踊子』を読む③	復習	授業の内容を整理してノートにまとめる					
				予習	配布した資料を読んで疑問点を書き出す					
	第 21 回	内容	近代文学のテーマ川端康成『伊豆の踊子』を読む④	復習	授業の内容を整理してノートにまとめる					
				予習	配布した資料を読んで疑問点を書き出す					
	第 22 回	内容	近代文学のテーマ川端康成『伊豆の踊子』を読む⑤	復習	伊豆の踊子の魅力と特性を整理してノートにま とめる					
				予習	遠野物語を読んで疑問点を書き出す					
	第 23 回	内容	民俗文化のテーマ柳田国男と遠野物語	復習	遠野物語の魅力と特性を整理してノートにまと める					
	第 24 回	内容	テーマに応じた個別指導①	予習	課題作製の疑問点と重要事項を整理しておく					
	377 Z F E	1.144	/ 「これした個別指令し	復習	指摘された内容をノートにまとめる					
	第 25 回	内容	テーマに応じた個別指導 ②	予習	課題作製の疑問点と重要事項を整理しておく					
	37 20 EI	1.144	/ 「「心しに回かける	復習	指摘された内容をノートにまとめる					
	第 26 回	内容	中間発表会	予習	これまでの成果を発表できるようまとめておく					
	95 20 回	P1A	下间光双云	復習	自身への質問・意見などをまとめ整理する					
	第 27 回	内容	テーマに応じた個別指導③	予習	課題作製の疑問点と重要事項を整理しておく					
	₩ 21 E	1.14	/ 「に応じた間が損等し	復習	指摘された内容をノートにまとめる					
	第 28 回	内容	テーマに応じた個別指導④	予習	課題作製の疑問点と重要事項を整理しておく					
	37 20 E	1.1/11	/ (に加いた間が打ち存金	復習	指摘された内容をノートにまとめる					
	第 29 回	内容	テーマに応じた個別指導の	予習	課題作製の疑問点と重要事項を整理しておく					
	37 20 E	1.1/11	/ 、に心しに回かける	復習	指摘された内容をノートにまとめる					
	## 00 F	4.5	B W TV TV A	予習	論文、作品を完成する					
	第 30 回	内容	最終発表会	復習	相互に交換した疑問・意見などを課題にに反映 してまとめる					
	子:	習に要っ	する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習に	こ要する学習	時間:概ね25 分を目安とする。					
課題へのフィ	提出時に	コメント	する							
ードバック	WENTER ACT	/ V I'	, w							
成績評価			定期試験:実施()する/(○)しない 筆記試験(%)、レポート・課題(%)、作品・発え	長(70%)、	実技 (%)、授業態度【 主体性 】(30%)					
教科書	必要に応じて配布する									
参考文献	必要に応じて指示する									
補足事項										

科 目 名	ゼ	ミナー	ールⅡ	単位数	2	授業時間数	6 0	扣 水 松 吕	しみず まりこ			
ナンハ゛リンク゛コート゛		SEM3	3231	授業形態	演習	実務経験		担当教員	清水 まり子			
授業方式	対面	•	遠隔 ・	その他()					
授業の	卒業・卒業	業制作を	することを最終目	目的についてのそ	そのための調査	査をし、自らのテ	ーマに基づく	先品を仕上げる	アクティブラーニングの授業であ			
内 容	る。舞台な	女装につ	いて日本・韓国な	などのアジアや欧	欠米各国の製品	1作りを目指す。						
到達目標	1 想他	象力を	育ために各種	ファッション	ノ・アパレ	ル製品を調査	オスニレナ	ぶできる				
7, 7	2. 自然											
	3. 自らファッション・アパレルアイテムを制作することができる。											
学位授与方針	幼児教育			也域保育学科)文化表現学和)				
授業計画					<u> </u>		予習	何を研究したい	ハのかを考えておく。			
	第1回	内容	授業内容につい	いての説明			復習	何を研究したい	ハのかを考えておく。			
							予習	自分のすきな	ものを考えてみよう。			
	第2回	内容	日本のファッシ	/ョン全般を知り	・モチベーショ	ン向上時間	復習	何を取り入れる	たいか分析してみる。			
							予習	自然研究の論	文をみておくこと。			
	第3回	内容	フィールドワー	-ク(自然の色を)	見る)		復習	自然の色につい	ハて考えてみよう。			
	<i>(</i> 44 . —	4.0	S 11-111				予習	アイテム制作の	の予習をすること。			
	第4回	内容	コラージュ制作	Ī			復習	出来上がった	作品の自己評価をする。			
	*** = I	4.0	× 4-1/4	_			予習	アイテム制作。				
	第5回	内容	コラージュ制作	=			復習	出来上がった	作品の自己評価をする。			
	笠 6 日	由宏	ララ. 25 塩ル	- ₹% ±			予習	アイテム制作。				
	第6回	内容	コラージュ制作	- 年衣			復習	出来上がった作品の自己評価をする。				
	第7回 内容 ファッションと SDG		調べておく。									
	免 (凹	四分	7,792322	, SDG			復習	ファッション	と SDGs の関連を理解する。			
	第8回	内容	ファッション雑	*註の比較研究			予習	国によっての	差違を調べておく。			
	おり凹	F14	ファクション和	±申心♥フレ□#又401 プロ			復習	自分のファッ	ションが変わったか考えてみる。			
	第9回	内容	シニアのおしゃ	もの国際比較			予習	シニアで気に	なるファッションを調べておく。			
	知り凹	L 144	7-7 WADA	74007国际几权			復習	ハイブランド	が与えた影響を理解する。			
	第 10 回	内容	ファストファッ	ション(ユニク	ロ、Zara など)の広がりに	予習	ファストファ	ッションについて調べておく。			
	X, 12	7.1	ついて				復習	ファストファ	ッション普及の背景を理解する。			
	第 11 回	内容	ハイブランドフ	ファッションにつ	かいて		予習	ハイブランド	こついて調べておく。			
							復習	ハイブランド	が与えた影響を理解する。			
	第 12 回	内容	気候風土とファ	・ッション			予習	気候風土とフ	アッションの関係を調べておく。			
							復習	気候風土と関	りがあることを理解がある			
	第 13 回	内容	模擬ファッショ	ンショー			予習	自分のおしゃ	hアイテム、組み合わせを準備。 			
							復習		合わせの改善点を考える。			
	第 14 回	内容	模擬ファッショ	ンショー			予習		テム、組み合わせを考え、準備。			
							復習		合わせの改善点を考える。			
	第 15 回	内容	提出レポートと	: 質疑応答			予習		準備をしておく。			
							復習		準備をしておく。 			
	第 16 回	内容	日本のおしゃれ	ı			予習	日本の文化を記				
							復習	日本の文化を3				
	第17回	内容	韓国のおしゃれ	ı			予習 復習	韓国の文化を記録国の文化を記録国の文化を記録				
							予習	野国の文化を アメリカの文化				
	第 18 回	内容	アメリカのおしゃれ				復習	アメリカの文化				
							予習	イタリアの文化				
	第 19 回	内容	国によってのおしゃれ イタリア				復習	イタリアの文化				
								モンゴルの文化				
	第 20 回	内容	モンゴルのおし	やれ			予習 復習	モンゴルの文				
							予習	アフリカの文化				
	第 21 回	内容	アフリカのおし	やれ			復習	アフリカの文化	-			
		Ī	l .									

				-	
	第 22 回	内容	ロシア・ウクライナのおしゃれ	予習	ロシア・ウクライナの文化を知る。
	另 22 回	1.14t	10) - 9)) / 1 / WAS C 440	復習	ロシア・ウクライナの文化を理解する。
	第 23 回	内容	世界のダンサーの比較	予習	世界のダンスの比較をしてみよう。
	弗 23 凹	內谷	世界のタンサーの比較	復習	国によって衣装が変わることを理解する。
	年04 回	内容	クルーズ客船のクローゼット	予習	客船の旅を知る。
	第 24 回 内容 1 :		クルース各面のグローセット	復習	旅の持ち物を理解する。
	##: o	+ **	W.	予習	着物を知る。
	第 25 回 内容	内容	Kimono	復習	着物を理解する。
	## oc 🖂	由宏		予習	大人のお洒落って何だろう。
	第 26 回	内容	大人ファッションとは	復習	お洒落を大人になっても忘れないで。
	##: 07 E	+ **		予習	卒業制作の準備。
	第 27 回	内容	卒業制作	復習	作品の確認・手直し。
	第 28 回	25年		予習	卒業制作の準備。
		内容	卒業制作	復習	作品の確認・手直し。
	## 00 E	+ **	40 =	予習	発表の準備。
	第 29 回	内容	発表	復習	作ったものを改善点がないか考えてみよう。
	## 00 E	da sto	+1.4	予習	一言を考えておく。
	第 30 回	内容	まとめ	復習	振り返って授業で得たものを確認する。
		予習	に要する学習時間: 概ね 90 分を目安とする。 復習に	要する学習	- 時間:概ね90分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	調査・資料	斗収集、	作品作りに当たっては教員が個別指導します。必ず教員の個別	指導を受けて	てください。
-1-6±=±1/±	試験期間	こおける	定期試験:実施()する/(〇)しない		
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験 (%)、レポート・課題 (30%)、作品・発表	₹ (40%)、	実技(%)、授業態度【積極参加】(30%)
松む事	『書名』(著者名、	出版社名)		
教科書	なし。				
杂类	『書名』(著者名、	出版社名)		
参考文献	なし。				
補足事項	なし。				

科目名	ゼ	ミナー	ールⅡ	単位数	2	授業時間数	6 0		よしの あけみ			
ナンハ゛リンク゛コート゛		SEM3	3231	授業形態	演習	実務経験		担当教員	吉野明美			
授業方式	対面	• ;	遠隔 •	その他()					
授業の	Weh サイト	企画・村	構築→作成→運用	→見直しと検討	を重ねて、よ	りよいサイトへき	火善していく		より情報が伝わる一歩進んだデザ			
内 容			術を考究していく		22	, , , , , ,	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	, in a , in , in , in , in , in , in , i	0. 2 M M M M M M M M M M M M M M M M M M			
	- 117	1 11 2	1 0 4 8 44	++++++++++++++++++++++++++++++++++++++		カオトマート	パーナフ					
到達目標			トの効果的な			り入れること	こかできる。					
			作できる技術 き問題・課題			レができる						
学位授与方針	幼児教育			地域保育学科() 文化表現学科	科 (2.3)				
授業計画	917L4X H	1 11 (, ,,	NW H 1711		/ <u> </u>	予習	シラバスを読	んでおく			
及未申酉	第1回	内容	ガイダンス				復習		得すべき内容を理解する			
							予習	,,,,,	デザイントレンドを調べる			
	第2回	内容	Web サイトの構	築サイクル			復習	サイト改善の	流れを確認する			
							予習	アクセス解析	について調べる			
	第3回	内容	Web サイトの改	善			復習	閲覧しやすい	サイトデザイン考える			
							予習	ユーザビリテ	ィとアクセシビリティを調べる			
	第4回	内容	使いやすさと情	青報の伝達方法			復習	ユーザビリテ	ィとアクセシビリティをまとめる			
							予習	アクセス増の	工夫を調べる			
	第5回	内容	ユーザーにアク	'セスしてもらう	工夫		復習	アクセス増の	技術についてまとめる			
							予習	モバイルファ	ーストを調べる			
	第6回	内容	モバイルファー	-スト			復習	モバイルファ [、] とめる	ーストのメリットデメリットをま			
							予習	レスポンシブ	対応を調べる			
	第7回	内容	レスポンシブ対	t応①			復習	レスポンシブ	対応についてまとめる			
							予習	レスポンシブ	対応を調べる			
	第8回	内容	レスポンシブ対	†応②			復習	レスポンシブ	対応についてまとめる			
	<i>t</i> tta						予習	フレックスボ	ックスを調べる			
	第9回	内容	フレックスボッ	クスの配置(1)			復習	フレックスボ	ックスの構造を理解する			
	## 10 E	中位	71. 474	カスの町墨魚			予習	float を確認す	する			
	第 10 回	内容	フレックスボッ	/クスの配直仏			復習	フレックスボ	ックスと float の違いを理解する			
	第11回	内容	画像を活用した	・ボタン作成			予習	リンク設定の CSS を確認する				
	37 11 Ed	1.170	西豚を旧用した	-N-7 V 1F/A	小 ダ ン ↑ 下月X			opacity、トランジションの効果を確認する				
	第 12 回	内容	見出しデザイン	/			予習	見出しのデザ	インを考える			
	N, 11 II	1 3 1	元田のアプイマ				復習	サイトに合う。	見出しデザインを再検討する			
	第 13 回	内容	リンクデザイン	/			予習	グラフィック	効果の CSS について調べる			
	[復習	サイトに合う	リンクデザインを再検討する			
	第 14 回	内容	ハンバーガーメ	ニュー			予習		メニューを調べる			
							復習		メニューの作成手順をまとめる			
	第 15 回	内容	フッターの作成	ζ			予習		近の傾向について調べる			
							復習	完成を確認す				
	第 16 回	内容	秋草祭サイト制	作① グループ	ワーク		予習	学園祭サイト				
							復習		クで行う内容を整理する			
	第17回	内容	秋草祭サイト制	作② グループ!	ワーク		予習 復習		クの役割を確認する 			
							- 復省 - 予習		クの役割を登建する クの進捗などを確認する			
	第 18 回	内容	秋草祭サイト制	作③ グループ	ワーク		復習		クの進捗などを確認する			
							予習		クの進捗などを確認する			
	第 19 回	内容	秋草祭サイト制	作④ グループ!	ワーク		復習		クの進捗と役割を整理する			
							予習		クの進捗などを確認する			
	第 20 回	内容	秋草祭サイト制	作⑤ グループ!	ワーク		復習		クの進捗と役割を整理する			
		_					予習	グループワー	クの進捗などを確認する			
	第21回	内容	秋草祭サイト制	作⑥ グループ!	ワーク		復習	グループワー	クの進捗と役割を整理する			
			1					1				

	## 00 F	4.45		予習	グループワークの進捗などを確認する					
	第 22 回	内容	秋草祭サイト制作⑦ グループワーク	復習	グループワークの進捗と役割を整理する					
	## op 🗔	中位		予習	作成手順を書きだす					
	第 23 回	内容	作品制作・個別指導①	復習	計画書を作成する					
	第 24 回	内容		予習	情報収集をする					
	95 24 EU F 14E	作品制作·個別指導②	復習	計画書を見直す						
	第 25 回	内容		予習	制作計画を確認する					
	弗 25 凹	內谷	作品制作·個別指導③	復習	情報収集、素材を集める					
	第 26 回	内容		予習	制作の進捗状況を確認する					
	弗 40 凹	PJ谷	作品制作·個別指導④	復習	制作の疑問点を調べる					
	第 27 回	内容	作品制作·個別指導(5)	予習	制作の進捗状況を確認する					
	3721 🖂	门谷	TEODMITE * 個別指傳送	復習	制作の疑問点を調べる					
	第 28 回	内容	作品制作·個別指導⑥	予習	制作の進捗状況を確認する					
	第20 回	门台		復習	作品の全体像について見直す					
	第 29 回	内容	作品制作・個別指導⑦	予習	制作の進捗状況を確認する					
	第29 回	F1合		復習	作品の全体像について見直す					
	第 30 回	内容	作品最終チェックと動作確認	予習	作品の文章・著作権をチェックする					
	₩ 20 EI	r 14		復習	作品の問題点を整理して、調整する					
		予習に要する学習時間: 概ね 10 分を目安とする。 復習に要する学習時間: 概ね 35 分を目安とする。								
課題へのフィ ードバック	課題、作品	品へのコ	メント、アドバイス、評価は、個別対応する。							
成績評価	試験期間	こおける	定期試験:実施 () する/ (○) しない							
//八月日 山	成績評価の	り方法:	レポート・課題 (20%)、作品・発表 (50%)、授業態度 [積極的参加】(30%)					
教科書	必要に応し	ン、プリ 	ント配布する							
参考文献	なし									
補足事項	なし									

	加賀谷	たかふみ 崇文	4 11		
投業形態 演首 実務経験	川質谷 	宗义	1111		
			162		
授 業 の 本授業は4人の教員が分担して行う授業です。内容は、これからの大学での学習にとって不可欠の知					
	識及び至	卒業後の社	上会人と		
内 容 して不可欠の知識とし、①時事問題②基礎数学③国語教養④英語等で構成します。また、大学生活を	送るうえ	とで必要な	お識や		
姿勢について社会人に学ぶ授業を随時取り入れていきます。学生は3つのグループに分かれ、4人の教 グループ2回ずつ行いことにしています。	対員がそれ	れぞれ分割	旦して1		
到達目標 1. 大学生として不可欠な基礎的な知識を身につけることができる。					
2. 社会人として必要な基礎的な知識を身につけることができる。					
3. 幅広い教養を身につけることができる。					
学位授与方針 幼児教育学科 () 地域保育学科 () 文化表現学科 (1.3)					
授業計画 大学生活及び学習生活における注意事項の説 予習 学生便覧を読んでお	いてくだ	さい。			
第1回 内容 明等。 復習 この科目で習得すべ	き内容を	理解する			
予習 4つの分野の一般的	知識につ	いて調べる)		
第2回 内容 授業内容の説明とグループ分け。 復習 この科目で行なうこ	とを復習	する			
第2回 内容 時事問題①政治・経済の一般的:	知識につ	いて調べる)		
第3回 内容 時事問題①政治・経済 復習 政治・経済に関して	復習する				
第4回 内容 時事問題②環境 予習 環境の一般的知識に	ついて調	べる			
第4回 77年 同起 ② 深境 復習 環境に関して復習す	環境に関して復習する				
第5回 内容 地域公益団体や一般企業人による講義 予習 発表者に関すること	発表者に関することについて調べる				
復習 講演内容について復	習する				
予習 計算の一般的知識に 第6回 内容 基礎数学①四則計算 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	ついて調	べる			
復習 計算に関して復習す					
第7回 内容 基礎数学②データ解析 予習 データ解析の一般的		いて調べる	1		
復習 データ解析に関して					
第8回 内容 地域公益団体や一般企業人による講義 予習 発表者に関すること		調べる			
復習 講演内容について復					
第9回 内容 国語教養①	国語の一般的知識について調べる 国語に関して復習する				
		a* 7			
第10回 内容 国語教養②	国語の一般的知識について調べる				
	国語に関して復習する 発表者に関することについて調べる				
第11回 内容 地域公益団体や一般企業人による講義 復習 講演内容について復		№			
- 予習 歴史の一般的知識に		べる			
第12回 内容 英語① 復習 歴史に関して復習す					
予習 地理の一般的知識に		べる			
第13回 内容 英語② 復習 地理に関して復習す	る				
・	について	調べる			
第14回 内容 地域公益団体や一般企業人による講義 復習 講演内容について復	習する				
第15回 内容 後期のゼミの説明しぜら沈宁 予習 各ゼミについて調べ	る				
第15回 内容 後期のゼミの説明とゼミ決定。 復習 これまで行なったこ	とを振り	返る			
予習に要する学習時間: 概ね60分を目安とする。 復習に要する学習時間: 概ね120分を	目安とす	する。			
課題へのフィ ードバック 各教員から課題などに対するフィードバックがあります。					
試験期間における定期試験:実施() する/(() しない					
成績評価 成績評価の方法: 筆記試験 (%)、レポート・課題 (80%)、作品・発表 (%)、実技 (%)、授業態	態度【課題	[提出等】(2 0 %)		
教科書 特に指定しません。教材は各教員が配布します。					
参考文献 とくにありません					
上記表で示した第3回から第14回までの授業はいずれも4人の教員が同時進行するものであり、シラバスの順番通り	のに実施す	するもので	はありま		
補足事項 せん。また、外部講師のご都合等により内容の変更が生じる場合があります。					
加賀谷 15 回、伊藤 15、江本 15 回、土屋 15 回、桑原 15 回					

科 目 名	٢	とばる	と表現	単位数	2	授業時間数	6 0		おいかわ みちゆき			
ナンハ゛リンク゛コート゛		CUL3	3211	授業形態	演習	実務経験		担当教員	及川道之			
授業方式	対面	•	遠隔 ・	その他()					
授業の	短大生に	必要とさ	れる様ざまな文章	章の内容を読み耳	反る読解力と、	自身の考えを的]確に伝えられ	1る表現力が身に	 [つけられるよう、「読む」「書く」			
内 容	「話す」	トレーニ	ングを継続して行	すう。								
到達目標	1.様ざま	 まなター	イプの文章の	内容について	理解してい	いる。						
	2.要求さ	られ事材	雨が的確に文:	章で伝えられ	iる。							
	3.自らの	う考える	が口頭で伝え	られる。								
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科	()文化表現学和	斗 (1、2)				
授業計画	签1回	内宏	授業の開始にも	たって			予習	興味のある新聞	聞記事を用意する			
	第1回	内容	(文表の)用炉にめ)たり (復習	授業時に取った	たメモをノートにまとめる			
	※ 0 □	山水	が明らっます。ます	- 10			予習	授業用に必要な	な新聞記事を切り抜く			
	第2回	内容	新聞記事を読む	ß(T)			復習	授業時に取ったメモをノートにまとめる				
	Mr. o. 🖂	4.4	**************************************				予習	授業用に必要な新聞記事を切り抜く				
	第3回	内容	新聞記事を読む	P(2)			復習	授業時に取ったメモをノートにまとめる				
							予習	授業用に必要な新聞記事を切り抜く				
	第4回	内容	新聞記事を読む	r3)			復習	授業時に取ったメモをノートにまとめる				
							予習	書き写し用の詞	記事を用意する			
	第5回	内容	新聞記事を書き	写す①			復習	用意されたプリントに必要事項を書き込む				
								書き写し用の語	 記事を用意する			
	第6回	内容	新聞記事を書き	(写す2)			復習	用意されたプ	リントに必要事項を書き込む			
3							予習		記事を用意する			
	第7回	内容	新聞記事を書き	: 写す③			復習	用意されたプ	リントに必要事項を書き込む			
							予習		り上げた記事を用意する			
	第8回	内容	時事問題につい	ヽて考える①			復習		たメモをノートにまとめる			
		第9回 内容					予習		り上げた記事を用意する			
	第9回		時事問題につい	いて考える②			復習		たメモをノートにまとめる			
							予習		聞記事を用意する			
	第 10 回	内容	新聞記事を要約	する①			復習	授業時に取ったメモをノートにまとめる				
								興味のある新聞記事を用意する				
	第11回	内容	新聞記事を要約	する②			予習 復習					
							予習	授業時に取ったメモをノートにまとめるこれまでの授業で気になった語を抜き出す				
	第 12 回	内容	語彙を豊かにす	-3①			復習					
									意味を調べてノートにまとめる			
	第 13 回	内容	語彙を豊かにす	-る②			予習		業で気になった語を抜き出す			
							復習		意味を調べてノートにまとめる			
	第 14 回	内容	漢字検定に挑戦	はする①			予習		を解いて自己採点しておく			
							復習		を繰り返し書いて記憶する			
	第 15 回	内容	漢字検定に挑戦	はする②			予習		を解いて自己採点しておく			
		→ TT :		HH Jort -	V * E * .	L-y /	復習		を繰り返し書いて記憶する			
		予習り	に要する学習時	間:機ね20	分を目安とて	Fる。 復習に	要する学習	時間:機ね2	5分を目安とする。			
課題へのフィ ードバック	毎回の授業	業時と提	出時に各自にコノ	ベントする								
. N/4-7	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (〇)しない							
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験(%)、レポート・	課題(70	%)、作品·発表	:(%)、集	技(%)、授	業態度【主体性 】(30 %)			
教科書	プリントを	を配布										
参考文献	必要に応	じて指示	する									
補足事項	復習を徹底	眩して行	うことが何より重	重要								

科目名	ے	とばる	<u></u> と表現	単位数	2	授業時間数	6 0		こしみず ゆうこ			
ナンハ゛リンク゛コート゛		CUL3	3211	授業形態	演習	実務経験		担当教員	小清水 裕子			
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()					
授業の	短大生に	こ必要	とされる様ざ	また文章の内	「容を読み」	取る読解力と	 . 自身の	考えを的確に	 伝えられる表現力が身につ			
内容			、「読む」「書					1)C C H 1 E C	147C 340 0 20 30/370 37 (C)			
ri A												
到達目標	1. 様	ざまな	タイプの文章	の内容を理解	解している。)						
	2. 要求	求され	た内容につい	て文脈に沿っ	って文章で何	伝えることが	できる。					
	3. 自	うの考	えを口頭で分	かりやすく伝	Sえること:	ができる。						
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科	()文化表現学科	斗 (1	• 2)				
授業計画	第1回	内容	ガイダンス~将	受業の開始にあた	予習	一般にことば	と表現とは何かを考える					
	37 T L	1 3/11	74 1 7 4 7 1 1	CX *> MING(= 0) /C			復習	授業時に取って	たメモをプリントにまとめる			
	第2回	内容	国語常識				予習	便覧などから国語常識の分野の資料を探す				
							復習	111 1110 110	問題をやり直す			
	第3回	内容	敬語				予習	身の回りで用い	いる敬語について確認する			
							復習	授業時に取っ7	たメモをプリントにまとめる			
	第4回	内容	手紙文				予習		こついて確認する			
							復習	実際に手紙文を書いてみる				
	第5回	内容	論理的な文章の)展開			予習	論理的文章にはどの様なものがあるか調査する 論理展開の基礎知識をまとめる				
							復習	1,1,4 = 1,1,1				
	第6回	内容	正確に文章を理	単解する			予習		解する為の工夫について考える			
							復習		生と正確な理解の関係をまとめる			
	第7回	内容	的確に伝える				予習		ない場面の事例を集める			
							復習		こ沿って解決方法を考える			
	第8回	内容	クリティカルシ	/ンキングと考察	Ę		予習		シンキングとは何か調べる			
							復習		シンキングの事例を整理する			
	第9回	内容	内容 様ざまなタイプの文章 説明文①	(1)		予習		られる説明文を探す				
							復習 予習		ハと認識する理由を理解する			
	第 10 回	内容	様ざまなタイプ	プの文章 説明文	文章 説明文②			生活の中に見られる論説文を探す				
							復習 予習	論説文を構造的に理解する 生活の中に見られる評論文を探す				
	第 11 回	内容	様ざまなタイプ	プの文章 評論文			復習		りれる計画スを採り 			
							予習		こついて整理する			
	第 12 回	内容	様ざまなタイプ	プの文章 評論文	(2)		復習		て評論文を書いてみる			
							予習	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	られる文学的表現を探す			
	第 13 回	内容	様ざまなタイプ	プの文章 文学的]文章①		復習		表現を整理する			
							予習		記の変化について調べる			
	第 14 回	内容	様ざまなタイプ	プの文章 文学的]文章②		復習	言文一致や外	来語についてまとめる			
							予習	ことばで自己	表現する為の素材を集める			
	第 15 回	内容	自己表現とこと	:ば			復習	ことばの力を記	意識して自己表現する			
		予習(に要する学習時	間:概ね40	分を目安とて	する。 復習に	要する学習		0 分を目安とする。			
課題へのフィードバック	口頭発表。	や提出し	た素材を基に振り)返りを行う。毎	5時提出された	ニプリントにコメ	ントをフィー	- ドバックする。	更に補完し再提出する。			
_	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (○)しない	`						
成績評価							(%)、実	技(%)、授	業態度【 積極的参加】(50 %)			
教科書	プリント				, -				<u></u>			
参考文献	都度指示	します。										
	毎回テー	マに沿っ	たレポートを作品	************************************		、を基に発表を行	います。					
補足事項			端末(スマート)									

				T				T									
科 目 名	情	報処理	里演習	単位数	2	授業時間数	6 0	担当教員	くわはら ななみ								
ナンハ゛リンク゛コート゛		INS3	211	授業形態	演習	実務経験		四切员	桑原 七海								
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()										
授業の	PC を用い	て、コン	ピュータの基本拠	操作やオフィス系	ミソフトウェア	の使い方を中心	に学びます。	ワード、エクセル	レ、パワーポイントに加え、Google								
内 容	Workspace	などの	クラウドツールも	活用します。大	学生活やビジ	ネスの場面で役割	立つよう、異な	よるソフトウェア	やクラウドサービスの特性を理解								
	しながら、	実践的	なコンピュータフ	スキルを身につけ	ることを目指	します。											
到達目標	1. 正	確で対	室的なタイヒ	ピングスキル	を身につけ	、基本的なご	文字入力や	編集ができる	·) ₀								
			エクセル、バ														
	3. 信	頼性の	ある情報を通	適切に収集し	、目的に応	じて整理・消	舌用できる	0									
学位授与方針	幼児教育	学科(也域保育学科(,)文化表現学科	확 (3)									
授業計画	第1回	内容	, ,	そ 業用フォルダの			予習	シラバスを読ん									
			の使い方、ファ	イルの提出の仕	方、タイピン	グ等	復習		导すべき内容を理解する								
	第2回	内容	コンピュータの	基礎・画像作成	:		予習	画像の形式に									
							復習		の操作を復習する								
	第3回	内容		ファイルの印刷	の仕方		予習	. ,,,,,,	こついて調べる								
			アニメーション				復習		トの使い方を復習する								
	第4回	内容	, , .	・情報モラル・			予習	情報モラルに									
			ICT を用いたク	リッカーや双方	同アンケート	の活用	復習	タイピングの紀									
	第5回 内容		ワード レポー	-ト・レジュメ			予習		式について調べる								
							復習	二段組みのやり方を復習する									
			ワード 時間割	表の作成			予習	表機能について									
							復習	表の作り方を行ったり									
	第7回	内容	ワード 時間割	表の作成の続き			予習		反しについて調べる ************************************								
											復習 一 予習		ナ方を復習する ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **				
	第8回 内	第8回 内容	第8回	第8回	第8回 内容		第8回 卢	第8回 内容	第8回 内容	第8回 内容	エクセルの基礎	<u>k</u>			復習	数式の入れ方	
			エクセルの基礎	*の結キ			予習		を 後 目 する								
	第9回	内容		・フを使った情報	分析		復習	SUMIF 関数を復									
			-/ =/-	フ E 区 フル旧中	.23.101		予習		こついて調べる								
	第 10 回	内容	エクセル グラ	フを使った情報	3 分析の続き		復習	複合グラフの作り方を復習する									
							予習	診断シートのテーマを考える									
	第11回	内容	エクセル 診断	テシート			復習		土方を復習する								
							予習	IF 関数につい	て調べる								
	第 12 回	内容	エクセル 診断	行シートの続き			復習	IF 関数を複数使う場合のやり方を復習する									
							予習	パワーポイン	トの機能について調べる								
	第 13 回	内容	パワーポイント	・の基礎			復習	アニメーション	ン機能を復習する								
				(**- " "		予習	紙芝居のテー	マを考える								
	第 14 回	内容	バワーポイント	、 紙芝居スライ	ドの作成		復習	画像の背景の消	肖し方を復習する								
	Mr = ·	+-	.0,	or ++ -	10 m //- P - **	ىد :	予習	スライドマスク	タについて調べる								
	第 15 回	内容	ハリーホイント	、 紙芝居スライ	トの作成の続	i ē	復習	スライドマスタ	タの使い方を復習する								
	第16 回	由宏	п II /=-	1 = ++ 0 //c-4			予習	図形ツールに	ついて調べる								
	第 16 回	内容	ワード イラス	・ド系材の作成			復習	曲線の図形の線	編集の仕方を復習する								
	第17回	内容	ワード ノラフ	ト素材の作成の	結キ		予習	色の RGB 形式	こついて調べる								
	20 11 미	r 1 仕) F 172	・i ポヤツハト成ツ	nyl C		復習	色の取得方法を	を復習する								
	第 18 回	内容	エクセル 計算	<u>——</u> [演習			予習	速さと割合に	関する数式を調べる								
	知 10 凹	r 1分	一ノログ 可昇	-1尺日			復習	計算式の入れる	方を復習する								
	第 19 回	内容	エクセル 関数	7演習			予習	エクセルの関数	数の種類を調べる								
	277 1.3 凹	11/17	一/ □/14 関第]叙庚省			復習	関数の使い方を復習する									
	第 20 回	内容	エクセル 関数	7演習の続き	電習の続き			仕事でよく使わ	われる関数を調べる								
	74 BA ELI	1 1/17	- / 二/• 因郊	NIM ET TANKE) 演省の続き		復習	VLOOKUP 関数の)使い方を復習する								
		内容					予習	ワードの表機能	能について調べる								

	第 21 回		ワード 履歴書の作成	復習	表の作り方を復習する				
	XIV [Z I KEEL ZII M	予習	ビジネス文書について調べる				
	第 22 回	内容	ワード ビジネス文書の形式	復習	ビジネス文書の形式を再度確認する				
				予習	家計簿の計算について調べる				
	第 23 回	内容	エクセル 家計簿の作成	復習	家計簿の作り方を復習する				
				予習	絶対参照とピボットテーブルについて調べる				
	第 24 回	内容	エクセル 絶対参照・ピボットテーブルの演習	復習	絶対参照の使い方を復習する				
	<i>t</i> t		was to the house of the house	予習	差し込み文書について調べる				
	第 25 回	内容	ワード・エクセル 差し込み文書	復習	差し込み文書のやり方を復習する				
	## oc 🖂	山皮		予習	栄養素について調べる				
	第 26 回	内容	エクセル 栄養素の計算と分析	復習	食べ物の栄養素の調べ方を復習する				
	生 07 回	27 回 内容	- たしょ - 光辛主の引煙上八七の体で	予習	栄養素の基準値の計算方法について調べる				
	第 27 回	四谷	エクセル 栄養素の計算と分析の続き	復習	VLOOKUP 関数を復習する				
	第 20 回	由宏	ワード 本の形式	予習	スタイル機能について調べる				
	第 28 回 内容	內谷	リート 本の形式	復習	スタイル機能を復習する				
	第 29 回	内容	ワード 本の形式の続き	予習	ヘッダー・フッター機能について調べる				
	第 29 回	四谷	タート 本の形式の続き	復習	目次の作り方を復習する				
	第 30 回	内容	まとめ、情報利活用能力に関する各自の見解の整理	予習	これまで作成した課題を確認する				
	另 50 回	71分	よこの、旧刊作用能力に関する各自の允许の選及	復習	これまで作成した課題を振り返る				
	予習に要する学習時間: 概ね 25 分を目安とする。 復習に要する学習時間: 概ね 20 分を目安とする。								
課題へのフィ ードバック	Google Cl	assroom	を用いて課題や小テストのフィードバックを行う。						
- 1	試験期間に	こおける	定期試験:実施()する∕(○) しない						
成績評価	成績評価の)方法:	レポート・課題 (50 %)、実技 (%)、授業態度【	積極的参加] (50 %)				
教科書	PDF 形式の	ファイル	レを配布する。						
参考文献	なし								
補足事項	毎回小テス	ストや課	題を行う。日常的にタイピング練習をしておくこと。						

		n 4.4	- /1 - /			l	0.0					
科目名		日本文	.化論 	単位数	2	授業時間数	3 0	- 担当教員	おいかわ みちゆき			
ナンバリング、コート、		CUL	3212	授業形態	講義	実務経験		, ,,,,,,	及川 道之 			
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()					
授業の	明治434	年(19	10)柳田國男に	こよって刊行され	た『遠野物語	』に収められた	民話や昔話を	読む。そこに描か	いれている近代以前の人々のくらし			
内 容	と自然と	の関わり	のあり様を通して	て、限られた特別	定の人々の歴史	 とは異なる、後	世に多くを伝	云えられることの	ない一般の人々の人生に迫る。			
				-1								
到達目標			話の内容を味		77.1							
			の人々の日常									
△			面に歴史的想				21 (1 0					
学位授与方針	幼児教育	子科(() A	也域保育学科	라 (1, 2) % o 2 o === 2 :	型 / ベキに / マキ / ベフ. フ					
授業計画	第1回	内容	授業を始めるに	こあたって			予習		選んで声にして読んでみる			
							復習	授業時のメモを整理してノートにまとめる				
	第2回	内容	明治43年前後	後の日本と世界			予習 復習	明治 43 年 (1910) 前後の社会について調べる 授業時のメモを整理してノートにまとめる				
							予習	序文を繰り返し読んで疑問を書き出す				
	第3回	内容	遠野物語「序文	と柳田國男 <i>の</i>	の思い		復習					
							予習	授業時のメモを整理してノートにまとめる 該当する話を読んで疑問を書き出す				
	第4回	内容	「地域限定」の	り神々~オシラサ	トマ・カクラサ	トマ等々						
							復習 予習	授業時のメモを整理してノートにまとめる 該当する話を読んで疑問を書き出す				
	第5回	内容	山に棲むモノた	たち~山神・山人			復習		を整理してノートにまとめる			
							予習		を登珪してノートによとめる 読んで疑問を書き出す			
	第6回	内容	ザシキワラシと	:家々の盛衰			復習		を整理してノートにまとめる			
							予習		読んで疑問を書き出す			
	第7回	内容	猿・狐・熊〜参	多様な動物たちと	こ人びとの暮ら	し	復習		がんて焼肉を香さ出り 			
							予習		読んで疑問を書き出す			
	第8回	内容	狼と人との葛藤	秦			復習		がんく無両を書る出り 			
							予習		読んで疑問を書き出す			
	第9回	第9回 内容	異界としての山	Ц			復習	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	を整理してノートにまとめる			
							予習	該当する話を読んで疑問を書き出す				
	第 10 回	内容	この世からの臀	推別〜最期に人か	3望むこと		復習	授業時のメモを整理してノートにまとめる				
							予習	該当する話を読んで疑問を書き出す				
	第11回	内容	異類との遭遇~	~カッパ・天狗			復習	該当りる品を流んで疑问を書き出り 授業時のメモを整理してノートにまとめる				
							予習		読んで疑問を書き出す			
	第 12 回	内容	富の獲得~マミ	ヨヒガ			復習	授業時のメモ	を整理してノートにまとめる			
							予習		読んで疑問を書き出す			
	第 13 回	内容	山地と海岸の交	を流			復習		を整理してノートにまとめる			
							予習	該当する話を	読んで疑問を書き出す			
	第14回	内容	合戦と津波〜虫	史実と災害はどう	記憶されたか	7	復習	授業時のメモ	を整理してノートにまとめる			
							予習	これまでのノ	ートを整理する			
	第 15 回	内容	授業の終わりに	こあたって〜近代	代以前の人々の)内的世界	復習	当時と現代の	「常識」の違いについて考察する			
		予習に	要する学習時間	間:概ね60タ	うを目安とす	· る。 復習に	 要する学習F	<u>-</u> 時間:概ね12				
課題へのフィ	提出時に	コメント	する									
ードバック												
	試験期間	こおける	定期試験:実施	() する/ ((0) しない							
成績評価	成績評価の	の方法 :	筆記試験(%)、レポート	・課題(70	%)、作品・発表	: (%),	実技 (%)、	授業態度【自主性 】(30%)			
教科書			田国男 角川ソフ									
参考文献	必要に応			. , 人件/								
	必女に心	ン 〜1日小	· ₇ 'aJ									
補足事項												

科 目 名	ヒュー	ーマンジ	スキル演習	単位数	2	授業時間数	3 0		えもと	まさし		
ナンバ゛リンク゛コート゛		CAE3	211	授業形態	講義	実務経験		担当教員	-	全志	他	
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()	I	l			
授業の	この授業に	は対人基	礎力を養うための	D授業です。近 ^年	手少子化により) 兄弟が少ない家	ア庭が多くなり)、日常的に大人	数の中で行動	することか	ぶ減ってい	
内 容	ます。それ	いに伴い	、友達が作れない	など、人と関係	を構築するこ	とが苦手な学生	が増えていま [、]	す。この授業でに	は、多くの交流	の場を用剤	意し、教員	
rı 4F	がサポー	トするこ	とで、学生が集団	間の中で交流でき	きる力を身に付	けけることを目指	す。					
到達目標	1. 他和	針とう`	まく関わる努	力ができる。								
		-	み出して他者									
			における情動			ールの仕方を	·理解してV	いる。				
学位授与方針	幼児教育			也域保育学科								
授業計画	777 - 0111	T	,		予習	シラバスを読ん	 んでおく					
22 2 K E1 E1	第1回	内容	ガイダンス・自	己紹介など [全	注員]			この科目で習	得すべき内容を	 :理解する		
			コミュニケーシ	/ョンカードゲー	-ム(グルーフ	プワーク)	予習	コミュニケーションカー	・ドゲームにつ	ハて調べる		
	第2回	内容	[伊・桑]		**		復習	コミュニケーションについて復習する				
			LV XI				予習		ての情報を確認			
	第3回	内容	図書館の使い力	iと書籍や文献の)検索方法[土	:]	復習					
							予習	検索方法を復習する ソフトバレーボールについて調べる				
	第4回	内容	スポーツ演習	(グループワーク	') [土・桑]		復習	バレーボールの動きについて復習する				
第 6			カードゲートだ	こどによるコミュ	ーケーション	/ [土 • 叒]	予習		のルールを調べ			
	第5回	内容	メールの書き力				復習		ションについて			
			/ / / / / F で / /				予習		めて確認してお			
	第6回	内容	学外研修 [全員	[]			復習	学外研修につ				
							予習		・・・ (後日) る めて確認してお			
	第7回	内容	学外研修 [全員	[]			復習	学外研修につ				
							予習	質問する事柄				
	第8回	内容	研究室訪問と診	(話会① [全員]			復習	話した内容を				
		第9回 内容				予習	e スポーツについて調べる					
	第9回		内容 e スポーツ [江]		復習		か果について考					
				予習	質問する事柄を考えておく							
	第10回	第10回 内容	研究室訪問と談話会② [全員]				復習	話した内容を復習する				
						予習	行なう競技について調べる					
	第11回	内容	ミニ運動会(ク	「ループワーク)[土・桑]			復習					
							予習	競技の動きについて復習する グループワークの計画を確認する				
	第 12 回	内容	共同制作(グル	vープワーク)[f	伊・江]		復習	グループワークの内容を整理する				
							予習		クの計画を確認			
	第13回	内容	共同制作(グル	vープワーク)[:	ープワーク)[土・桑]		復習		クの内容を整理			
							予習		クの計画を確認			
	第 14 回	内容	共同制作(グル	vープワーク)[:	全員]		復習		クで行なったこ		める	
							予習	就職活動につ	ハて調べる			
	第 15 回	内容	まとめ・就職活	動に関する講座	图[伊]		復習		なった内容を振	きり返る		
		予習(こ要する学習時	間:概ね90	分を目安とて	<u></u> する。 復習に	L 二要する学習	 時間:概ね 9	0 分を目安と	する。		
課題へのフィ								****	2 1			
ードバック	課題などに	こ問題が	ある場合コメント	、を行なう。								
	計論問題	アセけて	定期試験:実施	() オスノ (() 1 / 210							
成績評価			レポート・課題			_	5)					
教科書	なし											
参考文献	なし											
	状況により	り 授業内	容が変更になる可	 打能性があります	ナ。交通費や食	まませい は料費な	どは自己負担	!となります。				
補足事項	ルーブリ	ック : ht	tps://drive.goo	gle.com/drive/	folders/1raR	rEUUbGhHR0vYzg()y4ihzgvdFu-()WE?usp=sharing	(本科目名のご	ファイルを	参照)	
	伊藤明芳	9回、江	本全志8回、土屋	屋深優 11 回、桑	原七海 11 回							

					ı	<u> </u>	ı	<u> </u>				
科 目 名	イン	ター:	ンシップ	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	つちや みゅう			
ナンハ゛リンク゛コート゛		CAE	3221	授業形態	演習	実務経験		担当教員	土屋、深優			
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()					
授業の	本演習で	は、社	会人として必要	ミなマナーやコ	1ミュニケー	ション能力の	基本を理解し	、身につけ、	また、実際の現場での実習を			
内 容	通して各	職業の	実態を理解する	ことを目指し)ます。これ	らの学びや体!	験により、個	動くことの意味	たや責任をより豊かに考え、将			
	777		活かすことが求	, , 0								
到達目標			:して必要なマ	•	ŕ		•	_				
			この意義を理解				組むことが	できる				
学位授与方針	3. 1 幼児教育		ーンシップ先の	東		シー シ 文化表現学科	£l. (2 2	4)				
授業計画	初光教育	子件(.) H	型 以 休 月 子 件	() 义化农况子位	予習	シラバスを読ん	んでおく			
汉 未 川 凹	第1回	内容	イントロダクシ	ョン (インター	ーンシップとは	(何か)	復習	本演習の概要	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
							予習		ニュー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
	第2回	内容	基本的なマナー	・①(心構え、言	言葉遣い、身だ	しなみ等)	復習		作の練習をする			
ı							予習	. , , , , , , , , , , ,	の応答について調べる			
	第3回	内容	基本的なマナー	② (電話のかけ	方、受け方等	<u>[</u>)	復習	電話応答の方法				
							予習	履歴書を書い	てみる			
	第4回	内容	書類の書き方、	面接の受け方			復習	面接のマナー				
							予習	インターンシ				
	第5回	内容	実習先の決定と	申し込み			復習	受入企業に連絡をする				
	<i>tt</i>		d = 10 × 10 × 10	(1) db) to d. A.)		予習	自身のインタ	ーンシップの過程を推測する			
	第6回	内容	先輩から学ぶ	(先輩による体験	(報告会)		復習	先輩からの学	びを整理する			
	※ 7日	山虚	23.72 3.73	ターンシップ受入企業・団体の業種、職業の調査				インターンシ	ップ先の業界について調べる			
	第7回	内容	1 2 9 - 2 2 9	ノ文八企業・日]体の美俚、晍	(美の調宜	復習	調べた内容を	まとめる			
	<i>tt</i>			0		14.0	予習	翌日の実習の	内容を確認する/社史を調べる			
	第8回	内容	インターンシッ	ブ	受入企業の調	査(1)	復習	実習時の学び とめる	を日誌にまとめる/調べた内容をま			
							予習		内容を確認する/業務内容を調べる			
	第9回	内容	インターンシッ	プ	受入企業の調	査①-2	復習	実習の日誌を	まとめる/調べた内容をまとめる			
	Mr. 10 🗔	45					予習	翌日の実習の「	内容を確認する			
	第 10 回	内容	インターンシッ	7	インターンシ	′ップ ①	復習	実習の日誌を	まとめる			
	第11回	由宏	Z > / h . > / 2 /	→	至1人类の調	 木の	予習	翌日の実習の	内容を確認する/社史を調べる			
	第11回	内容	インターンシッ		受入企業の調	宜(4)	復習	実習の日誌を	まとめる/調べた内容をまとめる			
	第 12 回	内容	インターンシッ	· ¬°	受入企業の調	本の_9	予習	翌日の実習の	内容を確認する/業務内容を調べる			
	35 IZ EI	1.14	129 229		文八正未り加	ILC 2	復習	実習の日誌を	まとめる/調べた内容をまとめる			
	第 13 回	内容	インターンシッ	プ	インターンシ	′ップ②	予習	翌日の実習の	内容を確認する			
	200 7-1	1 3.11	1.,,,,,,				復習	実習の日誌を	まとめる			
	第 14 回	内容	インターンシッ	プ報告会準備			予習		実習記録を作成し、提出する			
							復習	報告会の練習				
	第 15 回	内容	インターンシッ	プ報告会			予習		終版を提出する			
			D-#1 - ***	Luu look)	A >		復習		を振り返り、学びを深める			
am bre -		予習	に要する学習問	時間: 概ね 30 ·	分を目安とて	する。 復習に	工要する学習	時間:概ね 60	· 分を目安とする。 			
課題へのフィードバック	インターン	ンシップ	の派遣前後には面	ī談を行います。	また、インタ	マーンシップでの)活動内容と報	と告会についてコ	メントを返却します。			
出生 新 / m	試験期間における定期試験:実施()する/(○)しない											
成績評価	成績評価の方法: 筆記試験 (%)、レポート・課題 (40%)、作品・発表 (20%)、実技 (40%)、授業態度【											
教科書	指定しませ	せん。授	業内で資料を配布	īします。								
参考文献	授業内で随時紹介します。											
	本授業の	本授業のインターンシップは第8回より、5日程度のインターンシップに参加する形式と、1日のプログラムに複数回参加する形式に分かれま										
補足事項			で実施するかは持				_, -					

科 目 名	ボラ	ンティ	 ィア活動	単位数	2	授業時間数	3 0		いとう あきよし			
ナンハ゛リンク゛コート゛		CAE	3212	授業形態	演習	実務経験		担当教員	伊藤明芳			
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他 ()		<u> </u>			
授業の	実際のボ	ランティ	ア活動を通して	人と人のつだけ	ぶり 地域社会	≧への参加を経緊	針」 ボランラ	ティア精神や社会				
									識を身に着けることを目指します。			
内 容												
到達目標	1. ボ	ランラ	イア精神や社	上会貢献の必	要性、意義	について説明	明すること	ができる				
	2. 社	:会活動	かに参加する」	こでの基本的	なマナー、	知識を身につ	つけている					
	3. 活	動計画	可や日誌、報告	5書等を作成	する、文書	特作成能力と	それらを発	表する能力を	を身につけている			
学位授与方針	幼児教育	学科 () 均	也域保育学科	()文化表現学科	科(2、	3 (4)				
授業計画	第1回	内容	オリエンテーシ	/ョン			予習	シラバスを読んでおく				
	37 T 🖂	1 3/11	X) — V / V	77			復習	授業の進め方	を理解する			
ı	第2回	山应	九人芸卦ば針。	· 辛辛 (津辛)			予習		何を指すか調べる			
	弗 ∠凹	内容	社会貢献活動の	/忌我(碘我/			復習	自身のボラン	ティア経験を振り返り、活動の意			
							予習	日本のボランティアの制度について調べる				
	第3回	内容	ボランティアの	歴史と現状(諱	葬義)		復習		ているボランティア活動を調べ			
							予習	て、概要を読む				
	第4回	内容	基本的マナー	(講義)			復習	自身の服装、	- **・- 言葉遣い等を見直し、改善する			
							予習		野のボランティア活動について調			
	第5回	内容	活動先の決定				復習	べておく 実習先に連絡する				
							予習	活動内容について整理しておく				
	第6回	内容	活動計画の作成	ζ			復習	計画を作成し、				
							予習		、			
	第7回	内容	ボランティア活	動①			復習		活動での学びを整理する			
							予習		改めて確認する			
	第8回	内容	ボランティア活	:動②			復習	日誌を書き、泊	舌動での学びを整理する			
			-0				予習	活動の内容を	ひめて確認する			
	第9回	内容	ボランティア活	·動③			復習	日誌を書き、泊	活動での学びを整理する			
	## 10 E	山应		- #L(C)			予習	活動の内容を	改めて確認する			
	第 10 回	内容	ボランティア活	1期(4)			復習	日誌を書き、泊	活動での学びを整理する			
	第11回	内容	ボランティア活	- 動心			予習	活動の内容を	改めて確認する			
	37 II EI	71日	か ノ ノ ノ イ ノ 住	1300			復習	日誌を書き、泊	活動での学びを整理する			
	第 12 回	内容	活動報告書の作	≑ t ₿			予習	これまでの活動	動内容をまとめておく			
	71. ** E		IH #YTK H H Y/	,-,~			復習	報告書を作成	し、提出する			
	第 13 回	内容	活動報告書の作	≕成			予習	教員からのフ.	ィードバックを受けて修正する			
							復習	活動報告の最終	終版を提出する			
	第 14 回	内容	活動発表の準備				予習	活動報告を見				
							復習		成し、提出する			
	第 15 回	内容	活動発表(発表	ŧ)			予習	発表の練習を				
		- - 333 1 ~ 3	五十2 半辺叶甲	. HII 30 00	ハナ、ロガル	トフ <i>生</i> 切い	復習		ドバックを受け、改善点を考える			
細胞・ヘマ・	-	丁省に	要する学習時間	: 慨ね 30	万を日安と了	りる。 復習に	-安する字賞	時间: 慨ね :	30 分を目安とする。			
課題へのフィードバック	提出された	た報告書	:、活動発表につい	ヽてフィードバッ	ックを行います	_						
战结莎压	試験期間における定期試験:実施 () する/ (○) しない											
成績評価	成績評価の方法:筆記試験 (%)、レポート・課題 (60%)、作品・発表 (%)、実技 (%)、授業態度【活動における積極性】(40%)											
教科書	指定しません。											
参考文献	指定しません。必要に応じて授業内で指示します											
補足事項	活動先との	の日程に	合わせて、授業の)曜日や時限が育	前後する可能性	Eがあります。						

科 目 名	キャリ	アスタ	ディ(企業人に学ぶ)	単位数	2	授業時間数	3 0	I - v IV -	いとう	あきより	
ナンバ・リンク・コート・		CA	AE3213	授業形態	講義	実務経験		担当教員	伊藤	明芳	他
授業方式	対面	•	遠隔 ・ その他	()					
授 業 の	内容を「通じて、	中心に 就業	により実施する授業 した説明を受ける授 する際に必要な「業 認識できるようにし	業と社会人と 種・職種」を	せてのマ	・ナーなどを* 併せて企業(学ぶ授業の「人材	の 2 本立て と 採用方針」「	こなってV 社会人と	います。 しての	授業を マナー」
到達目標	2. 企業	の人材	、業種を理解すること 採用方針について理解 てのマナーや TPO をタ	することがで		た 辺禁士スァ	レがでキス				
学位授与方針	幼児教育							-			
授業計画	夕1万七名入 日)地域休月	十件 () XII		. 3. 4 <i>)</i> 予習	シラバスを読ん	でおくこと		
汉 未 川 凹	第1回	内容	学長講話				復習	授業内容を確認		トを作成す	-スァレ
							予習	前回内容の復習			200
	第2回	内容	学長講話				復習	授業内容を確認			つること.
							予習	前回内容の復習			
	第3回	内容	学長講話				復習	授業内容を確認			ること。
							予習	事前の予定表に	•		
	第4回	内容	業界・企業研究①				復習	べておくこと。 授業での気づき			. - Ъ
								事前の予定表に			
	第5回	内容	業界・企業研究②				予習	べておくこと。			
							復習	授業での気づき 事前の予定表に			
	第6回	内容	業界・企業研究③			予習	べておくこと。	金 7、 C 庄未	7 正米1	- > 4 C [pin]	
							復習	授業での気づき	ノートに記入	し確認する	こと
	第7回	内容	SPI				予習	SPI について調べ	べておくこと。		
							復習	授業での気づき 事前の予定表に			
	第8回	内容	業界・企業研究④				予習	事前の子足衣に: べておくこと。	をつい (生来	介・正来に	-*-)(、(調
	214 - 1-)K)1				復習	授業での気づき			
	第9回	内容	業界・企業研究⑤				予習	事前の予定表に べておくこと。	基づいて産業	界・企業に	こついて調
	<i>3</i> 755	1.14	来外 正来明九〇				復習	授業での気づき	ノートに記入	し確認する	こと
	笠10回	由宏	** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **				予習	事前の予定表に べておくこと。	基づいて産業	界・企業に	ついて調
	第 10 回	内容	業界・企業研究⑥				復習	授業での気づき	ノートに記入	し確認する	こと
	W* 44 🗔	4.4	40111-01				予習	社会人としての	マナーについ	て調べてお	らくこと。
	第11回	内容	社会人としてのマナ	-(I)			復習	授業での気づき	ノートに記入	し確認する	こと
	<i>tt</i>		+1 ^ 1 2 2 2				予習	社会人としての	マナーについ	て調べてお	らくこと。
	第 12 回	内容	社会人としてのマナ	-(2)			復習	授業での気づき	ノートに記入	し確認する	こと
			+1 ^ 1 2 2 2				予習	社会人としての	マナーについ	て調べてお	らくこと。
	第 13 回	内容	社会人としてのマナ	-(3)			復習	授業での気づき	ノートに記入	し確認する	こと
	<i>t</i> t		+1 ^ 1)))				予習	社会人としての	マナーについ	て調べてお	らくこと。
	第 14 回	内容	社会人としてのマナ	-(4)			復習	授業での気づき	ノートに記入	し確認する	こと
							予習	社会人としての	マナーについ	て調べてお	らくこと。
	第 15 回	内容	社会人としてのマナ	- (5)			復習	授業での気づき	ノートに記入	し確認する	こと
	=	予習に要	- 要する学習時間:概ね	60 分を目安	とする。	復習に要する) 学習時間	: 概ね 120	分を目安	とする。	
課題へのフィ ードバック	課題(気~	づきノー	トの作成)などを通じて気	学習内容の理解増	曽進を図りま	す。					
成績評価			定期試験:実施()す 筆記試験(%)、レ			品・発表(%	6)、 <u>実</u> 技(%)、授業能	態度【課題揚	出状況】	(10%)
教科書	特にして	しません	0								
参考文献	特にありる	ません。									
は 口 古 で	毎回の授業内容を把握しているか否かを、授業終了後に提出する「課題レポート」の内容で判断します。成績評価の基準は「課題レポート」の内										
補足事項	容によって	毎回の授業内容を把握しているか否かを、授業終了後に提出する「課題レポート」の内容で判断します。成績評価の基準は「課題レポート」の内容によって決まります。毎回が試験のつもりで頑張ってください。									

									<u> </u>			
科 目 名	在	観光学	総論	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	かんざき こういち			
ナンハ゛リンク゛コート゛		TOS3	3211	授業形態	講義	実務経験		担当教員	神崎公一			
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()					
授業の	観光は、宿	富泊、交:	通、物販売り上げ	、雇用など地域	を元気にし、	経済効果が大きい	ハ、人口減少の)中で観光を起爆	暴剤にして地域を盛り上げたい思い			
内 容	がある。種	鼰光の歴	史、産業としての)観光、宿泊業や	P交通、旅行会	☆社などの現状、	そうした業界	がどのような人	材を求めているかなどを学ぶ。			
到達目標			について、そ		•							
			連する産業の						キャー1 パートゥ			
<u> </u>									、語ることができる。			
学位授与方針	幼児教育	子科(.) Pi	也域保育学科	()文化表現学科	1	1	/ つか / ァ l.			
授業計画	第1回	内容	オリエンテーシ	/ョンとガイダン	ノス 講義の全	体像の説明	予習	シラバスを読ん				
							復習 予習		意義についてまとめる れるのかについて調べておく			
	第2回	内容	観光とは何か。	なぜ、観光が重	遠視されるの か	,°	復習		ける観光の役割をまとめておく			
							予習		の観光の歴史を調べておく			
	第3回	内容	江戸時代のお伊	†勢参りから現代	にまで観光の 歴	史	復習	,_, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,,	観光の歴史をまとめる			
							予習					
	第4回	内容	観光と経済 産	賃業としての観光	2業とは何か		復習		との比較をまとめておく			
							予習		-			
	第5回	内容	温泉やおもてな	いしなど日本の観	見光の強みとは	に何か。	復習	おもてなし文化など日本観光強みを調べておく 自分なりの日本の観光の強みをまとめておく				
							予習		観光大国について調べておく			
	第6回	内容	観光大国といれ	かれる外国におけ	ける観光の位置	付け	復習		国の現状をまとめる			
					予習		インバウンドの推移を調べておく					
	第7回	内容	コロナ禍後で戻	きってきたインバ	ドウンド(訪日タ	外国人)	復習		がなぜ重要かまとめておく			
							予習	日本人の海外	旅行の変遷について調べておく			
	第8回	内容	日本人と海外旅	《行。海外旅行σ)歴史			日本人の海外	 旅行の今後についてまとめておく			
							予習	発表するテー	 マを決め、資料を作っておく			
	第9回	内容	プレゼンテーシ	/ョンおよびディ	[・] スカッション	1	復習	発表資料をも	 とに理解を深め、まとめる。			
							予習	自治体の観光	の取り組みを調べておく			
	第 10 回	内容	地方にとっての	の観光の位置づけ	t		復習	観光で成功し	 ている地域をまとめておく			
							予習	観光にとって	情報発信とは何かを調べておく			
	第 11 回	内容	観光と情報発信	・ メディアから	SNS まで		復習	観光分野の SN	S の効果についてまとめておく			
	Mr. 10	4.0	ACTIVITY OF THE STATE OF	1	less to fill 1 to set	,	予習	観光における	る IT 化について調べておく			
	第 12 回	内容	観光とIT化	人手不足対応の	切り札となる7	D 2	復習	IT 化が進ん	でいる観光地をまとめる			
	第19 □	中办	組水 7. 井田 東之	=			予習	世界遺産とは	何かを調べておく			
	第 13 回	内容	観光と世界遺産	<u>. </u>			復習	世界遺産登録	と観光の関連をまとめておく			
	第 14 回	内穴	新たな旅の目的	はの即			予習	道の駅とは何	かについて調べておく			
	第 14 回	内容	刺にな脈の目的	リ、旭ツ駅			復習	地域観光に与	える影響をまとめる			
	第 15 回	内容	プレザンテーニ	/ョンおよびディ	マカッション		予習	発表するテー	マを決め、資料を作っておく			
	277 13 凹	rli谷	フレビンテーン	コィねよいアイ	<i>ハルツンヨン</i>	⊌	復習	発表資料をも	とに理解を深め、まとめる。			
		予習	『に要する学習師	寺間:概ね90	分を目安とて	する。 復習に	要する学習	時間:概ね90	分を目安とする。			
課題へのフィ ードバック	Google Cl	assroom	を用いて、毎回	 課題作文を提出	し、授業のフィ	ーー ィードバック <i>を</i> 行						
	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (○) しない							
成績評価	試験期間における定期試験:実施 () する/ (○) しない 成績評価の方法: 筆記試験 (%)、レポート・課題 (40%)、作品・発表 (30%)、実技 (%)、授業態度【出席数、積極的参加】(30%)											
教科書	使用しない。必要に応じ資料配布、ウェブの関連サイトを紹介する											
参考文献	『令和6年版 観光白書』 観光庁編。											
補足事項	課題作文は	は毎回提	出してください。	予習、復習には	は観光地や地方	5自治体のウェブ	·サイトを活用	してください。				
		課題作文は毎回提出してください。予習、復習には観光地や地方自治体のウェブサイトを活用してください。										

科 目 名	有	観光地	理学	単位数	2	授業時間数	3 0					
ナンハ゛リンク゛コート゛		TOS3		授業形態	講義	実務経験		担当教員	mhdざき こういち 神崎 公一			
) J J J J J J J J J J J J J J J J J J J					叶报	大伤性歌						
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()					
授業の	国内外の勧	観光地の	地理を把握し、そ	その特徴、なぜ)	人気となってレ	いるかなどについ	いて、課題を 約	総合的に理解でき	る授業とする。日本人が海外旅行			
内 容	をする場合	合、外国	人観光客が日本が	徐行をする双方 <i>の</i>)ケースで、交	ぎ通・移動・宿泊	などの現状と	:課題について学	<i>ఫ్</i> .			
到達目標	1. 国	 内外σ	観光地の立地	れなどを理解	することで	 、地理的なタ	知識を明ら	かにできる。				
)歴史、地域と									
	3. 観	光・旅	でで業界で戦力	うとなる人材	に必要な、	地理的知識	をアピール	できる。				
学位授与方針	幼児教育	幼児教育学科() 地域保育学科() 文化表現学科(1.2.3)										
授業計画	## 1 D	上皮	. 1-11>:= >		B241 11/		予習	シラバスを読んでおくこと				
	第1回	内容	オリエンアーシ	/ョン 観光地理	世字とは何か		復習	授業の狙いと意義についてまとめる				
	答り同	由宏	14 4 4 4 1 大百	5.4% 月月 の 3几 字川			予習	交通の発展と	観光の関係を調べておく			
	第2回	内容	地域観光と交通	地機関の役割			復習	地域にとって	の交通の重要性をまとめる			
	第3回	内容	日本① 東方	大阪などの都市	細半の鮭力し	14	予習	東京や大阪の	観光地としての魅力を調べておく			
	第 3 凹	內谷	口本① 果尽、	人限などの部川	1観元の胚月と	17	復習	大都市の観光の	の課題についてまとめる			
	签 4 同	内容		の観光地の特色、	性に泪白地に	ついて	予習	地方の有名な	観光地について調べておく			
	第4回	门谷	口本② 地方♡	観兀地の特色、	村に値承地に	.*)((復習	地方の観光地の成功例をまとめる				
	第5回	内容	中国① 小草	上海など大都市	の触力レけ		予習	中国の代表的な大都市について調べておく				
	カ り凹	P1合	下国① 北京、	工価なる人間川	10万km7J こ (よ		復習	中国大都市の魅力についてまとめる				
	第6回	内容	山国の シルカ	'ロード、三国志	この無台かど豚	由的名所	予習	日本人に人気の	の観光地について調べておく			
	37 O EI	1.1/11	小园(0 0 7 7 7		NV 79年口 な C IE	· X 11/1/1/1	復習	これらの観光は	地の魅力をまとめておく			
	第7回	内容	韓国 台湾 丞	5港など東アジア	の組光地の特	· - 在	予習	各地の代表的	観光地について調べておく			
	35 F 🖂	1.1/11	神田、口15、日	THE S C A / V /	* > 時にプロチロ * 2 · 1/1		復習	日本とこの地域	或の地理的関係をまとめる			
	第8回	内容	タイ、ベトナム	、マレーシアな	トど東南アジア		予習	東南アジア各国	国の観光について調べておく			
	NT C II	1 3/11	<i>></i> 1, 1, 2	.,	・レージがなど水間がジケ			日本とこの地域	或の地理的関係をまとめる			
	第9回	内容	聖地(アニメな	ど)と称される観光地について			予習	アニメツーリン	ズムについて調べておく			
	No C	1 7 1	±,0 (, , ,	c, cheva	, 19676761		復習	全国のアニメの聖地についてまとめる				
	第 10 回	内容	アメリカ① +	、都市 ニューヨ	1ーク ロサン	ゼルスたど	予習	アメリカ東部。	と西部の大都市を調べておく			
	м, то ш	1.1/11	77774	(11)11) — — —	. , , , , ,	27771142	復習	大都市観光の記	課題をまとめておく			
	第11回	内容	マノリカの +	、自然、国立公園	の性名		予習	アメリカの自然	然について調べておく			
	另 II 回	门谷		(日然、国立公園	の存已		復習	アメリカの国立公園の人気についてまとめる				
	第 12 回	内容	カナダ 環倍重	 1視のカナダの観	またけ		予習	カナダの代表的	的な観光地について調べておく			
	74 10 E	1 1/1	/* / / / / / / / / / / / / / / / / / /	ニ レロマイ /	10/LIC 10		復習	カナダの観光。	と環境との関わりをまとめておく			
	第 13 回	内容	ヨーロッパ①	南欧、中欧の鶴	是光地		予習	仏独伊などの	観光地について調べておく			
	71. ±0 □	1,7/1	// •		U, U, U		復習	日本とこの地域	或の関係をまとめる			
	第 14 回	内容	ヨーロッパ②	北欧。アフリカ	などんの観光	:地	予習	北欧やアフリ	カの観光地を調べておく			
	//• • • FI		. ,		J 10 - 2 B/L/L		復習	日本とこの地域	或の関係をまとめる			
	第 15 回	内容	プレゼンテーシ	/ョンおよびディ	・スカッション	,	予習	授業を基にして	た発表資料を作っておく			
							復習	話し合った内容	容をまとめておく			
		予習	に要する学習問	寺間:概ね 90	分を目安とす	する。 復習に	工要する学習	時間:概ね90	分を目安とする。			
課題へのフィ ードバック	Google Cl	lassroom	を用いて課題作	文を提出し、授	業のフィードハ	ベックを行う						
N/+ ==	試験期間	における	定期試験:実施	() する/ (() しない							
成績評価	成績評価の方法: 筆記試験 (%)、レポート・課題 (30%)、作品・発表 (30%)、実技 (%)、授業態度 【 出席数、積極参加】 (40%)											
教科書	なし。必要に応じて資料を配布する。											
参考文献	『令和6年	『令和6年版 観光白書』(観光庁編) 世界地図帳 (出版社はどこでも可)										
補足事項	課題作文は	こよって	、社会人となって	ても必要な文章力	力を養えるため)、積極的に提出	してください) °				
	<u> </u>											

	Г					1	ı	1	Т			
科 目 名		実用導	英語	単位数	2	授業時間数	3 0	+11 VV **+ F1	はやし たかこ			
ナンハ゛リンク゛コート゛		TOS3	3212	授業形態	講義	実務経験		担当教員	林 貴子			
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()					
授業の	本授業に	は、観光	業界や一般企業等	等で英語力の判断	所基準として 和	川用される TOEIC	のスコアアッ	プを目指す。				
内 容	TOEIC O	問題を知	解くことによって	、英語の基礎力	を高め、語彙	・表現力の向上	と英文法の確	認を行う。				
	また、T	OEIC 試	験対策を通じ、社	会に出た時に英	語が使えるよ	うに、実用的な	英語表現を身	に着ける。				
到達目標	1. 英語	1. 英語の基礎力を身に着けている。(語彙を 3,000 語以上にする、基礎的な英文法を理解する、英語の日常会話やアナウンスが聞き取れる)										
	2. ビジ	2. ビジネス英語における基本的なコミュニケーションをとることができる。										
	3. ビジ	ネス英語	語の文章で大意を	理解することが								
学位授与方針	幼児教育	学科() 址	地域保育学科	()文化表現学科	科(2, I	3, 4)				
授業計画	第1回	内容		DEIC L&R Test W	こついて、授業	炎の進め方や	予習	シラバスを読ん	·			
			宿題、小テスト	・について)			復習	TOEIC の試験机	既要について確認する			
	第2回	内容	Unit 1 Shoppin	ng (Listening)			予習	Vocabulary Bu	uilder の問題を解いておく			
							復習		単語・フレーズを覚える 			
	第3回	内容	Unit 1 Shoppin	ng (Reading)			予習	Part5-Part7 0	り問題を解いておく			
							復習	「名詞」につい	いて学んだことを理解する			
	第4回	内容	Unit 2 Dining	Out (Listening	g)		予習	Vocabulary Bu	uilder の問題を解いておく			
							復習	授業で習った	単語・フレーズを覚える			
	第5回	内容	Unit 2 Dining	Out (Reading)			予習	Part5-Part7 0	り問題を解いておく			
							復習	「代名詞」について学んだことを理解する Vocabulary Builder の問題を解いておく				
	第6回	内容	Unit 3 Daily I	Life (Listening	g)		予習	Vocabulary Bu	uilder の問題を解いておく			
							復習		単語・フレーズを覚える 			
	第7回	内容	Unit 3 Daily I	Life (Reading)			予習	Part5-Part7 0	D問題を解いておく 			
							復習	「形容詞」に・	ついて学んだことを理解する			
	第8回	内容	Unit 4 Travel	(Listening)			予習	Vocabulary Bu	uilder の問題を解いておく			
							復習	授業で習った	単語・フレーズを覚える 			
	第9回	内容	Unit 4 Travel	(Reading)			予習	Part5-Part7 0	り問題を解いておく			
							復習	「副詞」につい	いて学んだことを理解する			
	第 10 回	内容	Unit 5 Enterta	ainment (Liste	ning)		予習	Vocabulary Bu	uilder の問題を解いておく			
							復習	授業で習った	単語・フレーズを覚える 			
	第11回	内容	Unit 5 Enterta	ainment (Readin	ng)		予習	Part5-Part7 の問題を解いておく				
							復習	「時制 1」について学んだことを理解する				
	第 12 回	内容	Unit 6 News &	Media (Listen:	ing)		予習	Vocabulary Builderの問題を解いておく				
							復習		単語・フレーズを覚える			
	第 13 回	内容	Unit 6 News &	Media (Reading	g)		予習		り問題を解いておく			
							復習		ついて学んだことを理解する			
	第 14 回	内容	Unit 7 Housing	g (Listening)			予習	,	uilder の問題を解いておく			
							復習		単語・フレーズを覚える			
	第 15 回	内容	Unit 7 Housing	g (Reading)			予習		り問題を解いておく			
		৵. রুর ১⊶ ৽	エナュ ☆マスコャチャ₽₽	. 1 mr3	N+. P+1	hy /han-	復習		」について学んだことを理解する			
30 BE	-	ア省に5	要する学習時間	: 慨ね 90	分を目安とて	する。 復習に	-要する字皆	'時間: 概ね!	90 分を目安とする。			
課題へのフィ ードバック	毎回実施で	毎回実施する小テストに対し採点・返却・解説を行う。										
_ - }-(±=± /=-	試験期間における定期試験:実施 () する/ (○) しない											
成績評価	成績評価の方法: 授業内小テスト (60%)、授業態度【授業内での問題への解答】(40 %)											
教科書	『First Try for The TOEIC L&R Test』(Robert Hickling、金星堂)											
参考文献	なし(必要な際はプリント等を配布したり動画を見たりする。)											
補足事項	毎回辞書	(電子辞	書・紙の辞書どち	っらでも可)を持	 持参すること。	スマートフォン	を辞書として	使用するのは不	可。			
	成績評価は	毎回辞書(電子辞書・紙の辞書どちらでも可)を持参すること。スマートフォンを辞書として使用するのは不可。 成績評価に関して、学期中に TOEIC の受験を薦める。そのスコアにより成績を加点する場合がある。										

科 目 名	在	観光英	会話	単位数	2	授業時間数	3 0	- 担当教員	はやし たかこ		
ナンハ゛リンク゛コート゛		TOS3	222	授業形態	演習	実務経験		担当教員	林 貴子		
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()				
授業の	本授業	では、海	外からの訪問客に	二英語で対応する	。 際の基本的な	ま現や説明の仕	:方を目的とし	た英会話を学ぶ	0		
内 容							ンを図ること	とが必要とされる	ことを鑑み、外国人客と日本人ス		
加土口無			会話を中心として		•						
到達目標	_		客に英語で必要な スや接客に関する			~					
			へで佞各に関りる 吾で日本の文化や								
学位授与方針	幼児教育			地域保育学科 (科 (1, 2,	4)			
授業計画	//: 1 □	44.65	12 / 12 V (145	: >\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\			予習	シラバスを読んでおく			
	第1回	内容	ガイタンス(授	業概要説明、成	(額評価説明)		復習	授業の進め方・	や成績評価について確認する		
	# 0 🗆	4.6	II				予習		関する語の意味とICカードについ ついて調べておく		
	第2回	内容	Unit 1. Trans	sportation			復習		会話文を音読する		
	hote				4		予習	教科書のホテル 調べる	でのチェックインに関する単語の意味を		
	第3回	内容	Unit 2. At a (heck-in Counte	er (hotel)		復習		ックインの会話を音読する		
	## 4 E	ala din	H 0 P	1.0	(1 . 1)		予習	ホテルの施設に	関する単語の意味を調べる		
	第4回	内容	Unit 3. Facili	ities and Servi	ices (hotel)		復習	ホテルの施設に	関する会話を音読する		
	第5回	内容	Unit 4. Giving	Directions			予習	道案内に関する	単語の意味を調べる		
	WO E	1.3/11	OHIT 4. OIVING	, Directions			復習	道案内の会話を音読する			
	第6回	内容	Unit 5. Recomm	mending a Trip			予習	海外からのお各種 の意味を調べる	策に観光スポットを勧める際に使う単語 う		
							復習	観光案内に関す	る会話を音読する		
	第7回	内容	Unit 6. Dining	g in Japan ①			予習		する単語の意味を調べる		
							復習		する会話を音読する		
	第8回	内容	Unit 7. Dining	g in Japan ②			予習 		する際に使う語句の意味を調べる		
							予習		する会話を音読する 策に国内旅行をアレンジする際の単語の		
	第9回	内容	Unit 8. Arrang	ging a Tour			復習	意味を調べる 海外からのお客様に国内旅行をアレンジする会話を			
							予習	読する 旅館でのマナーを説明する際に使う語句の意味を調			
	第 10 回	内容	Unit 9. Stayir	ng at a Ryokan			復習	が 旅館でのマナーを説明する文章を音読する			
	第11回	由宏	Unit 10 Cultu	ıre Experience	: I ①		予習	日本の伝統文化を紹介する際に使う単語の意味を調る			
	另 II 回	内容	onit io. cuitt	ire experience	III Japan (1)		復習	日本の伝統文化	を説明する会話を音読する		
	第 12 回	内容	Unit 11 Cul+	ıre Experience	in Ianan 🔊		予習	日本の年間行事	を紹介する際に使う単語を調べる		
	NA THE	1 1/12	onio ii. Ouitt	Daper rende	III Japaii (2)		復習		を説明する会話を音読する		
	第 13 回	内容	Unit 12. Japan	nese Souvenirs			予習	日本のお土産の	紹介をする際に使う単語の意味を調べ		
			Japan				復習		説明する会話を音読する		
	第 14 回	内容	Unit 13. Deali	ing with Health	n Problems an	nd	予習	旅行中の病気に・ る	ついて説明する際の単語の意味を調べ		
	N. II	1.1/0	Emergencies				復習		された際の会話を音読する		
	第 15 回	内容	Unit 14. Deali	ing with Compla	aints and Acc	cidents	予習	クレームや問い べる	合わせへの対応で使う単語の意味を調		
	複習 クレームに対応する際の会話を音 予習に要する学習時間:概ね 40 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 30 分を目安と										
am tort -	=	予習に	要する学習時間	:概ね 40	分を目安とす	する。 復習に	要する学習	時間:概ね:	30 分を目安とする。		
課題へのフィードバック	発言の際、	発音や	英語の表現等につ	oいてのフィート	バックを行う	。また授業内に	実施する小ラ	ストの採点・評	価をして返却する。		
成績評価	試験期間(定期試験:実施 授業内小テク				、授業態度	【積極的参加] (20 %)		
教科書	『Hospitality on the Scene』(上杉恵美・阿部佳・渭東史江・神末武彦・Jacob Schere、金星堂)										
参考文献	なし(必要	要な際は	プリントを配布し	たり、動画を見	したりする。)						

補足事項

毎回辞書(電子辞書・紙の辞書可)を持参すること。スマートフォンを辞書として使用するのは不可。会話のクラスなので、積極的に英語を話すこと。

科目名	エア	ライ	/英会話	単位数	2	授業時間数	3 0					
							5 0	担当教員	ささ なおこ 佐々 直子			
ナンハ゛リンク゛コート゛		TOS3	213	授業形態	演習	実務経験						
授業方式	対面	•	遠隔・	その他()					
授業の			エアラインには必									
内 容			想定し、ホスピタ ビューの応答を網					0				
到達目標			己表現が、感情豊									
	2. 英語	での質疑	疑応答ができる									
W (1-1-0)			業務の現場で、英				2 (0 0)					
学位授与方針 授業計画	幼児教育	`字科(1	也域保育学科()文化表現学科		シラバスを読る	み、授業概要、評価方法等理解し			
12 未 川 凹	第1回	内容	オリエンテーシ	/ヨン cements(ウェル	カルマナウン	(7)	予習	ておく エアライアン	でよく使われる用語と機内アナウ			
			Fubile Almound	rements (9±7)			復習	ンスの言い回				
	第2回	内容	Finding seat	(お客様をお座席	にご案内する	,)	予習	を調べてくる	内の言葉の意味を理解するととも			
							復習	にスムーズに	言えるようにする 物に関わる単語にはどのような言			
	第3回	内容	Baggage in the	e aisle(お客様	長の手荷物の対	応)	予習	葉があるかを				
							復習	ーズを練習する	3			
	第4回	内容	Before take of	ff(離陸前の安3	全確認のやりB	取り)	予習	調べてくる	†応はどのような仕事があるのかを			
							復習	に練習する	内の会話をスムーズに言えるよう			
	第5回	内容	Before take of	ff Champagne S	Service (離陸	前のシャンパ	予習	ウェルカムシャンパンとはどのようなサービス なのか調べてくる				
	E R	1.144	ンサービス)				復習	離陸前の飲み 練習する	物対応のフレーズを言えるように			
	毎6回	内容	Welcome Annou	uncement(離陸ī	直後のウェルン	カムアナウン	予習	機内サービスの意味を調べ	のアナウンスで使われている単語 てくる			
	第6回	门谷	ス)				復習	ウェルカムア [・] に練習する	ナウンスをスムーズに言えるよう			
			Liquor & Mea	al Service (お	食事前のお飲	スみ物サービ	予習		スでお出しする飲み物の種類には ニューがあるか調べてくる			
	第7回	内容	ス)				復習		物サービスの問答をスムーズに言			
							予習	お食事の提供はどのようなメニューなのかを調 べてくる				
	第8回	内容	Entrée Order	(お食事サービス	.)		復習	ステーキの焼き加減をうかがうフレーズをスム				
							予習	ーズに言えるように練習する 特別食の種類について調べている				
	第9回	内容	Special Meal	(特別食のサービ	 (ス)		復習	特別食の対応る	がスムーズにできるように練習す			
	<i>**</i> *		Inflight Enter	rtainment(機内]のエンターテ	イメントサー	予習	る 機内のエンターテイメントサービスの種類について調べる				
	第 10 回	内容	ビス)				復習		メントサービスの説明がスムーズに練習する			
	佐11 □	由帝	Children's I	Entertainment	(お子様のエ	ンターテイメ	予習	お子様用のエ	ンターテイメントの種類を調べる			
	第11回	内容	ントサービス)				復習	する	対をスムーズに言えるように練習			
	 	内穴	Pouts Tr.f	tion (那名)	トのブ安山)		予習	指定された飛行 に調べる	行ルートの観光案内ができるよう			
	第 12 回	内容	Noute informat	tion(飛行ルー	いいこ糸門)		復習	飛行ルートの 練習する	ご案内がスムーズにできるように			
	第 13 回	内容	In flight sale	es (機内販売)			予習		ビスの取り扱い商品を調べる			
	277 12 円	rl沿	in ilight sale	こう (7改ドリ収 冗)			復習	うに練習する	ビスをスムーズにご案内できるよ			
	第 14 回	内容	Arrival Infor	mation アナウン	ス(到着のア	ナウンス)	予習	指定された現 ついて調べて	地の案内ができるように気候等に くる			
					0.8%		復習		内ができるように練習する 。たアナウンスな発表できるよう			
	第 15 回	内容	総仕上げ				予習	予習				
		7 10	リァボーッツマ	土田・州づっっつ	ハチ、ロナル	トフ <i>生</i> 切い	復習		を再度学習する			
課題へのフィ			に要する学習		ガを日女とう	9つ。 復省に	-安りの子首	[時] 1	分を目安とする。			
ードバック	課題シートに対してコメントを行う											
成績評価	試験期間は	試験期間における定期試験: 実施 (

	成績評価の方法:レポート・課題(20%)、作品・発表(30%)、実技(30%)、授業態度【自主性・協働性】(20%)
教科書	『月刊 エアステージ』(イカロス出版)
参考文献	
	授業で学んだ英単語やフレーズを、旅行先や外国人との対話チャンスで活かしていく。
補足事項	例:街中での道案内、レストランやカフェでの注文
	飛行機を利用した時には飛行場や機内アナウンスを英語で聞き取るように意識する

科 目 名	エフ	アライ	ン実務	単位数	2	授業時間数	3 0		* * * * * * * * * * * * * * * * * * *		
ナンハ゛リンク゛コート゛		TOS3	214	授業形態	演習	実務経験		担当教員	佐々 直子		
授業方式	対面		遠隔 •	その他()		<u> </u>		
授業の	エアライン	ンで働く	キャビンアテンタ	ブント及び地上ス	スタッフの仕事	事への取り組みす	5を学びます。	接客業の仕事項	見場で求められる、知識・適正と能		
内 容									バル社会に対応できる、物事を柔軟		
F1 4	に対処し、	自ら考	え、行動できる、	ホスピタリティ	ィマインドにあ	らふれた人材を育	てます。				
到達目標	1. エア	ライン・	・輸送業界で働く	様々な方々の仕	事を理解して	いる					
	2. グロ	一バルネ	仕会に適応できる	、考え方や行動	力・ホスピタ	リティマインド	を日々の生活	の中で発揮できる	5		
△ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □			ての素養である、								
学位授与方針	幼児教育	子件(也域保育学科	()文化表現学科	1) シラバスを読。	み、授業概要、評価方法等理解し		
授業計画	第1回	内容	オリエンテーシ				予習	ておく	7 (20)(c)(0)(1) () () () () () () () () ()		
			・CA の仕事	事とその魅力に~	ついて CAの1	仕事研究	復習	CAの仕事はどのような仕事なのかを説明できる			
	第2回	内容	エアラインのホ	ベスピタリティを	- - - 学ぶ ・ 日常	生活のマナー	予習		性を自分の言葉でまとめる ナーの実践度チェックを振り返		
	I	1 7 1	, , , , , , ,		. 1.0		復習		プーの美銭度デェックを振り返 くなった理由をまとめる		
	答り口	中办	エアラインのホ	ベスピタリティを	学ぶ		予習		ィに溢れた行動を書き出す		
	第3回	内容	日常生活のホ	スピタリティ			復習	ホスピタリテ るか考える	ィに溢れた行動ができるようにな		
			エアラインのホ	スピタリティ実	民践に必要な基本	- 礎力の養成①	予習		スピタリティの言葉の意味の違い		
	第4回	内容	自己理解と社会	に求められる能	 上力理解		復習		 ら自己理解を深める		
			エアラインのホ	スピタリティ実			予習	好感の持たれ	 る身だしなみについて調べる		
	第5回	内容	自己表現力の養	長成① 身だしな	よみ・ 立ち居振	る舞い	復習	体得した身だしな・立ち居振る舞いを実行する			
	<i>(</i> 14	4.4	エアラインのホ	スピタリティ実	ミ践に必要な基	ここの表成③	予習	言葉遣いの練	習問題に取り組む		
	第6回	内容	自己表現力の養	長成②好感を与え	こる言葉づかい	・表現法	復習	習得した好印	象の接客対応を身につける		
	答 7 回	由宏	エアライン研究	E(1)			予習	興味ある航空	会社を調べる		
	第7回	内容	 国内航空会社 	上・外資系航空会	会社の比較		復習	発表に向けて	航空会社の特徴をまとめる		
	## o 🗆	-1	エアライン研究	22			予習	調べた航空会とめる	社のプレゼンテーション資料をま		
	第8回	内容	 国内航空会社 	上・外資系航空会	会社の比較発表	ŧ	復習	1	聞いたレポートをまとめる		
			ホスヒ゜タリティコミュニケー	-ションの養成①			予習	機内のお食事	サービスについて調べる		
	第9回	内容	・機内サービス	を実践する お	食事サービス		復習	お客様対応の実践から、日々の目配りを意識する			
	## 10 E	4.0	ホスヒ [°] タリティコミュニケー	-ションの養成 ②			予習	グランドスタ	ッフの仕事について調べる		
	第 10 回	内容	・グランドスタ	ッフの仕事研究	Ľ.		復習	授業から学んだ	エアラインのホスピタリティを実践する		
			エアライン適正	開発①			予習	CAになるための適正について調べてくる			
	第11回	内容	・CAになるため	かの訓練生の様-	子を考察する		復習	CAの訓練の様子から自分に取り入れるものは何か、分析する			
	644		エアライン適正	E開発②			予習	か、分析する CAの仕事について調べる			
	第 12 回	内容	・CA の仕事研究	E			復習	CAの立ち居	振る舞いを実践する		
	# 10 T	H 25-	エアライン適正	開発③			予習	自分のホスピ	タリティ度を振り返る		
	第 13 回	内容	・チームビルテ	「ィング:伝わる	5聞き方・伝え	方	復習	わかりやすい	話し方を実践する		
	第 14 回	内容	エアライン適正	開発④			予習	機内アナウン	スパターンの練習をしてくる		
	977 14 凹	rl谷	・機内アナウン	⁄ス実践 (演習	3)		復習	習得した好印	象の接客対応を身につける		
	## 1F E	H 25-	※ 子1. は				予習		ホスピタリティを振り返り、自分 ティ度を自己評価する		
	第 15 回	内容	総まとめ				復習				
	=	予習に要	要する学習時間	:概ね 30	分を目安とす	する。 復習に	要する学習	時間:概ね	30 分を目安とする。		
課題へのフィードバック	各授業内	で記入し	たリアクション椛	へ及び各回に出	出題する課題シ	/一トに対してコ	メントを行う	j)			
	試験期間は	こおける	定期試験:実施	<pre>() する/ (</pre>	() しない						
成績評価			レポート・課題			%)、実技(30)%)、授業能	度【自主性・協価	動性】(20%)		
教科書	なし		. 1970-	, . ,				, ,,,,,			
参考文献		ェアステ	ージ』(イカロス	出版)							
					h_ => :	- h-21-119 h	れる内につい	よこわフトと味い	41 づに11		
補足事項	1文条で字/	ひにこと	を日々復習し、自	: C衣現刀やマブ	, —, ユミュニ	- ヮーンョンスキ	シアを身につけ	りつれるより取り	和4ん C(ましい。		

科 目 名	差	基礎韓	国語	単位数	2	授業時間数	3 0		うおん じょんびん			
ナンハ゛リンク゛コート゛		EAC	3211	授業形態	演習	実務経験		担当教員	元 鍾 彬			
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()					
授業の	日本には個	也国から	来た旅行客や移向	主者が毎年増えて	つつあります。	他国の人々と共	に平和な社会	会を築くための「	「異文化との対話」は、重要なキー			
内 容	ワードにな	なってい	ます。本講義では	は、アジア地域と	して目・韓の	の似ている文化の	比較や異なる	る面白い文化を楽	 としく学びます。さらに多くの人々			
			ドラマや音楽な					コロナ感染症の)状況を確認しながらリトル韓国と			
到達目標			ンの基礎をしく									
Z L I W			色語や簡単なご				_ & 0					
			第単な会話が [*]									
学位授与方針) ±		()文化表現学和	¥ (1, 3,	4)				
授業計画	77720111			_ ,,,,,,,,,,,	•	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	予習	ハングルの原	成り立ちについてテキストを 			
	第1回	内容	ガイダンス(ノ	ヽングルの成り立	(ちについて)		復習	読む(p6 ⁻ p′ 子音と母音の	7) の役割について復習する。			
							予習	配布した資料を読んで置くこと (p12)				
	第2回	内容	ハングルの発	巻音 (子音) を	学ぶ		復習	子音と音表記を 10 回ノートに書く。				
							予習	配布した資料	斗を読んで置くこと			
	第3回	内容	ハングルの発	経音(母音)			復習		個と音表記を 10 回ノートで			
							予習	書く パッチムの音	音表記を覚えて置くこと			
	第4回	内容	ハングル(パ	ペッチム)につ	いて学ぶ		復習					
							予習	パッチムの音表記を 5 回書く。 ハングル表を 3 回読んで置くこと				
	第5回	内容	子音と母音、	パッチムの振	り返り学習		復習		<u></u>			
							予習	配布した資料	 斗を読んで置くこと			
	第6回	内容	二重母音(台	二重母音 (合成母音) について学ぶ				二重母音 11	個の音表記と一緒に覚える。			
							復習 一 予習	配布した資料	斗を読んで置くこと			
	第7回	内容	発音の練習-	-簡単な単語を	読む		復習	単語の音表記	記を書いて声を出して読む			
							予習	テキスト p2	4-p25 を読んで置くこと			
	第8回	内容	ハングルをフ	マートフォンで入力してみよう。			復習	単語をスマートフォンで入力して調べ				
								る。 テキスト p30 を読んで置く。				
	第9回	内容	教室でよく使	きう言葉につい	て学ぼう		予習		形を覚えよう。			
							復習		裏の表紙に書いてある挨拶文			
	第 10 回	内容	挨拶の言葉に	こついて学ぼう			予習	を読んで置く	くこと。			
							復習		えて書いてみいる。			
	签 11 回	山齿	白口勿人 コ	一歩と一本と)T &		予習		31 を読んで置くこと			
	第11回	内容	日巳稲須一丁	「寧な言葉を学	ほり。		復習	簡単な自己総 考にして作品	紹介文についてテキストを参 成してみる。			
							予習	テキストp3	36 を読んで置くこと			
	第 12 回	内容	かしこまったま	長現について学ほ			復習	「かしこまっ する。	った表現」を振り返って復習			
							予習		14 を読んで置くこと。			
	第 13 回	内容	これは何です	かー指示代名	詞について	学ぼう	復習	配布した資料	料をみて指示代名詞を覚えよ			
	Mr	<u>ــــــــــــــــــــــــــــــــــــ</u>	₩ - M 5 1	ナ ーヘギ・	- キュー	~ 7. L. >	予習		\$Pをノートで書いて置こう。			
	第 14 回	内容	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	指示代名詞を使って会話の文書を作ってみよう。				指示代名詞を	を使った文章を作ってみる。			
							予習	かしこまった。 置く。	表現、指示代名詞の資料を読んで			
	第 15 回	内容	これまでのまと	こめ			復習		の基本形をかしこまった表現に活			
		<u>-</u> 予習に	L こ要する学習時	間:概ね 45・	分を目安とて	する。 復習に	L 工要する学習					
課題へのフィードバック	課題や小う		、赤ペンでチェ									
成績評価	試験期間における定期試験:実施 () する/ (○) しない											
がふいき.			筆記試験(%			品・発表(10%	6)、実技(%)、授業態度	【小テスト+発音の練習】(60%)			
教科書	最新、チャレンジ!韓国語(金順玉・阪堂千津子、白水社)											

参考文献	書いて覚える韓国語単語 入門編(hana 編集部、HANA)※必ず購入しなくてもいい。
補足事項	レポートは1回提出します。子音と母音を覚えるための課題です。

科目名	Л	芯用韓	国語	単位数	2	授業時間数	3 0		うおん じょんびん		
ナンハ゛リンク゛コート゛		EAC	3221	授業形態	演習	実務経験		担当教員	元 鍾 彬		
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他 ()				
125 M7 20					ながら 中時 植る	2. 韓田証券バナト	一曲梅头流	マ具にのしょい	こっきょうこう ウンバルギャッカ スカルタンド		
授業の									バッションや化粧スタイルなど、 6新大久保駅周辺にある韓国のお店		
内 容			らハングルの文写			これを刊りなから	O 、 ツ ト/ビ早年日	B C 目 4746 C 6 . の	対人人体派可以にある韓国のわら		
到達目標			の文字に親し			できる					
			のステに続し がスムーズに		rove c v.	((3)					
			容詞の基本形		一寧な表現	文書を書くこ	とができる	5.			
学位授与方針	幼児教育			也域保育学科()文化表現学科					
授業計画							予習		ついてテキストを読んで置くこと		
	第1回	内容	ガイダンス(育	前学期の振り返り)		復習	(p30~p36) 指示代名詞を覚	学 うて署 /		
						予習		見えて直へ。 12 を確認して置くこと			
	第2回	内容	位置や方向を	現す言葉につ	いて学ぼう				言葉や方向を現す言葉を覚え		
							復習	ておこう。			
	## o 🖂	山齿	*4-331 - 1 - 1 - 2	ム) ポッ 「A世 44. ユニ	ī.		予習		56~ p 58 を読んで置くこと		
	第3回	内容	剱削について与	ዾぼう− 「漢数詞	1]		復習	電話番号や力	カレンダーの読み方を覚えよ		
							予習	テキストp5	56∼ p 58 を読んで置くこと		
	第4回	内容	数詞について	「学ぼうー「固	有数詞」		復習		方や単位、時計の読み方を覚		
							予習	えよう。 テキストp49を読んで置くこと			
	第5回	内容	要求形の尊敬語	唇の作り方を学ほ	う		復習	パッチムがある時とない時の違いを覚え			
								よう。 テキスト n5/	0 を覚えて置くこと		
	第6回	内容	助詞や疑問詞に	こついて学ぼう			予習		ひを見えて直くこと		
							復習		母音・陰性母音を覚えよう。)		
	第7回	内容	ちとけた表現	-パッチムな	い時		予習	_	3 を読んで置くこと		
	35 T E	1.1/11	5 C () (C (X 5)	. , , , , , , , , ,	v m)		復習	_	3の単語を覚えよう。		
	答 0 回	由宏	こと しけた ⇒	: 胡 - パ、エ)	ぶもフ吐		予習		4 を読んで置くこと		
	第8回	内容	サらとけた衣	・現ーパッチム	いめのは		復習	母音や終子音の不規則変則を理解して置 く。			
	第9回	内容	日曜日は何をし	ますか。			予習	テキスト p51 を読んで置くこと			
	M12 E	1 324	THE THAT IS	Z & 7 W %			復習	テキストの p58 の曜日を覚えよう。			
	第 10 回	内容	週末には何を	こしましたか。	一過ぎった	ことを表現	予習	•	5 を読んで置くこと		
			する時ー				復習	•	7 の単語を覚えて置くこと		
	第11回	内容		方-パッチム	がある時と	ない時の作	予習		7を読んで置くこと		
	37 11 L	1.3/11	り方について				復習	フャストp/l る。	0 を過去形に直して読んでみ		
			韓国ドラマの	特徴や文化に	ついて調べ	てみよう。	予習	韓国のドラマ	マについて調べて置くこと		
	第 12 回	内容		使う言葉を学		- 3	復習	韓国ドラマカ	から見えてくる家族関係につ なる		
			韓国の YouTube	· やドラマで現れ		/ や若い人の言	予習		メ る トレンドについて調べて置く		
	第13回	内容	葉について学に		- /		復習		使う言葉を覚えて置く。		
			韓国の人気歌語	選び、聞き取	り練習をする	。(歌詞を翻	予習	事前に選曲した	た歌の歌詞を読んで置く。		
	第 14 回	内容	訳する)				復習		置く。(丁寧な表現に活用する)		
							予習		現、過去形の作り方を確認して置		
	第 15 回	内容	まとめ一丁寧な	よ現や過去形を	振り返る		復習	基本文法を活用	 用して手紙を書いてみる。		
		L 予習	 に要する学習#	寺間:概ね 45~	 分を目安と~	 する。 復習に			分を目安とする。		
課題へのフィ											
ードバック	課題や小テストはチェックして返却します。必ず確認し、チェックした部分は繰り返し復習してください。										
	試験期間における定期試験:実施 () する/ (○) しない										
成績評価	成績評価の方法: 筆記試験 (%)、レポート・課題 (30%)、作品・発表 (10%)、実技 (%)、授業態度【小テスト+発音の練習 】										
	(60%)										
教科書	『最新チュ	ャレンジ	! 韓国語』(金順	玉・阪堂千津子	、百水社)						

参考文献	書いて覚える韓国語単語 入門編(hana 編集部、HANA)※必ず購入する必要はありません。
補足事項	1学期に受講した人を優先します。 2学期のハングルは応用編なので、基礎的なハングル、読み書きができる人を優先します。

科目名	差	基礎中	国語	単位数	2	授業時間数	3 0		やまぐち よし			
ナンハ゛リンク゛コート゛		EAC3	212	授業形態	演習	実務経験		担当教員	山口 芳			
授業方式	対面	• }	遠隔 •	その他(•)					
,,,,			ミュニケーション な到達目標を掲げ					更に中国や中国	 文化に対する理解と関心を高めて			
	2. 中国	語の基	音の読み方を身本的な文法を理	解している								
			単な自己紹介) ナル ま 市	N (1 0	0 1)				
	幼児教育	子件() H	2域保育学科)文化表現学和	予習	3,4 / シラバスを読	1 でわく			
授業計画	第1回	内容	オリエンテーシ	ョン、中国につ	ついて、中国語	の基本概念	復習		得すべき内容を理解する			
 							予習	この科目の到達目標を確認しておく				
	第2回	内容	発音 I (声調・	単母音・子音)					がらテキストの「発音練習」を読			
<u> </u>							復習	めるようになるまで練習する				
	第3回	内容	発音Ⅱ (複母音	· 鼻母音)、数:	字		予習	複母音・鼻母音を確認しておく CD を活用しながら学習された発音を読めるよう				
	21.		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	3,			復習		から子音された発音を読めるよう 習し、数字を暗記する			
	第4回	内容	発音の復習、簡	i単な挨拶、自分	分の名前の中国	語読み、中国	予習	中国語の発音	を整理しておく			
	免 4四	四谷	人の名前につい	て			復習	中国語の発音	をまとめ、課題を作成する			
	第5回	内容	自己紹介Iの発	表(名前・身分	分・国籍など)	(文法項目:	予習	単語を読んで:	おく			
	免 5 凹	四谷	「是」の述語文	.)			復習	自己紹介がで	きるようになるまで練習する			
	第6回	内容	友達の紹介(文	法項目:形容詞	同述語文・動詞]述語文)	予習	文型を読んでおく				
	弗 10 凹	內谷	グループワーク	実施			復習	文型を理解し	た上で、課題を作成する			
			家族紹介の発表	(人数・メンバ	・一・年齢など	")(文法項	予習	常用量詞を読ん	んでおく			
	第7回	内容	目:名詞述語文	・「有」の述語:	文)		復習		メンバー・年齢などが中国語で言るまで練習する			
							予習		るよく(株自りる) をもう一度確認しておく			
	第8回	内容	日付の表現(文	法項目:存在文	C)		復習		表現をまとめ、課題を作成する			
			住まいの発表(「担訴・学校から	- の野離・涌る	古注かじ)	予習	単語、文型を				
	第9回	内容	,	動文・「在」の		_	復習	自宅の場所・学校からの距離・通う方法が中国 語で言えるようになるまで練習する				
	# -		趣味や好きなこ	と (文法項目:	各種の疑問文	()	予習	単語を確認し				
	第 10 回	内容	グループワーク	実施			復習	文型を整理して、課題を作成する				
	##		何ができるか伝	える			予習	単語として苦	手な発音を練習しておく			
	第11回	内容	(文法項目: 助	動詞「会、能」	・介詞「在」)		復習	文型を理解し	た上で、課題を作成する			
	## 10 E	山松	10 T > 7 12 7) = T - d-)	予習	単語を暗記し	ておく			
	第 12 回	内容	相手を褒める(を開設・土地丞	2亩人)	復習	様態補語を理解	解した上で、課題を作成する			
	## 1 - F	4	過去の経験、自	 分がやりたいこ	ことを伝える ((文法項目:過	予習	1 1111 - 1111 1041	読めるように準備しておく			
	第 13 回	内容	去の経験・助動	詞「想」・動詞(の重ね)		復習		やりたいことが中国語で言えるよ 練習し、課題を作成する			
			中国語を学習す	る理由(文法項	頁目:完了相・	進行形)	予習	単語を暗記し				
	第 14 回	内容	グループワーク	実施			復習	文型を理解し	た上で、課題を作成する			
	ret.		(n. A		den i disk		予習	自己紹介がで	きるように準備しておく			
	第 15 回	内容	総合復習、自己	.紹介Ⅱ(100字	程度)の発表		復習	良い点・改善	点などをまとめる			
		予習	に要する学習問		分を目安とす	する。 復習に	要する学習	 時間:概ね 25	i 分を目安とする。			
課題へのフィ ードバック	作成された	課題に	添削し、コメント	する								
成績評価	試験期間における定期試験:実施() する/(○) しない											
	成績評価の方法:課題(50%)、発表(30%)、授業態度【積極性、協調性】(20%)											
教科書	『たのしくできる中国語』 (山田真一 著 白水社)											
参考文献	なし											
補足事項			明して、繰り返し 文法の正確さ、全					生かしているか	を基準とする			

科 目 名	I.	芯用中	国語	単位数	2	授業時間数	3 0					
71 1 1				平 匹 数		以未刊问数		担当教員	ゃまぐち よし 山口 芳			
ナンハ゛リンク゛コート゛		EAC3	222	授業形態	演習	実務経験			H - 2			
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()					
授業の	中国語で初	刃歩的な	コミュニケーショ	ョンができるよう	うになるために	こ、基礎となる基	本文法の確認	恩とともに、応用]力の養成を目指すことを目標にす			
内 容	る。更に「	中国や国中	国文化に対する理	里解と関心を高め	ろていく。 具体	本的には、日常生	活の様々な場	湯面を通じて、中	国の人々や中国の文化に触れなが			
	ら講義を進											
到達目標			発音(ピン/	, ,,		,						
			(文章(語順)				ールナいフ					
学位授与方針	3. て 幼児教育		ルの場面に適切			[*]						
授業計画	初儿教育	于作() 1	E 域体 月 于 竹 (/ 人们权先于1	予習	シラバスを読ん	んでおく			
12 未 们 凹	第1回	内容	オリエンテーシ	/ョン、中国、中	国語について	-	復習	この科目で習得すべき内容を理解する				
							予習		幸 目標を確認しておく			
	第2回	内容	発音 I (声調・	単母音・子音)、	、ご挨拶		復習		がら発音の練習をする			
							予習	複母音・鼻母音を確認しておく				
	第3回	内容	発音Ⅱ(複母音	舌・鼻母音)、数 ²	7		復習	CD を活用して	発音を練習し、数字を暗記する			
	ful.		自己紹介Ⅰの発	差表(名前・身分	・国籍)(文	法項目:「是」	予習	中国語の発音	を読めるようになるまで練習する			
	第4回	内容	の述語文・動詞	同述語文)			復習		国籍などが答えられるようになる 果題を作成する			
			初めて人と会う	・ 時の挨拶(文法	項目:形容詞	引述語文)	予習	単語を暗記して				
	第5回	内容	グループワーク				復習	初めて人と会う時の挨拶や友人の紹介などがで				
			家族紹介の発表	長(人数・メンバ		:齢)(文法項	予習	単語を読んで	るまで練習し、課題を作成する おく			
	第6回	内容	目:名詞述語文	て・「有」の述語	文)		復習		メンバー・年齢・国籍などが答え			
			グループワーク						なるまで練習する			
	第7回	内容		頁目:存在文・連 	動文)		予習	単語や文型を記会話文を空で活	流んでおく 売暢に言えるようになるまで練習			
			グループワーク	実施			復習	し、課題を作品				
	<i>**</i>			学校からの距離		の発表(文法	予習	文型を確認して	ておく			
	第8回	内容	項目:「在」の グループワーク	述語文・介詞「阝 [,] 実施	雅」)		復習	学校の場所・自宅からの距離・通う方法が答え られるようになるまで練習し、課題を作成する				
	## o =		好きなことを話	話す(文法項目:	疑問文のまと	: め)	予習	各種の疑問文				
	第9回	内容	グループワーク	実施			復習	好きなことを「 題を作成する	中国語で言えるように練習し、課			
			できることを記	舌す (文法項目:	助動詞「会、	能」・介詞	予習	単語を読んで	#<			
	第 10 回	内容	「在」・様態補				復習	会話文を流暢にし、課題を作品	こ読め、応用できるように練習			
			グループワーク	「 美元 表現、時量の表現	I		予習		をもう一度確認しておく			
	第11回	内容		₹現、時重の表現 批詞 (助数詞)・〕	_	と B 同じ)	復習		表現をまとめ、課題を作成する			
				: 過去の経験・			予習	文型を読んで				
	第 12 回	内容	ね) グループワーク			-	復習		時間・場所・行く方法を言えるよ 果題を作成する			
				(文法項目:完了	'相・進行形)		予習	文型を読んで	おく			
	第 13 回	内容	グループワーク		= 14/12/		復習	会話文を流暢し、課題を作品	こ読め、応用できるように練習 或する			
	第14回	内尔	会話の練習、自	目己紹介文 (200	字程度)の作	成	予習		こ読めるように練習する			
	第 14 回	内容	グループワーク	実施			復習		きるように練習する			
	第 15 回	内容	会話応用、自己	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	度) の発表		予習	会話応用、最行 おく	後の発表ができるように準備して			
	, , H			(=-0 ; E			復習	良い点・改善	点などをまとめる			
	予習に要する学習時間: 概ね15分を目安とする。 復習に要する学習時間: 概ね30分を目安とする。											
課題へのフィ ードバック	作成された課題に添削し、コメントする											
_A /-b=== !	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (() しない							
成績評価	成績評価の	の方法:	課題 (30 %)	、発表(50	%)、授業態度	ぎ【積極性・協調	性】(20%)				

教科書	『書名』(著者名、出版社名) 『たのしくできる中国語』 (山田真一 著 白水社)
参考文献	なし
補足事項	毎回ポイントを説明して、繰り返し練習することによって覚えていく。 発表評価は発音や文法の正確さと全体の流暢さを基準とする 課題評価は自分の考えが明確に示されているか、授業で学んだ知識を生かしているかを基準とする

科 目 名	· 库	韓国の	文化	単 位 数	2	授業時間数	3 0		くおん	びょんじょん	
ナンハ゛リンク゛コート゛		EAC3	3223	授業形態	講義	実務経験		- 担当教員	權	炳 典	
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()				
授業の	近年韓国の	の音楽()	K-POP)・ドラマ等	が世界的な反響	を得ることに	より、エンター	テイメントに	とどまらず、韓国	国の文字や飲む	き、美容、服装等を含	
内 容	む韓国文化	じの全般	に至るまで関心が	ぶ高まり「韓流」	を形成してい	いる。本講義では	は韓国の文化会	全般について多面	前的に概説し、	総合的な理解を深め	
	ると共に国	国際文化	交流に携わる視野	予を広げることを	と目的とする。						
到達目標	1. 韓	国の文	化の特徴につ	いて説明でき	きる。						
	2. 韓国	国の文	化が世界的に	注目されてい	いる理由に	ついて理解し	ている。				
	3. 韓国	国文化	の今後の展望	について各自	目の考えを!	寺つことがで	きる。				
学位授与方針	幼児教育	学科() 坩	地域保育学科(()文化表現学和	斗 (1、2)			
授業計画	第1回	内容	オリエンテージ	/ョンとガイダン	/フ・静国女ル	・レけ何か	予習	講義の全体像	をイメージし	ておく	
	分1日	1.14	A 9 - 2 7 2	37 6 27 7 7 7	八、韓国太正	1 C 1 x 1 1 1 1 1 -	復習	自分が何を学	ぶかを整理し	ておく	
	第2回	内容	「静添」の形式	えと発展、その影	; <u>48</u> 5		予習	「韓流」とは何	何かを下調べ	しておく	
	界2回	P1A	「半年(川L] Vノバン/JX	(こ光成、この泉	/音·		復習	「韓流」の発展の理由を整理しておく			
	第3回	内容	韓国の地理、歴	6由 社会重售			予習	韓国の位置・人口など概要を下調べしておく			
	赤っ凹	四谷	韓国の地理、歴	区文、任云尹用			復習	韓国に関する基礎知識を整理しておく			
	第4回	内容	韓国の立字が、	グルの成り立ち	し仕知り、 立	・ル始注用	予習	ハングルの歴	史にについて	下調べしておく	
	分4日	1.144	神国の文子バン	グルの成り立ら)と 圧組み、又	TICHNOM	復習	ハングルの特征	敦を整理して:	おく	
	第5回	内容	教育をめぐる社	- 今羽岳			予習	韓国の教育熱	について下調・	べをしておく	
	売 り凹	四谷	教育をめてる社	-云凭豕			復習	教育に対する	韓国社会の認	識を整理しておく	
	第6回	内容	お田料理の特徴	なと食文化の根底	になる老う士	:	予習	韓国料理の特征	敦を下調べし	ておく	
	おり回	P1A	神国が生り行	(こ及文化の版画	いこめるちんか		復習	食文化の基礎	をなす考え方	を整理しておく	
	第7回	内容	韓国料理の新刑	』、ストリートフ	' _ K		予習	代表的な韓国	料理を調べて:	おく	
	<i>免(</i> 凹	四谷	韓国が连の頬生	E、ストリート/	— F		復習	韓国料理が広	がる理由につ	ハて整理しておく	
	第8回	内容	伝統眼(チマチ	ョゴリ)の歴史、	租件の静服		予習	チマチョゴリ	について下調・	べをしておく	
	おり凹	P1A	TANGUIK () Y)	ョコリルの歴文、	がしている。		復習	韓国服飾文化	の変化につい	て整理しておく	
	第9回	内容	静屋の供衡し 2	の新たな活用、	祖仏の仕足立	- //v	予習	韓国の伝統家	屋とは何かを	下調べをしておく	
	おり凹	1.144	神座の行政とで	. 9/利になる所、	先下の圧冶 文	.TL	復習	韓国の住居文	化の特徴を整	理しておく	
	第 10 回	内容	健康と羊索にな	けする認識と現状	<u>.</u>		予習	韓国の美容に	ついて下調べ	ておく	
	34 10 E	1.1/11	世界 こ 天行にた	1) S IN IN C 501/			復習	韓国の健康・	美容事情を整	理しておく	
	第11回	内容	日常における礼	俤・ マナー			予習	礼儀・マナー	とは何かにつ	ハて考えておく	
	37 11 Ed	1.144	T #1(C401) 2/1	1 (復習	韓国の礼儀・	マナーについ	て整理しておく	
	第 12 回	内容	コネスコ冊規造	産、地域の祝祭	,		予習	韓国の世界遺	産について下	調べしておく	
	N1 14 EI	11/17	- 177、一 四炉屋	x/⊆、 <□3% ▼	•		復習	現代韓国の祝	祭の特徴を整	埋しておく	
	第 13 回	内容	観光への取り紅	1み、文化と観光	·産業		予習	韓国の代表的	な観光スポッ	トを調べておく	
	74 TO EI	1.14	PS/G Y AV J VE	- /、 人口C 助儿	-///		復習	韓国が重視す	る観光戦略を	整理しておく	
	第 14 回	内容	日韓における↑	て化交流の歩みと	展望		予習	文化交流につい	いて考えてお	<	
	/I* - * III			.,			復習	日韓の文化交	流の意義と変	遷を整理しておく	
	第 15 回	内容	プレゼンテーシ	/ョンおよびディ	スカッション	,	予習	これまでの講	義から発表資	料を作成しておく	
							復習	ディスカッシ	ョンした内容	をまとめておく	
		予習	に要する学習問	寺間:概ね90~	分を目安とて	する。 復習に	要する学習	7時間: 概ね90	分を目安と	する。	
課題へのフィ ードバック	Google Cl	assroom	を用いて、毎回記	課題作文を提出↓	し、授業のフィ	ィードバックを行	īð.				
成績評価			定期試験:実施 筆記試験((40%)、実	技(%)、授	業態度【積極	的参加】(20%)	
教科書	使用しない	<i>(</i>)									
全老 本盐	『直接、技	架してみ	る韓国文化』(金	永鍾・張眞英、	博英社)						
参考文献					14741111						

科 目 名	韓国の	現代	音楽・芸能	単位数	2	授業時間数	3 0		くおん	びょんじょん		
ナンハ゛リンク゛コート゛		EAC3	3224	授業形態	演習	実務経験		担当教員	權	炳 典		
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()					
授業の	近年、韓国	国の現代	音楽を代表する k	 (-POP を始め、	ドラマや映画	 を中心とする芸能	セコンテンツ!	は世界的な広がり) をみせている	。ファンダム文化の		
内 容	形成、国際	際文化交	流ムードの拡大、	そして、産業発	展のための国	際的なネットワ [、]	ーク強化等の	多様な取り組みれ	が進行中である	。本講義では、韓国		
11 4	の現代音楽	終・芸能	に対する理解を済	そめると共に、そ	その社会的・紹	坚済的影響、展望	を概説する。					
到達目標	1. 韓国	国の現	代音楽・芸能	の特徴につい	ヽて説明で	きる。						
	2. 韓国	国の現	代音楽・芸能	が世界的に治	注目されてい	ハる理由につ	いて理解し	ている。				
	3. 韓国	国の現	代音楽・芸能	の今後の展室	望について	各自の考えを	持つことだ	ぶできる。				
学位授与方針	幼児教育	学科() 坩	地域保育学科 (()文化表現学科	科 (1、2)				
授業計画	第1回	内容	オリエンテーシ	/ョンとガイダン	/ 7		予習	講義の全体像	をイメージして	ておく		
	377 FE	L 1/45	47407 0	30 2 2 7 7 9 0			復習	自分が何を学ぶかを整理しておく				
	第2回	内容	韓国ポピュラー	- 斉楽の歴史			予習	ポピュラー音楽とは何かを下調べしておく				
	W 2 L	1 3/11	740000	日本が定义			復習	韓国ポピュラー音楽の歴史を整理しておく				
	第3回	内容	K-POP の誕生と	発展 その特徴			予習	K-POP とは何かを下調べしておく				
	мош	1 3/11	n ron vaper.c)U/AC (C +> 1 A			復習	K-POP の特徴について整理しておく				
	第4回	内容	芸能プロダクシ	′ョンとアーティ	ストマネジメ	ント	予習	芸能プロダク	ションの役割を	と下調べしておく		
	W 1 I	7.0	24107 1 7 7 7	1 C / / 1		<u> </u>	復習	K-POP のマネミ	ジメントについ	て整理しておく		
	第5回	内容	アイドルの発振	・育成システム			予習	アイドルの新	人発掘について	下調べをしておく		
	N, o II	1 7 1	7 1 7 7 7 7 2 7 2	13///44 / -			復習	K-POP アイドル	レ育成システム	を整理しておく		
	第6回	内容	K-POP の発展要	因、グローバル	戦略		予習	K-POP の人気の	の理由を下調べ	しておく		
	N, o II	1 7 1	11 101 10 70,000				復習	K-POP のグロー	-バル戦略を整	理しておく		
	第7回	内容	現代音楽とアニ	-メ・ゲーム・演	像		予習	韓国のドラマ	映画の主題器	欠を下調べしておく		
			22,1,1,1,1	関係を整理しておく								
	第8回	内容	トロット曲の新	fたな浮上と背景	t		予習	トロットとは	何かを下調べし	ておく		
							復習	トロット曲の。	人気復活の背景	骨を整理しておく		
	第9回	内容	韓国ドラマの歴	を ・	発展要因		予習	日本で有名な「	韓国ドラマをヿ	ぶ調べしておく		
							復習	韓国ドラマの	発展要因を整理	里しておく		
	第 10 回	内容	韓国におけるト	「ラマ制作・流通	システムの変	化	予習	韓国ドラマの視聴方法を下調べしておく				
							復習	ドラマの制作	流通システム	ムを整理しておく		
	第11回	内容	韓国映画の歴史	!、社会・文化と	:の関係		予習	韓国映画のイ	メージについて	て考えておく		
							復習		史について整理			
	第 12 回	内容	韓国映画産業の	現状、国際的な	影響		予習		韓国映画を下訓			
							復習		際的な影響を動			
	第 13 回	内容	韓国エンターテ	インメント産業	巻の人材育成、	公的支援制度	予習 (4.37)			いて下調べておく		
							復習			えを整理しておく		
	第 14 回	内容	韓国エンターテ	インメント産業	英の展望		予習 4577		の発展について			
							復習		産業の展望を暫	-		
	第 15 回	内容	プレゼンテーシ	/ョンおよびディ	スカッション	,	予習			4を作成しておく		
		- ₹. घर	1ヶ亜小ヶ兴辺中	た目目 ・ HIL 3~ 0~	ハまロかしっ	トマ /4351 N	復習			とまとめておく 		
細順~のマ・		丁省	に要する学習問	寸 町:	刀を日女とう	りる。 復省に	- 安りの子省	時間:概ね90	ガゼ日女と	y る。		
課題へのフィードバック	Google Cl	assroom	を用いて、毎回記	果題作文を提出)	し、授業のフィ	ィードバックを行 	īう。 					
北 緒郭年	試験期間	こおける	定期試験:実施	() する/ (し) しない					-		
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験(%)、レポート	・課題 (40%	。)、作品・発表	(40%)、実	技 (%)、授	業態度【積極	的参加】(20%)		
教科書	使用しない	.)										
	『BEATS of KOREA』(古家正亨、KADOKAWA)											
参考文献	-		のグローバル戦略		海社)							
補足事項												

科 目 名	ファッシ	ョンコ	ーディネート	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	おおしば
ナンハ゛リンク゛コート゛		FAS3	221	授業形態	講義	実務経験		担当权兵	大柴みすず
授業方式	対面	•	遠隔 ・	その他()		
授業の	この授業	業では、	ファッションコー	ーディネートの基	基本的な知識や	技術を身につけ	、さまざまな	:商品の中から複	数アイテムを組み合わせて
内 容	素敵に着る	こなすこ	とができる、自分	分らしさも表現で	ごきる、また T	P0 に合わせた装	いができるよ	うに習得するこ	とを目指します。
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	До 10 - 111. 1	L 7 # 1-44	2、 4====================================	· 本 白.) 1.	L	
到達目標	1		ョンコーディ メージに合っ						
	2. 日日	13-4-7	人一クに百つ	にコーティイ	r- r& r-	一クルで衣気	1950-26	4690	
学位授与方針	幼児教育	学科(´) ±	地域保育学科 ((화 (2.3)	
授業計画	937642 13	1111	オリエンテーシ			7 21025011	予習	・ シラバスを読	 んでおく
	第1回	内容	ファッションニ	コーディネートの	重要性		復習	この授業で習	得すべき内容を理解する
							予習	ファッション(の歴史を調べる
	第2回	内容	ファッションの)歴史			復習	ファッション	
							予習	ファッション	情報と SDGs を調べる
	第3回	内容	ファッション情	青報について			復習	今シーズンの	ファッション情報を収集する
				B. I. I. I.			予習	イメージワー	ドについて調べる
	第4回	内容	色 (カラー) の)感情効果・ファ	・ッションのイ	メージワード	復習	イメージワー	ドを理解する
	600 = I	4.4	イメージによる	ゔコーディネート	. [発表]		予習	自分のイメー	ジをつかみ必要なものを準備する
	第5回	内容	色 (カラー) の	分類、色(カラ	一) の心理的	効果	復習	色 (カラー)	について理解する
	毎 6 日	由宏	コノカの甘7株1	. 炒奶/kn 丰桂	ミダケナ・490 ふ ト ニ	(始长名)	予習	必要な道具を	準備する
	第6回	内容	メイクの基礎と	: 笑顔作り. 表情	朋を軟んより	(鏡持参)	復習	普段のメイク	を見直す
	第7回	内容	繊維 妻材の其	は礎知識・柄の種	計		予習	アパレル商品	の素材を調べる
	第 7回	四台	NXTE、糸竹♡左	ち仰ぎな山脈 ・ 竹りりノ1雪	基 大貝		復習	素材、柄つい	て理解する
	第8回	内容	色 (カラー) σ) 基礎知識			予習	色 (カラー)	とその特性について調べる
	NT C II	1 3/11		ZE HE AN INA			復習	色 (カラー)	について理解する
	第9回	内容	パーソナルカラ	ラー1 (グルー)	プワークと発え	長)	予習	似合う色と好	きな色をピックアップする
	7,4 - 7						復習	授業内容を確	認し、整理する
	第 10 回	内容	パーソナルカラ	ラー2 (グルー)	プワークと発え	表)	予習	Pカラーにあ	ったコーディネート準備する
							復習	0.0,10.11.2.12.	認し、整理する
	第 11 回	内容	マイコーデイネ	<>1 [発表]		予習		トに使うものを準備する
							復習		トの種類を整理し、まとめる
	第 12 回	内容	マイコーデイネ	<ート2 [発表]		予習		トに使うものを準備する
				- 44 mls / 24			復習		トの種類を整理し、まとめる
	第13回	内容	冠婚葬祭マナー		£		予習	冠婚葬祭につ!	- 10 \$
			(昼、仮、ウェ	=ディング、ブラ	· ックフォーマ	<i>/\(\mu\)</i>	復習	内容を復習す	
	第 14 回	内容	AI とファッショ	ョンコーディネー	-	[ニテスト]	予習 海羽	A I について 実際に見た演	
							復習 予習		んでみる やってみる
	第 15 回	内容	授業の振り返り	りとまとめ			復習	内容を復習す	·
		 子?	 		分を目安レ	 する. 復習に			<u>~</u> 分を目安とする。
課題へのフィ	授業内に		を実施し、解説と			7 O. KEIC.	X / W] H	THE PRIVACE OF	<i>лепосто</i> .
ードバック	A N PPA 17-15-	- 1		/ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	0) ; ;				
成績評価			定期試験:実施 筆記試験(20%)			【積極的参加、出	席状況】(309	%)	
教科書	なし。必要	要に応じ	、プリントを配布	ー 行します。					
参考文献									
補足事項									

科 目 名	ファ:	ッショ	ン文化論	単位数	2	授業時間数	3 0		しみず まりこ		
ナンハ゛リンク゛コート゛		FAS3	211	授業形態	講義	実務経験		- 担当教員	清水 まり子		
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他(l	<u>l</u>)	J			
授業の	舞台衣装	はかつ	て、各種の演劇	やコンサートな	どで使用され	ルる特別な衣装。	と考えられて	きたが、現在で	では舞台衣装の一般ファッション		
内容	への影響	や、時代	弋風潮の舞台衣装	と の影響が補	完関係になり	つつある。本持	受業は文化と	しての舞台衣装	もの特徴と推移を考察し、明らか		
	にするこ	とを目的	的とする。								
到達目標	1. ファ	ッショ	ン文化に対して	理解している。							
	2. 舞台	衣装とこ	ファッションの[関連について理	解している。						
	3. 日本	の伝統に	文化と現代文化に	こ対する理解し	ている。						
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	地域保育学科 (()文化表現学科	科 (2. 3)			
授業計画	第1回	内容	授業の説明(ガ	イダンス)			予習	シラバスを読ん	んでおく。		
	20 1 E	1.144	汉米》50091(7/	1777)			復習	この授業で習	得するべき内容を理解する。		
	第2回	内容	女化としての無	重台(ステージ)衣	7 生		予習	舞台衣装について調べる。			
	37 Z E	1.3/11	X160 0 00%	Ф D (У) У УУ	× 4×		復習	文化と舞台衣装の関係を理解する。			
	第3回	内容	演歌歌毛の舞台	a衣装 1 (着物)の	豚中と現在		予習	演歌歌手の着物	物について調べておく。		
	37 O E	1.14	映 帆 帆 丁 ♥ ブ 夕年	1 (4 70) 0	が正文とが江		復習	着物の魅力を	理解する。		
	第4回	内容		お衣装 2 (洋服)の	豚山レ羽左		予習	演歌歌手の洋原	服を調べておく。		
	カモ凹	1.14	供叭叭子*/	1 公表 2 (什成)。	定义と死任		復習	日本の歌と衣	装の変遷を理解する。		
	第5回	内容	男性演歌歌手の)無台衣法			予習	男性演歌歌手	の舞台衣装を調べておく。		
	мощ	1.3/11	27 I L 18 W W 1 V	294 LI 20 20			復習	男性演歌歌手の舞台衣装の魅力を理解する。			
	第6回	内容	クラシックから	ラップまでのタ	ブンス衣装		予習	ダンス衣装に	ついて調べておく。		
	мощ	1.3/11)) V)) N ·)	7 7 1 1 A		復習	ダンス衣装に	ついて理解する。		
	第7回	内容	舞台衣装と歌				予習	舞台衣装と歌	との関連を調べておく。		
	м, г	1 3/11	94 L X & C W				復習	衣装と舞台効	果の関係を理解する。		
	第8回	内容	舞台衣装とドラ	ラマ			予習	ドラマで印象的	的だった衣装を調べておく。		
	NA O II	1 3.0	771746017				復習	出演者と衣装の	の関連を理解する。		
	第9回	内容	舞台衣装のプロ	ュデュース			予習	プロデュース	とは何かを調べる。		
	NA C II		77 11 74 20 7 7				復習	プロデューサ	一の役割を理解する。		
	第 10 回	内容	舞台衣装のコー	-ディネート			予習	好みのコーデ	ィネートを調べておく。		
	200 1		77 11 74 24 75				復習	コーディネー	トについて理解する。		
	第 11 回	内容	舞台衣装とカラ	ラーリング			予習	カラーリング	について調べておく。		
			,,,,,,,				復習	カラーリング	について理解する。		
	第 12 回	内容	舞台衣装の一般	^设 ファッションへ	の影響		予習	一般人への影響	響事例を調べておく。		
							復習	一般ファッシ	ョンへの影響力を理解する。		
	第 13 回	内容	舞台衣装の多様				予習		の多様性を調べておく。		
							復習		多様性があることを理解する。		
	第 14 回	内容	舞台衣装と時代	弋背景			予習		代背景について調べておく。		
							復習		代背景の関連性を理解する。		
	第 15 回	内容	振り返り				予習		ートを整理しておく。		
	45 50 50	→ 112 +		Hirls on the	1 <i>2</i> 1 1 2 2	/4回り マボリー	復習	これまでの内質			
細 ᄧ	振り返り	十省に9	要する学習時間	: 慨ね 90 分を目	日女とする。	復習に要する	子省時間:村	¤₹は90 分を目多	に とする		
課題へのフィードバック	授業につ	いての記	果題短文を授業終	終了後クラスル	ームに提出し	てもらい、授美	業の振り返り	を行う。			
出(本部 /m	試験期間	こおける	定期試験:実施	() する/ () しない						
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験(%)、レポート	・課題(30%)、作品・発表	(40%)、実技	(%)、授業	態度【 積極参加 】(30%)		
教科書	特になし。必要に応じプリントを配布します。										
参考文献	『書名』(著者名、出版社名)										
建口まで	授業の中	で随時、	紹介します。								
補足事項											

科 目 名	イベン	ト・ブ	ランニング	単位数	2	授業時間数	3 0		かんざき こういち			
ナンハ゛リンク゛コート゛		FAS3	212	授業形態	講義	実務経験		- 担当教員 -	神崎 公一			
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()					
授業の	オリンピ	ック、サ	ッカーW 杯といっ	た国際大会から	万博、音楽や	アニメフェスな	どイベント成	功のカギは集客、	収支、安全性などだ。イベントの			
内 容	歴史を学ん	ぶととも	に、近年、景気回	回復の切り札とし	して注目される	5観光を中心にイ	ベントについ	いての企画立案や	PR の具体的手法などを学ぶ。			
71 / P F		.# 1 >	PP /W . 1	o. 1 -11 -	Man and a		11					
到達目標			開催までイク									
		., ., ., .,	さど身近なイグ			.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	とかぐさる					
	3. 着 幼児教育		連のイベント				⇒ ∓1 (c	2, 3)				
学位授与方針 授業計画	初冗教目	子件() 1	也域保育学科	()文化表現名	子件 (2	3) シラバスを読/	/ プセノァ L			
仅 耒 訂 凹	第1回	内容	オリエンテーシ	/ョン 講義の全	全体像の説明		復習		シ にわくこと			
							予習		可か、種類について調べておく			
	第2回	内容	イベント開催の	狙いと種類を	「嵐」のツアー	-から学ぶ	復習					
							予習	「嵐」のツアーの成功について理解する 観光振興とイベントの関係を調べておく				
	第3回	内容	観光振興とイ〜	ベント。アニメ聖	聖地、B級グル	ノメなどを学ぶ	復習	1,72, 2411, 1 2 1	ントの重要性を理解する			
							予習	1303-134-2	こついて調べておく			
	第4回	内容	観光業の実情と	:集客の切り札と	こしてのイベン	/トを知る	復習		ントの重要性を理解する			
							予習		ズムについて調べておく			
	第5回	内容	ファンツーリフ	ベムとイベント	「嵐」、韓流ド	ラマから学ぶ	復習		ズムの実態を理解する			
							予習		てのロケ誘致について調べおく			
	第6回	内容	ドラマや映画の	ロケ誘致で集客	ド プランニンク	を学ぶ	復習	<u> </u>	かに効果的であるかを理解する			
							予習		トに分れて調べておく			
	第7回	内容	経済効果が大き	い五輪、万博、	国際会議の誘	致などを学ぶ	復習		トの多彩な効果について理解する			
							予習		プレゼン資料を作り、発表する			
	第8回	内容	7回までの授業	をもとにプレゼ	ンテーション		復習		とに課題を検討する			
							予習		カイベントについて調べておく			
	第9回	内容	テーマパークギ	»遊園地のイベン	/ト・プランニ	ング	復習		のイベントの重要性を理解する			
							予習		也のイベントについて調べておく			
	第10回	内容	地方の観光地、	温泉地のイベン	/トの成功例を	学ぶ	復習		の成功の理由を理解する			
							予習		ベントについて調べておく			
	第11回	内容	観光列車、レス	トラン列車など	ごのイベント企	画を学ぶ	復習	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	ベント効果を理解する			
							予習		・・・・			
	第 12 回	内容	インバウンド向]けイベント・フ	プランニングを	学ぶ	復習		の成功の理由を理解する			
							予習		ベントなどについて調べておく			
	第 13 回	内容	デジタルによる	イベント効果、	オンラインイ	ベント	復習		ベントの効果と課題を理解する			
							予習	<u> </u>	の課題について調べておく			
	第 14 回	内容	イベントの失敗	(と地元への影響	響(ゴミ、渋滞	もう を学ぶ	復習		可が必要かを理解する			
		1					予習		プレゼン資料を作り、発表する			
	第 15 回	内容	14 回までの授業	散をもとにプレ せ	ゼンテーション		復習		とに課題を検討する			
		子驱	<u> </u> に要する学習#	キ間・概わ 90 ·	分を日安レー	 よろ 復習に			分を目安とする。			
課題へのフィ		1 日	(C女) ①丁日	11 H1 - 112/1/2 30	Лендс	7.20。 区日10	-女 7 3 丁 E	[w] [h] . [h](d or 50	<u>Депясто</u>			
一ドバック	毎回、課題	題作文を	グーグルクラスバ	レームに提出して	て、前回授業の)振り返りを行う	0					
成績評価	試験期間	こおける	定期試験:実施	() する/(○)しない	`						
10.245XH L IIM	成績評価の	の方法:	筆記試験(%)、レポート	・課題(40%)、作品・発表	(30%)、実技	(%)、授業	態度【出席数、積極参加】(30%)			
教科書	特になし。	必要に	応じて資料を配え	万する。関連ウ ^ュ	ェブサイトを糸	8介する。						
→ + . - . + h	『ディズ	ニーラン	ドの秘密』有馬替	5夫、新潮社。	『よみうりき	ランド 70 年史』	よみうりラン	ド・神崎公一編	中央公論事業出版社			
参考文献	『会いたい	ハ気持ち	が動かすファン♡	ノーリズム 韓沢	充ブームが示 唆	登したもの、嵐 フ	アンに教わっ	ったこと』幸田麻	里子、臺順子、流経大出版会			
補足事項	課題作文	(200 字	以上)は社会人に	なっても文章力	アップに役立	つことを理解し	、積極的に提	出してください。				
	J											

科目名	カラー	-コーラ	ディネート	単位数	2	授業時間数	3 0				
ナンハ゛リンク゛コート゛		FAS3		授業形態	講義	実務経験		担当教員	もりやま たかつぐ 森山 隆次		
10h 909 2 F				汉未/////////////////////////////////////	叶沙	大扮柱歌					
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()				
授業の	実社会に	おけるホ	様々な分野で活躍	翟する「カラー	コーディネー	ター」や「デ	ザイナー」等	のクリエイティ	ブな職種・職務を鑑み、色彩に		
内 容	関する専	門知識を	と習得し、文部和	斗学省認定の色	彩検定の資格	取得を目指し、	どのような	職業においても	技能を活かした仕事ができる対		
	応力を身	につける	5.								
到達目標	1. 文部	科学省	認定の色彩検定	₹3級の資格取	得の能力が	ついている。					
			認定の色彩検定 制作および期間			予備知識の習行	导の能力が~	ついている。			
学位授与方針			対下わよい期間) 女ル主用学1	RI (1 . 1	o \			
授業計画	列 冗 教 月	子件(l	エンテーション			予習	1			
欠 兼 計 画	第1回	内容	両省内谷のオリ の説明)A課題		(反案内谷と	スクシュール	復習		マエン事例を調べてまとめる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
			りがり A 味恵	BEALL							
	第2回	内容	基本講習1(色	のはたらき・光	と色 I)		予習		目について教科書を熟読する		
							復習	, ,,=	1課題を仕上げる		
	第3回	内容	基本講習 2 (光	台と色Ⅱ)			予習	次回講習 2 項目について教科書を熟読する 出題された A-2 課題を仕上げる			
							復習	, ,,			
	第4回	内容	基本講習3(色	しの表示)			予習		目について教科書を熟読する		
							復習	, ,,	3課題を仕上げる		
	第5回	内容	基本講習4(色	彩心理)			予習		目について教科書を熟読する		
							復習		4課題を仕上げる		
	第6回	内容	基本講習 5(酯	已色調和)			予習		目について教科書を熟読する		
							復習		5課題を仕上げる		
	第7回	内容	基本講習 6(酯	已色イメージ)			予習		目について教科書を熟読する		
							復習 予習		6 課題を仕上げる 目について教科書を熟読する		
	第8回	内容	基本講習 7 (フ	アッション)			復習	7.0.1200	7 課題を仕上げる		
							予習	, ,,=	「味趣を仕上りる		
	第9回	内容	基本講習8(イ	ンテリア)			復習	7.0.1200	3 課題を仕上げる		
							予習		「		
	第 10 回	内容	基本講習 9 (慣	[用色名・ユニバ	バーサルデザイ	ン)	復習	7.0.700	と読み返し不明点などをまとめる		
							予習		夏B の配色案をまとめる		
	第11回	内容	課題制作1 (B	課題のプランニ	ング・制作準	備)	復習		プランシートを仕上げる		
							予習		/に基づき素材を準備する		
	第 12 回	内容	課題制作2(B	課題制作実習)			復習	課題 B 作品の写	写真を提出する		
							予習		覧し試験問題の傾向を把握する		
	第13回	内容	色彩検定対策請	臂習 I			復習		果を自己採点し弱点を把握する		
							予習	3級と2級の選	掌いを理解しておく		
	第 14 回	内容	色彩検定対策請	野Ⅱ			復習	本試験に向けて	て不明点を確認しておく		
	fof -	,					予習	色彩が社会に後	ひ立つ事例を調べてまとめる		
	第 15 回	内容	総評・まとめ				復習	本試験の結果を	と自己考察し本検定受験に備える		
		- 予習(L こ要する学習時	間:概ね90	分を目安とす	よる。 復習に	<u>-</u> -要する学習	時間:概ね9(つ分を目安とする。		
課題へのフィ	完成し提	出した記	果題を添削し、個	固々にその仕上	がりについて	面談でコメン	トする				
ードバック	併せて G	oogle C	lassroom を用い	て全体の結果値	頁向について	考察を公開する	· >				
b /	試験期間に	こおける	定期試験:実施	(○) する/	() しない						
成績評価	試験期間における定期試験:実施 (〇) する/ () しない 成績評価の方法: 筆記試験 (60%)、レポート・課題 (30%)、作品・発表 (%)、実技 (%)、授業態度【静粛実直】(10%)										
教科書	『色彩検定公式テキスト3級編』 (2020 年改訂版) 公益社団法人 色彩検定協会、及び『新配色カード199a』(日本色研事業株式会社)										
参考文献	『インター	ーネット	』により参考資料	斗各種							
補足事項	実社会で資	資格とし	て通用する2級詞	式験の受験希望者	がは『色彩検定	公式テキスト 2	級編』を購力	、し過去問と併せ、	て学習する。		

科目名	ブ	`ライ?	ダル論	単位数	2	授業時間数	3 0	+n \/ *4- P			
ナンハ゛リンク゛コート゛		FAS3	231	授業形態	講義	実務経験		担当教員			
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他(L)	<u>I</u>	.		
授業の											
内 容											
到達目標	1.										
	2. 3.										
学位授与方針	幼児教育	学科 () +	地域保育学科 (() 文化表現学科	EL ()			
授業計画	917L4X H	111	. / -	E-WIN H 1 11		7 2 1 2 3 1 1	予習				
及未申酉	第1回	内容					復習				
							予習				
	第2回	内容					復習				
	644 - I						予習				
	第3回	内容					復習				
	*** . -	4.6					予習				
	第4回	内容					復習				
	签三回	由宏					予習				
	第5回	内容					復習				
	第6回	内容					予習				
	97 O E	1.3/11					復習				
	第7回	内容					予習				
							復習				
	第8回	内容					予習				
							復習				
	第9回	内容					予習				
							復習				
	第 10 回	内容					予習				
							復習 予習				
	第11回	内容					復習				
							予習				
	第 12 回	内容					復習				
							予習				
	第 13 回	内容					復習				
	签14回	山坎					予習				
	第 14 回	内容					復習				
	第 15 回	内容					予習				
	уу 10 🖂	1.3/11					復習				
		予習(こ要する学習時	間:概ね	分を目安とす	する。 復習に	工要する学習	時間:概ね	分を目安とす	⁻ る。	
課題へのフィ											
ードバック											
成績評価			定期試験:実施					- 11. 7	Les Mr. Mar . I		- 4 -
	成績評価の方法: 筆記試験 (%)、レポート・課題 (%)、作品・発表 (%)、実技 (%)、授業態度 【 】 (%)										
教科書	『書名』(著者名、出版社名)										
参考文献	『書名』(— <u>—</u> 著者名、	出版社名)								
注意事項											

					T	<u> </u>	Г	<u> </u>	T .			
科 目 名	W	e bデ	゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	単 位 数	2	授業時間数	3 0	担当教員	よしの あけみ			
ナンハ゛リンク゛コート゛		WED:	3211	授業形態	演習	実務経験		EJAG	吉野明美			
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()					
授業の	Web を活用	Web を活用した情報発信(プロモーションやマーケティングなど)は、ビジネスのみならず個人においても増えている。この講義では Web ページ										
内 容	を制作する	るための	HTML (ページ構造	告) と CSS (スタ	イルデザイン	の定義)を学習	する。サイト	の構成や構造を	理解して、Web デザインの基礎知識			
	と技術を具	身につけ	ていく。									
到達目標	1. HT	ML をE	里解して、Web	ページを作	成できる							
	2. CS	S を理	解して、Web、	ページにデサ	ドインを施~	すことができ	る					
	3. HT	YML と (CSS を駆使して	て、思い描く	レイアウト	、構成を作成	できる					
学位授与方針	幼児教育	学科() 坦	地域保育学科	()文化表現学科	早 (2,3)				
授業計画	第1回	内容	Web デザインの	基礎知識			予習	シラバスを読	んでおく			
	復習 この科目で習得すべき内容を理解する											
	第2回	第2回 内容 Web ページ制作の流れ										
	復習 Webページ制作の手順をまとめる											
	第3回	内容	HTML① 基本タ	グ・改行・見出	₩.		予習	HTML について	調べる			
	жош	1 3/11	IIIIII ANTI-) 9X11 /LL			復習	教科書を読み、	、基本タグについて整理する			
	第4回	内容	HTML② 画像				予習	保存先、参照先について考える				
	37 T E	1 3/11	IIIME® EIM				復習	ファイル参照を理解する				
	第5回	内容	HTML③ 表・リ	スト			予習	リストとは何	か調べる			
	моп	1 3/11	III III G	· · · ·			復習	table タグを鏨	整理しておく			
	第6回	内容	HTML④ リンク	・ページの連携	£		予習	リンクに関す	るタグの種類と違いを調べる			
	N, o II	復習 課題 HTML 部分を完成させる										
	第7回 内容 CSS① HTML とのリンク 予習 HTML と CSS の関連性を調べる											
	復習 HTML と CSS 作成手順を整理する											
	第8回 内容 CSS② 色の指定・背景											
	第8回 内谷 CSS② 色の指定・背京 復習 CSS 記述方法を理解する											
	第9回	内容	CSS③ サイズ	枠線・余白			予習	padding タグと	c margin タグの違いを調べる			
	N, o II		0000	11/00 2010			復習	padding タグと	c margin タグを理解する			
	第 10 回	内容	CSS(4) HTML O	グループ化・配	置		予習	div タグについ	いて調べる			
				, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	,		復習	idとclassの	違いを理解する			
	第 11 回	内容	CSS⑤ 表の詳細	細設定・リストの	の活用		予習	表とリストに関するタグを見直しておく				
			20 20 11/1/		- 107.14		復習	課題 CSS 部分を完成させる				
	第 12 回	内容	ページレイアウ	'			予習	idと class の	必要性を考える			
							復習	ページレイアウトの仕方を整理する				
	第 13 回	内容	インラインフレ	ーム			予習		レームについて調べる			
							復習		レームについてまとめる			
	第 14 回	内容	フォームの作成	ţ			予習	フォームについ				
							復習	課題全ページ				
	第 15 回	内容	これまでのまと	め			予習		ついてまとめる			
		→ 171	T 1 4 W 33 H-1 H	lmt) 40	A > P + 3	1 4 /4 77 1-	復習	HTML と CSS を				
300 BHZ	-	ア省に5	要する学習時間	: 慨ね 10	ガを目安とう	する。 復習に	-安する字省	時间: 概ね :	35 分を目安とする。			
課題へのフィードバック	課題の到過	達基準に	ついて、授業内で	で具体的に内容を	宗し解説を行	īð.						
_1.0±±±.7±	試験期間	こおける	定期試験:実施	(〇) する/	() しない							
成績評価	成績評価の	の方法:	レポート・課題	夏(20%)、	実技(60 ′	%)、授業態度【	【積極的参加】	(20 %)				
教科書	『情報演習	図 35 ス [・]	テップ 30 HTML5 と	& CSS3 ワークブ	`ック 第2版	』(相澤裕介、カ	カットシステム	7)				
参考文献	なし											
補足事項	「ウェブラ	デザイン	実務士」取得予定	三者は、必ず履修	ぎ すること。							

科 目 名	Web	サイ	ト管理演習	単位数	2	授業時間数	3 0		よしの あけみ			
ナンハ゛リンク゛コート゛		WED:	3221	授業形態	演習	実務経験		担当教員	吉野明美			
授業方式	対面	対面 ・ 遠隔 ・ その他 ()										
授業の	Web サイト	、の管理・	や運営について、	理解を深めてい	く。特に利用	者 (ユーザ) がと	どれだけ快適に	こ操作できるかと	:いう Web ユーザビリティの視点を			
内 容	持ち、色彩	彩の基本	や見やすさといっ	たデザイン性や	P操作性、セキ	・ュリティを捉え	.つつ、情報発	経信と管理の重要	性を学習する。			
到達目標	1. W	eb サイ	イトの運営や管	 野理の知識を	身につけて	こいる						
			イトの効果的な									
			ジリティの視点									
学位授与方針	幼児教育	学科(() 地	地域保育学科(()文化表現学科	1	1				
授業計画	第1回	内容	Web サイトの基	基礎知識			予習 (4737)	シラバスを読ん				
	復習 この科目で習得すべき内容を理解する											
	第2回 内容 デザインの基礎 画像・色彩・フォント 毎期 Web ユーザビリティについて調べる											
		復習 Web ユーザビリティの事例をまとめる										
	第3回 内容 制作ツール① Web 制作ソフト											
	復習 Web 作成ソフトを使ってみ 予習 見出しの重要性とデザイン											
	第4回	内容	文章デザイン・	ブロック配置と	ンイアウト		復習	行間・文字間の重要性を考える				
							予習	付間・又子間の重要性を考える グラフィックソフトを調べる				
	第5回	内容	制作ツール②	グラフィックソ	/フト		復習		ンファミ調 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
							予習	ボタンデザイン				
	第6回	内容	カーニング・ボ	する								
		予習 ユーザを想定してデザインの方向性を考える										
	第7回 内容 プランニング①ユーザの想定とデザインの方向性 復習 ユーザを想定してデザインの方向性を決める											
	第8回 内容 プランニング②サイトマップと色彩設計 予習 Web カラーについて調べる											
	第8回	内容	プランニング②)サイトマップと	:色彩設計		復習	サイトマップ	<u></u> を作成する			
	予習 パンくずリストについて調べる											
	第9回 内容 プランニング③ナビゲーション・ページサイズ 復習 ナビゲーションの種類と役割をまとめる											
	签 10 回	由宏	000 21 72	51のひこひ	0.001.00		予習	CSS を使った	見出しのデザインを考える			
	第 10 回	内容	CSS CVA 7 5	ウト①インライン	ノレベルとフロ	1ックレベル	復習	インラインレー	ベルとブロックレベルを理解する			
	第11回	内容	CCC プレノアド	カト②ボックス・	・ボーガー・~	7 m _ L	予習	CSS を使った	ボーダーデザインを考える			
	35 II EI	P1A	CBB CD477	7 1 2 1 7 7 7 7	- 40 9 - 2	, ц.	復習	ボックスのサイズ計算を理解する				
	第 12 回	内容	CSS でレイアウ	カト③背景画像・	・リンカ		予習	CSS を使ったボタンのデザインを考える				
	уу 13 <u>П</u>	1 3.11	CDD CT 177	7 1 受目水四体			復習	作成課題のリンク動作を確認する				
	第 13 回	内容	動的サイト				予習	動的サイトに	ついて調べる			
							復習	動的サイトの効果をまとめる				
	第14回 内容 SEO 対策								***			
							復習	SEO 対策につ				
	第 15 回	内容	まとめ				予習	課題を完成さ				
		-		(met)	0.2 = 4.2	2 4477	復習	課題の動作確認	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
細胞の一	-	ナ省に <u></u>	要する学習時間	: 概ね 10	分を目安とす	する。 復習に	-要する学習	時間:機ね	35 分を目安とする。			
課題へのフィードバック	課題や作品	品制作に 	ついて、コメント	、、アドバイスを	≥個別対応する) ₀						
成績評価	試験期間	こおける	定期試験:実施	(○) する/ () しない							
DX/铜 計1曲	成績評価の	の方法:	レポート・課題	(20%)、作	品・発表(60%)、授業態	度【積極的参	加】(20%)				
教科書	なし											
参考文献	なし											
補足事項	1. 「Web	デザイン	ン」を履修済みで	、HTML を理解	解していること	が必要。						
	2. 「ウェ	ブデザイ	イン実務士」取得 ⁻	予定者は、履修	すること。							

科目名	Wel	bデザ	<u>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</u>	単位数	2	授業時間数	3 0			
				1 12 3/	_	1276. 1147		担当教員	まりの あけみ 吉野 明美	
ナンハ゛リンク゛コート゛		WED:	3231	授業形態	演習	実務経験			13 97	
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()			
授業の	Web 関連科	目の総	括として、各自テ	ーマを決めてサ	イト制作を行	う。ターゲット	・コンセプト	・目的を明確にし	して、自らの思い描く Web サイトを	
内 容	完成させる	る。制作	の一連の流れ(台	è画、設計、制作	乍、運営)を追	通して、表現力と	技術力を高め	ていく。		
71 14 - 17	, \		I+	/ · · ·						
到達目標			現で情報を発		4.安元キフ					
			人の視点から 開、運用でき		5条じさる					
学位授与方針	幼児教育			る 也域保育学科	(81. (2.3)		
授業計画	初儿软月	子11 (1 1	5. 以 下 日 于 日	(人工权处于	予習	シラバスを読ん	んでおく	
12 未 们 凹	第1回	内容	Web サイト制作	とプランニング			復習	企画案を作成		
	第2回	内容	企画の立案と情	青報収集	予習 復習	情報収集を行う 企画案を完成させる				
							予習	企画案を完成		
	第3回	内容	企画書の作成				復習	企画書を仕上げる		
							予習	グラフィックソフトの使い方を調べる		
	第4回	内容	グラフィックン	'フトでデザイン	/		復習	画像編集する		
							予習	画像編集する		
	第5回	内容	ページデザイン	修正			復習	ページデザイン	ンを修正する	
							予習	画像ファイル	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	第6回	内容	Web 用画像素材	への変換			復習	画像修正、編	集を行う	
							予習	サイト構成を	考える	
	第7回 内容 ディレクトリの配置 復習 サイト構成を見直す									
			コーディング	(HTML)			予習	トップページ	のコンテンツを準備する	
	第8回	内容	トップページの	内容をマークア	マ ップ		復習	トップページ	の HTML を完成させる	
	<i>(</i> 14			/\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \			予習	トップページ	の HTML を完成させる	
	第9回 内容 コーティング (CSS) トップページのレイアウトを整える 復習 トップページの CSS を完成させる									
	予習 トッページのレイアウトを完成させる									
	第 10 回	内容	トップページの	アザイン修正			復習	トップページ(の修正をする	
	第11回	内容	コーゴハノガ	(HTML) 下層ペー	ぶの出家たっ	. hマプ	予習	ヘッダーフッターの活用を考える		
	州11四	四谷	ユーティング	(HIML) 下層。	ことの内谷をマ	-97 9 7	復習	下層ページの HTML を完成させる		
	第 12 回	内容	コーティング	(CSS) 下層ペー	ジのレイアウ	トた敷ラス	予習	下層ページの HTML を完成させる		
	34 12 E	1.1/11	- /10/	(000) 唐、		して正たる	復習	下層ページの	CSS を完成させる	
	第 13 回	内容	リンク設定とL	·イアウトの見直	īl		予習	リンクの動き	を確認する	
	>1. ± ∨ FI	1.7/11	, , , MALC V	. / / I V/Jule			復習	レイアウトの	見直しをする	
	第 14 回	内容	文章の校正とラ	ザイン修正			予習	文章の見直し	をする	
							復習	デザインの修	正を行う	
	第 15 回	内容	サイトの公開と	動作・表示確認	g		予習		の表示を確認する	
				mm less	n , = · ·		復習		動作確認をする	
am br		予習(に要する学習時	間: 概ね 10	分を目安と	する。 復習に	こ要する学習	3時間:概ね3	5 分を目安とする。	
課題へのフィ	作品制作	こついて	「のコメント・ア)	バイス・評価に	は、個別対応す	-る				
ードバック	インタース	ネット上	で、履修者全員の)作品公開を行う	5					
	- h 11			(6)						
成績評価			定期試験:実施				Olde Jahra William	6 to \$,	
		の方法:	レポート・課是	且(10%)、	作品・発表(70%)、授業	態度【積極的]参加】(20%)	
教科書	なし									
参考文献	なし									
補足事項			理演習」の履修を							
	2. 作品制	作には、	授業時間外にも	積極的に取組ん	でほしい。					

科 目 名	Web	プロ	グラミング	単位数	2	授業時間数	3 0	+n \/, +/, =	なかしま	しゅん じ	
ナンハ゛リンク゛コート゛		WED3222 授業形態 演習 _{実務経験} 担当教員 中島 俊 治									
授業方式	対面	対面 ・ 遠隔 ・ その他 (
授業の内容	「JavaS	cript の概要・	Web プログラミ 」は、計算は勿 や技術的仕様に なる。	J論、Web ペー	-ジのコン	テンツやスタ	イルをコン			ンョン制作が	
到達目標	1. 「	Web >	プログラミング	」の概要を理	異解してい?	3					
	3. 簡 4. W	単な eb プロ	ocript」の基本的 「Web アプリケ ログラミング技	ーション」を 術に関する最	と自ら制作 ^を 最新の知識を	できる を取得してい					
学位授与方針	幼児教育	学科() 地址	或保育学科()	文化表現学科	1)			
授業計画	第1回	内容	オリエンテーショ	ョン・Web プログ	ラミングの概	要	予習 復習	シラバスを読. 本科目の目的			
	第2回	内容	HTML によるマーク	クアップの方法			予習 復習	HTML を下調べ HTML の記述方	しておく 法をまとめてお	<	
							予習	CSS を下調べし	しておく		
	第3回	内容	CSS によるスタイ	CSS の記述方法	去をまとめておく						
				JavaScript に	ついて下調べし	ておく					
	第4回	内容	JavaScript とは				復習	JavaScript の	記述方法をまと	めておく	
	第四 内容 ペーンジェルカナナナン							第1回~第4	回までを読み直	しておく	
	第5回	内容	ページに出力する	6方法		復習	出力方法につい	いて整理してお	<		
							予習	身近なデータ	入力を考える		
	第6回	内容	データを入力する	Ó			復習	入力方法整理	しておく		
							予習	どんな計算機	アプリを作れる	かを考える	
	第7回 内容 計算機アプリを作る 復習 計算機アプリをオリジナル化する										
							予習	どんな時計ア	プリを作れるか	を考える	
	第8回	内容	時計アプリを作る	5			復習	時計アプリを	オリジナル化する	3	
	## o =	4.0	10 11. 15. 16. 17	,			予習	どんな占いア	プリを作れるか	を考える	
	第9回	内容	占いアプリを作る	Ď			復習	占いアプリを	オリジナル化する	3	
	## 4 0 F	45	38 . 3 . 3 . 5 3 . 3	1.3.76.7			予習	どんなじゃん	けんアプリを作え	ιるかを考える	
	第 10 回	内容	じゃんけんアプリ)を作る			復習	じゃんけんア	プリをオリジナ	レ化する	
	##	4.0		. to 27 J			予習	アプリ内の効:	果音・映像の効果	果を考える	
	第11回	内容	効果音・映像を取	Xり込む			復習	じゃんけんアプリに効果音を追加する			
	## 10 FT	中空	<i>□.</i>	•			予習	データの保存	の効果を考える		
	第 12 回	内容	データを保存する	O .	復習	じゃんけんアプリにデータ保存機能を追加					
	予習 マウス入力の必								必要性について	考える	
	第 13 回 内容 マウス・タッチの座標の取得 復習 マウスを使ったアプリをオリジ								ジナル化する		
	第14回	内尔	図形を世帯ナッ				予習	図形描画アプ	リの活用につい`	て考える	
	第 14 回	内容	図形を描画する				復習	描画を用いた	オリジナルアプ	リを作る	
	第 15 回	内容	Web プログラミン	グのまとめ			予習	うになったか			
							復習		アプリを実際に位		
		予習	に要する学習時間	間:概ね20分	を目安とする	る。 復習に要	要する学習時	詳間:概ね25分	うを目安とする	0	
課題へのフィ ードバック			けして講評を行う。 とに正答の解説を								
			定期試験:実施(() しない						
成績評価			筆記試験 (50%)			作品・発表(%)、実技	(%)、授業	態度【積極的参	加】(50%)	
教科書	なし										
参考文献	なし										

補足事項

- PC 操作、キーボードの英字、数字等の入力に支障がないことを前提とします。
- 「どんなアプリを作ろうか」という思いを巡らせながら授業に臨んでください。

科 目 名	We b	アニノ	ーション演習	単位数	2	授業時間数	3 0	+n \V *V. =	なかしま	しゅん じ		
ナンハ゛リンク゛コート゛		WED3232 授業形態 演習 実務経験 中島 俊治										
授業方式	対面	対面 ・ 遠隔 ・ その他 () 最近、ホームページ上で画像や図形がアニメーションしているのを見かける。これは「CSS」というスタイリング										
授業の内容	の技術が	が、大	ページ上で画像や 幅に進化し容易に の「CSS」を中心に	アニメーシ	ョンが実現	できるように	こなったた	めである。				
到達目標	2. 「C 3. 簡單 4. Web	SS」に 単な「I アニン	ニメーション」概 こよるアニメーシ Web アニメーショ メーション技術に	ョンの基本的 ン」を自ら制 関する最新の	のな仕組みる 制作・表現 の知識を取る	と理解してい できる 得している						
学位授与方針	幼児教育	学科()地域位	保育学科 ()文	化表現学科(2 · 3)				
授業計画	第1回	第1回 内容 オリエンテーション・Web アニメーションの概要 予習 シラバスを読んでおく 復習 本科目の目的を再確認する										
		予習 作使用するツールを下調べしておく										
	第2回											
		「優音」 フールの使い方をまとめ Cおく 予習 HTML と CSS を下調べしておく										
	第3回											
		復首 HTML・CSS の記述方法をまとめておく 予習 身近なトランジションを探しておく										
	第4回											
		復省 トランシションの基礎を埋解しておく 予習 作りたいトランジションを考えておく										
	第5回	内容	内容 トランジション エトセトラ									
	第6回	内容	予習 今まで学んだことを整理しておく									
			復習 他の学生の制作物を閲覧して参考にする									
	第7回	内容	アニメーション アニメーションを探しておく									
			復習 アニメーションの基礎を理解しておく									
	第8回 内容 変形のアニメーション											
	мощ	1.1/11	Z///// -/- 3 3				復習	様々な変形の	アニメーション	を試す		
	答り同	由宏	亦形のマーナーシー	V CH			予習	作りたいアニ	メーションを考	える		
	第9回	内容	変形のアニメーショ	/ 心用			復習	変形のアニメ	ーションをオリ	ジナル化する		
							予習	今まで学んだ。	ことを整理して	おく		
	第 10 回	内容	課題演習(2)				復習	他の学生の制作	作物を閲覧して	参考にする		
	第 11 回	内容	三次元				予習	身近な三次元(のアニメーショ	ンを探してお		
	NV 11 III	1 374					復習	三次元の方法	をまとめておく			
							予習		元アニメーショ	ンを考えてお		
	第12回 内容 アニメーション エトセトラ									ジナル化する		
	第13回 内容 JavaScript P習 JavaScript について下調べしておく 復習 JavaScript の働きについてまとめて:									· ·		
							復習					
	第 14 回	内容	課題制作(3)				予習		ことを整理して			
							復習		作物を閲覧して ものが作れるよ			
	第 15 回	内容	まとめ				予習	を考える				
		⇒ 717		Tunt 1 - 00 1/ 3	D 42 1 1 2 2	/bw = ==	復習		アニメーション			
			に要する学習時間	: 慨ね 20 分を	日女とする。	復省に要う	りる字督時間	引:概ね25分を	ビ目安とする。)		
課題へのフィ	● 制作	下物 に対	けして講評を行う。									
ードバック	期末	民試験後	に正答の解説を行	う。								
成績評価			定期試験:実施(筆記試験(50%)、			品・発表(%)、実持(%)、授業能	度【積極的参加	D】(50%)		
教科書	なし			. I WIL/CZ	. /0/\ 1			,-/、 (人木)	~~ • X EP Y/A	. • </td		
参考文献	なし											

補足事項

- PC 操作、キーボードの英字、数字等の入力に支障がないことを前提とする。
- 「どんなアニメーションを作ろうか」という思いを巡らせながら授業に臨むこと

投業方式	科目名	マルチ	・メデ	 イア演習	単位数	2	授業時間数	3 0				
接 業 方 (対									担当教員	えもと まさし 江本 全志		
接 業 の GBM 全用・大画像処理、Live20 を用いた方でメーション制作、ミノ大規則シーケンサを用いた音楽制作、World Studio E 31emo 全用	ナンハ・リング・コート・	\	WED	3212	授業形態	供 省	実務経験					
内 容 制能 目標 1. 画像処理の基本的な機作ができる。 2. アニメーション制作のスキルを身につけている。 3. 3DCG の基本的な機作ができる。 学位級与分針 分別数等学科() 地域保育学科() 文化表現学科(3) 方常 シラバスを成んでおく で記 この科目で習得すべき内容を見解する 接着 計画 第1回 内容 内容 がイダンス 大常 シラバスを成んでおく で記 この科目で習得すべき内容を見解する 第2回 内容 内容 開始処理の もヤラクターの作成 子育 はいっしていて選べる で記 ロイヤーでついて選べる 第4回 内容 内容 開始処理の キャラクターの作成 子育 はいっしていて選べる で記 レイヤーでついて選べる 第4回 内容 アメーメーション制作の Live2Dの操作 子育 はいっしての操作を修習する で記 ロップについて選べる 第5回 内容 アニメーション制作の Live2Dのアニメーション で記 ロップルでの操作を修習する で記 ロップルで考える 第7回 内容 アニメーション制作の Live2Dの作品制作 子育 作品について考える で記 ロップルで考える 第8回 内容 アニメーション制作の Live2Dの作品制作 子育 作品について考える 変習 アニメーションの操作を復習する 第8回 内容 アニメーション制作の Live2Dの作品制作 子育 作品の小で表える 変習 アニメーションの操作を復習する 第9回 内容 産業制作の 作品制作・ドラム菌 を影制作の 作品制作・ドラム菌 全場制作の 作品制作・ドラム菌 を影制作の で成 で成 の成 の成 を得する 第1回 内容 企業制作の 作品制作・アンス の機能 子育 の内の の成 を実施を関する 学育 の対 のの の機能を認可する で記 の体でと受力を得力を得力を得力を得力を得力を得力を得力を得力を得力を得力を得力を得力を得力	授業方式	対面 ・ 遠隔 ・ その他 ()										
対応 日 標	授業の	GIMP を用い	、た画像	対理、Live2Dを	用いたアニメー	ション制作、	ミノ式 MIDI シー	ケンサを用い	た音楽制作、VR	oid Studio と 3tene を用いた 3DC		
2. アニメーション制作のスキルを身につけている。 3. aDCG の基本的な操作ができる。 分配数音学科 (内 容	制作、を通	迫して、	マルチメディアの)制作を総合的に	二学びます。						
3.3DCG の基本的な操作ができる。 学校接与が針 3 3DCG の基本的な操作ができる。 3 3DCG の基本的な操作ができる。 3 3DCG の基本的な操作ができる。 3 3DCG の基本的な操作できる。 3 3DCG の基本的な操作できる。 3 3DCG の基本的な操作できる。 3 3DCG の基本的な操作できる。 3 3DCG の基本の発作できる。 3 3DCG の基本の基本の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の	到達目標	1. 画像	9処理(の基本的な操	作ができる。							
学的では与う計 幼児教育学科 () 地域保育学科 () 文化表現学科 (3)		2. アニ	ニメー	ション制作の	スキルを身に	こつけている	5.					
接来計画												
# 1回 内容 ガイダンス	. ,	幼児教育	学科() [地域保育学科 ()文化表現学	1		111		
第2回 内容 画像処理① GDFの操作、写真の加工・修整 予習 GDF について調べる 第3回 内容 画像処理② キャラクターの作成 子習 レイヤーについて調べる 第4回 内容 画像処理② キャラクターの作成 予習 ト品についてきえる 第5回 内容 アニメーション制作② Live2Dの操作 子習 Live2Dの場件を検討する 第6回 内容 アニメーション制作② Live2Dの作品制作 子習 Live2Dの機能を復習する 第7回 内容 アニメーション制作② Live2Dの作品制作 子習 アニメーションについて調べる 第8回 内容 アニメーション制作② Live2Dの作品制作 子習 作品について考える 第9回 内容 音楽制作② Live2Dの作品制作 子習 作品の制作を接付する 第10回 内容 音楽制作② Live2Dの作品制作 予習 V用品制作の制作を接付する 第10回 内容 音楽制作② 作品制作・ドラム語 予習 V用品制作・アンル語について調べる 第11回 内容 音楽制作② 作品制作 予習 V見 MIDI について調べる 第12回 内容 音楽制作② 作品制作 予習 V月の間について調べる 第13回 内容 音楽制作② 作品制作 予習 V月の間について調べる 第13回 内容 30② 30 キャラクターの作成とアニメーション 夜習 X月の記述の制作と取り返る 第14回 内容 30② 30 キャラクターの作成とアニメーション 夜習 ストラクターの作成とで認可と認知の機能を復習する 第16回 内容 まとめ・制作物の発表会 で図 これまで作成した課題を解する 第16回 内容 まとめ・制作物の発表会 で図 これまで作成した課題を確認する 第16回 内容 まとめ・制作的の発表会 で図 これまで作成した課題を認可となる	授業計画	第1回	内容	ガイダンス						·		
第2回 内容 画像処理② キャラクターの作成 大智 レイヤーについて調べる 第3回 内容 画像処理② キャラクターの作成 子習 レイヤーの操作を復習する 第4回 内容 画像処理③ キャラクターの作成 子習 作品について考える 第5回 内容 アニメーション制作② Live2Dの枠件 子習 Live2Dの枠件を復習する 第6回 内容 アニメーション制作② Live2Dのアニメーション 子習 Live2Dの機作を復習する 第7回 内容 アニメーション制作③ Live2Dのアニメーション 子習 アニメーションについて調べる 第8回 内容 アニメーション制作③ Live2Dの作品制作 子習 作品について考える 複習 アニメーション制作④ Live2Dの作品制作 子習 作品について考える 複習 アニメーション制作を修復する 子習 作品について考える 複習 アニメーション制作を修復する 子習 作品について考える 複習 アニメーション制作を修復する 子習 アニメーションの操作を復習する 第1回 内容 音楽制作② 作品制作・ドラム語 予習 MIDI について調べる 第1回 内容 音楽制作② 作品制作・ドラム語 子習 アンル MIDI について調べる 第1回 内容 音楽制作② 作品制作 予習 素制作② 作品制作を複習する 第1回 内容 30① VRoid Studioの操作 予習 第一の場件を復習する 第1回 内容 30① VRoid Studioの操作 予習 30 割計・アフトについて調べる 第1回 内容 30② 3Dキャラクターの作成 予習 30 キャラクター構造を考える 復習 30・キャラクターの作成を復習する 予習 30・キャラクター構造を検討を 第1回 内容 まとめ・創作的の発生を復習する 予習 これまで作成した課題を確認する 第1回 内容 まとめ・創作的の発生を 予習 これまで作成した課題を確認する 第1回 内容 まとめ・創作的の発生を でおまで作成した課題を確認する 第2回 1年までの必要を 予習 これまで作成した課題を 第2回 2年を でおまで作成した課題を <												
第3回 内容 画像処理② キャラクターの作成 子習 レイヤーについて調べる 第4回 内容 画像処理② キャラクターの作成 子習 作品について考える 第5回 内容 アニメーション制作① Live2Dの操作 行習 Live2Dについて調べる 第6回 内容 アニメーション制作② Live2Dのアニメーション 夜習 Live2Dの機能を復習する 第7回 内容 アニメーション制作② Live2Dの作品制作 予習 Live2Dの機能を復習する 第8回 内容 アニメーション制作③ Live2Dの作品制作 予習 作品について考える 復習 アニメーションの機能を復習する 予習 作品について考える 復習 アニメーションの機能を復習する 予習 作品について考える 復習 アニメーションの機能を復習する 予習 作品の制作を復習する 第8回 内容 音楽制作④ ミノ式 MIDI シーケンサの機能、練習曲制作 予習 MIDI について調べる 復習 デスメーションの機能を復習する 予習 MIDI について調べる 復習 アニメーションの機能を復習する 予習 外の品制について調べる 第11回 内容 音楽制作② 作品制作・ドラム譜 復習 中品制作の表記を表える 第12回 内容 30② VRoid Studioの操作 予習 30制作ソフトについて調べる 第13回 内容 30② 30キャラクターの作成 予習 30制作ソフトについて調べる 第14回 内容 30② 30キャラクターの作成とアニメーション 夜習 ヤキラクター構成を考える 第15回 内容 まとめ・制作物の発表会 予習 アニメーション機能との地で調べる 第16回 内容 まとめ・制作物の発表会 予習 これまで作成した課題を確認する 予習 これまで作成した課題を確認する 予習 これまで作成した課題を確認する 予習 にままで作成した課題を確認する でれまで作成した課題を確認する 第15回 内容 まとめ・制作物の発表会 後習 これまで作成した課題を確認する		第2回	内容	容 画像処理① GIMPの操作、写真の加工・修整								
第3回 第4回 第4回 第5回 内容 同後処理③ キャラクターの作成 復習 (作品について考える) 大管 (複習 (作品の制作を振り返る) 第5回 第6回 内容 第7回 内容 アニメーション制作② Live2Dの操作 (複習 (Live2Dの操作を復習する) 子習 (Live2Dの操作を復習する) 上ive2Dの操作を復習する (復習 (Live2Dの操作を復習する) 子習 (Live2Dの操作を復習する) 上ive2Dの操作を復習する (復習 (Live2Dの操作を復習する) 子習 (作品について考える) 作品について考える (復習 (中品について考える) 本品の制作を振り返る 第8回 内容 第9回 内容 第10回 内容 第11回 内容 第12回 内容 第12回 内容 3D② 3Dキャラクターの作成 第13回 内容 3D② 3Dキャラクターの作成 第14回 内容 第15回 内容 3D② 3Dキャラクターの作成とアニメーション (復習 第14回 内容 3D② 3Dキャラクターの作成とアニメーション (復習 3Dキャラクター体成操作を復習する (復習 3Dキャラクター体成操作を復習する (復習 3Dキャラクター体成操作を復習する (復習 3Dキャラクター体成操作を復習する (復習 3Dキャラクター体成操作を復習する (復習 3Dキャラクターの機能を復習する (復習 3Tene の操作を復習する (復習 3Tene の操作を復見を (復習 3Tene の操作を (復習 3Tene の操作 3Tene の 3Tene の 3Tene の 3Tene の 3Tene の 3Tene 3Tene 3Tene 3Tene 3Tene 3Tene 3Tene 3Tene 3Tene 3Tene	-											
第4日 内容 画像処理③ キャラクターの作成 千智 作品について考える 第5日 内容 アニメーション制作② Live2D の操作 千智 Live2D について調べる 第6日 内容 アニメーション制作② Live2D のアニメーション 予習 Live2D の操作を復習する 第7日 内容 アニメーション制作③ Live2D の作品制作 予習 アニメーションについて調べる 第7日 内容 アニメーション制作③ Live2D の作品制作 予習 作品について考える 第8日 内容 アニメーション制作④ Live2D の作品制作 予習 作品について考える 第9日 内容 音楽制作① ミノ式 MIDI シーケンサの操作、練習曲制作 予習 MIDI について調べる 第9日 内容 音楽制作④ 作品制作・ドラム譜 予習 MIDI について調べる 第11日 内容 音楽制作③ 作品制作 予習 所列入力の仕方を復習する 第12日 内容 音楽制作③ 作品制作 予習 ※継を理解する 第12日 内容 3D① VRoid Studio の操作 予習 3D 制作ソフトについて調べる 第13日 内容 3D② 3D キャラクターの作成 予習 3D キャラクター作成操作を復習する 第14日 内容 3D② 3D キャラクターの作成 予習 3D キャラクター作成操作を復習する 第15日 内容 3C② 3D キャラクターの作成とアニメーション 予習 7ニメーション機作について調べる 第15日 内容 3C② 3D キャラクターの作成とアニメーション 予習 7ニメーション機能にでいて調べる 第15日 内容 3C② 3D キャラクターの作成とアニメーション 予習 7ニメーション機能にでいて調べる 第15日 内容 3C② 3D キャラクターの作成とアニメーション 資習 3teneの操作を復習する 第15日 内容 3C② 3D キャラクターの作成とアニメーション 資習 3teneの操作を復習する 第15日 内容 3C② 3D キャラクターの作成とアニメーション 資習 3teneの操作を使習する 第15日 内容 3C② 3D キャラクターの作成とアニメーション 資習 3teneの操作を使習する 第15日 内容 3C② 3D キャラクターの作成とアニメーション 資習 3teneの操作を使習する		第3回	内容	画像処理② キ	ヤラクターの作	成						
第4回 内容 画像処理③ キャラクターの作成 復習 作品の制作を接り返る 第5回 内容 アニメーション制作① Live2D の操作 予習 Live2D について調べる 第6回 内容 アニメーション制作② Live2D のアニメーション 復習 Live2D の操作を復習する 第7回 内容 アニメーション制作③ Live2D の作品制作 予習 作品について考える 後習 アニメーションの操作を復習する 予習 作品について考える 後習 アニメーションの操作を復習する 予習 作品の制作を復り返る 第9回 内容 音楽制作① ミノ式 MIDI シーケンサの操作、練習曲制作 予習 MIDI について調べる 第10回 内容 音楽制作② 作品制作・ドラム譜 復習 ミノ式 MIDI シーケンサの操作を復習する 第11回 内容 音楽制作② 作品制作・ドラム譜 復習 デタの入力の仕方を復習する 第11回 内容 30① VRoid Studio の操作 復習 作品の制作を扱り返る 第12回 内容 30① VRoid Studio の操作 復習 アンフルー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・												
第6回 内容 アニメーション制作② Live2D の操作 復習 Live2D の操作を復習する 第6回 内容 アニメーション制作② Live2D のアニメーション 予習 アニメーションについて調べる 第7回 内容 アニメーション制作③ Live2D の作品制作 予習 作品について考える 第8回 内容 アニメーション制作④ Live2D の作品制作 予習 作品について考える 第9回 内容 音楽制作① ミノ式 MIDI シーケンサの操作、練習曲制作 予習 MIDI について調べる 第10回 内容 音楽制作② 作品制作・ドラム譜 予習 ドラム部について調べる 第11回 内容 音楽制作③ 作品制作 予習 等待の入力の仕方を復習する 第12回 内容 3D① VRoid Studio の操作 後習 作品の制作を振り返る 第13回 内容 3D② 3D キャラクターの作成 予習 3D 制作シフトについて調べる 第14回 内容 3D② 3D キャラクターの作成 予習 3D キャラクター体成操作を復習する 第14回 内容 3D③ 3D キャラクターの作成とアニメーション 資習 キャラター作成操作を復習する 第15回 内容 まとめ・制作物の発表会 予習 これまで作成した課題を確認する 第15回 内容 まとめ・制作物の発表会 予習 これまで作成した課題を確認する 予習 これまで作成した課題を確認する 予習 これまで作成した課題を振り返る		第4回	第4回 内容 画像処理③ キャラクターの作成									
第6回 内容 T=メーション制作② Live2Dのアニメーション 千習 アニメーションについて調べる 第7回 内容 アニメーション制作③ Live2Dの作品制作 千習 作品について考える 第8回 内容 アニメーション制作④ Live2Dの作品制作 行習 作品について考える 第8回 内容 音楽制作① ミノ式MIDIシーケンサの操作、練習曲制作 千習 解IDIについて調べる 第10回 内容 音楽制作② 作品制作・ドラム譜 予習 ドラム語について調べる 第11回 内容 音楽制作③ 作品制作 子習 ※請を理解する 第12回 内容 3D① VRoid Studioの操作 子習 3D制作ソアトについて調べる 第13回 内容 3D② 3Dキャラクターの作成 子習 3Dキャラクター構起を考える 第14回 内容 3D③ 3Dキャラクターの作成とアニメーション 予習 アニメーション操作について調べる 第14回 内容 3D③ 3Dキャラクターの作成とアニメーション で図習 3D まとめ・制作物の発表会 子習 これまで作成した課題を確認する 第15回 内容 まとめ・制作物の発表会 子習 これまで作成した課題を確認する 第15回 内容 主とめ・制作物の発表会 ではませいでは、 rowspan="2">では、 rowspan="2">では、 rowspan="2">では、 rowspan="2">では、 rowspan="2">では、 rowspan="2">では、 rowspan="2	-							予習				
第6回 内容 アニメーション制作③ Live2D の作品制作 後習 Live2D の操作を復習する 第7回 内容 アニメーション制作③ Live2D の作品制作 後習 アニメーションの操作を復習する 第8回 内容 アニメーション制作④ Live2D の作品制作 作品について考える 復習 作品について考える 復習 作品の制作を振り返る 第9回 内容 音楽制作① シス MIDI シーケンサの操作を復習する 第10回 内容 音楽制作② 作品制作・ドラム譜 で ドラム譜について調べる 第11回 内容 音楽制作② 作品制作 予習 実譜を理解する 第11回 内容 3D① VRoid Studio の操作を復習する 予習 3D 制作ソフトについて調べる 第12回 内容 3D② 3D キャラクターの作成 予習 3D キャラクター権趣を考える 第13回 内容 3D② 3D キャラクターの作成とアニメーション 資習 キャラクター作成操作を復習する 第14回 内容 3D③ 3D キャラクターの作成とアニメーション 資習 アニメーション操作について調べる 第15回 内容 まとめ・制作物の発表会 予習 これまで作成した課題を確認する 第15回 内容 まとめ・制作物の発表会 でおまで作成した課題を確認する 予習に要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。		第5回	内容	アニメーション	∕制作① Live2I	の操作		復習	Live2D の操作	を復習する		
第7回 内容 アニメーション制作③ Live2D の作品制作 予習 作品について考える 第8回 内容 アニメーション制作④ Live2D の作品制作 予習 作品について考える 第8回 内容 アニメーション制作④ Live2D の作品制作 予習 作品について考える 復習 作品の制作を振り返る 予習 MIDI について調べる 復習 ミノ式 MIDI シーケンサの操作を復習する 予習 ドラム譜について調べる 第10回 内容 音楽制作④ 作品制作・ドラム譜 復習 音符の入力の仕方を復習する 第11回 内容 音楽制作③ 作品制作 予習 楽譜を理解する 復習 作品の制作を振り返る 予習 3D 制作ソフトについて調べる 第12回 内容 3D① VRoid Studio の操作 復習 VRoid Studio の操作を復習する 第13回 内容 3D② 3D キャラクターの作成 予習 3D キャラクター構起を考える 復習 キャラクター作成操作を復習する 予習 アニメーション操作について調べる 第14回 内容 3D③ 3D キャラクターの作成とアニメーション 復習 3tene の操作を復習する 第16回 内容 まとめ・制作物の発表会 予習 これまで作成した課題を確認する 第15回 内容 まとめ・制作物の発表会 夜習 これまで作成した課題を確認する 予習に要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。	-	the a 🖂	4.5	- , , , ,	#4/#@ T.L. OT		予習	アニメーショ	ンについて調べる			
第7回 内容 アニメーション制作③ Live2Dの作品制作 復習 アニメーションの操作を復習する 第8回 内容 アニメーション制作④ Live2Dの作品制作 予習 作品について考える 後習 作品の制作を援り返る 第9回 内容 音楽制作① ミノ式 MIDI シーケンサの操作、練習曲制作 後習 ミノ式 MIDI シーケンサの操作を復習する 第10回 内容 音楽制作② 作品制作・ドラム譜 予習 ドラム譜について調べる 第11回 内容 音楽制作③ 作品制作 後習 存品 の制作を援り返る 第12回 内容 100 VRoid Studioの操作 後習 作品の制作を援り返る 第12回 内容 300 30 キャラクターの作成 後習 VRoid Studio の操作を復習する 第13回 内容 302 30 キャラクターの作成 予習 30 キャラクター構想を考える 第14回 内容 303 30 キャラクターの作成とアニメーション 後習 キャラクター作成操作を復習する 第15回 内容 まとめ・制作物の発表会 予習 これまで作成した課題を確認する 第15回 内容 まとめ・制作物の発表会 復習 これまで作成した課題を確認する 予習に要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。												
第8回 内容												
第8回 内容 アニメーション制作④ Live2D の作品制作 復習 作品の制作を振り返る 第9回 内容 音楽制作① ミノ式MIDI シーケンサの操作、練習曲制作 夜習 ミノ式MIDI シーケンサの操作を復習する 第10回 内容 音楽制作② 作品制作・ドラム譜 予習 ドラム譜について調べる 第11回 内容 音楽制作③ 作品制作 夜習 音符の入力の仕方を復習する 第12回 内容 音楽制作③ 作品制作 夜習 作品の制作を振り返る 第12回 内容 3D① VRoid Studio の操作 夜習 作品の制作を振り返る 第13回 内容 3D② 3D キャラクターの作成 予習 3D 制作ソフトについて調べる 第14回 内容 3D② 3D キャラクターの作成 予習 3D キャラクター構想を考える 復習 キャラクター作成操作を復習する 予習 アニメーション操作について調べる 第14回 内容 3D③ 3D キャラクターの作成とアニメーション 復習 3tene の操作を復習する 第15回 内容 まとめ・制作物の発表会 予習 これまで作成した課題を確認する 第15回 内容 まとめ・制作物の発表会 復習 これまで作成した課題を振り返る 予習に要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。												
第9回 内容 音楽制作① ミノ式 MIDI シーケンサの操作、練習曲制作 予習 MIDI について調べる 第10回 内容 音楽制作② 作品制作・ドラム譜 予習 ドラム譜について調べる 第11回 内容 音楽制作③ 作品制作 予習 等力		第8回	内宏	アニメーション	/制作④ Live2F)の作品制作		予習	作品について	考える		
第9回 内容 音楽制作① ミノ式 MIDI シーケンサの操作、練習曲制作 復習 ミノ式 MIDI シーケンサの操作を復習する 第10回 内容 音楽制作② 作品制作・ドラム譜 予習 ドラム譜について調べる 第11回 内容 音楽制作③ 作品制作 クマ 楽譜を理解する 第12回 内容 12回 内容 3D① VRoid Studio の操作 予習 3D制作ソフトについて調べる 第12回 内容 3D② 3D キャラクターの作成 予習 3D キャラクター構想を考える 復習 キャラクター構想を考える 第13回 内容 3D② 3D キャラクターの作成とアニメーション 予習 3tene の操作を復習する 第14回 内容 3D③ 3D キャラクターの作成とアニメーション 復習 キャラクター作成操作を復習する 第15回 内容 まとめ・制作物の発表会 予習 これまで作成した課題を確認する 予習 これまで作成した課題を確認する ではまで作成した課題を確認する 予習 これまで作成した課題を確認する ではまで作成した課題を確認する 予習 これまで作成した課題を振り返る では、これまで作成した課題を振り返る		мод	1 3-11	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	10311 @ 211021) +> Edita		復習	作品の制作を	振り返る		
第10回 内容 音楽制作② 作品制作・ドラム譜 予習 ドラム譜について調べる 第11回 内容 音楽制作③ 作品制作 予習 楽譜を理解する 第11回 内容 音楽制作③ 作品制作 復習 作品の制作を振り返る 第12回 内容 3D① VRoid Studio の操作 復習 VRoid Studio の操作を復習する 第13回 内容 3D② 3D キャラクターの作成 予習 3D キャラクター構想を考える 第14回 内容 3D③ 3D キャラクターの作成とアニメーション 予習 アニメーション操作について調べる 第15回 内容 まとめ・制作物の発表会 予習 3D キャラクターの操作を復習する 予習 アニメーション操作について調べる 変習 3tene の操作を復習する テ習 これまで作成した課題を確認する ではまで作成した課題を確認する 変習 これまで作成した課題を確認する ではまで作成した課題を確認する 変習 これまで作成した課題を振り返る でれまで作成した課題を振り返る												
第10回 内容 音楽制作② 作品制作・ドラム譜 復習 音符の入力の仕方を復習する 第11回 内容 音楽制作③ 作品制作 予習 楽譜を理解する 第12回 内容 3D① VRoid Studio の操作 予習 3D 制作ソフトについて調べる 第13回 内容 3D② 3D キャラクターの作成 予習 3D キャラクター構想を考える 第14回 内容 3D③ 3D キャラクターの作成とアニメーション 予習 アニメーション操作について調べる 第15回 内容 まとめ・制作物の発表会 予習 これまで作成した課題を確認する 予習に要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。									- ' '			
第11回 内容 音楽制作③ 作品制作 予習 楽譜を理解する 第12回 内容 3D① VRoid Studio の操作 予習 3D 制作ソフトについて調べる 第13回 内容 3D② 3D キャラクターの作成 予習 3D キャラクター構想を考える 第14回 内容 3D③ 3D キャラクターの作成とアニメーション 予習 アニメーション操作について調べる 第15回 内容 まとめ・制作物の発表会 予習 これまで作成した課題を確認する 予習 これまで作成した課題を確認する ではまで作成した課題を振り返る 予習に要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。		第 10 回	内容	音楽制作② 作	≅品制作・ドラム	譜						
第11回 内容 音楽制作③ 作品制作 復習 作品の制作を振り返る 第12回 内容 3D① VRoid Studio の操作 予習 3D 制作ソフトについて調べる 復習 VRoid Studio の操作を復習する で 3D② 3D キャラクターの作成 予習 3D キャラクター構想を考える 第13回 内容 3D② 3D キャラクターの作成 予習 アニメーション操作について調べる 第14回 内容 3D③ 3D キャラクターの作成とアニメーション 予習 3tene の操作を復習する 第15回 内容 まとめ・制作物の発表会 予習 これまで作成した課題を確認する 予習に要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。												
第12回 内容 3D① VRoid Studio の操作 予習 3D 制作ソフトについて調べる 第13回 内容 3D② 3D キャラクターの作成 予習 3D キャラクター構想を考える 第14回 内容 3D③ 3D キャラクターの作成とアニメーション 予習 アニメーション操作について調べる 第15回 内容 まとめ・制作物の発表会 予習 これまで作成した課題を確認する 予習に要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。		第11回	内容	音楽制作③ 作	品制作							
第12回 内容 3D① VRoid Studio の操作 復習 VRoid Studio の操作を復習する 第13回 内容 3D② 3Dキャラクターの作成 予習 3Dキャラクター構想を考える 第14回 内容 3D③ 3Dキャラクターの作成とアニメーション 予習 アニメーション操作について調べる 第15回 内容 まとめ・制作物の発表会 予習 これまで作成した課題を確認する 予習に要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。									11			
第13回 内容 3D② 3Dキャラクターの作成 予習 3Dキャラクター構想を考える 第14回 内容 3D③ 3Dキャラクターの作成とアニメーション 予習 アニメーション操作について調べる 第15回 内容 まとめ・制作物の発表会 予習 これまで作成した課題を確認する 予習に要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習 これまで作成した課題を確認する で習じて要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。		第12回	内容	3D① VRoid St	tudio の操作							
第13回 内容 3D② 3Dキャラクターの作成 復習 キャラクター作成操作を復習する 第14回 内容 3D③ 3Dキャラクターの作成とアニメーション 予習 アニメーション操作について調べる 第15回 内容 まとめ・制作物の発表会 予習 これまで作成した課題を確認する 予習に要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。												
第14回 内容 3D③ 3D キャラクターの作成とアニメーション 予習 アニメーション操作について調べる 復習 3tene の操作を復習する 予習 これまで作成した課題を確認する 第15回 内容 まとめ・制作物の発表会 復習 これまで作成した課題を確認する 予習に要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。		第13回	内容	3D② 3Dキャラ	ラクターの作成							
第14回 内容 3D③ 3Dキャラクターの作成とアニメーション 復習 3tene の操作を復習する 第15回 内容 まとめ・制作物の発表会 予習 これまで作成した課題を確認する 復習 これまで作成した課題を振り返る 予習に要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。		予習 アニメーション操作について調べる										
第15回 内容 まとめ・制作物の発表会 復習 これまで作成した課題を振り返る 予習に要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。		第 14 回 内容 3D③ 3D キャラクターの作成とアニメーション										
復習 これまで作成した課題を振り返る 予習に要する学習時間: 概ね 20 分を目安とする。 復習に要する学習時間: 概ね 25 分を目安とする。		hote :	4.7-	allo mano	- O W - A	予習						
700 177			予習り	こ要する学習時	間:概ね 20 :	分を目安とす	ける。 復習に	要する学習	時間:概ね 25	5 分を目安とする。		
課題へのフィー 学生が作成した課題や作品に問題がある場合、コメントを行なう。作品の講評を行なう。 ードバック	課題へのフィ ードバック	学生が作成	えした課	題や作品に問題か	ぶある場合、コメ	 (ントを行なう	。作品の講評を	 :行なう。				
試験期間における定期試験:実施 () する/ (○) しない	. N.Z.+	試験期間に	おける	定期試験:実施	() する/ (○)しない						
成績評価 成績評価の方法: 作品・発表 (50 %)、授業態度【 積極的参加 】 (50 %)	成績評価	成績評価の	方法:	作品・発表(50 %)、授業態	度【 積極的参	加】(50%)					
教科書 PDF 形式のファイルを配布する。	教科書	PDF 形式の	ファイ	ルを配布する。								
参考文献なし	参考文献	なし										
補足事項 ルーブリック:https://drive.google.com/drive/folders/1raRrEUUbGhHROvYzgOy4ihzgvdFu-OWE?usp=sharing(本科目名のファイルを記るの授業は対面授業であるが、オンデマンド形式の遠隔授業を一部行なう場合がある。	補足事項								OWE?usp=sharing	(本科目名のファイルを参照)		

科目名	文	書処理		単位数	2	授業時間数	3 0		くわはら ななみ			
ナンハ゛リンク゛コート゛		INS3	212	授業形態	演習	実務経験		担当教員	桑原七海			
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()					
授 業 の	MOS (S)	MOS(マイクロソフトオフィススペシャリスト)のワード試験の合格を目指し、基礎から実践まで体系的に学ぶ。本授業では、文書作成ソフトウ										
									を」、「表やリストの管理」、「参考資			
内 容									莫擬試験を活用し、実践的なスキル			
	を定着させ	せること	で、試験合格を目	指す。								
到達目標	1. ワ	ードの	基本操作がて	 ごきる。								
	2. V	イアウ	トやデザイン	を考慮し、	見栄えのい	い文書を適り	刃に作成で	きる。				
	3. ビ	`ジネス	や学業で求め	うられる文書	作成スキル	を身につけて	ている。					
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	地域保育学科	()文化表現学科	斛 (3)				
授業計画	<i>(4)</i>	4.4	10.1.10				予習	シラバスを読	んでおく			
	第1回 内容 ガイダンス 復習 この科目で習得すべき内容を理解する											
	第2回 内容 ワードの操作の 文書の答理											
	第2回 内容 ワードの操作① 文書の管理 復習 文書の作成について復習する											
	徴り同	内宏	ワードの担佐の	文書の管理に	文書の管理について調べる							
	第3回 内容 ワードの操作② 文書の管理 復習 文書の管理について復習する											
	第4回	内容	ワードの場作の) 文字, 段落, セ	予習	文字、段落に・	ついて調べる					
	カモ凹	F14	2 1.021#1E@	書式設定につ	いて復習する							
	第5回	内容	ワードの操作@) 文字, 段落, セ	クションの挿	入と書式設定	予習	セクションに・	ついて調べる			
	мощ	いて復習する										
	第6回 内容 ワードの操作⑤ 表やリストの管理 予習 表について調べる											
	第6回 内谷 タートの探拝回 表でリストの官哇 復習 表の作成について復習する											
	第7回 内容 ワードの操作⑥ 表やリストの管理 ・											
	復習 リストの作成について復習する											
	第8回 内容 ワードの操作の参考資料の作成と管理											
	第8回 内谷 グートの操作の 参考資料の作成と管理 復習 参考資料の作成について復習する											
	第9回	内容	ワードの操作®) グラフィック	要素の挿入と	書式設定	予習		要素について調べる			
							復習		要素の挿入について復習する			
	第 10 回	内容	ワードの操作⑨) グラフィック	要素の挿入と	書式設定	予習		要素の書式設定について調べる			
							復習		要素の書式設定について復習する			
	第11回	内容	ワードの操作⑩) 文書の共同作	業の管理		予習	文書の共同作業の管理について調べる				
							復習	文書の共同作業の管理について復習する				
	第 12 回	内容	MOS ワードの模	擬試験①			予習	MOS 試験の形式について調べる				
							復習 予習	模擬試験を復っ				
	第 13 回	内容	MOS ワードの模	擬試験②			復習	ワードの機能を確認する 模擬試験を復習する				
					予習	ワードの機能:						
	第 14 回	内容	MOS ワードの模	擬試験③	復習	模擬試験を復						
							予習	ワードの機能	* * *			
	第 15 回	内容	MOS ワードの模	擬試験④			復習	模擬試験を復				
	-	L 予習に専	L 要する学習時間	: 概ね 20	分を目安とて	<u></u> する。 復習に		l	<u>ログ・</u> 25 分を目安とする。			
課題へのフィードバック									トのフィードバックを行う。			
	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (○)しない							
成績評価			レポート・課題				【 積極的参加] (30 %)				
教科書	_		019 対策テキスト									
参考文献	なし											
補足事項	教科書の植	莫擬試験	システムを使用す	↑るため、指定の)書名、バーシ	ジョンを確認し準	備してほしい	\ _0				
	l .											

番目名 表計算演習 単位数 2 接雲南敷 30 和当教員 《子136 ななみ 菜原 士海 投業方式 対価・速隔・ 老の他() 利当教員 条原 士海 授業のの内容を認定すると様性から応用スキルまで体系的に下び、MS (Microsoft Office Specialist) 試験の合権レベルに到達することを記憶するとした。ことが自然を育され、大本線を変更した複数数度消害と思して、MS Excel が基合格・ベルのスキル資料を目摘することで、Excel の基本機能(ワークシート・ブック・セル機能、データ管理、テーブル・グラフ作成、数式、関数): 第集ができる。 データの事業を行い、本が線を変更した複数数度消害と思して、MS Excel が議合格・ベルのスキル資料を引きまた。 第集ができる。 データの事業を行い、大路の上間を指することのスキル受力ののである。 ・データの事業を行いたのスキル受力の表しついて施力・ ・プランへを読んでおどのできる。 ・プラントの場所について護力を発生を持てるる。 ・プラントの場所について護力を運動する。 ・プランクルを設していて護力を発生を持てるる。 ・プランクルを対していて護力を発生を持てるる。 ・プランクルを持ていていて護へる。 ・プランクルを対していて護力を発生を持ていていて護力を持定していて護力を持定していて護力を持定していて護力を表しませいの場所について護力を表しませいの場所について護力を表しまる。 ・プランのを開について護力を表しまる。 ・プランのを開について渡りする。 ・プラン
投業方式 投棄形態 演習 実務経験 (報智 実務経験 (報智 実務経験 を
大学
 方 客 す。全15回の授業を進じて、Excel の基本機能(ワークシート・ブック・セル操作、データ管理、テーブル・グラフ作成、数式、関数) き 色回で基礎学習と操作演習を行い、本試験を想定した模擬試験演習を通じて、MOS Excel 試験合格レベルのスキル習得を目指す。 3
各回で基礎学習と操作演習を行い、本試験を想定した模擬は繋送習を適じて、MOE Excel 試験合格レベルのスキル習得を目指す。 3 達 目標
3 達 目 標
2. データの集計や処理を適切な関数や機能を用いて正確に行える。 3. MOS Excel 試験の出題範囲に対応したスキルを習得し、実践的に活用できる。 学位授与方針 幼児教育学科() 地域保育学科() 文化表現学科(3) 万日 内容 カイダンス 第2回 内容 エクセルの操作① ワークシートやブックの管理 子習 フークシートの中成について調べる 復習 フークシートの中域について復習する 子習 ブックの操作について復習する 子習 フックの操作について復習する 子習 セルの機作について復習する 子習 セルの機作について復習する 子習 データの管理について復習する 子習 データの管理について適べる 復習 データの管理について適べる 復習 データの管理について復習する アーブルについて適べる 復習 データの管理について復習する アーブルについて適べる 復習 データの管理について復習する アーブルについて適なる 復習 データの管理について複習する アーブルについて適なる 復習 アーブルの作成について復習する 子習 テーブルについて適なる 復習 アーブルの作成について復習する 子習 アーブルの作成について復習する 子習 アーブルの作成について復習する 子習 デーガルの作成について復習する 子習 デーガルの作成について復習する 子習 グラフルの情報の まスや関数を使用した演算の実行 復習 演算方法について復習する 子習 関策について復習する 子習 関策について復習する 子習 グラフの情報について復習する 子習 グラフの情報について適べる 復習 規模試験の形式について適べる 復習 規模試験の形式について適べる 復習 規模試験の形式について適べる 復習 規模試験の形式について適べる 復習 規模試験を復習する
3. MOS Excel 試験の出題範囲に対応したスキルを習得し、実践的に活用できる。 学位授与方針 幼児教育学科(
学位接与方針 幼児教育学科() 地域保育学科() 文化表現学科(3) 授業計画 第1回 内容 ガイダンス 予習 シラバスを読んでおく
授業計画 第1回 内容 ガイダンス 千習 シラバスを読んでおく 第2回 内容 エクセルの操作① ワークシートやブックの管理 千習 ワークシートの作成について調べる 第3回 内容 エクセルの操作② ワークシートやブックの管理 予習 ブックの作成について選べる 第3回 内容 エクセルの操作② ワークシートやブックの管理 後習 ブックの機作について復習する 第4回 内容 エクセルの操作③ セルやセル範囲のデータの管理 予習 セルの操作について複習する 第5回 内容 エクセルの操作④ セルやセル範囲のデータの管理 予習 データの管理について複習する 第6回 内容 エクセルの操作③ テーブルとテーブルのデータの管理 役割 デーブルについて復習する 第7回 内容 エクセルの操作⑥ テーブルとテーブルのデータの管理 役割 デーブルの作成について復習する 第8回 内容 エクセルの操作⑥ テーブルとテーブルのデータの管理 役割 デーブルについて復習する 第8回 内容 エクセルの操作⑥ テーブルとテーブルのデータの管理 復習 デーブルの作成について復習する 第9回 内容 エクセルの操作⑥ テーブルとテーブルのデータの管理 復習 変式がたいいて復習する 第9回 内容 エクセルの操作⑥ 数式や関数を使用した演算の実行 役割 激式について復習する 第1回 内容 エクセルの操作⑥ グラフの管理 予習 グラフの他成について復習する 第1回 内容 エクセルの操作⑥ グラフの管理 予習 グラフの作成について復習する 第1回 内容 エクセルの操作⑥ グラフの管理 予別 変質がたいいて適べる 復習 グラフの他成打について復習する でラフの修理 グラフのを疑しいて適べる 第1回 内容
第1回 内容
第2回 内容 エクセルの操作① ワークシートやブックの管理
第3回 内容 エクセルの操作① ワークシートやブックの管理 夜習 ワークシートの機作について復習する 第3回 内容 エクセルの操作② ワークシートやブックの管理 子習 ブックの様成について復習する 第4回 内容 エクセルの操作③ セルやセル範囲のデータの管理 子習 セルの操作について復習する 第5回 内容 エクセルの操作④ セルやセル範囲のデータの管理 予習 データの管理について復習する 第6回 内容 エクセルの操作⑥ テーブルとテーブルのデータの管理 予習 データの管理について復習する 第7回 内容 エクセルの操作⑥ テーブルとテーブルのデータの管理 予習 デーブルについて復習する 第8回 内容 エクセルの操作⑥ デーブルとテーブルのデータの管理 予習 テーブルの作成について復習する 第9回 内容 エクセルの操作⑥ 数式や関数を使用した演算の実行 役割 テーブルの作成について復習する 第10回 内容 エクセルの操作⑥ 数式や関数を使用した演算の実行 予割 対ラフの作成について復習する 第11回 内容 エクセルの操作⑥ グラフの管理 予割 グラフの作成について復習する 第11回 内容 エクセルの操作⑥ グラフの管理 予割 グラフの書式について復習する 第12回 内容 本クセルの操作⑥ グラフの管理 予割 グラフの書式について復習する 第12回 内容 MOS エクセルの模擬試験① 予問 機能試験を復習する
第3目 内容 エクセルの操作② ワークシートやブックの管理 予習 ブッタの作成について復習する 第4目 内容 エクセルの操作③ セルやセル範囲のデータの管理 予習 オッタの操作について復習する 第5日 内容 エクセルの操作④ セルやセル範囲のデータの管理 予習 データの管理について復習する 第6日 内容 エクセルの操作⑤ テーブルとテーブルのデータの管理 予習 データの管理について復習する 第7日 内容 エクセルの操作⑥ テーブルとテーブルのデータの管理 予習 デーブルについて適習する 第8日 内容 エクセルの操作⑥ テーブルとテーブルのデータの管理 予習 デーブルの作成について復習する 第8日 内容 エクセルの操作⑥ 数式や関数を使用した演算の実行 予習 数式について復習する 第9日 内容 エクセルの操作⑥ 数式や関数を使用した演算の実行 予習 関数にこいて復習する 第10日 内容 エクセルの操作⑥ グラフの管理 予習 グラフについて復習する 第11日 内容 エクセルの操作⑥ グラフの管理 予習 グラフの構築について復習する 第12日 内容 MOS エクセルの機解試験① 予習 MOS 試験の形式について調べる 復習 技能試験の形式について調べる 復習 技能試験の形式について調べる 第12日 内容 内容 不りていの機械試験の形式について調べる クラフの書式について適ごる
第3回 内容 エクセルの操作② ワークシートやブックの管理 復習 ブックの操作について復習する 第4回 内容 エクセルの操作③ セルやセル範囲のデータの管理 復習 セルの操作について復習する 第5回 内容 エクセルの操作④ セルやセル範囲のデータの管理 復習 データの管理について復習する 第6回 内容 エクセルの操作⑤ テーブルとテーブルのデータの管理 後習 デーブルについて復習する 第7回 内容 エクセルの操作⑥ テーブルとテーブルのデータの管理 後習 テーブルについて復習する 第8回 内容 エクセルの操作⑥ サーブルとテーブルのデータの管理 復習 テーブルについて復習する 第8回 内容 エクセルの操作⑦ 数式や関数を使用した演算の実行 復習 演算方法について復習する 第10回 内容 エクセルの操作⑥ グラフの管理 予習 グラフについて適当る 第11回 内容 エクセルの操作⑥ グラフの管理 予習 グラフの種類について復習する 第11回 内容 エクセルの操作⑥ グラフの管理 予習 グラフの種類について復習する 第12回 内容 MOS エクセルの操作⑥ グラフの管理 予習 グラフの書式について復習する 第12回 内容 MOS エクセルの機械試験① 予習 MOS 試験の形式について調べる 復習 模型試験の形式について調べる 復習 大型の書式について復習する
第4回 内容 エクセルの操作③ セルやセル範囲のデータの管理 子習 セルの操作について復習する 第5回 内容 エクセルの操作④ セルやセル範囲のデータの管理 予習 データの管理について復習する 第6回 内容 エクセルの操作⑥ テーブルとテーブルのデータの管理 夜習 データの管理について復習する 第7回 内容 エクセルの操作⑥ テーブルとテーブルのデータの管理 夜習 デーブルの作成について復習する 第8回 内容 エクセルの操作⑥ テーブルとテーブルのデータの管理 夜習 デーブルの作成について復習する 第8回 内容 エクセルの操作⑥ 数式や関数を使用した演算の実行 夜習 演算方法について復習する 第9回 内容 エクセルの操作⑥ グラフの管理 予習 関数について調べる 第10回 内容 エクセルの操作⑥ グラフの管理 グラフの心で成習する 第11回 内容 エクセルの操作⑥ グラフの管理 グラフの種類について復習する 第12回 内容 MOS エクセルの機能試験① 後習 グラフの書式について復習する 第12回 内容 MOS エクセルの機能試験① 後習 模擬試験を復習する
第4回 内容 エクセルの操作③ セルやセル範囲のデータの管理 復習 セルの操作について復習する 第5回 内容 エクセルの操作④ セルやセル範囲のデータの管理 復習 データの管理について調べる 第6回 内容 エクセルの操作⑤ テーブルとテーブルのデータの管理 夜習 テーブルについて復習する 第7回 内容 エクセルの操作⑥ テーブルとテーブルのデータの管理 予習 テーブルについて復習する 第8回 内容 エクセルの操作⑦ 数式や関数を使用した演算の実行 複習 デーブルの作成について復習する 第9回 内容 エクセルの操作⑥ 数式や関数を使用した演算の実行 度習 演算方法について復習する 第10回 内容 エクセルの操作⑥ グラフの管理 予習 グラフについて調べる 第11回 内容 エクセルの操作⑥ グラフの管理 予習 グラフの種類について復習する 第12回 内容 エクセルの操作⑩ グラフの管理 予習 グラフの種類について復習する 第12回 内容 エクセルの操作⑩ グラフの管理 予習 グラフの書式について復習する 第12回 内容 MOS エクセルの機縦試験① 予習 グラフの書式について復習する 第12回 内容 MOS エクセルの模擬試験① で習 グラフの書式について調べる 復習 グラフの書式について復習する 予習 MOS 試験の形式について調べる 復習 グラフの書式について復習する 予習 MOS 試験の形式について調べる 復習 グラフの書式について調でる で図 で図 第12回 内容 大型 企 企 企
第5回 内容 エクセルの操作④ セルやセル範囲のデータの管理 予習 データの管理について復習する 第6回 内容 エクセルの操作⑤ テーブルとテーブルのデータの管理 予習 デーブルについて復習する 第7回 内容 エクセルの操作⑥ テーブルとテーブルのデータの管理 予習 テーブルの作成について復習する 第8回 内容 エクセルの操作⑥ 数式や関数を使用した演算の実行 予習 数式について調べる 第9回 内容 エクセルの操作⑥ 数式や関数を使用した演算の実行 復習 演算方法について復習する 第10回 内容 エクセルの操作⑥ グラフの管理 グラフについて調べる 第11回 内容 エクセルの操作⑥ グラフの管理 チ習 グラフの種類について調べる 第12回 内容 エクセルの操作⑥ グラフの管理 チ習 グラフの書式について適づる 第12回 内容 エクセルの操作⑥ グラフの管理 チ習 グラフの書式について適づる 第12回 内容 MOS エクセルの模擬試験① 予習 MOS 試験の形式について調べる 復習 模擬試験を復習する 模擬試験を復習する
第5回 内容 エクセルの操作① セルやセル範囲のデータの管理 復習 データの管理について復習する 第6回 内容 エクセルの操作⑥ テーブルとテーブルのデータの管理 復習 デーブルについて復習する 第7回 内容 エクセルの操作⑥ テーブルとテーブルのデータの管理 予習 テーブルについて復習する 第8回 内容 エクセルの操作⑦ 数式や関数を使用した演算の実行 予習 数式について復習する 第9回 内容 エクセルの操作⑥ 数式や関数を使用した演算の実行 復習 演算方法について復習する 第10回 内容 エクセルの操作⑥ グラフの管理 予習 グラフについて調べる 第11回 内容 エクセルの操作⑥ グラフの管理 予習 グラフの種類について復習する 第12回 内容 エクセルの操作⑥ グラフの管理 でラフの種類について適べる 復習 グラフの書式について復習する 第12回 内容 MOS 武験の形式について調べる 復習 グラフの書式について復習する 第12回 内容 MOS 工りセルの模擬試験① で見の書式について調べる 復習 模擬試験を復習する
第6回 内容 エクセルの操作⑤ テーブルとテーブルのデータの管理 予習 テーブルについて調べる 第7回 内容 エクセルの操作⑥ テーブルとテーブルのデータの管理 予習 テーブルについて調べる 第8回 内容 エクセルの操作⑦ 数式や関数を使用した演算の実行 後習 デーブルの作成について復習する 第9回 内容 エクセルの操作⑥ 数式や関数を使用した演算の実行 優習 演算方法について復習する 第10回 内容 エクセルの操作⑥ グラフの管理 クラフについて調べる 第11回 内容 エクセルの操作⑥ グラフの管理 クラフの種類について調べる 第11回 内容 エクセルの操作⑩ グラフの管理 クラフの書式について復習する 第12回 内容 MOS エクセルの模擬試験① 予習 MOS 試験の形式について調べる 復習 模器試験の形式について調べる 複習 模器試験の形式について調べる 復習 模器 模器試験の形式について調べる 復習 模器 模習する
第6回 内容 エクセルの操作® テーブルとテーブルのデータの管理 復習 テーブルの作成について復習する 第7回 内容 エクセルの操作® テーブルとテーブルのデータの管理 予習 テーブルについて調べる 第8回 内容 エクセルの操作® 数式や関数を使用した演算の実行 予習 数式について復習する 第9回 内容 エクセルの操作® 数式や関数を使用した演算の実行 予習 関数について復習する 第10回 内容 エクセルの操作® 数式や関数を使用した演算の実行 復習 演算方法について復習する 第11回 内容 エクセルの操作® グラフの管理 グラフの作成について復習する 第11回 内容 エクセルの操作® グラフの管理 予習 グラフの種類について調べる 第12回 内容 MOS エクセルの模擬試験① 予習 グラフの書式について復習する 第12回 内容 内容 横続試験を復習する
第7回 内容 エクセルの操作® テーブルとテーブルのデータの管理 予習 テーブルについて調べる 第8回 内容 エクセルの操作® 数式や関数を使用した演算の実行 予習 数式について復習する 第9回 内容 エクセルの操作® 数式や関数を使用した演算の実行 復習 演算方法について復習する 第10回 内容 エクセルの操作® グラフの管理 予習 グラフについて調べる 第11回 内容 エクセルの操作® グラフの管理 クラフの種類について復習する 第12回 内容 MOS エクセルの模擬試験① 予習 グラフの書式について復習する 予習 グラフの書式について復習する 予習 グラフの書式について復習する 予習 グラフの書式について復習する 予習 グラフの書式について復習する 第12回 内容 MOS エクセルの模擬試験① 予習 MOS 試験の形式について調べる 復習 模擬試験を復習する
第7回 内容 エクセルの操作⑥ テーブルとテーブルのデータの管理 復習 テーブルの作成について復習する 第8回 内容 エクセルの操作⑥ 数式や関数を使用した演算の実行 で 数式について復習する 第9回 内容 エクセルの操作⑥ 数式や関数を使用した演算の実行 ア習 関数について調べる 第10回 内容 エクセルの操作⑨ グラフの管理 予習 グラフの作成について復習する 第11回 内容 エクセルの操作⑩ グラフの管理 予習 グラフの種類について復習する 第12回 内容 MOS 試験の形式について調べる 第12回 内容 MOS 試験の形式について調べる 復習 模擬試験を復習する
第8回 内容 エクセルの操作① 数式や関数を使用した演算の実行 接習 接別について調べる 復習 演算方法について復習する 予習 関数について調べる 接習 接別について復習する 予習 関数について復習する 予習 でラフについて復習する 予習 グラフについて調べる でラフの作成について復習する でラフの作成について復習する でラフの作成について復習する 予習 グラフの作成について復習する 予習 グラフの種類について調べる でラフの種類について調べる でラフの種類について調べる でラフの書式について復習する でラフの書式について復習する でラフの書式について復習する でラフの書式について復習する でラフの書式について復習する でラフの書式について復習する で記録の形式について調べる で記録の形式について複習する で記録の形式について調べる で記録の形式について複習する で記録の形式について複習する で記録の形式について複習する で記録の形式について複習する で記録の形式について複習する で記録の形式について複習する で記録の形式について複習する で記録の形式について複図する で記録の形式について複図する で記録の形式について複図する で記録の形式について調べる で記録の形式に可いて述述 で記述の で
第8回 内容 エクセルの操作® 数式や関数を使用した演算の実行 復習 演算方法について復習する 第9回 内容 エクセルの操作® 数式や関数を使用した演算の実行 復習 演算方法について復習する 第10回 内容 エクセルの操作® グラフの管理 グラフについて調べる 第11回 内容 エクセルの操作® グラフの管理 予習 グラフの種類について複習する 第12回 内容 MOS エクセルの模擬試験① 予習 がラフの書式について復習する 第12回 内容 MOS エクセルの模擬試験① 復習 グラフの書式について調べる 復習 模擬試験を復習する 複擬試験を復習する
第9回 内容 エクセルの操作® 数式や関数を使用した演算の実行 予習 関数について調べる 第10回 内容 エクセルの操作® グラフの管理 グラフについて調べる 第11回 内容 エクセルの操作® グラフの管理 予習 グラフの権威について復習する 第11回 内容 エクセルの操作® グラフの管理 復習 グラフの書式について復習する 第12回 内容 MOS エクセルの模擬試験① 予習 MOS 試験の形式について調べる 復習 模擬試験を復習する
第9回 内容 エクセルの操作® 数式や関数を使用した演算の実行 復習 演算方法について復習する 第10回 内容 エクセルの操作® グラフの管理 復習 グラフについて調べる 第11回 内容 エクセルの操作® グラフの管理 予習 グラフの種類について調べる 第12回 内容 MOS エクセルの模擬試験① 予習 MOS 試験の形式について調べる 復習 模擬試験を復習する 模擬試験を復習する
第10回 内容 エクセルの操作® グラフの管理 予習 グラフの作成について復習する 第11回 内容 エクセルの操作® グラフの管理 グラフの種類について調べる 第12回 内容 MOS エクセルの模擬試験① 予習 MOS 試験の形式について調べる 復習 模擬試験を復習する
第11回 内容 エクセルの操作⑩ グラフの管理 予習 グラフの種類について調べる 第12回 内容 MOS エクセルの模擬試験① 予習 MOS 試験の形式について調べる 復習 模擬試験を復習する
第11回 内容 エクセルの操作⑩ グラフの管理 復習 グラフの書式について復習する 第12回 内容 MOS エクセルの模擬試験① 予習 MOS 試験の形式について調べる 復習 模擬試験を復習する
(集習 グラフの書式について復習する 第12回 内容 MOS エクセルの模擬試験① 予習 MOS 試験の形式について調べる 復習 模擬試験を復習する
第 12 回 内容 MOS エクセルの模擬試験① 復習 模擬試験を復習する
復習 模擬試験を復習する
予翌 エクセルの機能を確認する
第13回 内容 MOS エクセルの模擬試験② 10 内容 MOS エクセルの模擬試験②
第13回 73春 加い3 エクビルの保機試験の 復習 模擬試験を復習する
第14回 内容 MOS エクセルの模擬試験③
復習 模擬試験を復習する
第15回 内容 MOS エクセルの模擬試験④ 予習 エクセルの機能を確認する
復習 模擬試験を復習する
予習に要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。
課題へのフィ ードバック Google Classroom を用いて課題や小テストのフィードバックを行う。学生が作成した課題に問題がある場合、コメントを行なう。
成績評価 試験期間における定期試験:実施() する/(○)しない 成績評価の方法: レポート・課題(10 %)、実技(60 %)、授業態度【 積極的参加 】(30 %)
教科書 『MOS Excel 365&2019 対策テキスト&問題集 (よくわかるマスター)』(富士通エフ・オー・エム、FOM 出版)
参考文献なし
補足事項 教科書の模擬試験システムを使用するため、指定の書名、バージョンを確認して準備してほしい。

科目名		動画網	 編集	単位数	2	授業時間数	3 0				
ナンハ゛リンク゛コート゛		INS3	213	授業形態	演習	実務経験		担当教員	えもと まさし 江本 全志		
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他 ()				
授業の	動画の撮影	彭 動画	「のパソコンへの】		ップの挿入 ヨ		iかチーション	ングラフィックス	などといった動画編集の基本的操		
内容			品を制作します。						いなこと、シルンの一個大いという。		
71 谷											
到達目標	1. 動區	画編集	の基本操作が	身についてレ	いる。						
	2. 簡	単なモ	ーショングラ	フィックスを	・利用する	ことができる	0				
	3. テロ	コップ	の入った簡単	な動画を作成	対すること	ができる。					
学位授与方針	幼児教育	学科(() 均	也域保育学科(()文化表現学科	斗 (3)			
授業計画	第1回	内容	ガイダンス				予習	シラバスを読ん	んでおく		
							復習		导すべき内容を理解する 		
	第2回	内容	AviUtl の基本技	操作			予習	動画編集の基础			
							復習		操作を復習する		
	第3回	内容	AviUtl による¶	動画編集			予習	AviUtlの機能について調べる			
							復習	AviUtlの操作を復習する カット編集について調べる			
	第4回	内容	動画のカット編	集			予習 変羽	カット編集について調べるカット編集の操作を復習する			
							復習 	カット編集の操作を復省する 所沢航空記念公園について調べる			
	第5回	内容	動画の撮影: 戸	f沢航空記念公園]にて(グルー	-プワーク)	復習	撮影した動画:			
								取り込み方法			
	第6回	内容	動画のパソコン	への取り込み・	素材集め		復習	取り込み方法	***		
			予習 動画の構成を考える								
	第7回	第7回 内容 所沢航空記念公園を紹介する動画作成 復習 作成中の動画を振り返る									
							予習	動画の構成を	<u></u> 考える		
	第8回	内容	所沢航空記念公	公園を紹介する動	画作成		復習	作品の制作を打	辰り返る		
	## 0 E	+ =	利率の相形		~~ ~)		予習	撮影する場所を	を考える		
	第9回	内容	動画の撮影:ブ	マ学にて(グルー	-79-9)		復習	撮影した動画を	を確認する		
	第 10 回	内容	モーショングラ	57 / w 27			予習	モーショング	ラフィックスについて調べる		
	95 TO EI	1.14	T 23297				復習	モーショング	ラフィックスの操作を復習する		
	第 11 回	内容	学科の紹介動画	前の作成			予習	動画の構成を考える			
	214 7-1	1 3.11	3 11 12 110 120	4 :- 11 ///			復習	ソフトウェアの	の操作を復習する		
	第 12 回	内容	学科の紹介動画	面の作成			予習	動画の構成を考える			
							復習	ソフトウェアの操作を復習する			
	第 13 回	内容	学科の紹介動画	面の作成		予習 	動画の構成を	• • • •			
								作品の制作を振り返る			
	第 14 回	内容	動画作品の閲覧	這・コメントと投		予習 変羽	作品を振り返				
							復習 	閲覧した作品を	を振り返る した課題を確認する		
	第15回 内容 優秀作品の発表会								した課題を確認する		
		- 予習!	 に要する学習時	間:概ね 20・	分を目安とて	する。 復習に			5 分を目安とする。		
課題へのフィ	学生が作品		題や作品に問題な					· 4 150 · 1500 00 Tr	- <u> </u>		
ードバック	A N (· · ·						
成績評価			定期試験:実施		_						
	成績評価 ⁽	の万法:	作品・発表(50 %)、授業態	度【 植極的参	лц] (50 %)					
教科書	PDF 形式の	ファイ	ルを配布する。								
参考文献	なし										
補足事項	ルーブリ	ック:ht	tps://drive.goo	gle.com/drive/	folders/1raR	rEUUbGhHROvYzgO	y4ihzgvdFu-	OWE?usp=sharing	(本科目名のファイルを参照)		
1111/L 7 "X	この授業に	は対面授	業であるが、オン	/デマンド形式の)遠隔授業を-	一部行なう場合が	ある。				

科目名	i	動画倉	训作	単位数	2	授業時間数	3 0		
77 1 71	•	1971 ICH 7C	1311	平 匹 奴		以未刊问数	0 0	担当教員	えもと まさし 江本 全志
ナンハ゛リンク゛コート゛		INS3	222	授業形態	演習	実務経験			江本 主心
授業方式	対面	• }	遠隔 •	その他()		
授業の	「動画創作	:」は「!	動画編集」の授業	で学んだスキル	を元に授業を	進めます。この打	受業を受講す	る前に「動画編集	集」の授業を履修することをおすす
内 容	めします。	この授	業では2つの動画	可を制作します。	1つ目は、モ	ーショングラフ	イックスなど	ぎを学び、キャラ	クターが動く VTuber 系動画を制作
	します。 2	つ目は	、音楽とイラスト	、などを作成し、	Music Video	を制作します。			
到達目標	1. 自分	自身'	で構成を考え	、動画を作成	えできる。				
	2. キャ	・ラクタ	ターを利用し	た動画が作成	えできる。				
	3. モー	ーション	ングラフィッ	クスを利用し	た動画が作	作成できる。			
学位授与方針	幼児教育	学科() 坦	地域保育学科()文化表現学和) 日 (3)	
授業計画	第1回	内容	ガイダンス				予習	シラバスを読ん	んでおく
	N14 T III	7.1					復習	この科目で習	得すべき内容を理解する
	第2回	内容	動画編集の復習	· Adobe Expres	s の使い方		予習	動画編集ソフ	トについて調べる
	,,,			*			復習	カット編集を	復習する
	第3回	内容	VTuber 系動画⊄)キャラクター作	E成		予習	3D キャラクタ	一について調べる
							復習	キャラクター	の作り方を復習する
	第4回	内容	VTuber 系動画化	作成の練習			予習	合成音声につい	いて調べる
							復習	キャラクター	の動きのつけ方を復習する
	第5回	内容	VTuber 系動画⊄)作成			予習	動画の構成を	考える
							復習	制作物を振り	返る
	第6回	内容	VTuber 系動画⊄)作成			予習	動画の構成を	考える
							復習	制作物を振り	
	第7回	内容	VTuber 系動画の)作成			予習	動画の構成を	
							復習	制作物を振り	返る
	第8回	内容	カメラ制御				予習	カメラ制御に	
							復習		操作方法を復習する
	第9回	内容	文字アニメーシ	′ョン			予習		ーションについて調べる
							復習		操作方法を復習する
	第 10 回	内容	Music Video 制	作			予習	音楽を考える	2.2.2
							復習	動画の構成を	
	第11回	内容	Music Video 制	作			予習	動画の構成を	*
							復習	制作物を振り	
	第 12 回	内容	Music Video 制	作			予習	動画の構成を	
							復習	制作物を振り	
	第13回	内容	Music Video 制	作			予習 海羽	動画の構成を記	
							復習	制作物を振り	
	第 14 回	内容	動画作品の閲覧	・コメントと投	票		予習 	作品を振り返 閲覧した作品	
							復習 予習	関覧した作品・ 作品を振り返	
	第 15 回	内容	優秀作品の発表	会			復習	閲覧した作品	
		子型1	 こ要する学習時	間・縛わ 20 /	分を日安レっ	ナス 復翌に	L		を振り返る 5 分を目安とする。
課題へのフィ		1. 白 (-女 ソ 分子自时	[F] • 19Λ.4α ΔU]	カゼロ外で!	7 ′シ。 1及白に	-女」の子首	中丁 印] ・ 形え4 & 23	ひ 刀で日外にする。
味趣へのフィ ードバック	学生が作成	えした課	題や作品に問題か	ぶある場合、コメ	ントを行なう	。作品の講評を	·行なう。 		
成績評価	試験期間に	おける	定期試験:実施	() する/ (○) しない				
/以利] 計1川	成績評価の	方法:	作品・発表(:	50 %)、授業態	度【積極的参	加】(50%)			
教科書	PDF 形式の	ファイル	ルを配布する。						
参考文献	なし								
補足事項			tps://drive.goog 業であるが、オン					OWE?usp=sharing	(本科目名のファイルを参照)

		- 1º							
科目名	е	スポ	ーツ 	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	えもと まさし
ナンハ゛リンク゛コート゛		INS3	214	授業形態	演習	実務経験		3-4000	江本 全志
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()		
授業の	e スポーツ	とはコ	ンピュータゲーム	の対戦競技のこ	.とであり、チ	ームワークやリ	ーダーシップ	などといったコ	ミュニケーション能力、情報処理能
内 容	力や問題解	解決力な	どを身につけるこ	ことができると其	閉待され、現在	E様々な分野での	活用が進めら	れている。本授	業では、e スポーツに関する知識、
	e スポーツ	の企画	・運営について学	び、さらにez	ポーツを通し	てコミュニケー	ション能力向	上を目指します。	
到達目標			ソに関する事材						
			司して e スポ			る。			
W/I.I.S & I.AI			み出して他者			\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	01 / 0 1	`	
学位授与方針	幼児教育	字科() [也域保育学科	()文化表現学科		1	11- 1
授業計画	第1回	内容	ガイダンス				予習 復習	シラバスを読ん	んでおく 得すべき内容を理解する
							予習	e スポーツに	
	第2回	内容	e スポーツの種	類と歴史・e ス	ポーツ体験		復習	- ' '	乗類について復習する
							予習	,	単規に フャ・く後 目 する巻材 について 調べる
	第3回	内容	e スポーツの機	材と使い方・e	スポーツ体験		復習		機材や使い方について復習する
							予習		ゲームについて調べる
	第4回	内容	ICT を使ったゲ	ーム			復習		ゲームの効果について復習する
							予習		について調べる
	第5回	内容	教育版の桃鉄の	体験			復習	教育版の桃鉄	の効果について復習する
							予習	e スポーツのi	 記録を競うソフトについて調べる
	第6回	内容	e スポーツの記	録会			復習	e スポーツ記録	录会について振り返る
	W. 5 -		- 10	\ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\			予習	e スポーツのラ	チーム戦について調べる
	第7回	内容	e スポーツのチ	ーム戦			復習	e スポーツのラ	チーム戦の効果について復習する
	答り回	由宏	- 7 th WOA	画(グループワ			予習	e スポーツのフ	方法について調べる
	第8回	内容	e スホークの企	画(クルーノリ	<i>−∅</i>)		復習	e スポーツのイ	è画について復習する
	第9回	内容	。スポーツの企	画(グループワ	ー カ)		予習	e スポーツのフ	方法について調べる
	37 J E	1.145	ena you	囲(フル・ファ	<i>/</i> /		復習	e スポーツのイ	企画について復習する
	第 10 回	内容	e スポーツの運	営・実践(グル	ープワーク)		予習	e スポーツの資	重営について調べる
	7/4						復習	e スポーツのi	軍営について振り返る
	第 11 回	内容	e スポーツの運	営・実践(グル	ープワーク)		予習	e スポーツの道	軍営について調べる
							復習		軍営について振り返る
	第 12 回	内容	e スポーツの運	営・実践(グル	ープワーク)		予習		重営について調べる
							復習		運営について振り返る
	第 13 回	内容	e スポーツの運	営・実践(グル	ープワーク)		予習		運営について調べる
							復習		軍営について振り返る
	第 14 回	内容	e スポーツの運	営・実践(グル	ープワーク)		予習 復翌		更営について調べる 更営について振り返る
							復習 予習		重営について振り返る
	第 15 回	内容	まとめ・e スポ	ーツ分野の将来			復習		した課題を確認する
		予翌≀	 こ要する学習時	間・概わ 20	分を日安レっ	する。 復習に			
課題へのフィードバック	課題などに		ある場合コメント		<u> </u>	, vo	- <u>a</u> / vte	· Jinj • Pyti40x Zi	<u> </u>
12177	- (田田)-編化	ナルナフ	定期試験:実施	() + 7//	O) 1 421;				
成績評価			正期				9		
教科書	放顔評価のなし	ルガ 伝 :	レ 小 一 广 *	蛭 (30 70/、按	术忠及【惧悭	н <i>у⊚</i> уµ] [Му) <i>)</i>		
参考文献	なし								
> J > \IIV			+·//1 ·	.1 /1 : /	£-11. /: 5	EIIII OLUBO V)421. ID	NEG 1 :	. (土利日々のマーノエキや四)
補足事項			tps://drive.goo 容が変更になるロ			reuubGhHKOvYzg()y41hzgvdFu−(JWE:(usp=sharing	:(本科目名のファイルを参照)

科 目 名	写真	撮影打	支術演習	単位数	2	授業時間数	3 0		くどう けんいち		
ナンハ゛リンク゛コート゛		INS3	223	授業形態	演習	実務経験		担当教員	工藤研一		
授業方式	対面		遠隔 •	その他()				
			て、写真(画像)		(本祖十分)。	1 ナーハキフラ	<u> </u>	フいナナ			
授業の									自己表現ができるように身に付		
内 容	けること			1) DAMET 1	K XH IIIX C 1/1/3/	H J , S 14X X / / / 14X	20000-9	FO (724 (F			
到達目標			引する基礎知識	とマナーを理解	解している。						
			こる自己表現の		.,						
	3. フォト	・アルノ	バム制作により	、今までに撮影	影した写真を	作品としてま	とめ表現す	ることができる	る。		
	4. 日本の	自然や	や歴史的な場所	で建造物など	を撮影するこ	とで伝統およ	び近代文化	に対する理解	を深めることができる。		
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	地域保育学科 (()文化表現学和	科 (1, 2)				
授業計画	签1日	由宏	オリエンテーシ	′ョン:			予習	シラバスを読ん	んでおく		
	第1回	内容	履修者が所有す	るカメラの把握	量 。スケジュー	ルの説明	復習	この科目で習行	得すべき内容を理解する		
	第2回	内容	港羽① 写古の	概要、撮影マナ	し当偽装		予習 所有しているカメラを確認し準備をする				
	第 ∠凹	门谷	再自① 子具V	「帆安、1取形マノ	一と日涿惟		復習	肖像権につい	て理解する		
	第3回	内容	中羽① カノラ	の使い方と身近	おかなない。	11年7日	予習	カメラの説明	書を読み操作方法を把握する		
	売 る凹	门谷	天白① ルケノ	の使い力で対し	[小が子体の形	(形天白	復習	カメラの使い	方を再度確認しておく		
	第4回	内容	実習② 課題:	学外の屋外撮影	実習		予習	実習場所を予	め把握しておく		
	寿 4凹	门谷	予定地	2:文京区 根津	神社・つつじ	園など	復習	撮影した場所	・ポイントを整理する		
	第5回	内容	講習の 撮影事	・ 習結果の講評と	- 派削		予習	撮影した画像	を事前に見ておく		
	新り 四	Y145		日和木の時代と	. 107HJ		復習	プリントする	画像を選んでおく		
	第6回	内容	禁翌② 構図(~	フレーミング)、	成帝レ震虫		予習	テキストの構[図の部分を見ておく		
	WO E	1.145	時日 の 特囚(2		必及こ路山		復習	構図について	理解する		
	第7回	内容		学外の屋外撮影			予習	実習場所を予	め把握し撮影準備をする		
	м, п	1 7 1	場所:旧古河	「庭園・バラ園な	ど、日本カメ	ラ博物館見学	復習	撮影した場所	・ポイントを整理する		
	第8回	内容	講習④ 撮影実	習結果の講評と	添削		予習	撮影した画像	を予め確認しておく		
	71. 1.						復習	プリントする	写真を選択する		
	第9回	内容	実習④ 課題:	人物・小物アク	'セサリーの撮	影実習	予習	写したい小物:	アクセサリーを用意する		
							復習		ントを理解する		
	第 10 回	内容		学外の屋外撮影			予習	7	写体を予め把握をしておく 		
			場所:喜多院	・川越の蔵造り	町並み、歴史	的建造物など	復習		・ポイントを整理する		
	第11回	内容	講習⑤ 撮影実	習結果の講評と	:添削		予習 (4.77)	撮影した画像			
				W // - E // IE E	/		復習		写真を選択しプリントする		
	第 12 回	内容		学外の屋外撮影 森林公園、航空			予習		め把握すること		
							復習	*****	・ポイントを整理する 		
	第13回	内容	実習⑦ 課題:	フォトアルバム	作品制作		予習 復習		はプリントしておく		
							侵省 予習		写真などをそろえておく		
	第 14 回	内容	実習⑧ 課題:	フォトアルバム	作品制作		復習		はプリントする		
							予習		はノリントりつ 		
	第 15 回	内容	講習⑥ 実習の	まとめ、フォト	アルバムの作	品発表	復習		当具なこをてつん (おく 鑑賞し今後の参考にする		
		子型1	 こ要する学習時	間・概わ15	分を日安レマ	する。 復習に			0分を目安とする。		
課題へのフィードバック	撮影後の		にコメントをす		<u> ДСНДС</u>	, wo which	~/ v T ⊟	VINJ . PARACIO	- 20 - 20 - 20		
	試験期間!!	ニおけろ	定期試験:実施	() する/ ()	○) しない						
成績評価			課題・作品・新			極的参加】(40	%)				
 教科書			参考資料配付	22 (00/0/)	A LIBI		,~,				
		ョ′ょし。	沙罗貝科配刊								
参考文献	なし	=	Am that is a real or in the	40 a 20 ± 20 = 2		. IA			- 1771 W 14-11 A T V - 2 1 - 2		
補足事項											

				1	1	1	Т	T	Γ	
科 目 名	須	掌記と	会計	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	かしまた ひろゆき	
ナンハ゛リンク゛コート゛]	MEA:	3211	授業形態	講義	実務経験		EJAG	柏 俣 廣 行	
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()			
授業の	簿記の基	基本的な	しくみについて	里解し、企業にお	おける取引を合	・理的、能率的に	記帳する知識	と技術を習得す	ることを目的とした授業である。	
内 容										
到達目標	1. 籏訂	己の意		解し、計数的	りに取引を	 処理する力を	・ 身につけて	 ている。		
			情をつねに計							
	3. 経営	きの結:	果を各種の計	算表にまとぬ	り、検討し	新しい計画を	・立てる資料	斗を作成する	力を身につけている。	
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科	()文化表現学科	斛(3)		
授業計画				簿記の意味・目			予習	シラバスを読ん	んでおくこと	
	第1回	内容	薄記の基礎につ	ついて説明をする) ₀		復習	ノートを確認しておくこと		
			資産・負債・純	資産と貸借対照	表と収益・費用	目と損益計算書	予習	貸借対照表と損益計算書について調べる		
	第2回	内容	について説明を		Z		復習	簿記の五つの!	要素についえまとめる	
							予習	仕訳帳と総勘	定元帳について調べる	
	第3回	内容	取引と勘定、行	上訳と転記につい と訳と転記につい	いて説明をする)	復習	取引の記帳に	 ついてまとめる	
							予習	取引の記帳が	 しっかりできるようにしておく	
	第4回	内容	試算表と精算表	そについて説明を	さする。		復習	取引からの精治	 算表までの流れをまとめる。	
							予習	決算の意味に		
	第5回	内容	決算の意味・ヨ	与続きについて該	钥をする。		復習		手続きをまとめる	
							予習	現金・預金の種類について調べる		
	第6回	内容	現金・預金など	ごの取引について	て説明をする。		復習		記帳についてまとめる	
							予習	掛け取引につ		
	第7回	内容	商品売買の取引	について説明を	する 。		復習			
							予習		記帳方法について調べる	
	第8回	内容	商品有高帳と商	· 品売買損益計算	について説明]をする。	復習		する意義をまとめる	
							予習		記帳について調べる	
	第9回	内容	手形の取引につ	ついて説明をする	, ,		復習	予形の性類、記帳について調べる 各種記入帳をまとめる		
							予習	有価証券とは		
	第10回	内容	有価証券の取引	について説明を	<i>さ</i> する。		復習		ついてまとめる	
							予習		・債務について調べる	
	第11回	内容	その他の債権・	債務の取引につ	いて説明をす	⁻ る。	復習		ついてまとめる	
							予習	固定資産とは		
	第12回	内容	固定資産の取引	について説明を	<i>さ</i> する。		復習		台帳についてまとめる	
							予習	税金の種類に		
	第13回	内容	個人企業の取引	と税金の取引に	こついての説明	をする。	復習			
							予習		・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
	第14回	内容	決算整理・精算	草表について説明	見をする。		復習		来るようにする	
							予習	財務諸表とは		
	第 15 回	内容	帳簿決算・財務	務諸表の作成につる。	oいて説明をす	-る。	復習		ついてまとめる	
	7	→翌1 ヶ亩	 要する学習時間	· 橱わ 60 ½	分を日安レゼ	- ス			20 分を目安とする。	
課題へのフィ	1	日1~3	く プロサ目时间	. parta on 3	ис ПУС 9	· 3 。 1反白に	女 リ 切 子 白			
課題へのフィ ードバック	適宜、ノ	- F ·	問題集により理	里解度を示す確	€認の時間を	とる。				
_b/+=+ !	試験期間に	こおける	定期試験:実施	() する/ () しない					
成績評価	成績評価の)方法:	筆記試験(609	%)、レポート・	課題(20%)、	作品・発表(%)、実技(%)、授業態度	度【積極的取組】(20%)	
教科書										
参考文献										
補足事項	各回の授業	美の予習	、復習を実施し、	各授業の理解を	と深めるように	こしてください。				

	1			1	I				T
科 目 名		簿記》	寅習	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	かしまた ひろゆき
ナンハ゛リンク゛コート゛		MEA:	3221	授業形態	演習	実務経験		iii aaa	柏俣廣行
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()		
授業の	実際に行え	つれてい	る企業における国	取引を合理的、前	を と に 記帳で	よる知識と技術を	:習得すること	を目的とした授	⋛業である。また、日商簿記検定3
内 容	級合格を目	目指す内	容です。						
到達目標	1. 簿言	己の意	味や意義を理	解し、計数的	りに取引を	処理する力を	身につけて	ている。	
			情をつねに計						
						新しい計画を		斗を作成する	力を身につけている。
学位授与方針	幼児教育	学科(地域保育学科 現金額金・小『	,)文化表現学科	1)	
授業計画	第1回	内容	カイタンス・、 いて	現金預金・小口	児金の息味・	日的なとにう	予習	当座借越につい	
							復習	ノートを確認	
	第2回	内容	社債・株式の開	靖入、売却につい	て。		予習		について調べる
							復習		仕訳処理についてまとめる
	第3回	内容	借入金、商品类	*の取り扱いにつ	かいて		予習		取り扱いについて調べる
							復習		の扱いについてまとめる
	第4回	内容	手形裏書譲渡、	割引、手形借り	入れに		予習	裏書きについ	
			-50,00				復習	手形取引につい	
	第5回	内容	仕入返品・戻し	、売上返品・戻	きりについて		予習		商品券受取について調べる
							復習		手続きをまとめる
	第6回	内容	固定資産の購力	、・売却について	-		予習		額について調べる
							復習		ついてまとめる
	第7回	内容	株式会社の設立	エと基本仕訳につ	いいて		予習 (4.37)		、何かについて
							復習		と処分についてまとめる
	第8回	内容	店舗の固定資産	€税と店主個人の	所得税につい	って	予習 (4.37)	固定資産税に	
							復習		ついてまとめる
	第9回	内容	手形の取引につ	ついて			予習		記帳について調べる
							復習	各種記入帳を	
	第 10 回	内容	有価証券の取引	について			予習	有価証券とは	
							復習		ついてまとめる
	第11回	内容	その他の債権・	債務の取引につ	かいて		予習		・債務について調べる
							復習		ついてまとめる
	第 12 回	内容	従業員の所得税	总 (源泉徴収)、	社会保険料の	処理について	予習 - 海羽	社会保険料と	
							復習 予習	本支店会計に	についてまとめる
	第 13 回	内容	本支店会計につ	ついて			復習		についてまとめる
							予習		たっいてまとめる
	第 14 回	内容	決算整理・精算	表について			復習		成出来るようにする
							予習	財務諸表とは	
	第 15 回	内容	帳簿決算・財務	務諸表の作成につ	かいて		復習		ついてまとめる
		予習に要	 する学習時間	・概ね 60 4	分を目安とす	 - 「る。 復習に	l		20 分を目安とする。
課題へのフィ			問題集により到				<u> </u>	.vina i hynadov 1	A C A C V V V
ードバック	~	•			- 1 1 m C				
成績評価			定期試験:実施等記試驗(60%			作品•	%) 宝柱 (%)	E【積極的態度】(20%)
教科書	実教出版		商簿記検定模擬			1円叫"光衣(/0/、天汉(/0/、1又未愿及	、【1只1型HJ165/文】(2070)
参考文献									
補足事項	前期「領	筆記と	 会計」選択者	を前提に 『	問題生を准定	めていきすす			
IIII/L Ŧ T	1777 1 ² 4	-7 H□ C :	ム川」だが日	C DIJUETC , F	小区木 4 店	ッ C V で よ Y	0		

1	IF.	虚 書 ₹	ケッショム	W 14 W.	1		1.0		
科目名		/ (1)	务総論 —————	単位数	1	授業時間数	1 6	担当教員	たかはし ごろう
ナンハ゛リンク゛コート゛		MEAS	3222	授業形態	講義	実務経験			髙 橋 五郎
授業方式	対面	•	遠隔 ・	その他()		
授業の	医療サー	ビスを	適時に受けられ	いるセーフティ	ィネットの社	:会において、	サービスを	是供する医療事	事務従事者として、その根幹で
内 容	ある医療	保険制	度と保険診療の	つしくみを理解	孑し、医事業	務一連の流れり	こ反映したま	基本的実務がで	きるようにする。
到達目標	1. 医療	保険制	度の体系と保険	食診療のしくみ	いが説明でき	る。			
	2. 医療	サービ	ス提供に係る基	基本的な医療行	「為を診療録	から読み取るこ	ことができる	5.	
	3. 外来	受付窓	口業務一連の流	だれを理解して	いる。				
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科	()文化表現学科	科 (1.2.3	.4)	
授業計画	第1回	内容	医療秘書(医療	東東教)の椰今			予習	医療機関の医療	寮事務について調べておく
	37 I E	1.145		〈事物〉 ジル心			復習	医事業務の重要	要性・やりがい等をまとめる。
	第2回	内容	社会保障制度の) 概今			予習	資料の社会保	暲制度について目を通しておく
	31 2 E	1.145	工五 怀 平 的 及 v	7 1900			復習	社会保障制度の	の概略をノートにまとめる
	第3回	内容	医療を取りまく	社会環境			予習	資料の No4~N	07 に目を通しておく
	200년	1 1/17	(医療の倫理と	: 知識)			復習	医事業務領域	をノートに整理する
	第4回	内容	保除診療のしく	みと医療保険制	産 (1)		予習	テキストの P4	3~45 に目を通しておく
	M1-4 □	1 3211	THE POST OF CO.	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9/2 (1)		復習	保険診療しくる	みを復習し、理解しておく
	第5回	内容	保険診療のしく	みと医療保険制	度(2)		予習	テキストの P4	5~50 に目を通しておく
	ялош	1 174	PRIOCIED ///CV CV	マグモ 四派体長市	100 (2)		復習	保険給付につい	ハて内容・要点をまとめる
	第6回	内容	療養担当規則な	よらびに医療機関	目の種類と組織	l à	予習	プリント No13	とテキスト P51 に目を通しておく
	214 - 1		<i>"</i>	- 3 0 1	111/9(0)		復習	医療機関の種類	頃と役割について理解する
	第7回	内容	医療事務業務の	流れと実際			予習	テキスト P4. 1	3~14 に目を通しておく
	214 - [(受付業務から	会計・レセプト	、業務内容の理	[解]	復習	受付からレセン	プト作成までの流れを再復習する
	第8回	内容	医事業務・履修	5内容の総括			予習	第1回~7回	までまとめた要点を読んでおく
							復習	履修到達目標(の確認と再復習
	第9回	内容					予習		
							復習		
	第 10 回	内容					予習		
							復習		
	第 11 回	内容					予習		
							復習		
	第 12 回	内容					予習		
							復習		
	第 13 回	内容					予習		
							復習		
	第 14 回	内容					予習		
							復習		
	第 15 回	内容					予習		
		- ₹.3¤	に単十て宗習』	共間・掘か 00	公お日 かし、	ナス 海羽っ	復習	時間・輝か 00	公た日安レナス
押期へのマ・		丁省	に要する学習	寸 1] : 似れずよ 90 :	ガを日女と、	9 る。 復省に	-安90子省	・寸 町: 炊れよ90	分を目安とする。
課題へのフィードバック	課題等に対	けする解	説と添削ならびに	∠ Q&A					
	試験期間に	こおける	定期試験:実施	(〇) する/	() しない	`			
成績評価	成績評価の)方法:	筆記試験(6	0%)、レポート	・課題(20%)、作品・発表((%)、実	技(%)、授	業態度【積極的参加度】(20%)
教科書	『メディカ	ルシス	テム論』(著者名	: 一般社団法人	医療教育協会	、出版社名:一般	投社団法人医	療教育協会)	
参考文献	補足資料	斗(プリ	ント)を配布しま	ます。					
補足事項	「医療管理	里秘書士	」等能力認定試驗	乗受験の必須履修					

					ı	1	l .	I	Г			
科 目 名	医频	寮管理	学概論	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	たかはし ごろう			
ナンハ゛リンク゛コート゛		MEA3	3223	授業形態	講義	実務経験		担ヨ教員	髙橋 五郎			
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()					
授業の	医療技術の	り発展と	ともに良質な医療	gサービス遂行の	つため、多種多	様な医療関係法	規がある。そ	のため、医療(ク	个護) 機関に従事する医療事務職員			
内 容	の業務領域	或から良	好な医事業務遂行	丁に際し病院組締	哉とその役割分	対担、さらに医療	行為の根拠と	なる関係法規の	理解。さらに安定した医療の管理・			
	運営の指標	票となる	基礎的な施設基準	生・医事統計(経	経営統計) も含	含めて学んでいく	0					
到達目標	1. 病障	完組織と	とその役割が理	解している。								
			こおける基本的					明できる。				
	3. 医病	療機関 ∅	の管理・運営な			事統計が理解し	ている。					
学位授与方針	幼児教育	学科() I	地域保育学科(()文化表現学科	1	1				
授業計画	第1回	内容	医療関連法規の	概略			予習		ページに目を通しておくこと			
							復習	1, 2 = 1.1 141	をノートにまとめる			
	第2回	内容	医療法 (1)				予習	テキスト 21~22 ページを一読しておくこと。				
							復習	講義内容の要点をノートにまとめる				
	第3回	内容	医療法 (2)				予習		26ページを一読しておくこと			
							復習		点をノートにまとめる			
	第4回	内容	医療法 (3)				予習		32ページを一読しておくこと			
							復習		点をノートにまとめる			
	第5回	内容	医師法(1)				予習	テキスト 33~34 ページを一読しておくこと 重要な条文のポイントをノートにまとめる				
							復習					
	第6回	内容	医師法(2)				予習 復習		36 ページを一読しておくこと ポイントをノートにまとめる			
							予習		ポインドをノードにまとめる 40 ページを一読しておくこと			
	第7回	内容	保健師助産師看	護師法・薬剤師	5法・その他		復習		要点をまとめ復習する			
							予習		####################################			
	第8回	内容	医療保険制度((1)			復習		の概要をノートにまとめる			
							予習		46 ページに目を通しておく			
	第9回	内容	医療保険制度((2)			復習		類について復習し、要点まとめ			
							予習		53 ページに目を通しておく			
	第10回	内容	医療保険制度((3)			復習		をノートにまとめる			
							予習	テキスト 54. 5				
	第11回	内容	公費負担医療制	度(生活保護法	等)・後期高	齢者医療制度	復習	各制度につい	 て要点をノートにまとめる			
							予習	テキスト 55. 5	7~60 に目を通しておく			
	第 12 回	内容	1 介護保険法、そ	の他の法規(労	7火・他)		復習	各制度につい	て要点をノートにまとめる			
	Afte 10 -	4.5	3\n= 13 +n 1 3\ -1	¢ ∆⊐ &A: rou			予習	テキスト 17~	19 ページに目を通しておく			
	第 13 回	内容	診療情報と診療	球官埋			復習	診療録の保管	管理について復習する			
	绺 1 4 □	内尔	医療機関の歩き		<u> </u>		予習	配布資料に目	を通しておく			
	第 14 回	内容		*基準と医事統計	·		復習	遵守すべき医療	療機関レールを復習し理解する			
	第 15 回	内容	医重胆油 注却 か	総括(履修度確	======================================		予習	これまでのテ	キスト、資料に目を通しておく			
	N 10 EI	1 1/17	□ 〒 因是140M.V.	1101日(1210区間	upti'/		復習	総括内容をノ	ートにまとめる			
		予習	間に要する学習問	寺間:概ね 90	分を目安と	する。 復習に	こ要する学習	時間:概ね	90 分を目安とする			
課題へのフィ ードバック	適時に履修	多度確認	小テスト(課題)	を行い、重要事	事項等について	「解説を加えた解	ない ない ない とう					
_L(#=== /~	試験期間は	こおける	定期試験:実施	(○) する/	() しない	`						
成績評価	成績評価の	り方法:	筆記試験 (60%	%)、レポート・	課題(20%)、	作品・発表(%)、実技	(%)、授業	態度【積極的参加度】(20%)			
おがつ キャ	『書名』(著者名、	出版社名)									
教科書	『メディカルシステム論』(著者名:一般社団法人医療教育協会 出版社:一般社団法人医療教育協会)											
参考文献	『書名』(著者名、出版社名) 関連資料を適時に配布します。											
補足事項	「医療管理	里秘書士	」能力認定試験受	と験に必要な科目	目です。							

科 目 名	医	療秘	書実務	単位数	2	授業時間数	3 0		たかはし ごろう			
ナンバ゛リンク゛コート゛		MEA:	3212	授業形態	講義	実務経験		担当教員	髙 橋 五郎			
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()					
授業の内容	務能力や	医学知 素(資	識、疾病構造等	学の理解に加え	上、患者様が	求める医療サ	ービス提供に	こおけるコミニ	疑秘書 (医療事務職) は一般事 ユニケーションと接遇スキルは 等について学び、実践行動でき			
到達目標			医療事務職) と療の実践におけ					<i>で</i> きる。				
	3. 多種	な医療	機関における約	1織の役割とチ	ーム医療の	目的について	里解している					
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	地域保育学科	()文化表現学科	斗 (1.2.3	. 4)				
授業計画	第1回	内容	医療秘書の概	念(社会的役	割と期待)		予習 復習		割について調べておく 割・意義についてまとめる。			
							予習		く社会問題について調べる			
	第2回	内容	医療と社会				復習		内容要点をノートにまとめる			
							予習					
	第3回	内容	医療の倫理(医療機関)					- ロを通じておく - 一 倫理感をまとめる			
							復習	,				
	第4回	内容	医療従事者の	倫理とコンプ	ライアンス		予習		: の配布プリントに目を通しておく			
							復習		遵守すべき倫理についてまとめる			
	第5回	内容	患者心理の理	解			予習		ご目を通しておく 			
							復習	患者心理の内容を細かく纏める。				
	第6回	内容	医療秘書(医	療従事者)に	求められる。	人的要件	予習	テキスト P6 に目を通し、内容把握しておく				
							復習	医療従事者の	資格要件を纏めて整理復習する			
	第7回	内容	医療人として	の接遇(第一	印象と身だし	したみ)	予習	テキスト P9 と	: 医療の接遇 P22~29 に目を通す			
	77 . [. , 1	ZM, CC O C	~1X/G (/I/	110000010	U - & - / /	復習	身だしなみに、	ついて再確認する			
	第8回	内容		の接遇(挨拶	レ能産・動化	乍)	予習	テキスト P7 と	: 医療の接遇 P30~39 を読んでおく			
	MOD	1.1/11	区原人として	の放過 (法的	乙态及 到	Γ/	復習	医療人、社会	人として大切な所作を纏めておく			
	第9回	内宏	医療人として	の控理 (言葉)	ひま田俊弘)	予習	テキスト P9 と	: 医療の接遇 P40~49 の通読			
	売 り凹	内容	区原八こして	の接回(音楽	煺 、	/ノ生件/	復習	敬語の汎用例	を声に出して復習する			
	第 10 回	由宏	医療 1 1.1 ア	の接遇(雷話	☆ 井 . 卑 本 「	(-++/	予習	テキスト P10	と医療の接遇 P50~61 の通読			
	第 10 回	内容	佐原八として	の	心刈・忠有り	心刈)	復習	電話応対の流	れをまとめ、言葉にしてみる。			
			アルベキ い。	1) w 1, ±1/4, N) (1)		予習	医療の接遇 P1	04~118 に目を通しておく			
	第11回	内容	医療秘書にお	ける文書作成	マナー・他		復習	社会人として	必要な文書マナーを再復習する			
							予習	テキスト P43~	~44 を予め読んでおく			
	第 12 回	内容	保険診療のし	くみと診療報	西州		復習	保険診療のし	くみをノートにまとめる			
							予習	テキスト P11~	~12 と資料に目を通しておく			
	第 13 回	内容	保険医療機関	の組織と部門	別役割(1)		復習		を自分の言葉でノートにまとめる			
							予習	,,_,,,,				
	第 14 回	内容	保険医療機関	の組織と部門	別役割(2)		復習		を自分の言葉でノートにまとめる			
							予習		までの学習内容に目を通す			
	第 15 回	内容	総括・総まと	め			復習		めたノート、課題を再復習する			
		字 .亚	 に要する学習	共間・無わ 00.	ひた日生 レッ	トス 復羽に						
細脳。のマ ,		1, 目	に安りる子白い	寸 町1.179444 90]	刀を日女と	りる。 仮白に	- 安り 〇子白	时间. 19444 30	分を目安とする。			
課題へのフィ ードバック	適時に履何	多度確認	ワークを実施し、	授業内で解説を	行います。							
成績評価	試験期間における定期試験:実施 (○) する/ () しない 成績評価の方法: 筆記試験 (60%)、レポート・課題 (20%)、作品・発表 (%)、実技 (%)、授業態度【積極的参加・集中度】 (20%)											
	① メディカルシステム論 (著者:一般社団法人医療教育協会 出版社:一般社団法人医療教育協会)											
教科書	② 新版 医療の接遇((著者出版社名:株式会社医療タイムス社)											
参考文献	(2) 新版 医療の接遇 ((者者出版社名: 株式会社医療タイムス社) 適時、補足資料 (プリント) を配布します。											
	「医療管理	里秘書 十	等能力認定試験	命受験の必須履め	を科目です							
冊疋尹垻	広原官	土似音上	」	スポツ必須履修	かけ口 じり。							

₩ E 5	т -	~~ ×	アコンシャ	77. TT. 161	4	les alle et en en	0.0				
科目名	Java	ノロク	[゛] ラミング 	単位数	4	授業時間数	6 0	担当教員	えもと まさし		
ナンハ゛リンク゛コート゛		PRO3	3221	授業形態	演習	実務経験			江本 全志		
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()				
授業の	Java 言語	の基本的	りな使い方からブ	ロック崩しのゲー	ーム作成まで	、練習問題と課題	題問題を通して学び、プログラミングの基本的スキルを身につけ				
内 容	ることを	目指しま	す。								
到達目標	1. ブ	゚ログラ	ラミングの基本	本的スキルを	身につけて	こいる。					
	2. ブ	゚ログラ	ラミングの文法	去を理解して	いる。						
	3. Ja	ava 言	語について説	明できる。							
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科(()文化表現学科	확 (3)			
授業計画	第1回	内容	ガイダンス				予習	シラバスを読ん	んでおく		
	W1 E	1.3/11	3017071				復習	この科目で習行	导すべき内容を理解する		
	第2回	内容	Eclipse の基本	、操作			予習	Eclipse につい	いて調べる		
	N 2 II	1 3.11	Delipse sant	2811			復習	Eclipse の操作	作について復習する		
	第3回	内容	変数				予習	変数について記	調べる		
							復習	変数の扱いに	ついて復習する		
	第4回	内容	キーボード入力	ħ			予習	キーボード入	力について調べる		
				· 			復習	キーボード入	力の仕方について復習する		
	第5回	内容	演算子				予習	演算子についる	て調べる		
	214 - 1-		5017				復習	演算子の扱い	こついて復習する		
	第6回	内容	条件文① if 文	-			予習	if 文について	調べる		
							復習	if 文の使い方	について復習する		
	第7回	内容	条件文② 論理	演算子			予習	論理演算子に	ついて調べる		
							復習	if 文での論理	演算子の扱いについて復習する		
	第8回	内容	条件文③ swit	ch 文			予習	switch 文につ			
							復習		い方について復習する		
	第9回	内容	復習問題				予習		習について確認する		
							復習		題について復習する		
	第 10 回	内容	繰り返し文①	for 文			予習	for 文について			
							復習		方について復習する 		
	第11回	内容	繰り返し文②	while 文			予習	while 文につい			
							復習		v方について復習する		
	第 12 回	内容	繰り返し文③	do-while 文			予習	do-while 文に			
							復習		使い方について復習する		
	第13回	内容	繰り返し文④	総合			予習		り使い方について調べる		
							復習		こついて復習する		
	第14回	内容	配列①				予習	配列について記			
							復習		このいて復習する		
	第 15 回	内容	配列②・小テス	スト			予習 復翌	2 次元配列につ			
							復習 予習	小テストについ	アで振り返る 習について確認する		
	第 16 回	内容	復習問題・ペラ	アプログラミング	゙ (グループ5	フーク)	復習		題について復習する		
							予習		こついて調べる		
	第 17 回	内容	文字列の操作				復習		こついて調べる		
							予習	数学関数につい			
	第 18 回	内容	数学関数				復習		ハ方について復習する		
							予習	新算方法につい			
	第19回	内容	計算の演習				復習		 		
							予習	文字列操作に			
	第 20 回	内容	文字列操作の演	寅習			復習		寅習について復習する		
ı							予習	並び替えについ			
	第 21 回	内容	並び替えの演習	N E			復習		生について復習する		
	J						IX II	たい///1	· · · · · · · · · · · · · · · · · ·		

	## aa 🖂	+ **	h=70	予習	メソッドについて調べる				
	第 22 回	内容	クラス① 	復習	フィールドについて復習する				
	## op 🗔	+ **	h=7@	予習	コンストラクタについて調べる				
	第 23 回	内容	クラス② 	復習	継承について復習する				
	## 0.4 E	da sto	h=7@	予習	オーバーライドについて調べる				
	第 24 回	内容	クラス③ 	復習	インターフェースについて復習する				
	年 05日	由宏	45 73 HI HZ	予習	これまでの演習について確認する				
	第 25 回	内容	復習問題	復習	復習演習の問題について復習する				
	年 00 日	由宏	1=71 ヴェ 原出1 ① ゴ ュ)、ジ の軽化	予習	ブロック崩しについて調べる				
	第 26 回	内容	小テスト・ブロック崩し① ボールとバーの動作	復習	テストについて振り返る				
	年 07 日	由宏	一一	予習	ボールの動きについて調べる				
	第 27 回	内容	ブロック崩し② ボールとバーの動作の続き	復習	ボールとバーの動作について復習する				
	年 00日	内容	ブロック崩し③ バーとブロックの処理	予習	ブロックの配置について調べる				
	第 28 回	內谷	フロック朋し切 ハーとフロックの処理	復習	ブロックの処理について復習する				
	## ao 🗔	+ **		予習	点数の付け方について調べる				
	第 29 回	内容	ブロック崩し④ その他の処理	復習	点数などの処理について復習する				
	第 30 回	内容	まとめ	予習	これまで作成した課題を確認する				
	弗 30 凹	內谷	\$ C Ø)	復習	これまで作成した課題を振り返る				
		予習に	- こ要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習に	に要する学習	 時間:概ね 25 分を目安とする。				
課題へのフィ ードバック	学生が作品	戊した課	題に問題がある場合、コメントを行なう。						
成績評価			定期試験:実施 () する/ (○) しない レポート・課題 (30 %)、授業態度【 積極的参加 】 (30	%)、小テス	F (40 %)				
おむ 事				7-/1 14 / 21	/-/				
教科書	PDF 形式の	リファイ	ルを配布する。						
参考文献	なし	なし							
補足事項			tps://drive.google.com/drive/folders/1raRrEUUbGhHR0vYzgの 業であるが、オンデマンド形式の遠隔授業を一部行なう場合か		DWE?usp=sharing(本科目名のファイルを参照)				

科 目 名	Web サー	バサイ	ドプログラミング	単位数	2	授業時間数	3 0		えもと まさし	
ナンハ゛リンク゛コート゛		PRO)3231	授業形態	演習	実務経験		担当教員	江本 全志	
授業方式	対面	•	遠隔 ・ その)他()			
授業の	Web サーノ	べの Linu	x 上での操作を学び、	JavaScript プラ	ラグイン Jsp	read sheetでの	Dデータベ -	ース作成、WebAP	I によるデータの取得、PHP による	
内 容	動的なホー	ームペー	ジの作成の仕方などを	:学びます。自分	}自身でプロ	1グラミングを用]いたホーム	ページ作品を作	り上げることを目指します。	
到達目標	1. Li	inux σ)操作を身につけ [、]	ている。						
			と PHP の基本的		つけてい	る。				
	3. W	ebAPI	の扱い方を身に	つけている。						
学位授与方針	幼児教育	学科()地域的	R育学科()	文化表現学科	(3)		
授業計画	签1回	山皮	<i>ゴノド</i> ソフ				予習	シラバスを読ん	んでおく	
	第1回	内容	ガイダンス				復習	この科目で習行	得すべき内容を理解する	
	第2回	内容	Linux 入門①				予習	Linux について	て調べる	
	20 Z EI	1.144	Linux X(1)(1)				復習	Linux の操作を	を復習する	
	第3回	内容	Linux 入門②				予習	Linux のコマン	/ ドの種類を調べる	
	🛏		7 - 1 - 2 - 2				復習	Linux の操作を	を復習する	
	第4回	内容	PHP プログラミング	入門			予習	PHP について訳	間べる	
			ペアプログラミング	゛(グループワー	-ク)		復習	PHP の文法を後		
	第5回	内容	JavaScript プラグイ	- *			予習	JavaScript 12		
			データベースの作成				復習		の内容を振り返る	
	第6回	内容	PHP による json ファ				予習	json について		
			ペアプログラミング	(グループリー	- 9)		復習	jsonファイルの扱い方を復習する ホームページの装飾について調べる		
	第7回	内容	ホームページの外観	の作成①			予習 復習		の装飾の仕方を復習する	
							予習		の装飾について調べる	
	第8回	内容	ホームページの外額	lの作成②			復習		の装飾の仕方を復習する	
			WebAPI によるデータ	の取得①			予習		について調べる	
	第9回	内容	WikiPediaAPI • You				復習	WebAPI の操作		
			WebAPI によるデータ	7の取得②			予習	WebAPI の仕様	について調べる	
	第10回	内容	AmazonAPI・楽天 AP	I			復習	WebAPI の操作	を復習する	
	***		WebAPI によるデータ	7の取得③			予習	WebAPI の仕様	について調べる	
	第11回	内容	Google Maps API				復習	WebAPI の操作	を復習する	
	第 12 回	由宏	WebAPI を利用したオ	1 °°. 35#==	D.4		予習	ホームページ(の構想を考える	
	第 12 回	内容	webAP1 を利用した	ハームハーシTFR	X.U		復習	ホームページ	作成を振り返る	
	第 13 回	内容	WebAPI を利用したオ	ニームページ作品	<u></u> -		予習	WebAPI の使い	方を確認する	
	>10 ±0 □	1.7/11		-: VITH	·••		復習	ホームページ	作成を振り返る	
	第 14 回	内容	WebAPI を利用したオ	ニームページ作 反	t 3		予習	WebAPI の使い	方を確認する	
							復習		作成を振り返る	
	第 15 回	内容	まとめ				予習		した課題を確認する	
		ভু বল ১	~ H. J. 7 W. W. P.	torrile on the		7 /⊬चल 1 = =	復習	L	した課題を振り返る	
細順~のマ・		丁智(こ要する学習時間:	燃ね 20 分を	日女とす	る。 復省に努	ぞす る字省		5 分を目安とする。	
課題へのフィードバック	学生が作品	成した課	題に問題がある場合、	コメントを行な	¢う。 					
成績評価	試験期間は	こおける	定期試験:実施() する/ (〇)) しない					
/火/!貝(丁)	成績評価の	の方法:	作品・発表 (50%	。)、授業態度【	積極的参加	(50 %)				
教科書	PDF 形式の)ファイ	ルを配布する。							
参考文献	なし									
補足事項									: (本科目名のファイルを参照) 授業を一部行なう場合がある。	
	1八亿により	ッ 汉条円	☆/// 久火になるり肥性	EM*のリまり。 C	- マンコヌ茉はメ	1回1又未じののが	、オンテマ	✓ I'ルバルルを開	1又木で 即日はノ勿口かのつ。	

科 目 名	Python	競技ス	プログラミング	単位数	2	授業時間数	3 0		えもと まさし
ナンハ゛リンク゛コート゛		PRO	D3232	授業形態	演習	実務経験		担当教員	江本 全志
授業方式	対面	• ;	遠隔 ・ そ <i>0</i>)他()		<u> </u>
授業の	プログラミ	ングを	学習できるサイト na:	iza ではスキル・	チェックとし	いうところで問題	類が用音され	h. そのプログラ	ラミングの問題を解いた時の正しさ
7.1			_						プログラミングスキルを数値化した
内 容									ミング Python を学習します。
到達目標	1. Pv	thon	の基本的スキルを	身につけて	いる。			<u> </u>	
			の文法を理解して		_ 0				
	•		について説明でき						
学位授与方針	幼児教育	学科()地域份	R育学科()	文化表現学科	(3)	
授業計画	<i>t</i> t		10 4 10				予習	シラバスを読ん	んでおく
	第1回	内容	ガイダンス				復習	この科目で習行	得すべき内容を理解する
	#* o 🗆	40	. 0.7%/2 1 11 /	1.0/10.1			予習	paiza について	て調べる
	第2回	内容	paiza の登録とサイ	トの使い方			復習	paiza の使い力	ちを復習する
	签 2 回	山应	D (1 3 HB) += %	第四十 冷然 7	tr: ¥la		予習	標準出力・演	算・変数について調べる
	第3回	内容	Python 入門① 標準	声四刀・ 典昇・ 🤊	父		復習	を復習する	
	签 4 回	内容	Python 入門② 文字	を別の場が、本点	マエロ 1、米/古っ	地下亦换	予習	文字列の操作	について調べる
	第4回	四谷	Python Arge Xa	FグIV/操作・又:	子列と 数値り	州且変換	復習	文字列の操作	を復習する
	第5回	内容	Python 入門③ リン	フト・タプル			予習	リスト・タプ	ルについて調べる
	新り凹	71分	Tython X(10) 97	· · · // // // // // // // // // // // //			復習	リスト・タプ	ルを復習する
	第6回	内容	Python 入門④ 条件	t分岐・whila ▽	r		予習	条件分岐・whi	ile 文について調べる
	M O E	1.14	Tython X(1) X(M = WIIIIC ∧			復習	条件分岐・whi	ile 文を復習する
	第7回	内容	Python 入門⑤ for	文・リスト内包	1表記・標準	入力	予習	for 文について	て調べる
	ж. п	1 3-11	170101174 19 101	X	3X111 W.T		復習	for 文を復習っ	ける
	第8回	内容	Dランクレベルアッ	プメニュー①			予習	メニューの問題	題を確認する
	×14 - 1		ペアプログラミング	(グループワー	-ク)		復習	メニューの問題	題を復習する
	第9回	内容	Dランクレベルアッ	プメニュー②			予習	メニューの問題	題を確認する
	71. 1.		ペアプログラミング	゛(グループワー	-ク)		復習	メニューの問題	題を復習する
	第 10 回	内容	D ランク・スキルチ				予習	見本問題を確認	
			ペアプログラミング	゛(グループワー	-ク)		復習	見本問題を復	• • •
	第11回	内容	D ランク・スキルチ				予習	過去問題を確認	
			ペアプログラミング	(グループワー	-ク)		復習	過去問題を復	
	第 12 回	内容	Dランクの問題にチ	ャレンジ①			予習	Python の文法	
							復習	行なった問題:	
	第 13 回	内容	Dランクの問題にチ	ャレンジ②			予習	Python の文法	
							復習	行なった問題:	
	第 14 回	内容	Dランクの問題にチ	ャレンジ③・小	テスト		予習 復習	Python の文法 行なった問題	
							侵官 予習	行なった問題	と復省する した課題を確認する
	第 15 回	内容	まとめ				復習		した課題を確認する
		子型1	<u> </u> こ要する学習時間 :	概ね 20 分を	·月安とす:	5. 復習に耳			
課題へのフィ ードバック	学生が作成		題に問題がある場合、			- KB1-3	~ \ ~ 1 E	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	- ,, , , , , , , , , , , , , , , , , ,
成績評価			定期試験:実施(]参加】(40%	%)、小テス	F (20 %)	
教科書	PDF 形式の	ファイ	ルを配布する。						
参考文献	なし								
補足事項								-	(本科目名のファイルを参照) 授業を一部行なう場合がある。

	科目名	IT	テクノ	 ソロジ概論	単位数	2	授業時間数	3 0		くわはら	ななみ
様 意 の 1 70分類が企業接近議を学び、ロバスボート実験の アクノログ等」と対定する内容を体系的に関行することを目的で、 コンピュータの基本的	ナンハ゛リンク゛コート゛		PRO)3211	授業形態	講義	実務経験		担当教員		
 内	授業方式	対面	•	遠隔 ・ そ <i>0</i>)他(I)		l	
対	授業の	IT の技術	的な基礎	知識を学び、IT パス	ポート試験の「 [・]	テクノロジ	系」に対応するP	内容を体系的	内に習得すること	・ を目指す。コンピ	ュータの基本構
砂の販売を売ん、接着では、ハアストと他に工程報金を認足しなが、対信の合理を含む、1 アメポートを構の交換を 部本		造、ハー	ドウェア	とソフトウェア、ネッ	ットワーク、セキ	テュリティ、	データベース、	プログラミ	ングの基礎など	、IT を活用するた	めに必要な技術
到 田 目 様 1. コンピュータの構成要素を理解し、基本的か仕組みを説明できる。 2. ブログラムやアルゴリズムの振幅を埋解し、処型の流れを説明できる。 3. TF バスボート試験の「アクノロジ系」に関する基本的が数単を向につけ、試験問題に正しく回答できる。 学校取り方針 別記	rı 15	的な知識を	を学ぶ。	授業では、小テストを	・通じて理解度を	確認しなが	ら、実社会での	IT の活用を	と意識した学習を	:行う。IT パスポー	ト試験の受験を
2. プログラムやアルゴリズムの基礎を理解し、処理の流れを説明できる。 3. ITパスポート試験の「テクノロジ系」に関する基本的な知識を身につけ、試験問題に正しく回答できる。 労成を手段に) 地域保育学科() 文化表実学科(3) 世域保育学科 (3) 地域保育学科() 文化表実学科(3)		想定し、記	試験対策	の観点からも重要なオ	パイントを押さえ	とながら、お	を でんしょ とうない とうない とうない しょう しゅう はんしょ しゅう しゅう とう はんしょう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅ	iめ、IT をi	適切に利活用でき	るスキルを身につ	ける。
3. IT バスボート就験の「テクノロジ系」に関する基本的な知識を身化つけ、試験問題に正しく回答できる。 学校総与方針 対災数字半年(到達目標	1. =	ンピュ	ータの構成要素	を理解し、基	基本的な行	上組みを説明	できる。			
学位長や分析 効児教育学科() 連載信音学科() 文化表現学科(3) 接着計画 第1回 内容 タクノンジの基度物業 子宮 クラバスを使んであく 第2回 内容 テクノンジの基度物業 世界 アクノンジの金属作業を担保する 第3回 内容 テクノンジの基度物業 世界 アクノンジの金属作業を担保する 第3回 内容 テクノンジの基度物業 世界 アクノングの金属作業を担保する 第3回 内容 アイトウェンア 世界 コンピュータの協設について議合もできる。 世界 コンピュータの協設について議合もできる。 第4回 内容 アイルを受していて、後囲する 中宮 コンピュータの協定について議合もできる。 第5回 内容 アンドゥッア 中宮 コンピュータの施設について議合もできる。 第5回 内容 アンピュータ上デジタル情報 中宮 フンピュータ上デジタル情報 第5回 内容 アンピュークとデジタル情報 中宮 国産院について議合もできる。 第5回 内容 アンピュークとアメス1 中宮 国産院について護する。 第6回 内容 アンピュークとアメールゴリズム1 世界 ファイリス・シンピュータについて議合もできる。 第6回 内容 アンピュークをアルゴリズム1 世界 ファイリス・シンピョークを記していて護令を受ける。 第6回 内容 アンピュークシステム 世界 ファイリス・シンで選合しいで議合もできる。 第6回 内容 全域について護へる。 世界 ファイルので選合しいで選合していて課へる。 第7回 内容 全域について機できる。 世界 日本のでに関合していて課へる。 第1回 内容 全域について護へる。 世界 日本のでに関合していて議合。 第1回 内容 を表に対しるとの場合していて議合。 世界 日本のでの話とのでに関合していてに関心を表に対しる。 第1回 内容 との構造していていで達さる。 世界との課としていていではいまれる。 第1回 内容 との構造していていで選合。 世界 日本ののでを関手のでといてはのである。 第1回 内容 との課題にいまれる。 世界 日本ののでを関手のののをとしたする。 200		2. ブ	゜ログラ	・ムやアルゴリズ	ムの基礎を理	里解 し、久	ユ理の流れを	説明でき	る。		
模案計画 第1日 内容 ガイダンス 千田 クライスを変数でおく 没容 20月代で発行する自会を適性する 20月代で発行する自会を適性する 4円 アファリンの基礎知識 20月代で発行する自会と呼る 20月代で発行する自会と呼る 20月代で発行する自会と呼る 20月代で発行する 20月代で発行する 20月代で発行する 20月代で発行する 20月代をディレクトラインので選べる 20月代をディレクトラインので選べる 20月代をディレクトラインので選べる 20月代をディレクトラインので選べる 20月代をディレクトラインので選べる 20月代をディレクトラインので選べる 20月 アデレス、プロトコルについて選べる 20月 アプレス・クレディレクトラインので選べる 20月 アプレス・クレディレクトラインので選べる 20月 アプレス・クレディレクトラインので選べる 20月 アプリグラムとアルゴリズム 20月 東京 20月の中の 20月の 20月の 20月の 20月の 20月の 20月の 20月の 20月		3. IT	「パスス	ポート試験の「テ	クノロジ系」	に関す	る基本的な知	職を身に	こつけ、試験	問題に正しく回]答できる。
第1日 内容 ガイグンス 10日	学位授与方針	幼児教育	学科()地域的	 呆育学科()	文化表現学科	(3)		
	授業計画							予習	シラバスを読	んでおく	
第3回 内容		第1回	内容	ガイダンス				復習	この科目で習	得すべき内容を理解	解する こうしゅう
第3日 内容								予習	テクノロジの:	全体像を把握する	
第3回 内容		第2回	内容	テクノロジの基礎知	1識			復習	アナログとデ	ジタルの復習をする	5
接着								予習	五大装置につい	いて調べる	
万名 内容 クフィル市側について後型する 子書 Pアドレス、プロトコルについて後型する 子書 Pアドレス、プロトコルについて後回する 子書 Pアドレス、プロトコルについて後回する 子書 Dアドレス、プロトコルについて後回する 子書 加速化こいて後回する 子書 二世族について後回する 子書 二世族について後回する 子書 二世族について後回する 子書 二世族について後回する 子書 二世が、一角語について後回する 子書 二世が、一角語について後回する 子書 二世が、一角語について適べる 子書 フレビュータ言語について適べる 夜回 アルギリズムについて後回する 子書 フログラムとアルゴリズム2 夜回 東数と配列について後回する 子書 大学と配列について後回する 子書 元が、一度である 本書におけるでキュリティ 元が、一度である 本書におけるでキュリティ対策を復回する 子書 個人がは、条件体について調べる 後書 他人におけるでキュリティ対策を復回する 子書 日本作成・プログラインで変がる 位別について後回する 子書 日本作成・プログラインで変がる 位別について後回する 子書 日本作成・プログラインについて後回する 子書 本書の内容を整理しておく 位別 全範囲の内容を整理しておく 位別 全範囲の内容をを置ける 子書 全範囲の内容をを置ける 子書 全範囲の内容をを置ける 子書 全範囲の内容をを置ける 子書 全範囲の内容をを置ける 子書 日本作成・プログラン・プログ		第3回	内容	ハードウェア				復習	コンピュータ	の構成について復習	引する
# 8 日 内容 ネットワーク 接触								予習	ファイルとデ	ィレクトリについて	こ調べる
# 55回 内容 ネットワーク (名) 通信プロトコルについて復誓する (名) 通信プロトコルについて復讐する (名) 通信プロトコルについて復讐する (名) 通信プロトコルについて復讐する (名) 無数変験について復讐する (名) 一方容 プログラムとアルゴリズム (名) ア盟 コンピュータとデジタル情報 (名) ア盟 コンピュータとデジタル情報 (名) ア盟 コンピュータとデジタル情報 (名) ア盟 フェーブリスムについて後患する (名) ア盟 アログラムとアルゴリズム (名) ア盟 アログラムとアルゴリズム (名) ア盟 アログラムとアルゴリズム (名) ア盟 アログラムとアルゴリズム (名) アログランステム (名) アログランドについて渡べる (名) アログランドについて渡べる (名) 日本について変せる (名) 日本について変せる (名) 日本について復せる (名) 日本について復せる (名) アログライニンス (名) アログライニンス (名) アログライニンス (名) アログライニンス (名) アログライニンス (名) アログライニンス (名) アログライン・ア盟に要する学習時間:緩ね 90 分を目安とする。 (名)		第4回	内容	ソフトウェア				復習	ファイル管理	について復習する	
第6回 内容 コンピュータとデジタル情報 子習 連信プトトコルについて復考する 子習 一連載だついて選べる 後習 表蒙しいいて選べる 子習 二連載だついて選べる 子習 コンピュータ言語について選べる 子習 コンピュータ言語について選べる 子習 プログラムとアルゴリズム 後習 アルゴリズムについて復習する 子習 プログラムとアルゴリズム 夜習 アルゴリズムについて復習する 子習 プログラムとアルゴリズム 夜習 変数と配列について復習する 子習 クラドについて選べる 夜習 変数と配列について復習する 子習 分野にこいて選べる 夜習 を素レベルの情報セキュリティ 夜習 投資・企業におけるセキュリティ対策を復習する 子習 個人情報、著作権について選べる 夜習 個人におけるセキュリティ対策を復習する 子習 個人情報、著作権について選べる 夜習 個人情報、著作権について選べる 夜習 日本について復習する 日本について復習する 日本について復習する 日本について復習する 日本にのいまべる 夜習 日本にのいて復習する 子習 日本にのいちを復習する 子習 全範囲の内容を要素しておく 夜習 全範囲の内容を要素しておく 夜習 全範囲の内容を要素しておく 夜習 全範囲の内容を要素しておく 夜習 全範囲の内容を要素しておく 夜間 日本にの内容を要素しておく 大概期間におけるを認定していて適当する 子習に要する学習時間:概ね 90 分を目安とする。 後部に要する学習時間:概ね 90 分を目安とする。 表述的の方法: レポート・単超 (20 %)、ルテスト (60 %)、技業態度 【 積極的参加 】 1 (20 %) 大歌期間におけるを認定していてがよいにないでは言する 大歌期間におけるを認定していてがないでは言うないのでは言うないでは言うな								予習	IP アドレス、	プロトコルについ	て調べる
第6回 内容 コンピュータとデジタル情報 復習 基数変換について復習する 第7回 内容 プログラムとアルゴリズム1 復習 アルゴリズムについて復習する 第8回 内容 プログラムとアルゴリズム2 復習 アルゴリズムについて復習する 第9回 内容 フンピュータシステム 復習 変数を配列について復習する 第10回 内容 企業レベルの情報セキュリティ 復習 健業について適べる 第11回 内容 個人レベルの情報セキュリティ 復習 個人におけるセキュリティ対策を復習する 第12回 内容 月 日 日 日 第13回 内容 アータサイエンス 復習 日 日 日 第14回 内容 まとめ課題1 金範囲の内容を整理しておく 金範囲の内容を整理しておく 金範囲の内容を整理しておく 金範囲の内容を整理しておく 金範囲の内容を整理しておく 金範囲の内容を整理しておく 金範囲の内容を整理しておく 金範囲の内容を整理しておく 金範囲の内容を整理しておく 金範囲の内容を変する 要する ア音に要する学習時間:概ね 90 分を目安とする。 2 企範囲の内容を整理しておく 金範囲の内容を変する 要する 要すを関西の内容を変する 要する 要求とする で変しておくます。 またが認の内容を変する またが認める場合、コメントを行なう。 要求を表別の内容を変する 要求を表別の内容を変する またがよりのよりによれていて変する またがよりのよりによれていて変する またがよりのよりによれていて変する またがよりのよりによれていて変する またがまりのよりによれていて変する またがまりまする またがまりまする またがまりまする またがまりまする またがまりまする またがまりまする またがまりまする またがまりまする またがまりまする <th></th> <td>第5回</td> <td>内容</td> <td>ネットワーク</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>復習</td> <td>通信プロトコ</td> <td>ルについて復習する</td> <td>5</td>		第5回	内容	ネットワーク				復習	通信プロトコ	ルについて復習する	5
### 第7回 内容 プログラムとアルゴリズム 1 世報 コンピュータ言語について復音する 世報 アルゴリズムについて復音する 世報 アルゴリズムについて復音する で								予習	二進数につい	て調べる	
第7回 内容 プログラムとアルゴリズム 1 役割 アルゴリズムについて復習する 子習 プログラムとアルゴリズム 2 役割 変数と配列について復習する 子習 グログラムとアルゴリズム 2 役割 変数と配列について調べる 後割 変数と配列について調べる 後割 変数と配列について調べる 後割 変数と配列について調べる 後割 変数と配列について調べる 後割 変数を配列について調べる 後割 の存 金乗におけるセキュリティ対策を復習する 子習 間人解報、著作権について調べる 後割 個人レベルの情報セキュリティ で著 個人について調べる 後割 個人について調べる 後割 個人について調べる 夜割 和について復習する 子司 Al について復習する 子司 データ分析、ビックデータについて調べる 夜割 アータ分析について復習する 子司 全範囲の内容を整理しておく 後割 全範囲の内容を整理しておく 後割 全範囲の内容を整理しておく 後割 全範囲の内容を整理しておく 後割 全範囲の内容を整理しておく 後割 全範囲の内容を整理しておく 後割 全範囲の内容を整理しておく を動画の内容を整理しておく 後割 全範囲の内容を整理しておく 後割 全範囲の内容を整理しておく を動画の内容を整理しておく を動画の内容を整理しておく 後割 全範囲の内容を整理しておく を動画の内容を整理しておく を動画の内容を変すする 全部の内容を変すする 全部の内容を変すする 全部の内容を変する 全部の内容を変する 全部の内容を変する 全部の内容を変する 全部の内容を変する 全部の内容を変する を動画の内容を変する を動画の内容の内容を変する を動画の内容を変する を動画の内容を変する		第6回	内容	コンピュータとデジ	ジタル情報			復習	基数変換につい	いて復習する	
### 第8回 内容 プログラムとアルゴリズム 2 第9回 内容 プログラムとアルゴリズム 2 第9回 内容 コンピュータシステム 第10回 内容 企業レベルの情報セキュリティ 第11回 内容 個人レベルの情報セキュリティ 第11回 内容 個人レベルの情報セキュリティ 第12回 内容 AI 第13回 内容 データサイエンス 第13回 内容 まとめ課題 1 第14回 内容 まとめ課題 2 一子習 全範囲の内容を整理しておく 後習 子型 会範囲の内容を整理しておく 後習 子型 会範囲の内容を整理しておく を範囲の内容を整理しておく 変習 全範囲の内容を整理しておく 変習 全範囲の内容を整理しておく 変習 全範囲の内容を登理しておく 変習 全範囲の内容を登理しておく 変習 全範囲の内容を登理しておく 変習 全範囲の内容を登置する テ智 全範囲の内容を登理しておく 変別 全範囲の内容を登理しておく 変別 を範囲の内容を登出しておく 変別 全範囲の内容をを登出する 大智 会範囲の内容を登出しておく 変別 全範囲の内容を登出しておく 変別 全範囲の内容をを受ける まとめ課題 2 「チョー・ディック は は な 90 分を目安とする。 復習に要する学習時間:版ね 90 分を目安とする。 課題の回答に問題がある場合、コメントを行なう。 、映期間における定期試験:実施() する/(○) しない 成績評価 が表しておけ、に ボート・課題 (20 %)、小テスト (60 %)、投業態度 【 積極的参加 】 (20 %) か科書 PDF形式のファイルを配布する。 参考文献 『キタミ式イラスト IT 塾 IT バスボート 令和 07 年』(きたみりゅうじ、技術評論社)									コンピュータ	言語について調べる	5
第8回 内容 プログラムとアルゴリズム2 作割 変数と配列について復習する 第9回 内容 コンピュータシステム 投資 変数と配列について復習する 第10回 内容 企業レベルの情報セキュリティ 投資 暗号化について調べる 後習 企業におけるセキュリティ対策を復習する 大智 個人情報、著作権について調べる 第11回 内容 個人レベルの情報セキュリティ 復習 個人におけるセキュリティ対策を復習する 第12回 内容 AI 一大智 日本のといて復習する 第13回 内容 データサイエンス 復習 データ分析について適べる 第14回 内容 すどのサイエンス 復習 データ分析について復習する 第14回 内容 まとめ課題1 全範囲の内容を整理しておく 企業側の内容を整理しておく 復習 全範囲の内容を整理しておく 復習 全範囲の内容を整理しておく 復習 全範囲の内容を整理しておく 復習 全範囲の内容を整理しておく 復習 全範囲の内容を整理しておく 復習 全範囲の内容を整理しておく 復習 全範囲の内容を管理する おものののでは関連がある場合、コメントを行なう。 復習に要する学習時間:概ね 90 分を目安とする。 政績評価の方法・レポート・課題(20 %)、小テスト(60 %)、投業進度【積極的参加】】(20 %) 参考文献 「キタミ式イラスト IT 塾 IT バスポート 令和の7 年』(きたみりゅうじ、技術評論社)		第7回	内容	プログラムとアルコ	ゴリズム 1				アルゴリズム	について復習する	
第9回 内容 コンピュータシステム 20								予習	プログラミン	グについて調べる	
第9回 内容 コンピュータシステム 2		第8回	内容	プログラムとアルコ	ゴリズム 2			復習	変数と配列に	ついて復習する	
第9回 内容 コンピュータシステム 復習 稼働率について復習する 予習 暗号化について調べる 復習 企業におけるセキュリティ対策を復習する 予習 個人におけるセキュリティ対策を復習する 予習 個人におけるセキュリティ対策を復習する で									クラウドについ	いて調べる	
第10回 内容 企業レベルの情報セキュリティ 2		第9回	内容	コンピュータシステ	- A				稼働率につい	て復習する	
### 第11回 内容 個人レベルの情報セキュリティ									暗号化につい	て調べる	
### 第11回 内容 個人レベルの情報セキュリティ 複習 個人におけるセキュリティ対策を復習する		第10回	内容	企業レベルの情報も	ニキュリティ			復習	企業における	セキュリティ対策を	と復習する
# 第12回 内容 AI								予習	個人情報、著	作権について調べる	5
### 第12回 内容 AI		第11回	内容	個人レベルの情報も	ニキュリティ			復習	個人における	セキュリティ対策を	と復習する
### 第13回 内容 データサイエンス								予習	AI について調	べる	
### 第13回 内容 データサイエンス		第 12 回	内容	AI					AI について復	習する	
# 13回 内容 データサイエンス 復習 データ分析について復習する 第 14回 内容 まとめ課題 1									データ分析、	ビックデータについ	ヽて調べる
#題へのフィードバック 成績評価 放検評価 対する 大変 全範囲の内容を整理しておく 後習 全範囲の内容を復習する 子習 全範囲の内容を整理しておく 後習 全範囲の内容を整理しておく 後習 全範囲の内容を整理しておく 後習 全範囲の内容を復習する で 全範囲の内容を復習する 後習 全範囲の内容を復習する 後習 全範囲の内容を復習する を適関の内容を復習する ・ で で で で で で で で で で で で で で で で で で		第 13 回	内容	データサイエンス					データ分析に	ついて復習する	
# 14 回 内容 まとめ課題 1 後習 全範囲の内容を復習する									全範囲の内容	を整理しておく	
第15回 内容 まとめ課題2 予習 全範囲の内容を整理しておく 復習 全範囲の内容を復習する 課題へのフィードバック 課題の回答に問題がある場合、コメントを行なう。 成績評価 試験期間における定期試験:実施() する/(○) しない成績評価の方法: レポート・課題(20 %)、小テスト(60 %)、授業態度【 積極的参加 】(20 %) 教科書 PDF 形式のファイルを配布する。 参考文献 『キタミ式イラスト IT 塾 IT パスポート 令和 07 年』(きたみりゅうじ、技術評論社)		第 14 回	内容	まとめ課題 1					全範囲の内容	を復習する	
# 第15回 内容 まとめ課題2									全範囲の内容	を整理しておく	
予習に要する学習時間:概ね 90 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 90 分を目安とする。 課題へのフィードバック 課題の回答に問題がある場合、コメントを行なう。 成績評価 試験期間における定期試験:実施() する/(○)しない成績評価の方法: レポート・課題(20 %)、小テスト(60 %)、授業態度【 積極的参加 】(20 %) 教科書 PDF形式のファイルを配布する。 参考文献 『キタミ式イラスト IT 塾 IT パスポート 令和 07 年』(きたみりゅうじ、技術評論社)		第 15 回	内容	まとめ課題 2					全範囲の内容	を復習する	
課題へのフィ ードバック 課題の回答に問題がある場合、コメントを行なう。 試験期間における定期試験:実施() する/(○)しない 成績評価		-	 予習に真	 要する学習時間・概		· 目安とす.	る。 復習に専		 時間・概わ (90 分を目安とっ	トス.
ードバック 課題の回答に問題がある場合、コメントを行なう。 成績評価 試験期間における定期試験:実施() する/(○)しない成績評価の方法: レポート・課題(20 %)、小テスト(60 %)、授業態度【 積極的参加 】(20 %) 教科書 PDF 形式のファイルを配布する。 参考文献 『キタミ式イラスト IT 塾 IT パスポート 令和 07 年』(きたみりゅうじ、技術評論社)	課題へのフィ		, 11/2	~ / ~ 1 日 m 旧 ・ 例	<u> </u>	п. Д С 7 1	v₀ ⊠ H 1⊂3	、/ 少丁日	- 11m1 • hh/h/d or .	ленде:	, wo
成績評価 成績評価の方法: レポート・課題(20%)、小テスト(60%)、授業態度【積極的参加】(20%) 教科書 PDF形式のファイルを配布する。 参考文献 『キタミ式イラスト IT 塾 IT パスポート 令和 07 年』(きたみりゅうじ、技術評論社)		課題の回答	答に問題	がある場合、コメント	、を行なう。						
成績評価の方法: レポート・課題(20%)、小テスト(60%)、授業態度【積極的参加】(20%) 教科書 PDF 形式のファイルを配布する。 参考文献 『キタミ式イラスト IT 塾 IT パスポート 令和 07 年』(きたみりゅうじ、技術評論社)	成績越価	試験期間	こおける	定期試験:実施() する/ (〇)) しない					
参考文献 『キタミ式イラスト IT 塾 IT パスポート 令和 07 年』(きたみりゅうじ、技術評論社)	/八/貝 市门山	成績評価の	の方法:	レポート・課題(20 %)、小テ	スト (60	%)、授業態度	【積極的]参加] (2	0 %)	
	教科書	PDF 形式の)ファイ/	ルを配布する。							
補足事項	参考文献	『キタミュ	式イラス	ト IT 塾 IT パスポート	、 令和 07 年』(きたみりゅ	うじ、技術評論	注)			
	補足事項										

科 目 名	IT	ストラ	テジ概論	単位数	2	授業時間数	3 0	40 V/ */. B	くわはら ななみ
ナンハ゛リンク゛コート゛		PRO	03212	授業形態	講義	実務経験		担当教員	桑原 七海
授業方式	対面	•	遠隔 ・ その)他()		
授業の	IT ストラ	テジに関	する基礎知識を学び、	企業経営におり	ナる IT 活用	の重要性を理解	することを	目指す。IT パス	ポート試験の「ストラテジ系」「マ
内 容	ネジメン	ト系」に	対応した内容を中心に	二、企業の経営単	战略、業務改	女善、情報システ	ムの役割、	IT ガバナンス、	法律や倫理などについて学ぶ。授
11 14	業では、生	トテスト	を取り入れながら知識	銭の定着を図ると	ともに、実	₹際のビジネスシ	ーンにおけ	る IT 活用の事例	を交えながら、社会で求められる
	IT リテラ	シーを養	う。IT パスポート試	験の取得を視野	に入れ、試	験対策にも役立・	つ知識を身に	につけることを	目指す。
到達目標	1. 企	業活動	や関連法規を理	解し、IT が1	ビジネス	に与える影響	を説明て	: ごきる。	
	2. 技	術開発	やシステム戦略	を理解し、I	T の活用	事例やシステ	ム開発σ)流れを説明	できる。
	3. IT	゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	ポート試験のスト	ラテジ系・つ	マネジメ	ント系の知識	を習得し	、試験問題	に正しく回答できる。
学位授与方針	幼児教育	学科()地域仍)	文化表現学科	(3)	
授業計画							予習	シラバスを読ん	んでおく
	第1回	内容	ガイダンス				復習	この科目で習	得すべき内容を理解する
							予習	ストラテジの	全体像を把握する
	第2回	内容	ストラテジの基礎知	1識			復習	資源、資産、	資本の違いを復習する
							予習	特性要因図を	調べる
	第3回	内容	企業活動 1				復習	分析手法につい	いて復習する
							予習	コンプライア	ンスについて調べる
	第4回	内容	企業活動 2				復習	企業の社会的	役割について復習する
							予習	Cookie につい	
	第5回	内容	マーケティング				復習		ケティングについて復習する
								個人情報につ	
	第6回	内容	関連法規1				予習		ティについて復習する
							復習	派遣契約につ	
	第7回	内容	関連法規 2				予習		車法規について復習する
							復習	損益分岐点に	
	第8回	内容	企業会計				予習		こついて復習する
							復習		
	第9回	内容	技術開発戦略				予習		のIT活用について調べる
							復習		'活用について復習する
	第 10 回	内容	システム戦略				予習	IoT、AI につい	
							復習		'についてまとめる
	第 11 回	内容	マネジメントの基礎	始知識			予習		の流れを調べる
							復習		の流れを復習する
	第 12 回	内容	システム企画・開発				予習		ーフェイスについて調べる
	,,, -= H		- /- 並與 例先	-			復習		動率について復習する
	第 13 回	内容	システム運用・保守	•			予習		管理について調べる
	74 10 Ed	1.170	マンノの産/川 休刊				復習		こついて復習する
	第 14 回	内容	まとめ課題 1				予習	全範囲の内容	を整理しておく
	NA TE EI	1 1/17	み C ックB木成2 I				復習	全範囲の内容	
	第 15 回	内容	まとめ課題 2				予習	全範囲の内容	を整理しておく
	免 15 凹	四谷	まとの味趣と				復習	全範囲の内容	を復習する
	-	予習に昇	要する学習時間:棚	Eね 90 分を	目安とす	る。 復習に嬰	要する学習	時間:概ね	90 分を目安とする。
課題へのフィードバック	課題の回答	答に問題	がある場合、コメント	~を行なう。					
	(明祖總法	こおける	定期試験:実施() t)] .781.1				
成績評価						0%) 極點能由	:【 ≉堀4	5 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 	0 %)
教科書			レポート・課題 (20 %)、小ア	∧ r (60	%/、 / (文美態度	. 【 傾極的	シ <i>舎ル</i> μ 】 (2	·U /0/
参考文献	_		ト IT 塾 IT パスポート	、	きたみりゅ	らじ お術証論:	针)		
	11/ \1	-v1 / ^	- 11 至 11 ハハか -	19시마 이 누킨 (C 1C077 19	ノ ン、 3× yil pT iiii'	/		
補足事項									

科 目 名	信	₹ 太 兄 <i>太</i> 刀 .∓		単位数	2	授業時間数	3 0					
11 11 11	IH		五1日7日	平 匹 奴	2	汉采吋间效	3.0	担当教員	えもと まさし 江本 全志			
ナンハ゛リンク゛コート゛		PRO3	233	授業形態	演習	実務経験			11年 主心			
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()					
授業の	マクロを	用いたエ	クセルの応用的な	€操作、Blender	による 3DCG	モデル制作、AI	入門、Google	フォームを用い	た Web アンケートの作成、動画制			
内 容	作、PDF 線	編集など	を学びます。									
到達目標	1. エ:	クセル	の応用的な操	作を身につい	ナている。							
	2. クラ	ラウド	サービスの操	作を身につい	けている。							
	3. 動區	画編集	の操作を身に	つけている。								
学位授与方針	幼児教育	『学科() ‡	也域保育学科	()文化表現学	科 (3)					
授業計画	签1回	内容	ボノガンフ				予習	シラバスを読ん	んでおく			
	第1回	门谷	ガイダンス				復習	この科目で習	得すべき内容を理解する			
	第2回	内容	ェクセル活用①) エクセルマク	カの甘味		予習	マクロについ	て調べる			
	第 2 凹	门谷	エクビル佰用は) エクビルマク	ログ基礎		復習	マクロの操作	を復習する			
	第3回	内容	ェクセル活田の	ンエクセルマク	, 17		予習	マクロの活用	について調べる			
	27 J	1.1/11	سار 17 د/۲ ال		<u> </u>		復習	マクロの操作	を復習する			
	第4回	内容	エクセル活田の) まとめて PDF	出力かど		予習	PDF について記	間べる			
	м, ты	1 3/11	2 / 6/11/11/6	, ac , c	ш///-а С		復習	PDF 出力マクロ	コを復習する			
	第5回	内容	Blender による	3DCG モデル制作	乍①		予習	Blender につい	いて調べる			
							復習	図形の操作を	復習する			
	第6回	内容	Blender による	3DCG モデル制作	乍②		予習	作る 3D モデル	んてって考える			
),, o Li		Dienael (= ov g	0200 2 7 7 1111			復習	図形の加工の操作について復習する				
	第7回	内容	Blender による	3DCG モデル制作	乍(3)		予習	作る 3D モデル	んについて考える			
							復習	図形の加工の	操作について復習する			
	第8回	内容	AI 入門①				予習	AI について調	べる			
							復習	AI の事柄につ	いて復習する			
	第9回	内容	AI 入門②				予習	AIの応用について調べる				
							復習	AI の活用を復				
	第 10 回	内容	クラウド スク	リプトによる Go	ogle フォーム	4作成	予習		ムについて調べる			
							復習		使用されるコマンドを復習する			
	第11回	内容	バズる動画を目	目指した作品制作	三①(グルーフ	プワーク)	予習		動画について調べる			
							復習	動画制作の計				
	第 12 回	内容	バズる動画を目	目指した作品制作	三②(グルーン	プワーク)	予習	動画制作の流				
							復習	動画制作の操				
	第 13 回	内容	バズる動画を目	目指した作品制作	三③(グルーフ	プワーク)	予習	動画制作の流				
							復習	2711 111411 4111				
	第14回	内容	バズる動画を目	目指した作品制作	三④(グルーフ	プワーク)	予習 復習	動画制作の流				
							予習	PDF 編集につい				
	第15回	内容	PDF 編集・まと	め			復習		した課題を振り返る			
		L 予習)	<u> </u> こ要する学習時	間:概ね 20	分を目安と、	する。 復習に			5 分を目安とする。			
課題へのフィ ードバック	学生が作品		題に問題がある場			, wo KAN	~ , ~ 1 E	1 104 + 1984 W	- ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			
B ** * * * * *	試験期間	こおける	定期試験:実施	() する/ (○)しない	ı						
成績評価			レポート・課題				%)					
教科書			ルを配布する。			, ,,,,						
参考文献	なし											
	ルーブリ	ック:ht	tps://drive.goo	gle.com/drive/	folders/1raR	rEUUbGhHROvYzg(Oy4ihzgvdFu-	OWE?usp=sharing	(本科目名のファイルを参照)			
補足事項			業であるが、オン						. =2			

								1	Г
科 目 名	<u>آ</u>	風土と	文化	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	おいかわ みちゆき
ナンハ゛リンク゛コート゛		CUL3	3213	授業形態	講義	実務経験		担当教員	及川 道之
授業方式	対面	•	遠隔 ・	その他()		
授業の	歴史・自然	然環境と	文化との関係につ	いて学ぶ。特に	「古都」の魅	力について、み゜	やこが大和(現在の奈良県) の)明日香に置かれていた時代からの
内 容	歴史をたる	どる。都	という空間が現代	代に生きる私たち	の感性に及る	ぎしている様ざま	な影響につい	いて考察する。	
到達目標			史的展開と特 土の関わりに						
学位授与方針	幼児教育	学科(() 均	地域保育学科	()文化表現学科	斗 (1、:	2)	
授業計画	## 1 D	上点	広場の1/上かり		の川田油文は	1	予習	日本国内の「-	世界遺産」について調べる
	第1回	内容	技業の始まりに	こあたって〜日本	の世界退産に	->)(1(復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる
	答り同	由宏	ボ 自のため > ①)			予習	飛鳥について	調べる
	第2回	内容	飛鳥のみやこ①)			復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる
	第3回	内尔	孤自のため ~ 6)			予習	飛鳥の歴史と	飛鳥を詠んだ和歌を調べる
	知ら四	内容	飛鳥のみやこ②				復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる
	第4回	内容	近江京と藤原京				予習	近江国の歴史	と地理について調べる
		四日	近江京と際原方				復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる
	第5回	内容	藤原京から平城	; 古へ			予習	遷都の歴史と	藤原京について調べる
	30 O E	L 1/47	かがない。	CAR.			復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる
	第6回	内容	平城京の実態				予習	平城京の歴史	と地理について調べる
	мощ	1.1/11	「処水や天感				復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる
	第7回	内容	平城京と社寺				予習	春日大社と興	福寺について調べる
	77 · II	1 3.11	1 39071 C 12 4				復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる
	第8回	内容	東大寺と正倉院	2			予習	聖武天皇と大	仏建立について調べる
	214 - 17		7,0000				復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる
	第9回	内容	平城京から長岡	京へ			予習	長岡京につい	て調べる
			, ,,,,,,,,				復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる
	第 10 回	内容	怨霊と長岡京				予習	平安遷都前後	の歴史を調べる
							復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる
	第11回	内容	平安遷都の真相	1			予習	御霊について	調べる
							復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる
	第 12 回	内容	平安京の社寺				予習		神社と東寺について調べる
							復習		モをノートにまとめる
	第 13 回	内容	境域の内と外				予習	京域と境につい	***
							復習		モをノートにまとめる
	第 14 回	内容	秀吉による平安	京再建			予習 4777	応仁の乱につい	
							復習		モをノートにまとめる
	第 15 回	内容	平泉~北の「み	べつこ			予習	平泉について	
		৴ . যুৱ ১ ≃ =	エナッ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆	. I III 30 0 0 1	+. p +) 1 ·	7 (ETT) = T	復習		モをノートにまとめる
÷⊞	-	丁省に5	要する字督時間	: 概ね60分	を目安とする	5。 復督に要	やする字習時	前: 概ね12	0 分を目安とする。
課題へのフィードバック	提出時にこ	コメント	する						
改建新 压	試験期間に	こおける	定期試験:実施	() する/ (○) しない				
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験(%)、レポート	・課題(70	%)、作品・発表	: (%),	実技 (%)、	授業態度【主体性 】(30%)
教科書	資料を配る	布する							
参考文献	必要に応じ	じて指示	する						
補足事項									

科目名	文	化を記	方ねる	単位数	2	授業時間数	3 0		つちや みゆう		
ナンハ゛リンク゛コート゛		CUL3	221	授業形態	演習	実務経験		担当教員	土屋 深優		
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()				
授業の	京都の歴史	史、文化	、伝統工芸等につ	ついて、各自の学	学びたいテーマ	か を設定し、12月	初旬に実際に	_現地へ訪ねテー	ーマに合わせて学習する。		
内 容	事前学習る	として、	事前調査と行動計	計画の作成を行い	、 現地訪問後	後の事後学習とし	て、学んだこ	とを発表する。			
刘本口捶	4 #3	÷ 24 77 1	にわいて ニ	一の部点	上いこと	マの東芸部	木) / 玉 🗦		元 4. フ		
到達目標			において、テ を滞りたく宝						ぐさる ることができる		
			を確りなく夫 において、自								
学位授与方針) 均			文化表現学科			N- (C 2		
授業計画	917L4X H	7-7-1) 1			人们权列于	予習	・ / シラバスを読/	んでおく		
12 未 川 岡	第1回	内容	オリエンテーシ	ョン			復習	授業の進め方	·		
							予習		を用意しておく		
	第2回	内容	グループ決め、	テーマ設定			復習		せた訪問先を検討する		
							予習	テーマに合わ	せた訪問先の候補を用意しておく		
	第3回	内容	テーマに合わせ	たオンライン調	『		復習		移動時間を整理する		
							予習		査の内容を整理しておく		
	第4回	内容	行動計画の作成	Ì			復習		成し、提出する		
							予習		れる場所を確認しておく		
	第5回	内容	京都を歩くI				復習		パンフレットを整理する		
							予習		画を改めて確認する		
	第6回	内容	京都を歩くI-	- 2			復習	入場拝観券やパンフレットを整理する			
							予習	当日の行動計	画を改めて確認する		
	第7回	内容	京都を歩くI-	- 3			復習	入場拝観券や	パンフレットを整理する		
							予習	当日の行動計	画を改めて確認する		
	第8回	内容	京都を歩くⅡ				復習	入場拝観券や	パンフレットを整理する		
							予習	当日の行動計	画を改めて確認する		
	第9回	内容	京都を歩くⅡ-	- 2			復習	入場拝観券や	パンフレットを整理する		
							予習	当日の行動計	画を改めて確認する		
	第 10 回	内容	京都を歩くⅡ-	- 3			復習	入場拝観券や	パンフレットを整理する		
	Mr. 4.4	4.4	ale den de de la rec				予習	当日の行動計	画を改めて確認する		
	第11回	内容	京都を歩くⅢ				復習	入場拝観券や	パンフレットを整理する		
	第 10 回	内宏	古知た止ノIII	0			予習	当日の行動計	画を改めて確認する		
	第 12 回	内容	京都を歩くⅢ-				復習	入場拝観券や	パンフレットを整理する		
	第 13 回	内容	古押た牛ノ田				予習	当日の行動計	画を改めて確認する		
	개 10 III	rl谷	京都を歩くⅢ-	J			復習	入場拝観券や	パンフレットを整理する		
	第 14 回	内容	発表の準備				予習	実際に行動し	た記録を整理しておく		
	NA TT ECI	1 1/17	ルシベックサーク				復習	発表資料を完成	成させ、提出する		
	第 15 回	内容	発表				予習	発表の練習を	する		
	⊢		/				復習	自身の発表の	振り返りを行う ローロー		
	-	予習に見	要する学習時間	: 概ね 30	分を目安とて	する。 復習に	要する学習	時間:概ね :	30 分を目安とする。		
課題へのフィ ードバック	研修計画は	および発	表について口頭で	ごコメントします	÷						
	試験期間	こおける	定期試験:実施	() する/ (したい						
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験(%)、レポート	・課題(40%))、作品・発表	(30%)、実技	(%)、授業	態度【現地活動の積極性】(30%)		
教科書	指定しませ	せん。授	業内で資料を配布	万します							
参考文献	指定しませ	せん。必	要に応じて授業内	可で指示します。							
₩n + ~	京都を歩くⅠ~Ⅲは2泊3日の京都における集中講義です										
補足事項	評価基準	(ルーブ	リック): https:	//drive.google	.com/file/d/	lu1LHZSrnVtWzql	BVS-4eYddW2U	JbbGP3H/view?us	p=sharing		

科目名	- -	由七学		兴 / **	2	松类叶胆粉	3 0		
件 日 名	白男	以 又子	で記む	単位数	Δ	授業時間数	3.0	担当教員	おいかわ みちゆき
ナンハ゛リンク゛コート゛		CUL3	3222	授業形態	講義	実務経験			及川 道之
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()		
授業の	8世紀初8	かに成立	したと伝わる『さ	古事記』の上巻を	を読み進める。	上巻には神々の	世界が描かれ	1ており、その護	E生から始まる様々な神の姿や国土
内 容	の起源、参	多くの事	象の由来などを語	吾る日本神話にて	oいて丁寧な解	¥説を加え、相互	に対話を重ね	って読み解いてい	<.
到達目標	1. 日2	大神話	の実相につい	 ての理解を沒					
			話を通じて日				ている。		
	3. 主要	要な神	の特徴につい	て理解してレ	いる。				
学位授与方針	幼児教育	学科 () 均	也域保育学科	()文化表現学和	斗 (1、2	2)	
授業計画	*** • F	40		- 1- 1			予習	日本の神話に	ついて調べる
	第1回	内容	授業の始まりに	こあたって			復習	神話の特性と	歴史についてノートにまとめる
							予習	古事記の成立に	こついて調べる
	第2回	内容	「序」を読む				復習		至るまでの歴史的背景をノートに
							 予習	まとめる 疑問点を書き	
	第3回	内容	世界の始まり	「天地初発の時」	1		復習		ーー・・・・ して読めるよう繰り返し練習する
							予習	疑問点を書き	
	第4回	内容	世界の始まり	「天地初発の時」	2		復習	内容をノート	
							予習		
	第5回	内容	国土の成り立ち	っ「大八島国の誕	E生」		復習		こついてノートにまとめる
							予習		発問点を書き出しておく
	第6回	内容	死の起源とあの)世「黄泉国訪問]]		復習		生の経緯をノートにまとめる
							予習		全の経緯をクートによどめる
	第7回	内容	最高神天照大御	神の誕生「禊と	三貴子」		復習		発線をノートにまとめる
							予習		発問点を書き出しておく
	第8回	内容	アマテラスとス	、サノヲ			復習		。 ら誕生した神をノートにまとめる
							予習		の誕生した杯をクードによどめる
	第9回	内容	アマテラスの岩	屋戸籠り			復習		************************************
							予習		を問点を書き出しておく
	第 10 回	内容	八俣の大蛇と	「八雲たつ出雲」			復習		雲の関りをノートにまとめる
							予習		会の房ケモケートによどのも 経問点を書き出しておく
	第11回	内容	オオクニヌシと	: 因幡の白ウサキ	2		復習	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	での経緯をノートにまとめる
							予習		発問点を書き出しておく
	第 12 回	内容	国譲りと出雲大	六社			復習		。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
							予習		グライによどめる 経問点を書き出しておく
	第 13 回	内容	天孫降臨と美女	マ神コノ花のサク	ヤビメ		復習		後についてノートにまとめる
							予習		疑問点を書き出しておく
	第 14 回	内容	海幸彦と山幸彦	Ē			復習		乗についてノートにまとめる
							予習		展開をノートにまとめる
	第 15 回	内容	授業の終わりに	こあたって			復習		声に出して読んで理解に努める
	子.巫	L に要す	 - る学習時間・#		うを目安レす	る。復習に			20 分を目安とする。
課題へのフィ	提出時に			<u> </u>	, , , , , , ,	JO KEI	~ \ ~ 1 H	*154 · 1864 cv T	LI MCHACTO
ードバック	3 hpt 11-44	- 1		/ \ > =	0) , , ,				
成績評価			定期試験:実施			V) / = ====	(H / 0/1 17	Mik John the T San Jacob T Y /
	成績評価の	り方法:	筆記試験(%)、レポート・	課題(70	%)、作品・発表	(%)、実	技(%)、授	業態度【 主体性 】(30 %)
教科書	資料を配布	त्ति							
参考文献	必要に応し	ごて指示	する						
補足事項									

科目名	近位	弋文学	:を読む	単位数	2	授業時間数	3 0			
ナンハ゛リンク゛コート゛		CUL3	3223	授業形態	講義	実務経験		担当教員	こしみず ゆうこ 小清水 裕子	
授業方式	対面		遠隔 •	その他 ()			
	<u> </u>				++++ 160	- /6-tv)		126 . 2	~ > C (b -t-) \(b -t = b -t	
授業の									の近代文学に親しみ、作品を味わ	
内 容	り姿勢を	ぎりとと	もに、近代文学の	り 研究に関する#	を促的な事例に	こついく理解する	ことを目的と	:する。		
到達目標	1. 近何	弋文学	の作品を読解	して考察した	こことを表現		できる。			
	2. 近何	大文学	の研究につい	ての基礎的な	よ事項を理解	解している。				
	3. 近何	弋文学	の作品を読解	したことを連	通して、近1	代文学史を理	解している	5.		
	4. 近何	弋文学	作品の解釈の	多様性につい	(て理解し	ている。				
学位授与方針	幼児教育	学科() ±	也域保育学科	()文化表現学和	斗(1.2.3)		
授業計画	签1日	由宏	ボノガンコ コ	5.仏士学の研究の	\ 11'7'#k		予習	シラバスを読る	み、内容を理解する	
	第1回	内容	ガイタンへ、別	近代文学の研究 <i>の</i>	を受		復習	取り上げる近位	代文学の作品について確認する	
	祭り同	由宏	幸田露伴「五重	丘 場:			予習	幸田露伴「五〕	重塔」を読む	
	第2回	内容	羊口路仟「五」	基 冶」			復習	作品と作者、対	近代文学の黎明について整理する	
	Mr. o. 🖂	4.0	the made full. I forme large				予習	森鷗外「舞姫」	〕読む	
	第3回	内容	森鷗外「舞姫」				復習	作品と作者、	鷗外の影響について整理する	
	675 A 🖂	4.0	bz #	1 2 3 4			予習	樋口一葉「たり	けくらべ」を読む	
	第4回	内容	樋口一葉「たり	すくらべ]			復習	作品と作者、注	近代女性文学について整理する	
	600 = I	4.4	# # # #				予習	夏目漱石「夢-	十夜」を読む	
	第5回	内容	夏目漱石「夢十	卜攸」			復習	作品と作者、	明治期の高踏派について整理する	
	Mr. o. 🗆	4.4	Lating D - Tu	, 101 mg.			予習	与謝野晶子「ä	みだれ髪」を読む	
	第6回	内容	与謝野晶子「み	ケたれ髪」			復習	作品と作者、女性の近代化について整理する		
	## = D	4.4	et et til I fal	45.			予習	島崎藤村「破	成」を読む	
	第7回	内容	島崎藤村「破刑	艾」			復習	作品と作者、	自然主義文学について整理する	
	Mr. o. 🖂	4.4		±1			予習	志賀直哉「城崎	崎にて」を読む	
	第8回	内容	志賀直哉「城崎	命(こて]			復習	作品と作者、	白樺派について整理する	
	<i>tt</i>	4.4		L. III 6			予習	芥川龍之介「	蜘蛛の糸」を読む	
	第9回	内容	芥川龍之介「蝴	即蛛の糸」			復習	作新と作者、対	近代児童文学の始まりを整理する	
	W 10 []	4.0					予習	中島敦「山月	記」を読む	
	第 10 回	内容	中島敦「山月言	c]			復習	作品と作者、「	中国古典との関わりを整理する	
	/#: 11 E	4.0		11 = 7 ±1.			予習	高村光太郎「	智恵子抄」を読む	
	第11回	内容	高村光太郎「智	5思于抄]			復習	作品と作者、前	韻文作品について整理する	
	/#: 10 E	山水		コ外学の本。			予習	宮沢賢治「銀	可鉄道の夜」を読む	
	第 12 回	内容	宮沢賢治「銀河	当跃担の仅」			復習	作品と作者、	理想郷の志向について整理する	
	當 10 回	内尔	川提庫出「十#				予習	川端康成「古	都」を読む	
	第 13 回	内容	川端康成「古都				復習	作品と作者、	ノーベル賞受賞の意義を整理する	
	當 1 4 🖂	内容	三島由紀夫「金				予習	三島由紀夫「金	金閣寺」を読む	
	第 14 回	rli谷	—────────────────────────────────────	区削寸]			復習	作品と作者、	その美意識について整理する	
	After : -		VE 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				予習	ノートやレポー	ートを自己点検し、復習する	
	第 15 回	内容	近代文学のまと	とめ			復習	作者や作品おの基礎事項を	よび作品のジャンルや近代文学史 整理する	
		<u>-</u> 予習に	 :要する学習時[間:概ね80分	 }を目安とす	· る。 復習に	┗ 要する学習問		^{産程する}) 0分を目安とする。	
課題へのフィ			ポート及び、発え							
ードバック	₩₩ 11日1日	~ UIL V		меил (°°°)			- M - C \ 1T E		14 / 0	
	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (○)しない					
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験(%)、レポート	・課題(50%	%)、作品・発表	(20 %))、実技(%)、授業態度【主に振り返りシート	
	などプリン	ント提出] (30%)							
教科書										
参考文献	適宜、提売	テレます								
シラスIII	ASIL VE	y	U							

科 目 名	Ŧ目 A	华士学	を読む	当	2	松类吐胆粉	3 0			
件 日 名	九	人人子	· 在即任	単位数	2	授業時間数	3.0	担当教員	さとう じゅっと 佐藤 ボ人	
ナンハ゛リンク゛コート゛		CUL3	223	授業形態	講義	実務経験			在藤 近 八	
授業方式	対面	•	遠隔 ・	その他()			
授業の	日本の現代	代小説作	品を実際に読んて	でそれらについて	ての読解を深⊗	うます。また該当	4作品を取り」	上げて合評形式で	での読書会を行ない、それを通して	
内 容	自分の読	みを語る	技術も養います。	さらに、いまん	小説を読むにま	ったって有効と思	まわれる現代の)思想や哲学やサ	ナブカルチャーの知識も身に着け、	
	より豊かり	こ(かつ	楽しく)小説を料	青読できるよう に	こなることを目	指します。				
到達目標	1. 精語	読した	小説について	自らの読みを	と言葉にして	て書く/語る	ことができ	きる		
			解や批評のた							
	3.作品	品を批	評することを	通して自らの)思考を深る	める技術を習	得している	3		
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科	()文化表現学科	T)		
授業計画	第1回	内容	ガイダンス、宇	≧佐見りん「かか	・」の紹介		予習	シラバスを確	•	
							復習	「かか」の精		
	第2回	内容	宇佐見りん「カ	ゝゕ」についての	合評および講	義	予習		をまとめておく	
							復習		て「かか」の再読	
	第3回	内容	現代の思想につ	かいて			予習		籍を読んでおく	
							復習		扱った書籍を読んでみる	
	第4回	内容	宇佐見りん「推	Éし、燃ゆ」の 紹	引介		予習		の宇佐見りんについて調べておく	
							復習	「推し、燃ゆ」		
	第5回	内容	宇佐見りん「推	Éし、燃ゆ」につ	いての合評お	よび講義	予習		をまとめておく	
							復習		て「推し、燃ゆ」の再読	
	第6回	内容	現代の哲学につ	かいて			予習		について調べておく	
							復習	授業内で取り扱った書籍を読んでみる 「かか」「推し、燃ゆ」の再読		
	第7回	内容	宇佐見りん「く	るまの娘」の紹	3介		予習			
							復習	「くるまの娘」		
	第8回	内容	宇佐見りん「く	るまの娘」につ	いての合評お	よび講義	予習 復習		をまとめておく 	
							予習		孤島の飛来人」の精読	
	第9回	内容	山野辺太郎の小	説について			復習	,,	扱った書籍を読んでみる	
							予習	配布した作品		
	第 10 回	内容	文芸誌の最前線	限作品 1			復習	配布した作品		
							予習	配布した作品		
	第11回	内容	文芸誌の最前線	身作品 2			復習	配布した作品		
							予習	案内した事柄	 について調べておく	
	第 12 回	内容	現代の批評につ	いいて			復習		扱った書籍を読んでみる	
							予習	案内した事柄	について調べておく	
	第13回	内容	テレビゲーム/	携帯ゲーム作品	について		復習	授業内で取り	扱った書籍を読んでみる	
		1					予習	案内した事柄	について調べておく	
	第 14 回	内容	現代ジェンダー	-論 (紹介)			復習	配布した論文	の精読	
	tota :	J- 7-	#B /b - 8	26 /21mic			予習	討議での発言	をまとめておく	
	第 15 回	内容	現代ジェンダー	-論 (討議)			復習	討議を踏まえ	て配布した論文の再読	
		予習に	要する学習時間	:概ね 90	分を目安とて	する。 復習 に	- 要する学習	時間:概ね	90 分を目安とする。	
課題へのフィードバック	授業内で	コメント	する。必要な場合	合は個別の質問に	こも答える。					
	試験期間	こおける	定期試験:実施	() する/ (○) しない					
成績評価)、作品・発表	(30%)、実技	(%)、授業	態度【積極参加】(10%)	
教科書			いは指示する。	•						
参考文献	授業内でi	適宜指示	する。							
補足事項	講義内容は	は受講者	数や合評の進行原	ま合により変更す	トる場合がある	0.0				
1111/C 7: X	21.4×1.4×11.1	, CDIT [2]		/		-				

科目名	生	涯学習		単位数	2	授業時間数	3 0								
								担当教員	つちゃ みゅう 土屋 深優						
ナンハ゛リンク゛コート゛		LIS3	221	授業形態	講義	実務経験			工生、水及						
授業方式	対面	•	遠隔 ・	その他()								
授業の	図書館、博	専物館、	文書館等の MLA	機関は、生涯学	習を支援する	社会教育機関でる	ある。本授業に	は、学習の支援者	斉としての司書の役割を理解し、生						
内 容	涯学習の歴	歷史、意	義、理念、技法に	ついて講義を行	う。また、講	義の内容を踏ま	えて、生涯学	習を支援する公 的	り機関へ訪問し、実際の生涯学習支						
	援について	て実地で	学ぶ。												
到達目標	1. 生	涯学習	の意義、理念	なを理解して	いる										
	2. 各	発達段	は階における生	E涯学習の形	式、内容を	理解し、学	習計画を立	てることがて	できる						
	3. 生	涯学習	において図書	善館、博物館	、文書館が	担う役割を到を到する。	理解し、説	明できる							
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科	(2, 3,	5)文化表	現学科 (]	1, 2, 3, 4	.)						
授業計画	第1回	内容	オリエンテーシ	/ョン			予習	シラバスを読ん							
							復習	授業の内容と	進め方について理解する 						
	第2回	内容	生涯学習の定義	を意義			予習	生涯学習と成	人教育の違いを調べる						
							復習	生涯学習の意							
	第3回	内容	生涯学習の理念	と歴史			予習		育について調べる						
			復習 生涯学習の理念の展開を理解する												
	第4回	内容	生涯教育に関連	重する法律			予習	2027 112000	p. C 1 pa / G						
							復習		涯学習の関連を理解する						
	第5回	内容	生涯の発達段階	背ごとの学習内容	?		予習		る生涯学習の内容を調べる						
							復習		の生涯学習の違いを理解する						
	第6回	内容	生涯学習を支援	受する機関、人々	、生涯学習計	-画	予習 復習	公民館の役割	を調べる 正学習支援の意義をまとめる						
							- 復百 - 予習		<u></u> 正学習の違いを調べる						
	第7回	内容	生涯学習におけ	する教育プログラ	э́ Д		復習		について理解する						
							予習		ける成果発表の機会を調べる						
	第8回	内容	生涯学習の評価	あと成果の活用			復習		価法について理解する						
							予習		行う生涯学習の事例を調べる						
	第9回	内容	生涯学習と情報	ž			復習		の重要性を理解する						
			生涯学習支援機	選問における支援	受①(グルーフ	プワーク・実地	予習		事業について調べる						
	第 10 回	内容	学習)				復習	実地学習の内容							
							予習	自身の生涯学	 習の記録をまとめておく						
	第 11 回	内容	生涯学習プロク	ブムの作成①	(グループワー	-ク)	復習	役割ごとの提出	出物作成を進める						
			4 75 74 75 0 7	**	() 8		予習	役割ごとの提品	出物作成を進める						
	第 12 回	内容	生涯字習ブロク	「ラムの作成②	(クループワー	-ク)	復習	提出物を完成	させる						
	## 10 FF	中央	ガループロ と	の出用が生(か	《丰)		予習	発表の練習を	しておく						
	第 13 回	内容	クルーノリーク	の成果発表(発	E 4又)		復習	発表後のフィ	ードバックをまとめる						
	第 14 回	内容	生涯学翌 支 择 地	後関の見学(実地			予習	訪問先の支援	事業について調べる						
	20 14 미	1147	上1年日入16份	いぶップルテ (大月	3 F 🛘 /		復習	実地学習の内容	容をまとめる						
	第 15 回	内容	これからの生涯	E学習支援の展望	<u> </u>		予習	生涯学習につい	いてのニュースを読む						
							復習	自身の生涯学	習について計画を立ててみる						
		予習	に要する学習時	評間:概ね60g	分を目安とす	-る。 復習に	要する学習	時間: 概ね 120	0分を目安とする。						
課題へのフィ ードバック	グループリ	フークの	成果について相互	正評価の結果を追	区却します。ま	ミた、レポートに	一ついて、希望	者にはコメント	を返却します。						
成績評価			定期試験:実施			作品・発表 (20)	%) 宝技 (%) 授業能用	度【グループワークの貢献】(40%)						
教科書			業資料を配布しま		(00 /0/ <u>)</u>	п на лах (30	/·// 大汉(/0/、12末間	~ • / / / / / / / / / / / / / / / / / /						
拟杆音					mate / ···	L L == \									
参考文献			めざす人への生涯				(New Year)								
			報学1 生涯学習			<u> </u>			ニューの中央と佐頭エーノいい						
補足事項									テストの内容を復習してください。						
	評価基準	評価基準(ルーブリック): https://drive.google.com/file/d/1U22jQmm1kZDkkNB_MUpQFJcQQ-6off6w/view?usp=sharing													

									1					
科目名	2	図書館	概論	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	つちや	みゆう				
ナンハ゛リンク゛コート゛		LIS32	211	授業形態	講義	実務経験		3	土屋	深優				
授業方式	対面	• }	遠隔 •	その他()							
授業の	司書資格耳	 反得の必	修科目かつ入門和	4目として、図書	 昏館の基礎知識	戦を学びます。ま	ぎ、図書館に	- 関する科目で共	・通する基礎知識・	基礎概念を学び				
内 容	ます。その	の後、図	書館の館種別に、	歷史、法制度、	社会での役害	削、サービスの内	羽容と意義、図	図書館職員の資格	各と業務内容、他機	銭関との連携、課				
	題と今後の	の展望に	ついて幅広く解説	見します。 授業で	では講義および	ば講義内容をより	深く理解する	ためのグループ	゚ディスカッション	を行います。				
到達目標	1. 図書	碁館の 歴	歴史と現状、	法制度につい	ヽて理解して	ている								
	2. 公封	共図書館	館を中心とす	る図書館サー	-ビスの内タ	容とその意義	について記	说明できる						
	3. 社会	会におり	ける図書館の	位置づけと他	也機関連携は	こついて説明	できる							
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	地域保育学科	(2,3,	5) [文化表現学科	斗(2、3、	4)					
授業計画	第1回	内容	オリエンテーシ	/ョン、図書館 <i>の</i>)種類と定義		予習	シラバスの内	容をよく読んでお	<				
							復習	本授業の内容	と進め方を理解す	る				
	第2回	内容	図書館の構成要	素と機能			予習	図書館の構成	要素について調べ	る				
							復習	図書館の館種	別機能を理解する					
	第3回	内容	図書館サービス	の社会的意義			予習	近隣の公共図	書館のウェブサイ	トに目を通す				
							復習		社会的意義を理解					
	第4回													
		4回 内容 図書館の歴史 復習 日本の公共図書館の歴史について理解する												
	第5回	内容	図書館法および	《関連法規			予習	図書館法を予						
							復習	図書館法の内		=+ 1. w				
	第6回	内容	知的自由と図書	F 館			予習		に関する宣言を予					
							復習		自由とは何か理解	, -				
	第7回	内容	前半のまとめ・	グループワーク	•		予習		自由に関する事例					
							復習		自由についてレポ	一トを書く				
	第8回	内容	国立図書館の制	度と機能			予習	納本図書館に		ノトにロシスナ				
							復習 予習		図書館のウェブサー公共図書館の違い	, ,				
	第9回	内容	公共図書館の制	度と機能			復習		機能について理解					
							予習		サービス対象を調					
	第 10 回	内容	学校図書館の制	度と機能			復習		館ウェブサイトに					
							予習		ウェブサイトを確	/				
	第 11 回	内容	大学図書館の制	度と機能・専門	図書館の制度	と機能	復習		サービス内容を確					
							予習		要な要件について					
	第 12 回	内容	図書館職員の種	類・資格・業務	5内容		復習		業務について理解					
							予習	MLA 連携とは						
	第13回	内容	図書館と他機関	月との連携			復習		館における連携・	協力を理解する				
							予習	図書館に関す	るニュースを読む					
	第 14 回	内容	近年の公共図書	ト館をめぐる議論	前と展望		復習	現代図書館界	の課題と展望を理	解する				
	Arte - = -	十二	May a de la	ar			予習	授業内で紹介	したニュースに目	を通す				
	第 15 回	内容	俊牛のまとめ・	グループワーク			復習	図書館の課題	についてレポート	を作成する				
	-	予習に弱	要する学習時間	:概ね 60 分	うを目安とす	る。復習に	要する学習	寺間:概ね 1	20 分を目安と	する。				
課題へのフィ ードバック	グループ!	フーク中	に口頭でコメント	いします。希望者	音にはレポート	・にコメントを返	却します							
	試験期間	こおける	定期試験:実施	() する/ (○) しない									
成績評価)、作品・発表((%)、実持	支 (%)、授	業態度【グループ	プワーク】 (30%)				
教科書			礎資料 第5版』											
3 人们 百								OF TEMPORE						
参考文献			学シリーズ1 区					₩÷L± ∧ \						
			学テキストシリー							N1 - 1 10 1 .				
補足事項	グループワークを行わない回は、授業内で小テストを行います(評価は「レポート・課題」に含めます)。小テストの内容を復習してください。													
	評価基準(ルーブリック): https://drive.google.com/file/d/1U22jQmmlkZDkkNB_MUpQFJcQQ-6off6w/view?usp=sharing													

科目名	図書館	館サー	ビス概論	単位数	2	授業時間数	3 0		~ d	7, 12.5	
ナンハ゛リンク゛コート゛		LIS32	212	授業形態	講義	実務経験		担当教員	土屋	^{みゆう} 深優	
授業方式	対面	• }	遠隔 •	その他()				
授業の	主に公共国	図書館に	おける図書館サー	-ビスについて.	概念と基礎を	1識を学びます。	まず 図書館	官サービスの定義	と、種類、意義につ	いて学び 個々	
717									ある分野について、		
内容			めます。グルーフ								
到 達 目 標			ーービスの内容								
	2. 図	書館サ	ービスを実践	まする上での.	基礎知識を	・獲得している	3				
	3. 近	年の図]書館サービス	スの現況と課	題について	説明できる					
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	地域保育学科 ((2,5)文化表現学和	科 (2、3	3 、4)			
授業計画	<i>m</i>	4.4	111			.,	予習	シラバスをよ	く読んでおく		
	第1回	内容	オリエンテーシ	/ョン・図書館サ	ービスとは何	Δ 2	復習	本授業の内容	と進め方を理解す	3	
	# 0 =	45	四妻炒点₩₩1	11 18-			予習	近隣の公共図	書館のウェブサイ	トを閲覧する	
	第2回	内容	図書館の機能と	ナービス			復習	図書館サービ	スの内容について	理解する	
	签 2 回	由宏	回事給斗. どっ	の歴史			予習	中小レポート	(授業内で紹介)	を予読する	
	第3回	内容	図書館サービス	、妙歴史			復習	図書館サービ	スの変遷について	理解する	
	年 4 日	由宏	回事於止 165	ナナミッ四ム			予習	図書館員の倫	理要綱を予読する		
	第4回	内容	図書館サービス	、を又える理念			復習	図書館サービ	スに関するガイド	ラインを読む	
	第5回	内容	資料提供サービ	× 7			予習	公共図書館の	貸出サービスにつ	ハて調べる	
	第 5回	內谷	貝が延供り一口	. ^			復習	資料提供サー	ビスの仕組みを理り	解する	
	第6回	内容	情報提供サービ	* 7			予習	レファレンス・	サービスについて	調べる	
	新り <u>円</u>	1.14F	月刊(1)(日代)				復習	情報提供サー	ビスの種類につい	て理解する	
	第7回	内容	世 顕 解 決 刑 サー	-ビス・多文化サ	トービス		予習	課題解決型サ	ービスとは何か調・	べる	
	W 1 E	L 144	环磨件以主 7	こハ 多久にり			復習	図書館の課題	解決型サービスに	ついてまとめる	
	第8回	内容	地域に合わせた	図書館サービス	く(グループワ	ー ク)	予習	コミュニティ	サービスとは何か	調べる	
	жоп	1.370	2019X1C 1/2 C / 2		. () /.))	, ,	復習	地域に合った	サービスについて	レポートを書く	
	第9回	内容	障害者サービス	、、アウトリーチ	ーとエクステン	ション	予習	デイジー資料	とは何か調べる		
	ул о Ц	7.11	14007 67			3 3 9	復習	公共図書館に:	おけるアウトリー	チ事例を調べる	
	第 10 回	内容	高齢者サービス	、児童サービス	ζ.		予習	回想法につい	て調べる		
			. , , , , , ,				復習	年代に合わせ	たサービスについ	て理解する	
	第 11 回	内容	図書館サービス	と著作権			予習	著作権法を予	読する		
							復習		る著作権ガイドラ		
	第 12 回	内容	利用者に合わせ	た図書館サービ	· :ス(グルーフ	゚ワーク)	予習		者接遇について調・		
							復習		用者接遇について		
	第 13 回	内容	図書館サービス	の連携と協力、	利用者への対	応と広報	予習		での図書館広報に	** *	
							復習		ス連携の事例を読え		
	第 14 回	内容	図書館サービス	、と危機管理			予習		る被災のニュース		
							復習		修復方法を調べて		
	第 15 回	内容	図書館サービス	の課題と展望			予習 復習		スに関するニュー		
		子 ,羽.	 に要する学習時	間・輝わる	公を日安レゴ	-ス 復羽に			スの展室について 0 分を目安とする		
課題へのフィ		1. 目	に女りる子自門	「川」、1944年 00 万	ルをロダこり	る。 後日に	女りの子白	1寸月1.19444 12	U 刀を 日女 こ y ?	ه لا	
一ドバック	グループ!	フーク中	に口頭でコメント	、します。希望者	音にはレポート	に対してコメン	トを返却しま	す			
1. //	計除 批問 (アセけて	定期試験:実施	() オスノ ((i) 1 781.3						
成績評価			定期試験: 美施 筆記試験() 作品· 発寿 ((%) 事	技 (%) 超	・ 業態度【グループ	ワーク】(30%)	
叔/・イパーキ・					ил,ю≥ (10 /0,	、17叫 尤久(/0/、天1	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	KISK I/W /	· / 1 (80 /0)	
教科書			業資料を配布しま								
参考文献	『現代図書	書館情報	学シリーズ4 図	書館サービス概	[論』(宮部賴-	子・編、樹村房)					
~ ~~~			館1 事例で学ぶ								
補足事項	グループワークを行わない回は、授業内で小テストを行います(評価は「レポート・課題」に含めます)。小テストの内容を復習してください。										
= 7 /	評価基準	(ルーブ	リック): https:	//drive.google.	.com/file/d/	IU22jQmm1kZDkkN	NB_MUpQFJcQQ-	-6off6w/view?us	sp=sharing		

A) D D	[日日	누나	ビス論	\(\frac{1}{2}\)	0	1억 3분 n+ HH W.	2.0		
科 目 名	汇	担り 一	一 一 一	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	つちや みゆう
ナンハ゛リンク゛コート゛		LIS32	222	授業形態	講義	実務経験		,,	土屋、深優
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()		
授業の	乳児から	ヤングア	ダルトまでを対象	見とした、子どり	も向け資料の管	管理と提供、子と	どもの読書を推	進する取り組み	、他機関との連携等について、基
内 容	本知識と打	支術の習	得を目指します。	また、いくつだ	かの単元につい	ヽてはグループワ	ワークを行い、	多様な視点を獲	得することを目指します。児童サ
	ービスのP	り、読み	聞かせ、ブックト	、一ク、ストー!	Jーテリング、	ビブリオバトル	については演	[習形式で理解を	深めます。
到達目標	1. 図書	善館に:	おける児童サ	ービスの意象	衰と取り組み	みについて理	解している	5	
	2. 児重	量向け?	資料の基礎知	識を理解し、	収集と提信	共について説	明できる		
	3. 子	どもの	読書を推進す	る取り組みを	と理解し、	実践できる			
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	地域保育学科	(1,2,	3, 5	文化表現学	学科(1、2 T	
授業計画	第1回	内容	オリエンテーシ				予習		容をよく読んでおく
			児童にとっての	読書の意味			復習	本授業の内容	
	第2回	内容	児童サービスの	意義と歴史、児	見童サービスの	管理と運営	予習		の意義とは何か調べる
							復習	, :	の意義と歴史について理解する
	第3回	内容	児童向け資料の	種類と提供			予習 (4.37)		も向け資料の種類を調べる
							復習		料提供方法を理解する
	第4回	内容	乳幼児サービス	、YA サービス			予習		トについて調べる
			~ 남대 라 6	. 1 . 1 . 1 . 1 . 1 . 1 . 1 . 1 . 1 . 1	na marakan	-7111	復習		ービスの違いについて理解する
	第5回	内容	学校図書館へのサービス	サーヒス、特別	リなニースをも	つ于ともへの	予習 復習		アについて調べる 公共図書館の連携について調べる
			y-LX				予習		公共凶音明の連携について調べる 意義について調べる
	第6回	内容	読み聞かせの意	(義と準備			復習		単備について理解する
							予習		音料を選び、練習をしておく
	第7回	内容	読み聞かせ演習	(発表)			復習		ポートにまとめる
							予習		資料を選び、練習をしておく
	第8回	内容	読み聞かせ演習	(発表) ②			復習		ポートにまとめる
							予習	読み聞かせの	
	第9回	内容	読み聞かせ演習	(発表) ③			復習	自己評価をレ	ポートにまとめる
							予習	ブックトーク(
	第 10 回	内容	ブックトークの	意義と準備			復習	ブックトーク(
							予習	ブックトーク(
	第11回	内容	ブックトーク演	[習(発表)			復習	自己評価をレ	ポートにまとめる
				- TT (7% - L) (0)			予習	ブックトーク(の演出を考え、練習しておく
	第 12 回	内容	ブックトーク演	[智(発表)②			復習	自己評価をレ	ポートにまとめる
	## 10 F	45	ストーリーテリ	ングの意義と準	単備、ビブリオ	バトルの意義	予習	ストーリーテ	リングの意義について調べる
	第 13 回	内容	と準備				復習	ストーリーテ	リングの準備について理解する
	第 14 回	内容	ストーリーテリ	ンガ淀羽 ビー	ブリナバトロギ	(及主)	予習	ストーリーテ	リングの作品を選定し、練習する
	知 14 凹	rl谷	ストーッーデリ	イン供白、ロノ	フォハトル側	日 (光衣)	復習	自己評価をレ	ポートにまとめる
	第 15 回	内容	児童サービスの) 課題と屈切 (/:	ブループローカ	計議)	予習	児童サービスの	の課題について調べる
	₩ 10 년	, 14	/LE/ LAV	MAC RE ()	,, ,	H J PdXL/	復習	児童サービスの	の展望について理解する
		予習	に要する学習問	持間:概ね90	分を目安とす	する。 復習に	工要する学習	時間: 概ね90	分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	課題及び	発表に対	してコメントを追	区却します					
成績評価			定期試験:実施 筆記試験()、作品・発表((40%)、実技	(%)、授業	態度【グループワーク】(20%)
教科書	指定しませ	せん。授	業資料を配布しま						
•			学シリーズ 6 児		(植松貞夫・4	命木佳苗・編 **	計村房)		
参考文献			チンゥーハ o					館協会)	
				•					
補足事項						····		-6off6w/view?us	

					I			Ī	Τ			
科 目 名	マンガ	・イラ	ラスト表現	単位数	2	授業時間数	3 0	· 担当教員	うえの けんたろう			
ナンハ゛リンク゛コート゛		MAC	3211	授業形態	演習	実務経験		造当教員	上野 顕太郎			
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()					
授業の	マンガ技法	去の基礎	的な部分を中心と	: した講義と制作	乍になるが、イ	ラスト表現と通	i底する部分が	ぶ多いので、学ぶ	点は多いと思う。			
内 容	マンガで	もイラス	トでも「描く喜び	ヾ」という、原初	刃の感情を忘れ	ないで欲しい。						
	基本的な抗	受業の内	容は、講義と説明	月の後、課題制作	乍という流れに	なる。						
到達目標	1. キー	ャラク	ターを創作で	きる。								
	2. マン	ノガのこ	文法を理解し	ている。								
	3.「絵	」を使	ごい、第3者に	伝えるとい	う事を身に	こつけている。						
学位授与方針	幼児教育	学科() 地	地域保育学科(()文化表現学科) (1, ;	3)				
授業計画	第1回	内容	【課題】自己紹	介マンガ。			予習	自分の分身と	なるキャラクターを創る。			
	7,4 - 7			.,, . , . ,			復習	キャラと世界	観の関係を考える。			
	第2回	内容	【演習】キャラ	クターを創る。			予習	描きたい世界	観に合うキャラクターを考える。			
	N I	1 7 1	ING TO	,, сл. 00			復習	今後は、様々	なキャラクターに応用する。			
	第3回	内容	【渖習】キャラ	クターを様々な	・角度から描く		予習	鏡や資料写真	を使い検討する。			
	мощ	1.144	IN HIS TOTAL	// <u>Clarina</u>	内及は「り面く	0	復習	身に付くまで	日々練習する。			
	第4回	内容	【淀羽】ランガ	「表現の「動き」			予習	マンガ表現の!	動きとは何かを考える。			
	377 4 ICI	1.144	【1典日】、マル	秋が ♡ 「動で」			復習	動かない物も	動かせる事を確認する。			
	第5回	内容	【演習】集中線	1 カケアミ			予習	ペンで描く事	に慣れておく。			
	36 O E	L 144	【原日】米丁树	., ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			復習	基本をアレン	ジしてみよう。			
	第6回	内容	【淀羽】立た世	iく(ロゴや効果	ユニュニュ (立の主相)		予習	文字のデザインを意識する。				
	おり凹	1.14	【供日】目で1世	1 (421/30/3	(目の表現)		復習	文字を立体的	に捉える。			
	第7回	内容	【淀羽】パーフ	を理解する1。			予習	パースの概要	について調べておく。			
	オーロ	1.14	【摂目】ハーハ	で圧併りる1。			復習	身近な物にパ	ースを当てはめてみる。			
	第8回	内容	【淀羽】パーフ	を理解する2。			予習	パースを使っ	た人物の配置を考える。			
	売 0凹	四谷	【便白】ハーハ	を理解すると。			復習	今後は実作業の	の中で習得してゆく事。			
	第9回	内容	「冷羽」よっち	クターを動かす	_		予習	自分のキャラ	クターを創る。			
	弗9凹	四台	【便音】ギヤノ	クターを動かり	0		復習	キャラクター	の動きを考える。			
	第 10 回	内容	「冷羽しょっち	カカートコー生	ilh (1.77)	÷ 1 \	予習	コマ割りを意	識してマンガを読む。			
	я 10 凹	四台	【便音】ギヤノ	クターとコマ害	り。(レイノ)	<i>)</i>	復習	コマの中にキ	ャラクターを配置する。			
	第11回	内容	「冷羽しょっち	クターに芝居を	.H.H.7 7+	ガンの町里	予習	フキダシの位	置を意識してマンガを読む。			
	界11回	四谷	【供白】イヤノ	ククーにと店を	刊りる。ノイ	グンの配直。	復習	フキダシも絵	の一部だという事を理解する。			
	第 12 回	内容	「淀羽】コンカ	・や映画のポスタ	7.二に分ど排回		予習	好きな扉絵や	ポスターを見る。			
	另 12 四	PIA	【映目】ベンル	へ吹画のホスク	に十分が特区	lo	復習	自分なりのレ	イアウトを考える。			
	第 13 回	内容	【課題】セリフ	田空ついガ			予習	セリフからマ	ンガの案を練る。			
	免 13 凹	四谷	【味趣】ピリノ	回たマンガ。			復習	自分でも挑戦	してみる。			
	笠 14 回	内容	【課題】ポース	*田空ランガ			予習	ポーズからマ	ンガの案を練る。			
	第 14 回	rJ台		一旦に「ノル。			復習	自分でも挑戦	してみる。			
	第 15 回	内容	【講義】マンカ	*表現			予習	マンガ表現と	は何かを考える。			
	另13回	1.14	【神殺】マンル	衣 坑。			復習	自分の表現ス	タイルを探す。			
	-	予習に昇	要する学習時間	: 概ね 30	分を目安とす	ける。 復習に	要する学習	時間:概ね:	30 分を目安とする。			
課題へのフィ ードバック	授業の最	後に講評	を行い質の向上を	:目指すと共に、	他の学生の作	品に触れる事で	、表現の幅を	広げます。				
	試験期間における定期試験:実施 (
成績評価	成績評価の方法: 筆記試験 (0%)、レポート・課題 (48%)、作品・発表 (0%)、実技 (47%)、授業態度【 集中力、居眠り 】 (5%)											
教科書	なし											
参考文献	なし	なし										
補足事項	講義の記録	录のため	の筆記用具。制作	のための画材	(鉛筆、消しコ	「ム、ペン、イン	ク、定規等)	を持参する事。	(用紙は学校が用意する)			

科目名	アニス	メーシ	ョン表現	単 位 数	2	授業時間数	3 0		うえの けんたろう		
ナンハ゛リンク゛コート゛		MAC3	3212	授業形態	演習	実務経験		担当教員	上野頭太郎		
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()		I		
授業の	コマ撮りを	を使い、	様々なアニメーシ	/ョン技法を学び	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						
内 容	個人製作で	では独自	の表現を、グルー	-プ制作ではコミ	ニュニケーショ	ョンを図り作品を	作りあげます	r.			
到達目標	1 IF 3	 きって1		を動かすり)	いる感覚を	身につけてい	<u> </u>				
刘连口标			の様々な技法					ハス			
			が保べな反伝 制作を通じ、				-и-шж С	(' ' Q ₀			
学位授与方針	幼児教育			也域保育学科()文化表現学程 シェン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン	母 (2	4)			
授業計画	917L4X H	1 11 (/ //	SWIN H 1711		7 7 1 2 2 1 1	予習	1	 せる大きさの小物を用意する。		
及来时回	第1回	内容	小物を動かす。	(動かし方と撮影	影)		復習	授業の再確認			
							予習		。 規を用意する。		
	第2回	内容	箱を動かす。(ペーパーアニメ)	1		復習	-	られているか、確認する。		
							予習	平面と立体で	文字を捉える。		
	第3回	内容	文字を動かす。	(ペーパーアニ)	メ)		復習	色んな素材を	動かしてみよう。		
							予習	場面や物語を	 考えておく。		
	第4回	内容	切り紙アニメ、	1 (2~5 分の化	作品を製作)		復習	必要な素材を	 考える。		
							予習	素材を揃え、	 撮影する。		
	第5回	内容	切り紙アニメ、	2			復習	次に完成させ	るように整える。		
	<i>(4)</i>		1-1-1-1-1	- (-t- b#.F.)	hard Alfa \		予習	時間内に完成	するように整える。		
	第6回	内容	切り紙アニメ、	3 (完成作品を	鑑賞)		復習	切り紙ならで	はの動きを考える。		
	** = =	-1-25	* 1.2	BB)	/++ 1.46 h & A	~ (4±33)	予習	改めて、日常	の動作を意識する。		
	第7回	内容	【グループ】人	、間アニメ、1((基本的な動き	(の練習)	復習	どんな場面を	創るか話し合う。		
	第8回	中位	[H' 2 1	期マーノ 0 /	(担 元 ナ 点(ァ)		予習	コマ撮りなら	ではの動きを考える。		
	弗8凹	内容	【クルーノ】人	、間アニメ、2((場面を割る)		復習	応用の為の案	を話し合う。		
	第9回	内容	【ガループ】人	、間アニメ、応用	1		予習	応用の為の素	材を用意する。		
	知り凹	L 1/4	1970 7170	、向ノーノ、心ホ]		復習	人間もコマ撮	りの素材となる事を理解する。		
	第 10 回	内容	【グループ】CM	1 制作 1			予習	CMを意識してテレビを観る。			
	уу 10 🖂	1 320	177. 71 On	ir ih31∟/ T			復習	何をどう伝え	るかを決定する。		
	第 11 回	内容	【グループ】CM	M 制作、2 (完成	対作品を鑑賞)		予習	必要な素材を	用意して撮影に臨む。		
	,,,			- 11711 (= 000%			復習	短い時間内に	情報を伝える事を意識する。		
	第 12 回	内容	【グループ】変	ご身、1(人間ア	'ニメ応用)		予習	「変身」とは何かを考える。			
							復習	制作内容を話し合う。			
	第 13 回	内容	【グループ】変	ご身、2			予習 (437)	各自作業内容			
							復習		、制作を進める。		
	第 14 回	内容	【グループ】変	ご身、3			予習		が終わるように調整する。		
							復習		合うように完成させる。		
	第 15 回	内容	発表会(上映及	び、制作過程の	話、工夫等)		予習 		役割分担を決める。 		
		ト型 に 田	要する学習時間	· 橅わ 20.	分を目安と	よろ 復羽い			^{点を検討する。} 30 分を目安とする。		
課題へのフィ	J	「日に多	よれの十月四川	· 194.42 30)	刀を口女と	9 3。 1を目に	-女りる子目	14411111111111111111111111111111111111	50 万を日女とする。		
ードバック	発表会で他の学生作品に触れる事で可能性を広げ、制作作品に対する修正点やアドバイスにより質の向上を目指します。										
成績評価	試験期間における定期試験:実施() する/(○) しない 成績評価の方法: 筆記試験(0%)、レポート・課題(25%)個人製作(35%)、グループ制作(35%)、授業態度【 集中力、居眠り 】(5%)										
教科書	なし										
参考文献	なし										
	撮影用に	i Pad	やスマートフォー	-ン、それらの料	器を固定する	る器具が必要					
補足事項			MA KOMAJ				ダウンロード	して、内容を押れ	屋しておく事。		
1111/L 7 - X			に案を練るための					/ (NE C 1P)			
	11 AH C 4X1		. >1 = 1/1 U / C = >7 V.		••						

科 目 名		マンブ	が創作	単位数	2	授業時間数	3 0		うえの けんたろう		
ナンバ゛リング゛コート゛		MAC	3221	授業形態	演習	実務経験		担当教員	上野 顕太郎		
授業方式	対面	•	遠隔 ・ そ	の他()				
授業の 内容	絵が得意で 最終的に	では無い は短編マ	法を中心に学ぶので 者にとっても意義の ンガを製作します。	のある授業になり		こついては、各自	の研鑽事項	i となります。			
到達目標	2. 講郭	&内容	現への理解を深 を咀嚼し、自分 ∙ジのオリジナル	の表現に生た							
学位授与方針	幼児教育	学科() 地填	或保育学科 ()文化表現学和	科 (3)			
授業計画	第1回	内容	【課題】自己紹介	`マンガ			予習 復習	自分を紹介する魅せる自己紹介	るポイントを考えておく。 介が出来たか。		
	第2回	内容	【講義】マンガの)文法、演出。			予習	マンガの文法	とは何か、考えておく。		
									生所する事。 のための用具を用意する。		
	第3回	内容	【演習】アナロク	「作業の手順。			予習 復習	使い方に慣れ			
							予習		る。 		
	第4回	内容	【課題】読みやす	「いマンガ(マン	がの文法)。		復習	<u> </u>	スパーテルのペッ・パーラスで。 		
							予習		る工人を与んる。 		
	第5回	内容	【課題】会話シー	-ンの工夫。			復習		ン - ン を 忌職 y る。 		
							予習	-			
	第6回	内容	【演習】感情を表	現する。			復習	マンガにおける感情表現について調べる。 色んな感情を考える。			
							予習	マンガ作品の、セリフの無いシーンを探す。			
	第7回	内容	【課題】サイレン	トで描く。							
							復習	絵のみで伝え			
	第8回	内容	【課題】異なる視	見点で描く。			予習		ら見る事を意識する。		
							復習	場面に適した			
	第9回	内容	【課題】三枚の絵	(発想力を身に	付ける)		予習	絵の中にある情報を読み取る。 自分でお題を作ってみる。			
							復習				
	第 10 回	内容	【課題】三題噺	(物語作りの訓練	₹)。		予習	三題噺について調べておく。 自分でお題を選んで作ってみる。			
							復習				
	第11回	内容	【制作】物語の組	1み立て方(プロ	!ット)。		予習	短いストーリ			
							復習	プロットを創る。			
	第 12 回	内容	【制作】ネーム、	下描き。			予習		ネームを用意する。		
							復習	下絵を進める。			
	第 13 回	内容	【制作】下描き、	作画。			予習	下絵を進める。			
							復習	ペン入れを進	-		
	第 14 回	内容	【制作】作画、仕	:上げ。			予習	ペン入れを進	-		
							復習	焦らず丁寧に			
	第 15 回	内容	講評会。				予習		合うように作品を仕上げる。		
		— == .		(me)		1 - /4-77	復習	自由に作品を			
		予習に	要する学習時間:	概ね 30 分	子を目安と	する。 復習(に要する写	学習時間:概ね	1 30 分を目安とする。		
課題へのフィードバック	課題につい	ハて講評	やアドバイスにより)、制作の向上を	き目指します	-。レポート提出	により、内	容の理解が出来	ているか確認します。		
成績評価	試験期間における定期試験:実施() する/(○) しない 成績評価の方法: 筆記試験(0%)、レポート・課題(35%)、作品・発表(35%)、実技(25%)、授業態度【 集中力、居眠り 】(5 %)										
教科書	なし										
参考文献	なし										
補足事項	講義を記録	录するた	めと、作画のための)筆記用具(ペン	/、インク等	節)を持参して下	さい。(ア	ナログ作業です、	用紙は学校が用意します。)		

科 目 名	ノンフ	ィクシ	/ョン入門	単位数	2	授業時間数	3 0		ひ だ あつこ			
ナンバ゛リンク゛コート゛		MAC	3222	授業形態	講義	実務経験		担当教員	樋田 敦子			
授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()					
授業の	ノンフィ	クション	作品とは、フィク	ウションではな\	*作品のことで	、小説などのフ	'ィクションと	は違います。				
内 容	目の前にる	あるリア	ルな素材をどの。	ように料理し優ね	1た一品できる	らのか。卒業生た	とちは、身近に	こある問題を題材	tにして、個人で、グループで作品			
	を仕上げる	ました。	取材、執筆を通し	して、自らの思考	5力、判断力、	表現力を向上さ	せることを目	指します。				
到達目標	1. 作	品を読	をみ、そこに書	 掛かれている	テーマを読	み取り、読魚	解力を深め	ている。				
	2. 執	筆で文	て章表現力を高	島め、取材で	コミュニケ	ーション能力	力を高めて	いる。				
	3. 1	人、あ	るいはグルー	ープで作品を作	仕上げるこ	とで、やり抜	抜く力を身	につけている	0.0			
学位授与方針	幼児教育	幼児教育学科()地域保育学科()文化表現学科(2,3)										
授業計画	第1回	内容	ガイダンス、カ	' ンフィクション	とは何か		予習	シラバスを読ん	·			
							復習	0.07,0.1.0.0	う一度理解する			
	第2回	内容	ノンフィクショ	ン作品を読んで	ぶみる、感想を	発表	予習	自分の好きな				
							復習	テーマへの考	祭 読んで、今起こっていることを理			
	第3回	内容	作品のテーマを	考える			予習	解	miot, file of the secret			
							復習	テーマを固め	5			
	第4回	内容	取材、執筆とは	は何か			予習	作品がどのよ	うにつくられているかを考える			
							復習	授業を振り返				
	第5回	内容	企画編集会議、	何を取り上げる	カュ		予習		テーマを考えてくる 			
							復習	テーマを深堀	· / -			
	第6回	内容	取材、執筆の計	画を立てる			予習		業を改めてみておく			
							復習		、次回までに完成させる			
	第7回	内容	取材ノートの完	E成			予習	これまでの授				
							復習 予習	取材ノートを	元成させる 			
	第8回	内容	リサーチ、取材	才の準備			復習	リサーチ、リ				
							予習	取材をどうす				
	第9回	内容	取材①、準備				復習	取材のまとめ				
							予習	取材をどうす	 るか			
	第 10 回	内容	取材②、準備				復習	取材でとりするが				
							予習	取材をどうするか				
	第 11 回	内容	取材③、準備				復習	取材のまとめ				
							予習	文字起こしをする				
	第 12 回	内容	文字起こし、執	快筆			復習	文字起こしの	継続			
	쓬 10 □	中办	2010年44 日本	11 共生。			予習	取材内容を振	り返る			
	第 13 回	内容	追加取材、見直	ュレ、刹事へ			復習	内容の再考察				
	第 14 回	内容	執筆				予習	執筆				
	NA TE E	13/17	ガルギ				復習	執筆				
	第 15 回	内容	作品発表会				予習	最終的な確認				
	NA 10 Ed	1.17	Пинлихд				復習	授業全体を振	り返る			
	÷	予習に	要する学習時間	:概ね 90	分を目安とす	ける。 復習に	要する学習	時間:概ね!	90 分を目安とする。			
課題へのフィ ードバック	課題が完成	成するま	で、粘り強く指導	算する。								
. N./4-3-2-4-	試験期間における定期試験:実施 () する/ (○) しない											
成績評価	成績評価の方法: 筆記試験 (%)、レポート・課題 (%)、作品・発表 (80%)、実技 (%)、授業態度【 積極的参加、出席】(20%)											
教科書	適宜プリント配布。前述にクラスルームでレジュメを送るのでプリントアウトして持参する。											
参考文献	『調べる技術書く技術』(野村進著)											
補足事項	取材など	で、外部	の人と接するため	かに、正しい敬語	吾や適切なマナ	ーーを身につけて	ご おくように。	ICTを駆使し	ていく。			

科目名		小説倉	創作	単位数	2	授業時間数	3 0		# 1. 5 P. a . 1.		
ナンハ゛リンク゛コート゛	-	MAC	3223	授業形態	演習	実務経験		担当教員	世藤 述人		
授業方式	対面		遠隔 •	その他()				
授業の					つの文章によっ	って成り立ってい	ハキオ ゆうじ	ア 自分が書きた			
									では、テーマに沿った短い作品を実		
内 容									になるための技術を磨きます。		
到達目標			現したいこと				2 11/10/10/1	(7)) (U) (U) (V)	t- a a responsible to a		
21 X			えことを通し くことを通し		,,	_	ろ				
			・ここと述じ 章への批評を					ている			
学位授与方針	幼児教育					文化表現学和)			
授業計画							予習	シラバスを確	認する		
	第1回	内容	ガイダンス、文	:章指導(テーマ	,「雨」)		復習	自作「雨」の	振り返り		
							予習	配布した作品の	 の精読		
	第2回	内容	作品講評および	「合評(テーマ	「雨」)		復習	自作「雨」についての講評の振り返り			
							予習	与えられたテ	ーマでの創作		
	第3回	内容	文章指導(テー	-マ「髪」)			復習	自作「髪」の	振り返り		
							予習	配布した作品の	の精読		
	第4回	内容	作品講評および	「合評(テーマ	「髪」)		復習	自作「髪」に	ついての講評の振り返り		
							予習	与えられたテ			
	第5回	内容	文章指導(テー	-マ「愛」)			復習	自作「愛」の	振り返り		
							予習	配布した作品の	の精読		
	第6回	内容	作品講評および	「合評(テーマ	愛」)		復習	自作「愛」に・	ついての講評の振り返り		
				5.0.3			予習	与えられたテ	ーマでの創作		
	第7回	内容	文章指導(テー	-マ「嘘」)			復習	自作「嘘」の	振り返り		
							予習	配布した作品の	の精読		
	第8回	内容	作品講評および	「合評(ケーマ)	「嘘」)		復習	自作「嘘」に	ついての講評の振り返り		
	## o 🗔	4.0		Feet BB . \			予習	与えられたテ	ーマでの創作		
	第9回	内容	文章指導(テー	-マ「時間」)			復習	自作「時間」(の振り返り		
	## 10 E	山帝	/ 	* A === (==	Fet-BB)		予習	配布した作品の	の精読		
	第 10 回	内容	作品講評ねより	「合評(テーマ	時间])		復習	自作「時間」	についての講評の振り返り		
	第 11 回	内容	現代の思想・批				予習	予告した事柄	について調べておく		
	另 11 凹	门谷	が1、7の心心・41	「計化」、フバ・CI			復習	配布した論文	の精読		
	第 12 回	内容	現代の思想・批	を証について?			予習	予告した事柄	について調べておく		
	377 EJ	L 1/4	2017075757	THT/C JV·C Z			復習	配布した論文	の精読		
	第 13 回	内容	現代の思想・批	評について3			予習	予告した事柄	について調べておく		
	у/ 10 🖂	1 174	201442100	1411C 31 C 0			復習	配布した論文	の精読		
	第 14 回	内容	文章指導(テー	-マ「罪」)			予習	与えられたテ	ーマでの創作		
	7,4 7		241784	21.37			復習	自作「罪」の	振り返り		
	第 15 回	内容	作品講評および	「合評(テーマ	「罪」)		予習	配布した作品	の精読		
							復習	自作「罪」に	ついての講評の振り返り		
	=	予習に引	要する学習時間	:概ね 90	分を目安とす	する。 復習に	要する学習	時間:概ね	90 分を目安とする。		
課題へのフィ ードバック	授業内でコ	コメント	する。必要な場合	合は個別の質問に	こも答える。						
_b/+=== !	試験期間に	こおける	定期試験:実施	() する/ (しない						
成績評価	成績評価の方法: 筆記試験 (%)、レポート・課題 (60%)、作品・発表 (30%)、実技 (%)、授業態度【積極参加】(10%)										
教科書	授業内で配布あるいは指示する。										
参考文献	授業内で適宜指示する。										
補足事項	講義内容は	よび各	回のテーマは受講		進行度合により	変更する場合が	 ある。				

科 目 名	コミュニ	ニケーシ	/ョンと心理	単位数	2	授業時間数	3 0	40 V/ 4/. E	いとう あきよし	
ナンハ゛リンク゛コート゛		PSY3	211	授業形態	講義	実務経験		担当教員	伊藤明芳	
授業方式	対面	•	遠隔 ・	その他()			
授業の	本講義で	ごは、	心理学の理論	や技法を用い	いて、個々	の人間関係や	社会の現	場(職場)で生	きる実践的なコミュニケー	
内 容	ション能	と 力の	基礎の育成を	図ることを目	目的とする。	傾聴やアサ	ーション	等の知見を学	び、ワークを通して受講生	
	の心の多	定定と	成長等にもア	プローチした	こいと考え、	ている。				
到達目標			しっかりと何		NA HOURS					
			-ケーションに - ヘーに × 要 4							
⇔□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□			会人に必要な					いる。		
学位授与方針	幼児教育学科 () 地域保育学科 () 文化表現学科 (1, 2, 4) 予習 シラバスを読む。									
授業計画	第1回	内容	イントロダクシ	ョン			予習 復習	授業の概要を		
							予習		生解する。 ションについて調べる。	
	第2回	内容	コミュニケーシ	ョン能力					ション能力について理解し整理す	
							復習	5.		
	第3回	内容	さまざまな心の)関係			予習	- 5477	いて自分なりに考える。	
							復習	- 5477	いて理解し整理する。 	
	第4回	内容	心理的ストレス	の低減方法			予習			
							復習		減方法について理解し整理する。 クに参加できるように心身を整え	
	第5回	内容	グループワーク	'①(聴き方)			予習	る。		
							復習	ワーク学んだことを整理する。 反省点を踏まえて積極的にワークに参加でき		
	第6回	内容	グループワーク	'②(聴き方)			予習	ように心身を整える。		
							復習	ワーク学んだ	ことを整理する。	
	第7回	内容	傾聴の意義と効	加用			予習	傾聴について	しらべる。	
							復習		ついて理解し整理する。	
	第8回	内容	非言語コミュニ	ケーション			予習	非言語につい		
							復習	,	ついて理解し整理する。	
	第9回	内容	応答技法				予習	応答技法につい		
							復習 予習		ついて理解し整理する。 	
	第10回	内容	受容と共感				復習	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	^{息味を調べる。} ついて理解し整理する。	
							予習	*	ついて全州し宝在する。 一 ついて予測する。	
	第11回	内容	事例(ケース)研	f究①			復習	学んだことを		
							予習		ニュッ。 ついて予測する。	
	第12回	内容	事例(ケース)研	f究②			復習	学んだことを		
			_				予習			
	第 13 回	内容	グループワーク	'③(非言語コミ	ュニケーション	/)	復習	ワーク学んだ	ことを整理する。	
	Mr	44	w., -0- ·	(の/ホニマー)	_ L- :	3	予習	ワークに参加	できるように心身を整える。	
	第 14 回	内容	クルーブワーク	'④(非言語コミ	ュニケーショ、	/)	復習	ワーク学んだ	ことを整理する。	
	第 15 回	内容	まとめと今後へ	. のア じバノコ			予習	これまで学ん	だことを振り返っておく。	
	舟 15 凹	四谷	まとめと气後へ	·0)			復習	学んだことを	今後に活かせるように心がける。	
		予習	に要する学習問	寺間: 概ね90	分を目安とて	トる。 復習に	要する学習	時間: 概ね90)分を目安とする。	
課題へのフィ ードバック	受講学生	ー に対し	て、ワーク参加	 叩状況、発表・	発言内容、	試験やレポー	トの成績のこ	フィードバック		
	試験期間に	ニおける	定期試験:実施	(O) する						
成績評価			筆記試験 (40%		課題(60%)					
教科書	特に指定し				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
参考文献	必要に応じ	で授業	時に紹介する。							
	講義とグル	ノープワ		こなう。実際の国	事例などをあい	ず、受講生にわか	いりやすい内容	容を心がけたい.	その他ディスカッション等では受	
注意事項	講義とグループワークを中心におこなう。実際の事例などをあげ、受講生にわかりやすい内容を心がけたい。その他ディスカッション等では受講生と教員の双方向でのやり取りも活発におこないたい。受講者には自ら学び考える意欲をもって授業に参加し発言する態度が求められる。									

科目名	E	塩床心	理学	単位数	2	授業時間数	3 0		いとう あきよし				
ナンハ゛リンク゛コート゛		PSY3	231	授業形態	講義	実務経験		担当教員	伊藤明芳				
授業方式	対面		遠隔 •	その他()		L				
授業の	臨床心理	学は応用	心理学の一つでは	ある。臨床心理学	学は心の悩みを	解決し、人間を	幸せにする学	問ともいわれて	いる。				
内 容	現代社会に	こはさま	ざまな心の問題な	が存在する。 私た	こちが、人の心	いを理解しようと	したり、心の)問題に向き合お	うとするとき、臨床心理学はそれ				
			トしてくれる。 安定と成長にも7				と現場で活き	る臨床心理学の	実践的能力の育成を図る。さらに、				
 到達目標			学の代表的な										
判 達 口 馀			帯の代表的な 識を活用して				うらわるす	りを身につけ	ている				
			載で旧用して 者のメンタル				~ 04007	123 (2)()	C V D .				
学位授与方針		幼児教育学科() 地域保育学科() 文化表現学科(2, 3)											
授業計画	初几秋日	子行(7 1	S. 以 内 于 竹 「	(/ 人们权死于1	予習	1	み、授業計画を把握する。 み、授業計画を把握する。				
12 未 川 凹	第1回	内容	1. イントロタ	ブクション			復習		(大) (大学に関すればする。 価方法について理解する。				
							予習		□ガ仏に 30・C 程解する。 ──── ついて調べる。				
	第2回	内容	2. 臨床心理学	ととは何か			復習		ついて理解し整理する。				
			2 防庄心理学	生の心の捉え方と	, 八理療法		予習		ついて調べる。				
	第3回	内容	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	- い心の捉えがる) [心の構造等]			復習		いの構造について理解する。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
			相作力机) [心V)稱坦守。	J		予習	防衛機制につい					
	第4回	内容	精神分析②	[防衛機制]									
							復習 - 予習		いて理解し整理する。 理療法について調べる。				
	第5回	内容	精神分析③	[精神分析的	心理療法]		復習		理療法について理解し整理する。				
							予習	行動主義の学習理論について調べる。					
	第6回	内容	行動主義①) [学習理論等]]								
							復習		いて理解し整理する。				
	第7回	内容	行動主義②	[行動療法]			予習	行動療法につい					
							復習 - 予習		いて理解し整理する。				
	第8回	内容	人間性心理	里学① [自己実	現等]		復習		について調べる。				
							予習	ロジャーズの	いて理解し整理する。				
	第9回	内容	人間性心理	里学② [ロジャ・	ース他]		復習		生				
							予習	来談者中心療					
	第 10 回	内容	人間性心理	里学③ [来談者・	中心療法]		復習		法について理解し整理する。				
							予習		ント等を調べる。				
	第11回	内容	4. 心理アセス	メント、心の問	周題の理解と対	応	復習		ント等について理解し整理する。				
							予習		て理解し整理する。				
	第12回	内容	5. 心と脳				復習		て理解し整理する。				
							予習	発達障害につい					
	第13回	内容	6. 発達障害、	心の病気			復習		・				
			7. 自分自身 <i>(</i>))メンタルヘルス	くを考える		予習		スについて調べる。				
	第 14 回	内容		≠の理論の活用	7 1,00		復習		康について理解し整理する。				
				· 114714			予習		学びと疑問点を整理する。				
	第 15 回	内容	まとめと今後~	ヘのアドバイス			復習		活用について考察をする。				
		L 予習	 に要する学習#	寺間:概ね 90・	分を目安とで	<u></u> する。 復習に) 分を目安とする。				
課題へのフィードバック	受講学生に		、発表・発言内容						, депус / v ₀				
	試験期間における定期試験:実施(○) する												
成績評価			筆記試験 (40%)		課題 (60%)								
教科書	特に指定		- HER 40/7 (10 /	-/2 : 24: 1									
参考文献			ついては、講義の	つ中で必要に応じ	じて適宜紹介す	る							
	講義を中心	心におこ	なう。実際の事例	列(ケース) などな	とあげ、受講生		内容を心がけ	たい。					
補足事項		講義を中心におこなう。実際の事例(ケース)などをあげ、受講生にわかりやすい内容を心がけたい。 受講者には自ら学び考える意欲をもって講義に参加する態度が求められる。											

科目名	カウン	/セリ	ング入門	単位数	2	授業時間数	3 0	±0 \/\ ±/. □	いとう あきよし	
ナンハ゛リンク゛コート゛		PSY3	232	授業形態	講義	実務経験		担当教員	伊藤明芳	
授業方式	対面	• }	遠隔 •	その他()			
授業の	将来、社	会生活	において、他者	針から多岐にわ	たる内容の	相談をされ、	それらに対	してできる限り)的確に応答しなければならな	
内 容	い機会が	想定さ	れる。本講義で	ごは、カウンセ	アリング、相	談の基礎的知	識の習得と	見場で活きる村	目談の実践的能力の基本の育成	
			、相談を受ける	•				考えている。 -		
到達目標		-	リングの意義、					2 . 2 . 2 . 2 . 2	_	
		-	リングの基本を!					,	- 0	
⇔は板 上十年			問題を理解する					うことかでき <i>,</i>	<u>්</u>	
学位授与方針 授業計画	幼児教育学科 () 地域保育学科 () 文化表現学科 (2,4) 予習 シラバスを読む。									
欠 来 計 画	第1回	内容	イントロダクシ	ョン			復習	授業の概要を		
							予習		生解する。 グについて調べる。	
	第2回	内容	カウンセリンク	どは何か			復習		グについて調べる。 グについて理解し整理する。	
							予習		について調べる。	
	第3回	内容	心と心の関係				復習		について理解し整理する。 について理解し整理する。	
							予習		できるように心身を整える。	
	第4回	内容	ワーク①(カウ)	ンセリングの態	度と方法)		復習	ワークで学ん		
							予習	傾聴について	 調べる。	
	第5回	内容	「傾聴」等の理	1解と活用			復習	傾聴について	理解し整理する。	
	## a 🗔		-t- (-17T dt @ () () t	74.7-41 In 34.44	o === /== \		予習	事例の展開に	ついて予測する。	
	第6回	内容	事例研究(1)(逸)	脱行動:相談者	への埋解)		復習	学んだことを!	整理し理解する。	
							予習	カウンセリン	グの理論について調べる。	
	第7回	内容	カウンセリンク	の理論			復習	学んだカウン 理する。	セリングの理論について理解し整	
	<i>tt</i>			8 - LN 0 (- 1462412		予習	- / - 0	グの方法について調べる。	
	第8回	内容	カウンセリンク	「の方法①(面接の	の構造)		復習	面接の構造に	ついて理解し整理する。	
	第9回	内容	カウンセリンガ	での方法②(アセン	フィント)		予習	アセスメント	について調べる。	
	弗 9 凹	內谷	ガリンセリング	の方法②(アモ)	^ <i>> > > > > > > > > ></i>		復習	アセスメント	について理解し整理する。	
	签 10 回	由宏	المارية المارية	8	+->+- >		予習	カウンセリングにおける対応方法について訓 る。		
	第 10 回	内容	ガワンセリンク	での方法③(対応)	万法)		復習		いて理解し整理する。	
	Mr. 4.4 🖂	40	本 周亚帝◎()	の形法 ルゼー	の (本件)		予習	事例の展開に	ついて予測する。	
	第11回	内容	事例研究②(心)	の発達:他者との	//連携/		復習	学んだことを	整理し理解する。	
	## 10 E	山皮					予習	カウンセリン	グにおける応答技法について調べ	
	第 12 回	内容	応答技法				復習		いて理解し整理する。	
	##C 10	4.5	n 10				予習	ワークに参加	できるように心身を整える。	
	第 13 回	内容	ワーク②				復習	ワークで学ん	だことについて理解し整理する。	
	第 14 回	内容	相談を受ける人	の心の健康			予習	相談を受ける。	人の心の健康について調べる。	
	95 14 凹	rt谷	11映で又ける人	、ソノロソノ呼尿			復習	学んだ人の心	の健康について理解し整理する。	
	第 15 回	内容	まとめと今後へ	- のアドバイス			予習	これまで学ん	だことを振り返っておく。	
	>1.0 ±0 ⊞						復習	学んだことを	今後に活かせるように心がける。	
		予習	に要する学習問	寺間:概ね90~	分を目安とて	ける。 復習に	要する学習	時間:概ね90	分を目安とする。	
課題へのフィ ードバック	受講学生に	対して	、発表・発言内容	ぶや試験やレポー	- トの成績のフ	'ィードバックを	おこなう。			
	試験期間に	おける	定期試験:実施	(○) する						
成績評価	成績評価の	方法:	筆記試験 (40%	6)、レポート・	課題(60%)					
教科書	特に指定し	ない								
参考文献	必要に応じ	じて授業	時に紹介する。							
W + 1 -	講義とグル	ノープワ	ークを中心におこ	こなう。実際の事	事例などをあり	ず、受講生にわか	ゝりやすい内容	浮を心がけたい。	その他ディスカッション等では受	
注意事項	講生と教員の双方向でのやり取りも活発におこないたい。受講者には自ら学び考える意欲をもって授業に参加し発言する態度が求められる。									

科 目 名	ア	サージ	ション	単位数	2	授業時間数	3 0		いとう あきよし			
ナンバーリンク、コート、		PSY3	221	授業形態	講義	実務経験		- 担当教員 -	伊藤明芳			
授業方式	対面	٠	遠隔 •	その他()					
授業の	アサーショ	ョンとは	「自分も他者も大	は切にする自己表	現」である。	私たちの社会生	活において、	他者との関係の質	質を高め、他者とのより豊かなコミ			
内 容	ュニケー	ションを	育む大切な考えた	5であり心の態度	ぎ である。本講	義ではアサーシ	ョンについて	の基礎的知識の	習得と実際の活用練習をおこない、			
	個々のより	り良いコ	ミュニケーション	能力の育成をは	はかりたい。							
到達目標	1. アサ	ーション	/の意義、方法等	に関する基本知	識を習得して	いる。						
	2. アサ	ーション	/の基本を理解し	、それを自己の	社会生活に活	かすことができ	る。					
			り通ったコミュニ 									
学位授与方針	幼児教育	幼児教育学科 () 地域保育学科 () 文化表現学科 (2,4)										
授業計画	第1回	内容	イントロダクシ	ョン			予習	シラバスを読む				
							復習	授業の概要を理				
	第2回	内容	アサーションと	は何か			予習		について調べる。			
							復習		について理解し整理する。			
	第3回	内容	心と心の関係				予習		の有様について調べる。			
		<u> </u>					復習		について理解し整理する。			
	第4回	内容	アサーションワ	<i>ワ</i> ーク①(コミュ:	ニケーション	を楽しむ)	予習		できるように心身を整える。			
							復習		だことについて理解し整理する。			
	第5回	内容	アサーションの)考え方			予習		の考え方について調べる。 の考え方について理解し整理す			
							復習	る。				
	第6回	内容	アサーションワ	· ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ティブな自己	表現)	予習	ワークに参加す	できるように心身を整える。			
							復習	ワークで学ん	だことについて理解し整理する。			
	第7回	内容	自己表現の種類	į			予習		類について調べる。 			
							復習		類について理解し整理する。 			
	第8回	内容	アサーションワ	リーク③(考え方)	ı		予習		できるように心身を整える。			
							復習		だことについて理解し整理する。			
	第9回	内容	アサーティブな	考え方と身につ	くこと		予習		な考え方について調べる。 な考え方と身につくことについて			
			·				復習	理解し整理する				
	第 10 回	内容	アサーションワ	'ーク④(伝え方)	ı		予習	ワークに参加っ	できるように心身を整える。			
			, ,	, O (Prive)*/			復習	ワークで学んで	だことについて理解し整理する。			
	第11回	内容	心に届くコミュ	ーケーション			予習		ュニケーションについて調べる。			
	35 II E	F14	心に囲くコンコ				復習	一 心に届くコミ: 理する。	ュニケーションについて理解し整			
	/#r 10 🖂	山皮	2018=2.1	*			予習	心のピラミッ	ドについて調べる。			
	第 12 回	内容	心のピラミット	<u> </u>			復習	心のピラミッ	ドについて理解し整理する。			
	第 13 回	内容	アサーションド	ワーク⑤(心のエン	ネルギーレム		予習	ワークに参加っ	できるように心身を整える。			
	377 LO III	r i 台	,, , , , , , ,	/ @ (~LV)_L/	11/4-1 5/17/	· / /L X\/	復習	ワークで学んで	だことについて理解し整理する。			
	第 14 回	内容	自己の心の窓を	一考える			予習	心の窓につい	て調べる。			
	N/ 11 [2]	1.1/17	□ □ ^>.□. V> M. &	. 1/20			復習	自己の心の窓り	こついて理解し整理する。			
	第 15 回	内容	まとめと今後へ	へのア ドバイス			予習	これまで学ん	だことを振り返っておく。			
	>10 ±0 EI		3.00 FB	2 × 1 × 11 × 1			復習	学んだことを	今後に活かせるように心がける。			
		予習	に要する学習問	寺間:概ね90	分を目安とて	する。 復習に	要する学習	時間:概ね90	分を目安とする。			
課題へのフィ ードバック	受講学生に	こ対して	、発表・発言内容	アや試験やレポー	- トの成績のこ	フィードバックを	rおこなう。					
h /	試験期間における定期試験:実施(○)する											
成績評価			筆記試験 (40%		課題(60%)							
教科書	特に指定	しない。	·									
参考文献			時に紹介する。									
	グループ!	ワークを	軸におこなう。 🗟	受講生に楽しくオ	つかりやすいP	 内容を心がけたレ	・。 ワーク等 ⁻	では受講生同士、	受講生と教員と双方向でのやり取			
注意事項									る態度が求められる。			

# 日 名 野外3233 接来形態 2 接触形象 3 0 四角数 加角数 加角数 無数 2 上海 2					<u> </u>						
NY	科 目 名		認知心	理学	単位数	2	授業時間数	3 0	- 担当数員		
 数 第 の	ナンハ゛リンク゛コート゛		PSY3	233	授業形態	講義	実務経験		111100	加賀谷 崇文	
内 書 に事意した理解をしていてこととする。 引達日析 1. 認知心理学の基本的知識が分についている。 2. 心理学の実験を行うことができる。 3. 得られた知識を、日常生活の中で密端することができる。 労使性を対対 別規管学科() 実施表等学科(2.3) 放加の理学の基本の研究と関係できる。 予定 におきでかんた心理やの研究を使用しておく の定 は表がおの形質 か2回 が存 型地が使みを見受 予定 におきでかんだら歴やの研究を使用しておく の定 は表がおの形質 第3回 が存 関生との理学 予定 はまとがが理では の定 は表がおの事質 第4回 が存 高次の対理とせる 資金 数を持ちの担望 第5回 が存 高次の対理としま 予定 はまとがが呼ばらい様ではなく の定 対策があい事性 第6回 が存 高級との理学 子型 数を上がから地で 第7回 が存 活動と心理学 でき 数を持ちの担望 第7回 が存 活動を上の理学 でき 数を持ちの担望 第7回 が存 の定 との理学 でき との理学のが存の担望 第7回 が存 の定 との理学 でき 数を対すのの定 第7回 が存 の定 との理学 でき とのでがらの理学 第7回 を見としがの必要としたが必要としたがのでとなるとのでで、実施をとしているくのでき ながらのので 第1回 が存 実験に実験の実施 実験に変更をとしているくのでをしますがあるとといるといまないまをしますとなるとのでは、実施をとしていまながあるとしていまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまない	授業方式	対面	•	遠隔 •	その他()			
1	授業の	認知心理學	学におけ	る基本的な知識を	を学ぶとともに、	心理学の実際	倹を用いた研究法	生を実践する 。	また、日常生活	の中での我々の認知を考え、生活	
2. 心理学の実験を行うことができる。	内 容	に根差した	た理解を	していくこととっ	ける。						
2. 心理学の実験を行うことができる。	到 達 目 標	1. 認	知心理		 n識が身につ	いている。					
学校的方針 幼児教育学科() 地域保育学科() 文化表現学科(2、3) 技 変 計画 第1回 内容 内容 原知の選挙の歴史 子習 によって示かが必要学の内容を選進しておく 後妻 対象の原管 第2回 内容 現空 人機等がの必要 子習 の選挙が必要となる 企業が必要となる 第3回 内容 現金との選挙 子習 が変としばか速べておく 健康対象の設置 対象との必要 第5回 内容 内容 対象との選挙 子習 対象とは対か速べておく 健康対象の設置 大学 対象との必要 第5回 内容 対象との選挙 子習 対象とは対か速べておく 健康対象の設置 大学 対象対象の設置 第6回 内容 記憶との選挙 子習 対象とは対か速べておく 健康 投棄が変の設置 大学 対象対象の必要 第7回 内容 国話との選挙 子習 対象とは対か速べておく 健康 投棄が変の設置 大学 対象が変の変更 第8回 内容 国等との選挙 子習 国際とは対か速べておく 健康 投棄が変の適置 大学 対象の必要 第9回 内容 日本とと選挙 で 対象のの定 子習 別象とは対かるでき 第1回 内容 大変とと選挙 予算 別象とは対かるでき 大学 対象とは対かるでき 第1回 内容 実験3チェクの分析 で 対象のの定 子習 別象とは対かるでき 第1回 内容 実験3チェクの分析 で 対象とは対かるでき で 対象となってきを関係しておく 第2回 内容 実験3年となる で 対象に対して表えを表を表を表を表を表を表を表を表すする で デークの入力 第3回 内容 実験3年となるを表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表											
接名計画		3. 得	られた	上知識を、日常	常生活の中で	意識するこ	とができる。				
# 10 円容 製売の理学とは	学位授与方針	幼児教育	学科 (() 均	也域保育学科	()文化表現学和	科 (2、	3)		
接触性の心理 おおれのの理な 接触性の心理 第3目 内容 一般では、	授業計画	*** - F	上点	371 (X 2711 N/L) x				予習	これまで学んだ心理学の内容を整理しておく		
第3日 内容 終知に再学の原生		第1回	内容	認知心埋字とは	Ĭ			復習	授業内容の復習		
# 3回 内容		##			· . I.			予習	心理学の歴史を整理しておく		
第3日 内容 加度と心理学 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一		第2回	内容	認知心理学の歴	*史			復習	授業内容の復	Pi i	
接触 接触 接触 接触 接触 接触 接触 接触		Anton		/ 34) > »:				予習	知覚とは何か詞	調べておく	
新名回 内容 高次の知恵と比意 夜宮 投業内容の夜宮 子宮 兼象とも超子 夜宮 投業内容の夜宮 子宮 兼象とは何か調べておく 夜宮 投業内容の夜宮 子宮 記憶とは何か調べておく 夜宮 投業内容の夜宮 子宮 記憶とは何か調べておく 夜宮 投業内容の夜宮 子宮 記憶とは何か調べておく 夜宮 投業内容の夜宮 子宮 記憶とは何か調べておく 夜宮 投業内容の夜宮 子宮 四節解決とも何を考 子宮 四節解決とも何が調べておく 夜宮 投業内容の夜宮 子宮 見考とはがが調べておく 夜宮 投業内容の夜宮 子宮 見考とはがが調べておく 夜宮 投業内容の夜宮 子宮 見考とはがが調べておく 夜宮 投業内容の夜宮 子宮 天婆とよがが調べておく 夜宮 投業内容の夜宮 子宮 天婆とはがが調べておく 夜宮 投業内容の夜宮 子宮 天婆とはがが調べておく 夜宮 投業内容の夜宮 子宮 天教となめる 子宮 大家変を行う 子宮 大家変を表を言う 夜宮 大変を行う 大変を行う 大家ののの方とできまままままままままままままままままままままままままままままままままままま		第3回	内容	知覚と心理学				復習	授業内容の復	PA STATE OF THE ST	
検索 検索 検索 技術 技術 技術 技術 技術 技術 技術 技								予習	注意とは何か詞	調べておく	
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##		第4回	内容	高次の知覚と注	注意			復習	授業内容の復	¥3	
検習 技変物容の検習 技変物容の検習 子音 記憶とは用の調べておく 検索内容の検別 技案内容の検別 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大								予習	表象とは何か詞	調べておく	
# 68回 内容 記憶と心理学 (後望 授業内容の夜習 一方習 言語とは何か調べておく (後望 授業内容の夜習 万智 問題解決とも理学 (後望 授業内容の夜習 万智 問題解決とは何か調べておく (復習 授業内容の夜習 万智 提集内容の夜習 万吉 提集内容の夜習 万吉 其験にはか調べておく 後習 授業内容の夜習 万智 大寒験内容を考えておく 後習 提集内容の夜習 万智 大寒酸内容を考えておく 後習 足りない実験を行う 万智 天寒酸・一方 天寒から 後書 全体の夜 一方 天寒から 後書 全体の夜 一下バック 大寒期間における定期試験:実施 () する / (()) しない 大寒間 (4.5 %)、作品・発表 (4.5 %)、実技 (一%)、授業態度 [主体性] (10%) 本考文献 『本名』(著者名、出版社名) 『本名』(著者名、出版社名)		第5回	内容	表象と心理学				復習	授業内容の復	Pi i	
# 第7回 内容 言語と心理学								予習	記憶とは何か調べておく		
第7日 内容 計画と心理学 後案内容の復習 子習 問題解決とは何か調べておく 復習 投案内容の復習 子習 見考と心理学 日題解決とは何か調べておく 復習 投案内容の復習 日本の復習 投業内容の復習 投業内容の復習 投業内容の復習 投業内容の復習 投業内容の復習 投業内容の復習 投業内容の復習 投票内容の復習 投票内容の復習 投票内容の復習 投票内容の復習 投票内容の復習 投票内容の復習 投票内容の復習 投票内容の復習 投票内容の復習 投票の定の復習 投票の定の復習 投票をおまたまたまたまたまたまた。 在書 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大		第6回	内容	記憶と心理学				復習	授業内容の復	III E	
第8回 内容 同題解決と心理学 子習 同題解決とは何か調べておく 夜習 投表内容の夜習 子習 同題解決とは何か調べておく 夜習 投表内容の夜習 子習 規数内容の夜習 投表内容の夜習 投表内容の夜習 投表内容の夜習 投表内容の夜習 投表内容の夜習 投表内容の夜習 投表内容の夜習 子習 投表内容の夜習 子習 投表内容の夜習 子習 大寒とは何か調べておく 夜習 投表内容の夜習 子習 大寒とは何か調べておく 夜習 投表内容の夜習 子習 大寒に必要なことを準備しておく 次第7回 内容 実験12回 内容 実験2 実験の実施 子習 大寒を心を受なことを準備しておく 子習 大寒を心を受なことを準備しておく 子習 大寒を心を受なことを準備しておく 子習 大寒を心を見ない実験を行う 子習 アークを分析する 子習 アークを分析する 子習 大寒を作う 子子の入力 夜習 データを分析する 子習 発表変料の作成 子習 発表変解の作成 子習 発表変解 企体の復習 子習 大寒がに 大寒を強 企体の復習 子習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 「本名」である。 大寒のでは 大寒のがは 大寒のでは 大寒の								予習	言語とは何か詞	調べておく	
第8回 内容 同胞解決と心理学 復習 授業内容の復習 接着と心理学 で		第7回	内容	言語と心理学				復習	授業内容の復	W E	
# 第9回 内容 思考と心理学								予習	問題解決とは何		
第9目 内容 思考と心理学 第10回 内容 心理学と実験 子習 実験とは何か調べておく 第11回 内容 実験1実験内容を考える 予習 やりたい実験内容を考えておく 第12回 内容 実験2実験の実施 予習 実験評価 第13回 内容 実験3データの分析 復習 足りない実験を行う 第14回 内容 実験3データの分析 復習 データの入力 第15回 内容 実験4実験結果をまとめる 査習 要表資料の作成 第15回 内容 実験5発表 査別 全体の復習 予習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 復習に要する学習時間:紙ね90分を目安とする。 課題へのフィードバック 投業内で指導を行う 成績評価 診験期間における定期試験:実施() する/(()) しない成績評価の方法: 筆記試験() %)、レボート・課題(45%)、作品・発表(45%)、実技() %)、接業施度[主体性](10%) 教科書 『書名』(著者名、出版社名)		第8回	内容	問題解決と心理	里学			復習	授業内容の復	Щ Н	
### ### ### ### ### #### #### ####								予習	思考とは何か詞	 調べておく	
第10回 内容 心理学と実験 復習 授業内容の復習 第11回 内容 実験1 実験7客を考える でりたい実験内容を考えておく 復習 実験に必要なことを準備しておく で習 足りない実験を行う 第12回 内容 実験3データの分析 世別ない実験を行う 第13回 内容 実験3データの分析 世別ない実験を行う 第14回 内容 実験4実験結果をまとめる 世別ない実験を考察する 第15回 内容 実験4実験結果をまとめる 世別ない実験を考察する 第15回 内容 実験5発表 予習 実験結果を考察する 第15回 内容 実験5発表 予習 発表準備 後習 全体の復習 予習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 課題へのフィードバック 大響に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 成績評価の方法: 筆記試験() から、レボート・課題(45%)、作品・発表(45%)、実技() から、授業態度【主体性】(10%) 教科書 「書名」(著者名、出版社名)		第9回	内容	思考と心理学				復習	授業内容の復	Щ Н	
# 11回 内容 実験1 実験内容を考える								予習	実験とは何か詞	調べておく	
# 11回 内容 実験1実験内容を考える 復習 実験に必要なことを準備しておく		第10回	内容	心理学と実験				復習	授業内容の復		
### 12回 内容 実験2実験の実施								予習	やりたい実験に	 内容を考えておく	
# 12回 内容 実験2実験の実施 復習 足りない実験を行う		第11回	内容	実験1実験内容	Fを考える			復習	実験に必要な	 ことを準備しておく	
# 13回 内容 実験3データの分析								予習	実験準備		
第13回 内容 実験3データの分析 復習 データを分析する 第14回 内容 実験4実験結果をまとめる 復習 発表資料の作成 第15回 内容 実験5発表 予習 発表準備 後習 全体の復習 予習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 成績評価 試験期間における定期試験:実施() する/(○)しない成績評価の方法: 筆記試験() %)、レポート・課題(45%)、作品・発表(45%)、実技() %)、授業態度【主体性】(10%) 教科書 『書名』(著者名、出版社名)		第 12 回	内容	実験2実験の第	毛施			復習	足りない実験	 を行う	
複習 データを分析する								予習	データの入力		
第14回 内容 実験4実験結果をまとめる 復習 発表資料の作成 第15回 内容 実験5発表		第 13 回	内容	実験3データの	分析			復習	データを分析-		
複習 発表資料の作成 子習 発表準備 復習 全体の復習 子習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。			<u> </u>					予習	実験結果を考	察する	
# 第 15 回 内容 実験 5 発表 復習 全体の復習		第 14 回	内容	実験4実験結果	P. をまとめる			復習	発表資料の作品	成	
複習 全体の復習 子習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。								予習	発表準備		
課題へのフィ ードバック 授業内で指導を行う		第 15 回	内容	実験5発表				復習	全体の復習		
ードバック 授業内で指導を行う 成績評価 試験期間における定期試験:実施() する/(○) しない 成績評価の方法: 筆記試験(%)、レポート・課題(45%)、作品・発表(45%)、実技(%)、授業態度【主体性】(10%) 教科書 『書名』(著者名、出版社名) 参考文献 『書名』(著者名、出版社名)			. 予習	に要する学習	寺間:概ね 90	分を目安と	する。 復習 に			分を目安とする。	
成績評価 成績評価の方法: 筆記試験 (%)、レポート・課題 (45%)、作品・発表 (45%)、実技 (%)、授業態度【主体性】(10%) 教科書 『書名』(著者名、出版社名) 『書名』(著者名、出版社名)		授業内で打	指導を行	· 5							
成績評価の方法: 筆記試験 (%)、レポート・課題 (45%)、作品・発表 (45%)、実技 (%)、授業態度【主体性】(10%)		試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (○) しない					
教科書 参考文献 『書名』(著者名、出版社名)	成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験(%)、レポート	課題(45	%)、作品・発表	£ (45%),	実技 (%)、	授業態度【主体性】(10%)	
参考文献	教科書	『書名』(著者名、出版社名)									
補足事項 「実験」はアクティブラーニング、グループワークを中心とする。	参考文献	『書名』(著者名、出版社名)									
i	補足事項	「実験」	はアクテ	ィブラーニング、	グループワーク	ケを中心とする	5.				

【文化表現学科】

「実務経験のある教員等による授業科目」一覧

(シラバスリンク:新カリキュラム)

https://www.akikusa.ac.jp/akitan/pdf/bunka_resume/bh_syllabus_2025.pdf

	科目名	単位数	授業形態	担当教員	シラバスページ
1	情報と社会	2	講義	樋田敦子	3
2	コミュニケーション論	2	講義	樋田敦子	6
3	観光学総論	2	講義	神崎公一	40
4	観光地理学	2	講義	神崎公一	41
5	イベント・プランニング	2	講義	神崎公一	59
6	医療事務総論	1	講義	髙橋五郎	78
7	医療管理学概論	2	講義	髙橋五郎	79
8	医療秘書実務	2	講義	髙橋五郎	80
	計	15			

注)「実務経験のある教員等による授業科目」とは、担当する授業科目に関連した実務経験を有している者が、その実務経験を十分に授業に活かしつつ、実践的教育を行っている授業科目を指す。実務経験があっても、担当する授業科目の教育内容と関わりがなく、授業に実務経験を活かしているとは言えない場合は対象とはならないことに注意すること。また、必ずしも実務経験のある教員が直接の担当でなくとも、例えば、オムニバス形式で多様な企業等から講師を招いて指導を行う場合や、学外でのインターンシップや実習等を授業の中心に位置付けているなど、主として実践的教育から構成される授業科目もこれに含む。必修科目、選択科目又は自由科目の別を問わない。